

山形県子どもの生活実態調査

調査結果報告書

平成31年3月

山形県子育て推進部子ども家庭課

目 次

I	調査の概要	
1	調査の目的	2
2	調査期間	2
3	調査方法	2
4	調査対象	2
5	回収率	2
6	調査内容	2
7	注意事項	3
II	回答状況・集計区分	4
1	回答状況	4
2	地域	4
3	所得区分	5
4	貧困率	5
III	保護者調査の結果	6
1	世帯の状況について	6
2	保護者の就労状況等について	8
3	世帯の経済状況等について	30
4	お子さんとの関わりについて	42
5	公的支援制度の利用状況等について	54
IV	子ども調査の結果	84
1	家庭での生活について	84
2	勉強について	93
3	学校以外の生活について	99
4	身の周りの環境について	105
5	考えていること・感じていることについて	109
V	資料	127
1	調査票（保護者用）	127
2	調査票（子ども用）	143
3	集計表（保護者用）	152
4	集計表（子ども用）	212

I 調査の概要

1. 調査の目的

山形県では、子どもたちが家庭の事情や経済的な問題により将来の可能性が閉ざされることのないよう、子育て世代の親及び子どもの生活実態や支援ニーズ等を把握し、子どもの貧困対策に関する効果的な施策展開を図るための基礎資料を得ることを目的に「山形県子どもの生活実態調査」を実施した。

2. 調査期間

平成30年8月9日～9月3日

3. 調査対象

平成30年4月1日時点で、次のいずれかに該当する世帯の子どもとその保護者(※)

- ア 満5歳（年長児相当）の子どものいる世帯
- イ 満10歳（小学5年生）の子どものいる世帯
- ウ 満13歳（中学2年生）の子どものいる世帯
- エ 満16歳（高校2年生相当）の子どものいる世帯

(※)アについては保護者のみが調査対象

4. 調査方法

上記ア～エそれぞれに5分の1程度を住民基本台帳から無作為に抽出し、郵送により調査票を配布・回収

調査対象	抽出数	調査票発送数	
		保護者	子ども
ア 満5歳（年長児相当）の子どものいる世帯	1,672世帯	1,672部	—
イ 満10歳（小学5年生）の子どものいる世帯	1,859世帯	1,859部	1,859部
ウ 満13歳（中学2年生）の子どものいる世帯	1,932世帯	1,932部	1,932部
エ 満16歳（高校2年生相当）の子どものいる世帯	2,128世帯	2,128部	2,128部
合計	7,591世帯	7,591部	5,919部

5. 調査内容

【保護者】

- ・世帯の状況について
- ・保護者の就労状況等について
- ・世帯の経済状況等について
- ・お子さんとの関わりについて
- ・公的支援制度の利用状況等について

【子ども】

- ・家庭での生活について
- ・勉強について
- ・学校以外の生活について
- ・身の周りの環境について
- ・考えていること、感じていることについて

※詳細については、資料編の調査票を参照。なお、調査票は保護者用と子ども用を別に作成し、対象学年による設問の違いは設けていない。

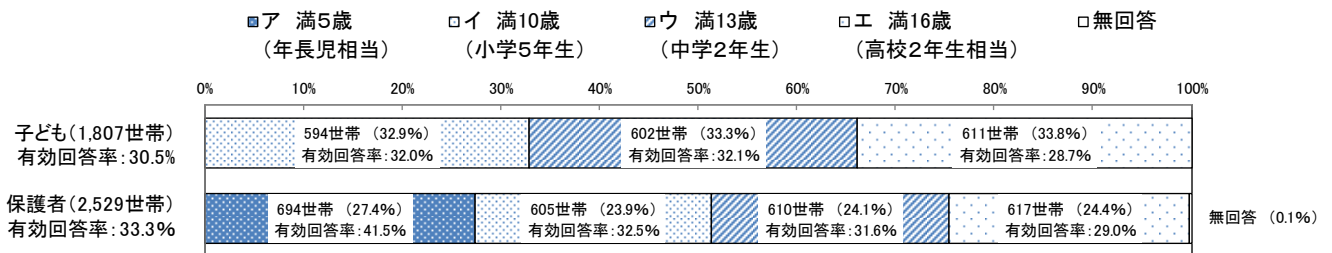
6. 注意事項

- 各設問は無回答を含めて集計している。
- 図表中の構成比率は、小数点第2位以下を四捨五入している。
- 図表中の「N」(Number of samples の略) は、設問に対する回答者の総数を示しており、回答者の構成比(%)を算出するための基数である。
- 回答が2つ以上ありうる(複数回答)場合、合計が100%を超えることがある。
- クロス集計表の「全体」の数値については、無回答を含むため、各カテゴリーの回答件数の合計が全体の合計とは一致しないことがある。

Ⅱ 回答状況・集計区分

1. 回答状況

保護者からは2,529件、子どもからは1,807件の回答があった。回答者は、保護者では5歳（年長児相当）の保護者が比較的多く有効回答率は41.5%を占め、続いて10歳（小学5年生）の保護者が32.5%、13歳（中学2年生）の保護者が31.6%と続いた。子どもでは16歳（高校2年生等）の有効回答率は28.7%と3割を下回り、比較的少なかった。

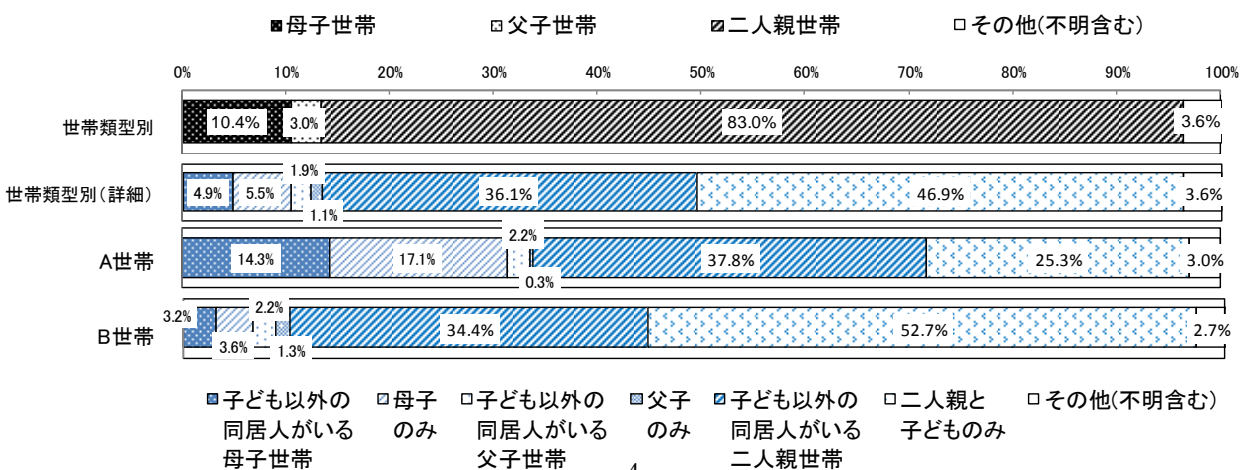


2. 世帯の状況

回答のあった世帯のうち、ひとり親世帯は13.4%、そのうち母子のみ又は父子のみの世帯は6.6%であった。また、二世帯世帯は53.4%、三世帯世帯は43.0%であり、平均の世帯人員は4.8人、平均の一世帯当たりの子どもの数は2.0人であった。

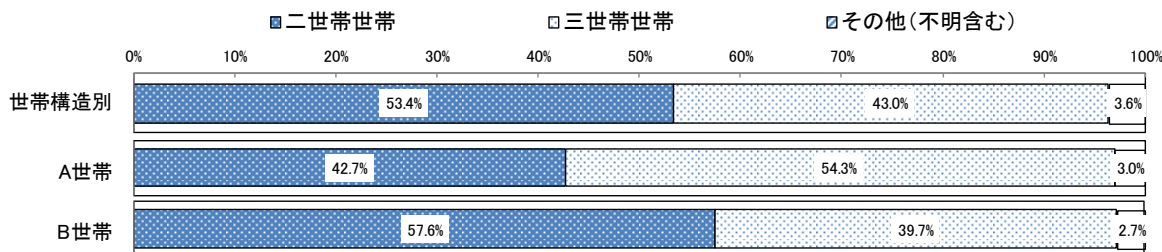
【世帯類型別】

世帯	世帯数	母子世帯		父子世帯		二人親世帯		その他(不明含む)
		子ども以外の同居人がいる母子世帯	母子のみ	子ども以外の同居人がいる父子世帯	父子のみ	子ども以外の同居人がいる二人親世帯	二人親と子どものみ	
全世帯	2,529 (100.0%)	264 (10.4%)	139 (5.5%)	76 (3.0%)	27 (1.1%)	2,099 (83.0%)	1,185 (46.9%)	90 (3.6%)
A世帯	363 (100.0%)	114 (31.4%)	62 (17.1%)	9 (2.5%)	1 (0.3%)	229 (63.1%)	92 (25.3%)	11 (3.0%)
B世帯	1940 (100.0%)	131 (6.8%)	70 (3.6%)	67 (3.5%)	26 (1.3%)	1690 (87.1%)	1022 (52.7%)	52 (2.7%)



【世帯構造別】

世帯	世帯数	二世帯世帯	三世帯世帯	その他(不明含む)
全世帯	2,529 (100.0%)	1,351 (53.4%)	1,088 (43.0%)	90 (3.6%)
A世帯	363 (100.0%)	155 (42.7%)	197 (54.3%)	11 (3.0%)
B世帯	1940 (100.0%)	1118 (57.6%)	770 (39.7%)	52 (2.7%)



3. 集計区分

平成 28 年国民生活基礎調査に基づき、世帯の所得に応じて次のとおり設定し、集計を行った。

A世帯	等価可処分所得が 122 万円未満の世帯
B世帯	等価可処分所得が 122 万円以上の世帯

※等価可処分所得…世帯の可処分所得（所得税、住民税、社会保険料及び固定資産税を差し引いた後のいわゆる手取り収入）を世帯員数の平方根（ $\sqrt{\quad}$ ）で割った所得

※厚生労働省の「平成 28 年国民生活基礎調査（平成 27 年の所得）」において算出された等価可処分所得の中央値（244 万円）の半分の額（122 万円）が「貧困線」とされ、貧困線に満たない世帯員の割合が「貧困率」とされている

※本調査では、世帯の所得について、回答者の負担感や回収率への影響を考慮し、50 万～100 万円といった数値の幅を持たせた選択肢で把握することとしたため、選択肢の上限値と下限値の平均値を世帯の所得とみなして算出している

（例）世帯の所得が「500～550 万円」、世帯人員が「5 人」と回答した場合

世帯の所得： $(500 \text{ 万円} + 550 \text{ 万円}) \div 2 = 525 \text{ 万円}$

等価可処分所得： $525 \text{ 万円} \div \sqrt{5} = 234.8 \text{ 万円}$

【等価可処分所得 122 万円（貧困線）未満の世帯所得の目安】

- ・ 2人世帯：172 万円以下（ $1,720,000 \text{ 円} \div \sqrt{2} = 1,216,224 \text{ 円}$ ）
- ・ 3人世帯：211 万円以下（ $2,110,000 \text{ 円} \div \sqrt{3} = 1,218,209 \text{ 円}$ ）
- ・ 4人世帯：243 万円以下（ $2,430,000 \text{ 円} \div \sqrt{4} = 1,215,000 \text{ 円}$ ）
- ・ 5人世帯：272 万円以下（ $2,720,000 \text{ 円} \div \sqrt{5} = 1,216,421 \text{ 円}$ ）

4. 貧困率

全国（平成 28 年国民生活基礎調査）と比較して、相対的貧困率は 0.5 ポイント高く、子どもの貧困率は 2.1 ポイント高い結果となった。

	山形県（今回調査）	全国（平成 28 年国民生活基礎調査）
相対的貧困率	16.2%	15.7%
子どもの貧困率	16.0%	13.9%

※相対的貧困率：世帯の等価可処分所得が貧困線に満たない世帯の世帯員の割合

※子どもの貧困率：17 歳以下の子ども全体に占める、貧困線に満たない世帯の 17 歳以下の子どもの割合（今回調査では、回答のあった世帯の子ども（調査対象学年の子ども以外に 17 歳以下の子どもがいる場合は、その子どもも含む）全体に占める、貧困線に満たない世帯の子どもの割合）

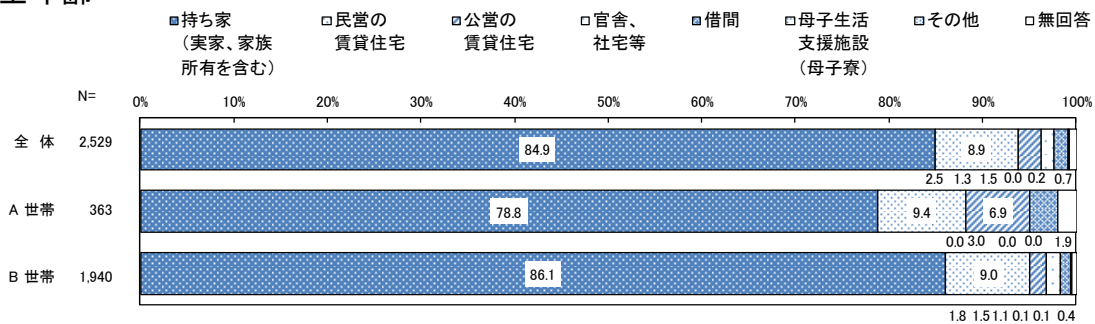
Ⅲ 保護者調査の結果

1 世帯の状況について

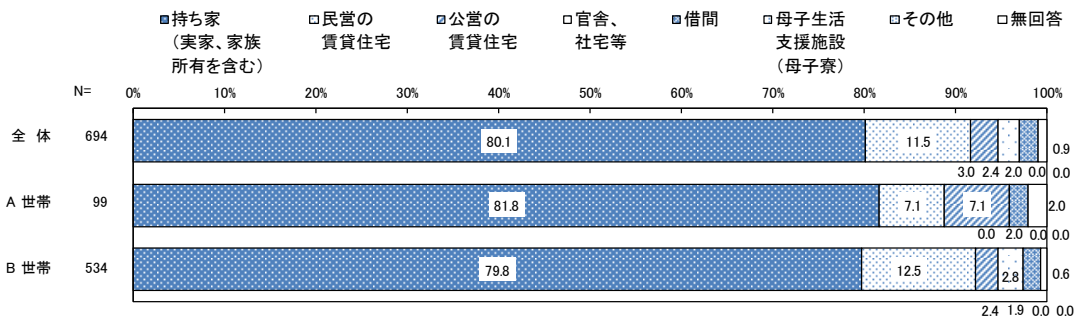
問5 現在お住まいの住居は、次のどれにあたりますか。ひとつを選択してください。
 ※問1～4は回答状況・集計区分にて集計している。

- 全体では、「持ち家（実家、家族所有を含む）」が84.9%と最も高く、次いで「民営の賃貸住宅」が8.9%、「公営の賃貸住宅」が2.5%となっている。
- A世帯では、「持ち家（実家、家族所有を含む）」が78.8%と最も高く、次いで「民営の賃貸住宅」が9.4%、「公営の賃貸住宅」が6.9%となっている。B世帯では、「持ち家（実家、家族所有を含む）」が86.1%と最も高く、次いで「民営の賃貸住宅」が9.0%、「公営の賃貸住宅」が1.8%となっている。
- 学年別にみると、満10歳（小学5年生）では、A世帯で「持ち家（実家、家族所有を含む）」が70.9%と比較的低い結果を示した。

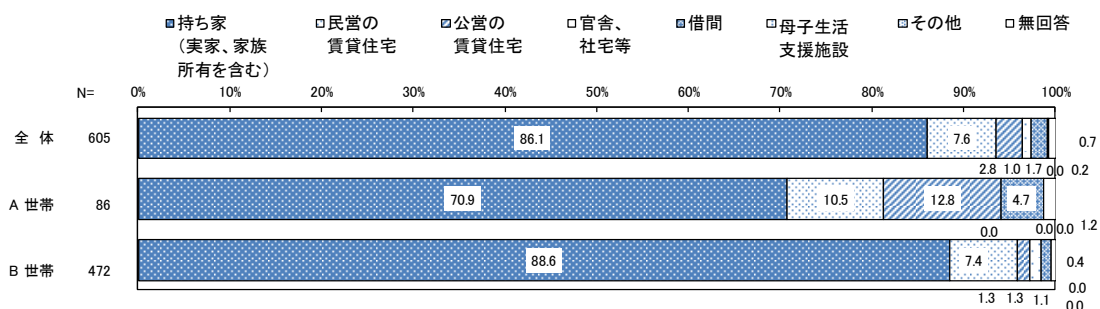
① 全年齢



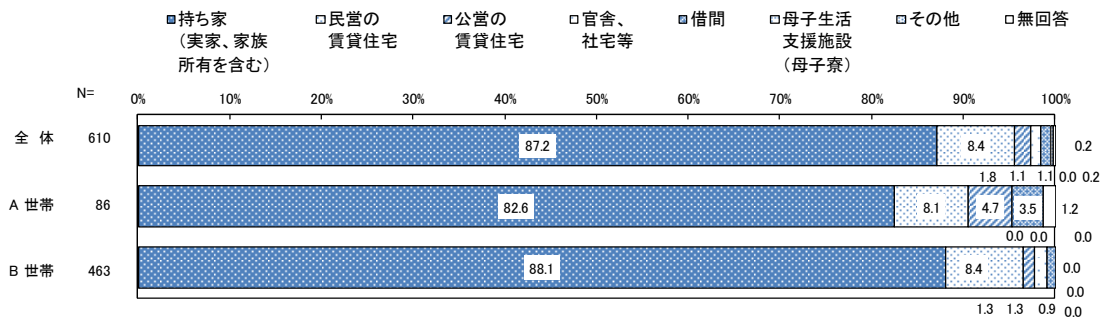
② 満5歳（年長児相当）



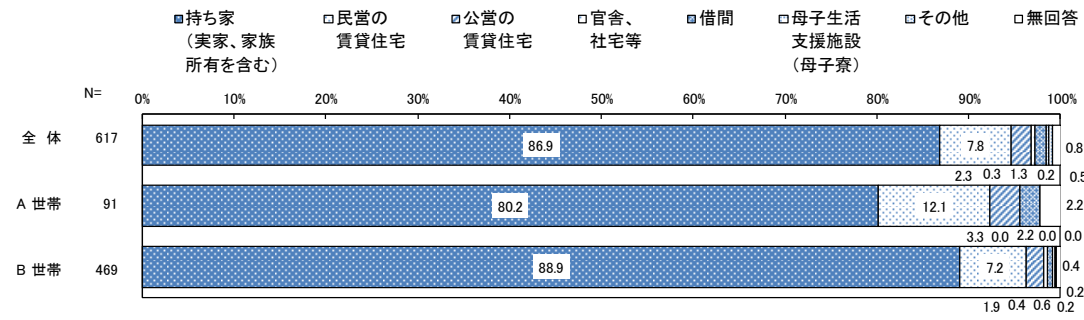
③ 満10歳（小学5年生）



④満13歳（中学2年生）



⑤満16歳（高校2年生相当）



2 保護者の就労状況等について

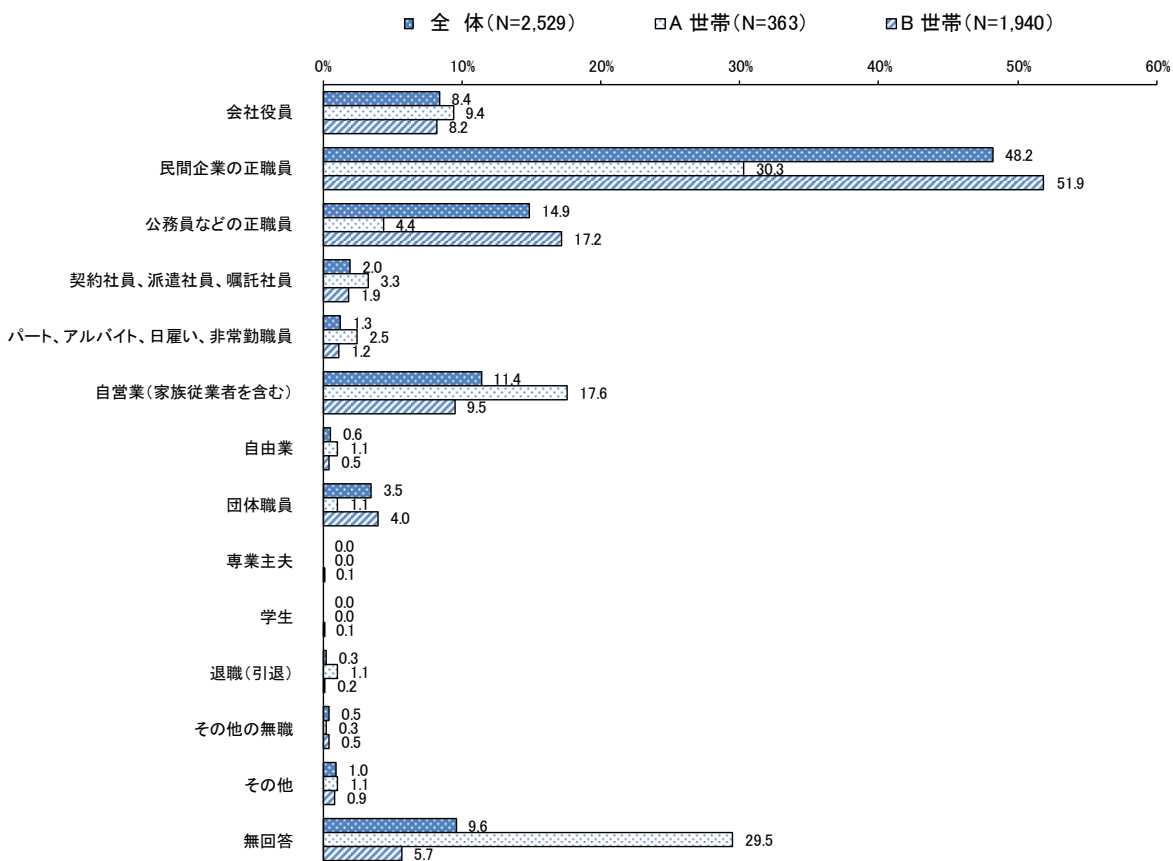
問6 保護者の方の就労状況等について伺います。

(お父さんがいない場合は(2)に進んでください。)

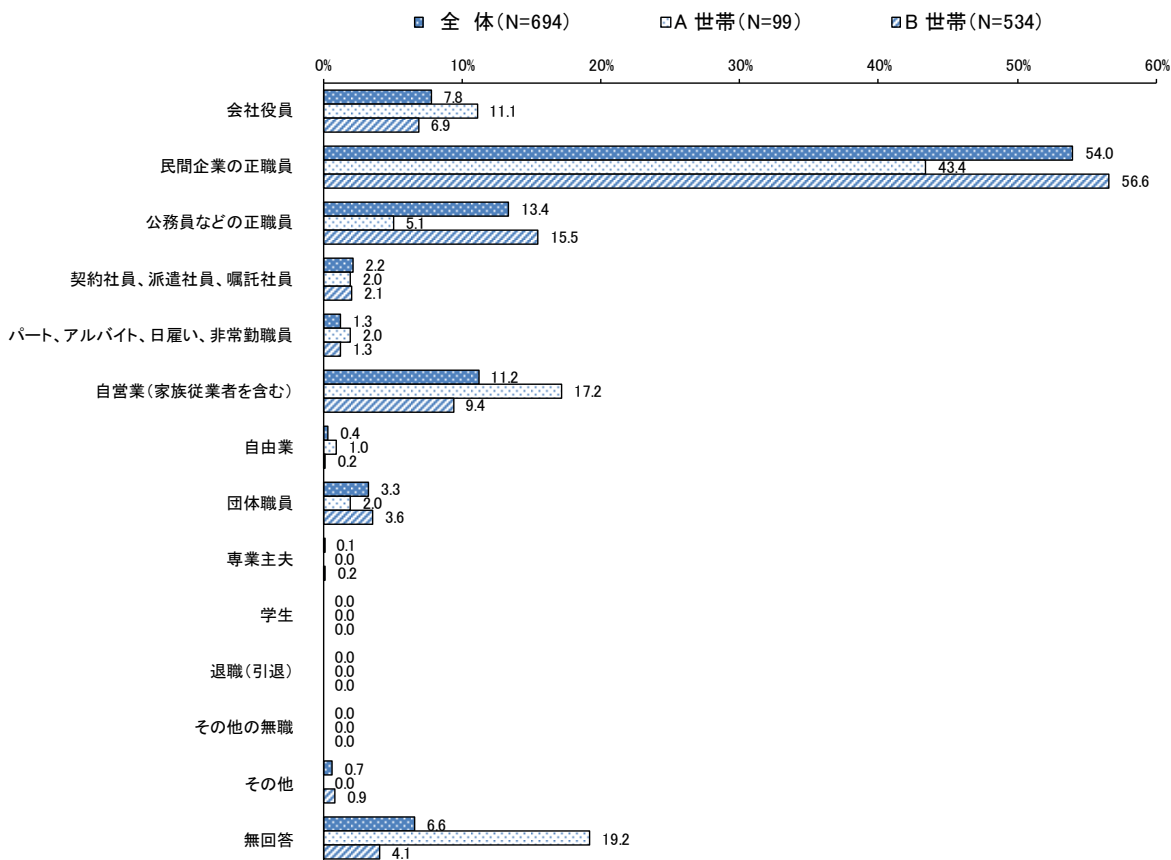
①お父さんの就業形態は次のどれですか。複数の職業に就いている場合は、あてはまるものをすべて選択してください。

- 全体では、「民間企業の正職員」が48.2%と最も高く、次いで「公務員などの正職員」が14.9%、「自営業(家族従業者を含む)」が11.4%となっている。
- A世帯では、「民間企業の正職員」が30.3%と最も高く、次いで「自営業(家族従業者を含む)」が17.6%となっている。B世帯では、「民間企業の正職員」が51.9%と最も高く、次いで「公務員などの正職員」が17.2%、「自営業(家族従業者を含む)」が9.5%となっている。

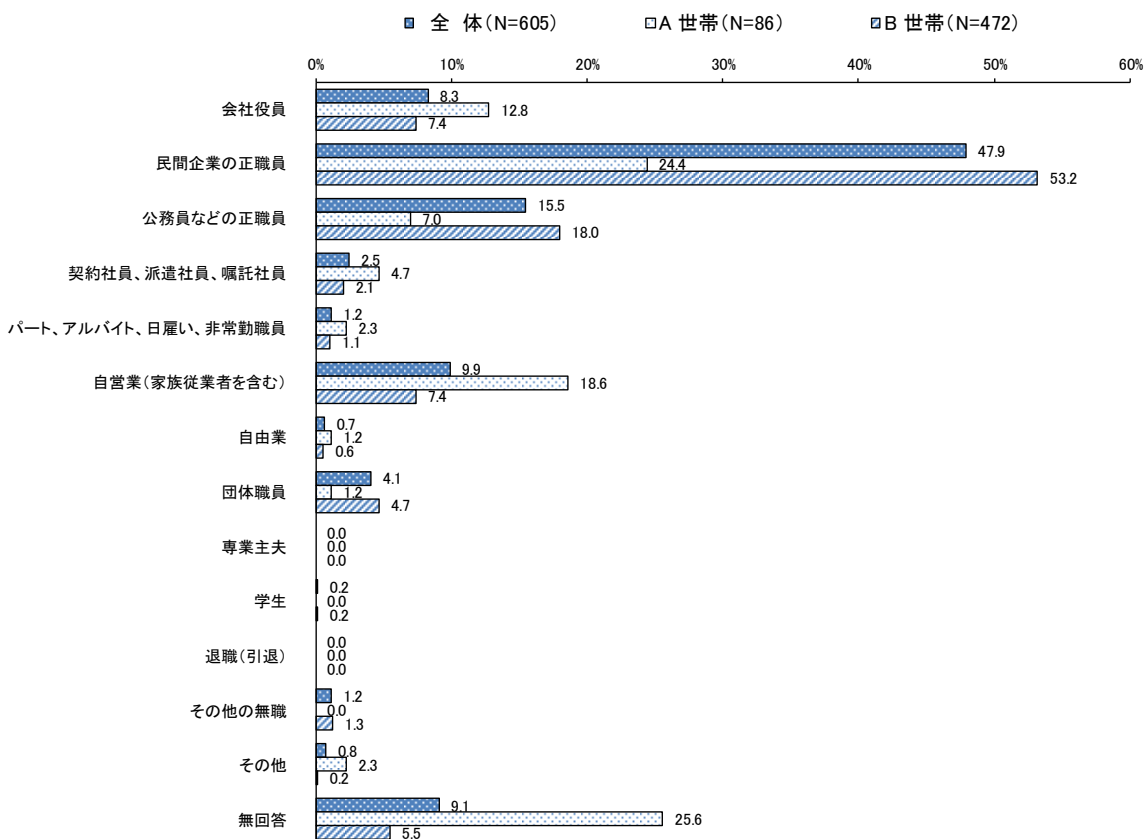
①全年齢



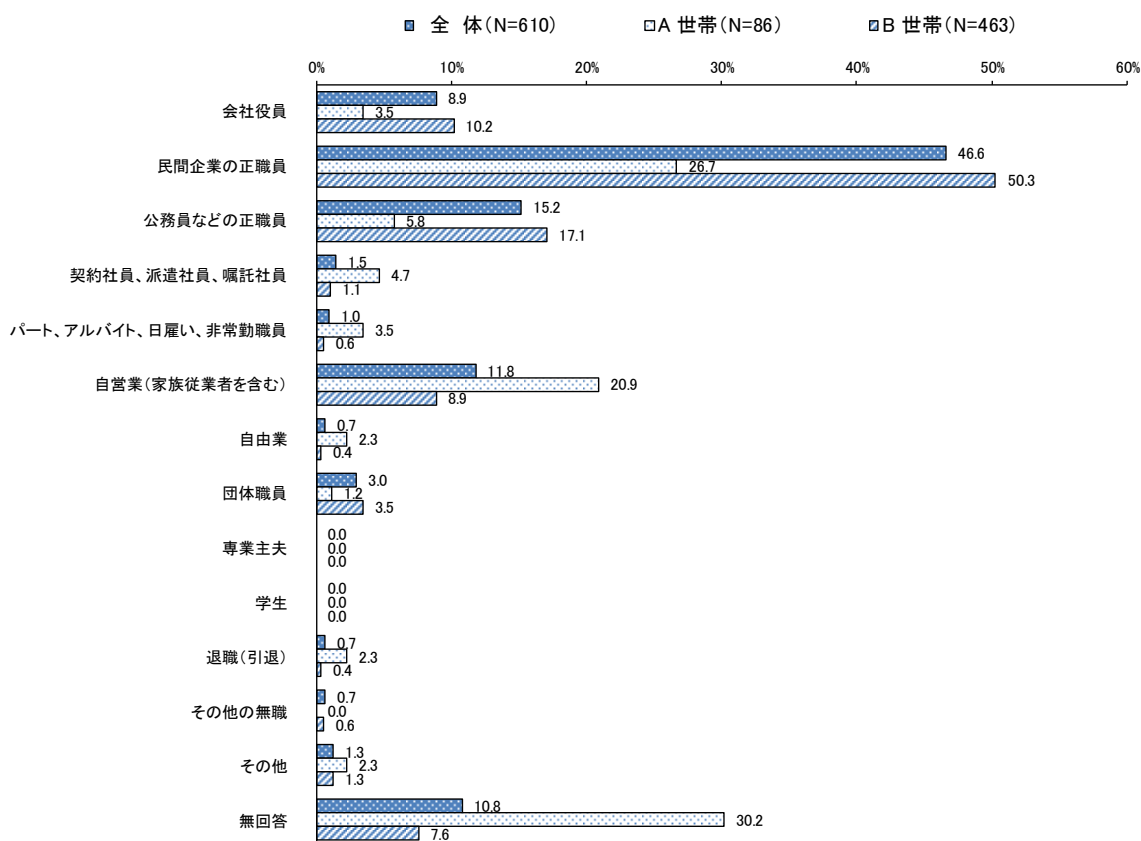
②満5歳（年長児相当）



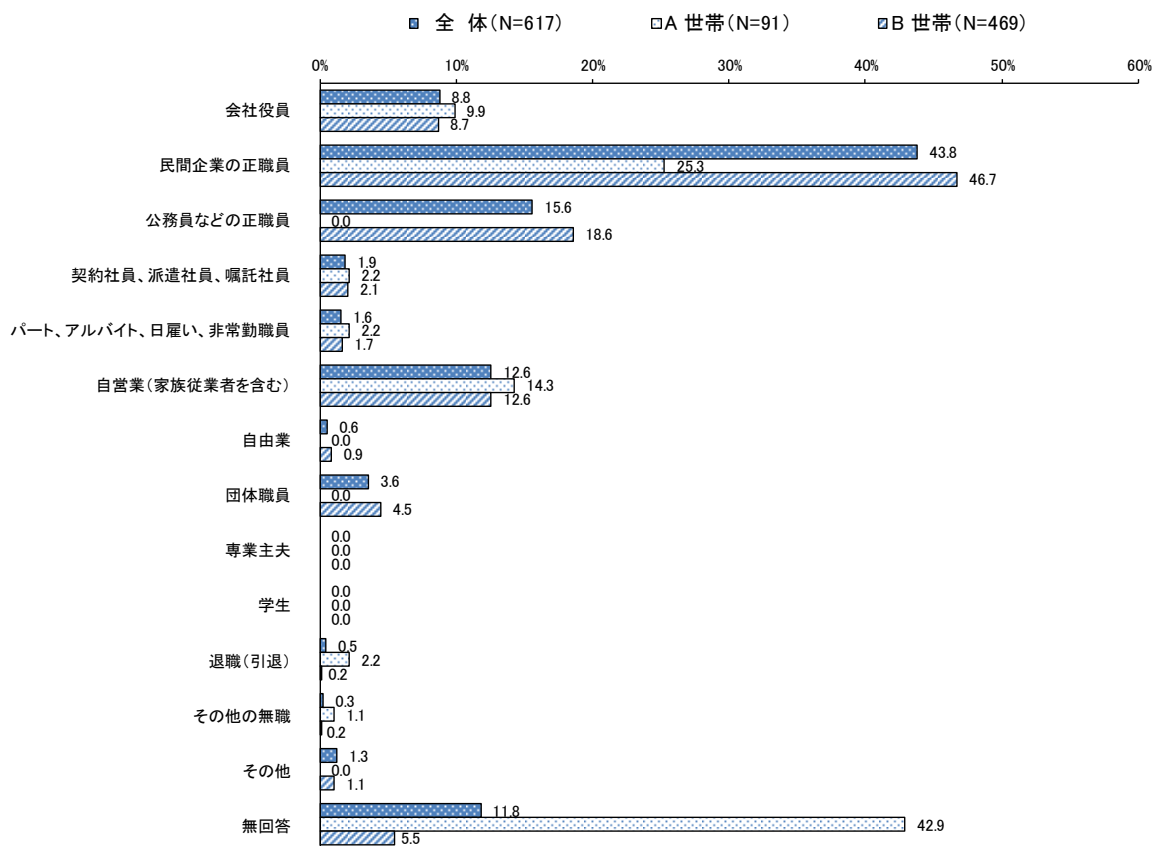
③満10歳（小学5年生）



④満13歳（中学2年生）



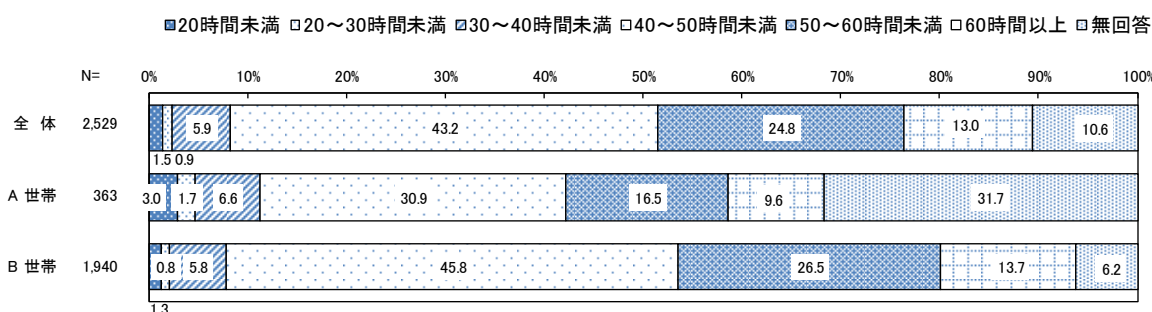
⑤満16歳（高校2年生相当）



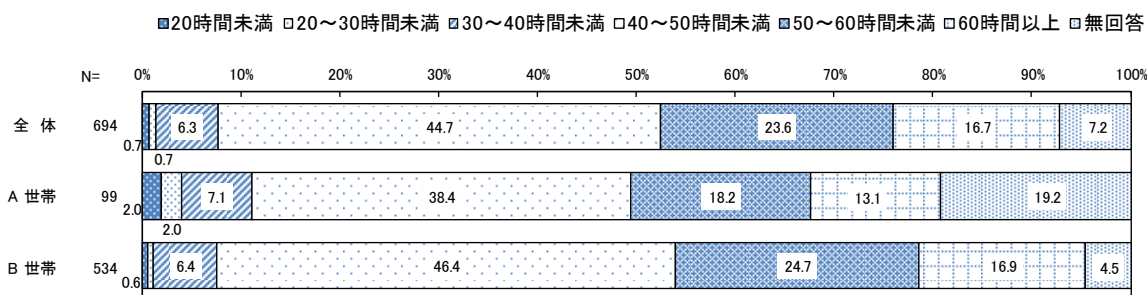
問6 保護者の方の就労状況等について伺います。
 (1) ②お父さんの一週間の平均的な労働時間はどのくらいですか。ひとつを選択してください。

- 全体では、「40～50時間未満」が43.2%と最も高く、次いで「50～60時間未満」が24.8%、「60時間以上」が13.0%となっている。
- A世帯では、「40～50時間未満」が30.9%と最も高く、次いで「50～60時間未満」が16.5%となっている。B世帯では、「40～50時間未満」が45.8%と最も高く、次いで「50～60時間未満」が26.5%、「60時間以上」が13.7%となっている。

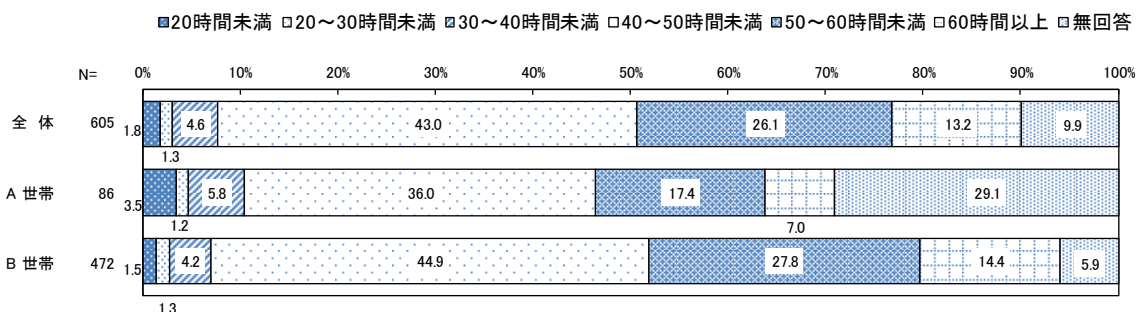
①全年齢



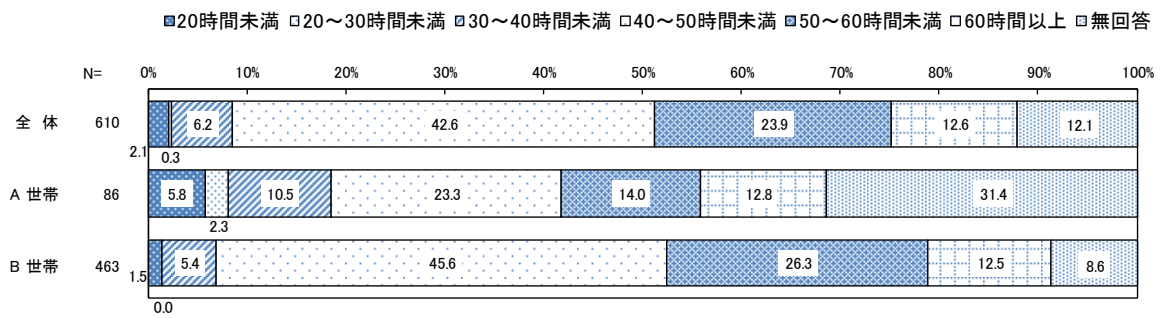
②満5歳（年長児相当）



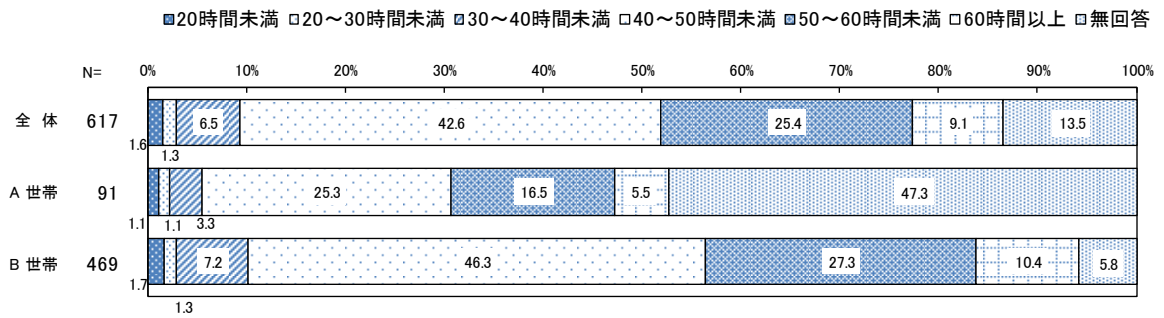
③満10歳（小学5年生）



④満13歳（中学2年生）



⑤満16歳（高校2年生相当）

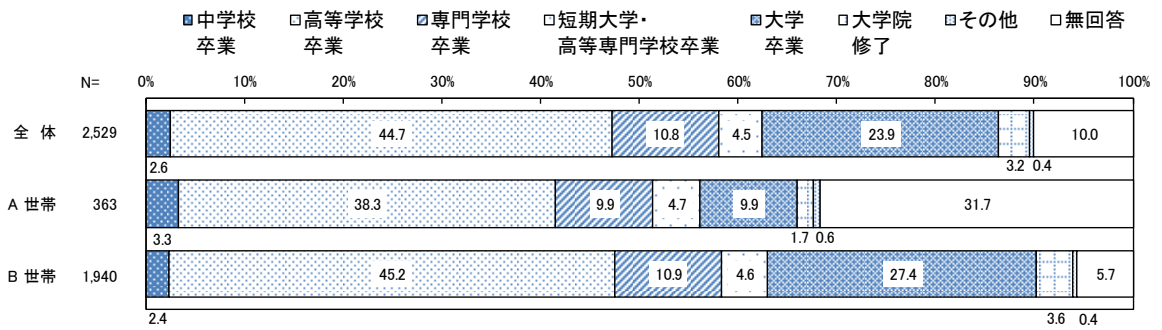


問6 保護者の方の就労状況等について伺います。

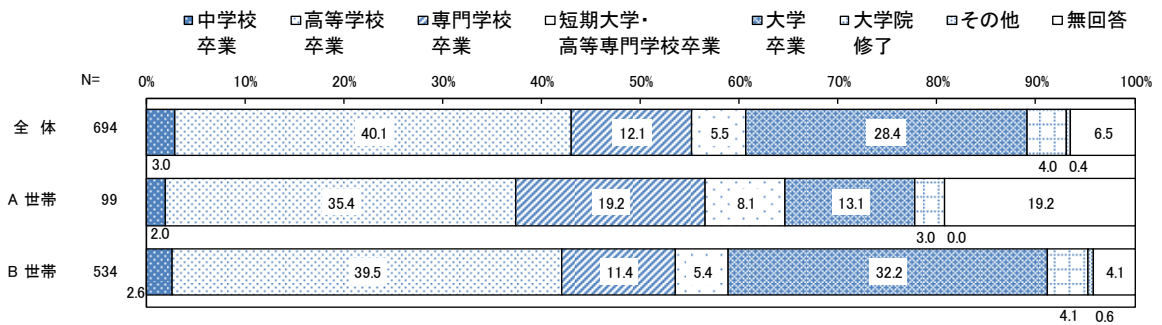
(1) ③お父さんの最終学歴は次のどれですか。ひとつを選択してください。

- 全体では、「高等学校卒業」が44.7%と最も高く、次いで「大学卒業」が23.9%、「専門学校卒業」が10.8%となっている。
- A世帯では、「高等学校卒業」が38.3%と最も高く、次いで「専門学校卒業」及び「大学卒業」が9.9%となっている。B世帯では、「高等学校卒業」が45.2%と最も高く、次いで「大学卒業」が27.4%、「専門学校卒業」が10.9%となっている。

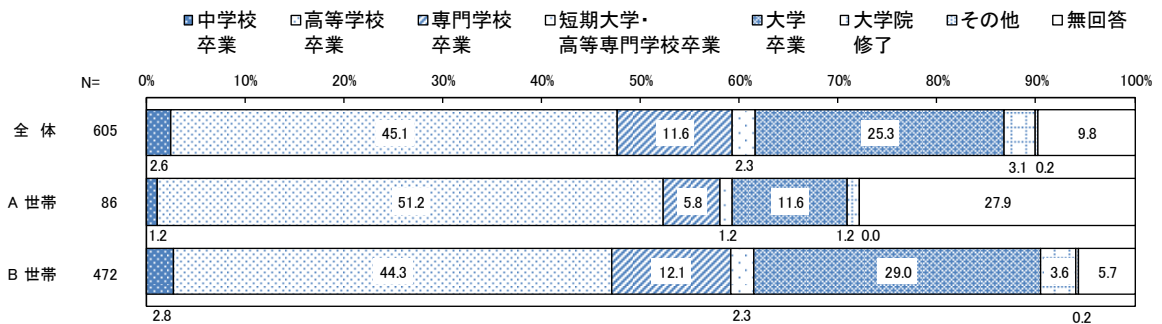
①全年齢



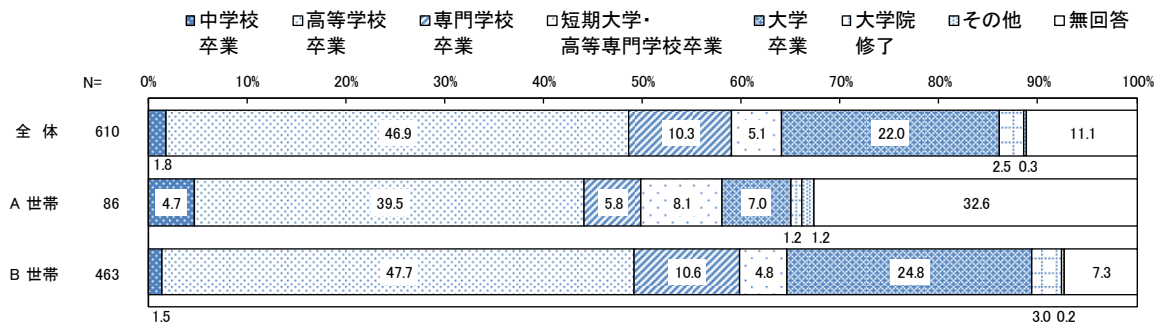
②満5歳（年長児相当）



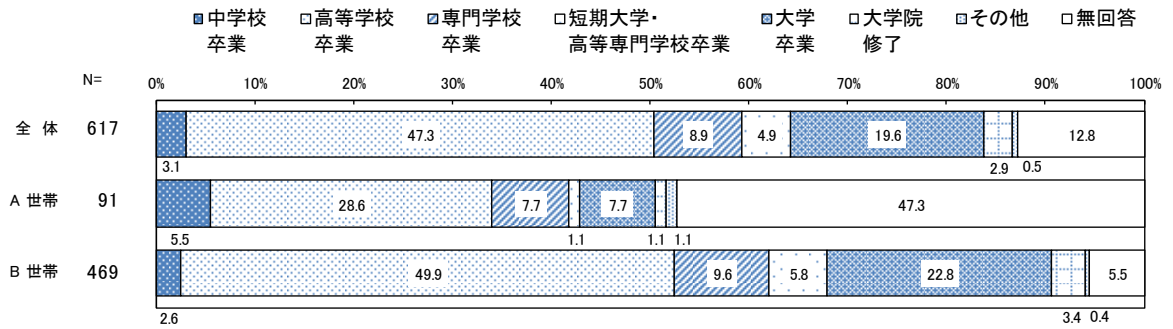
③満10歳（小学5年生）



④満13歳（中学2年生）



⑤満16歳（高校2年生相当）

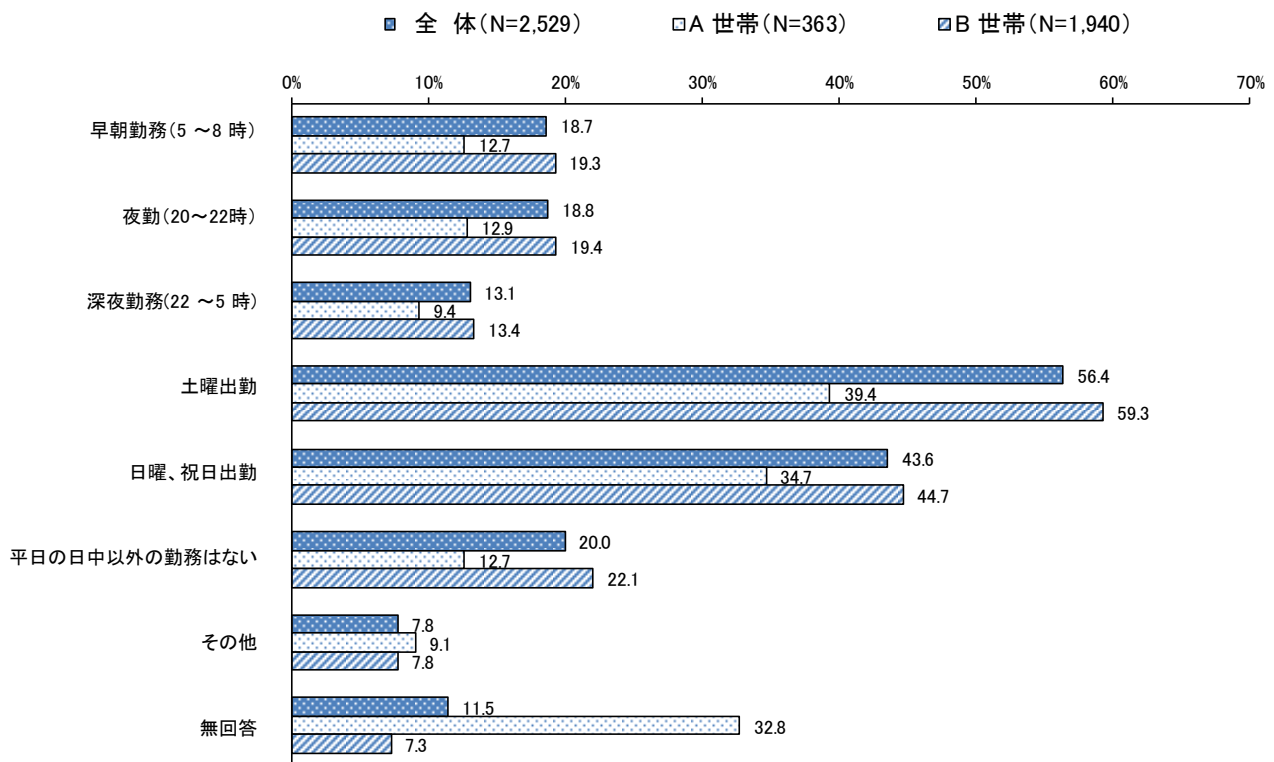


問6 保護者の方の就労状況等について伺います。

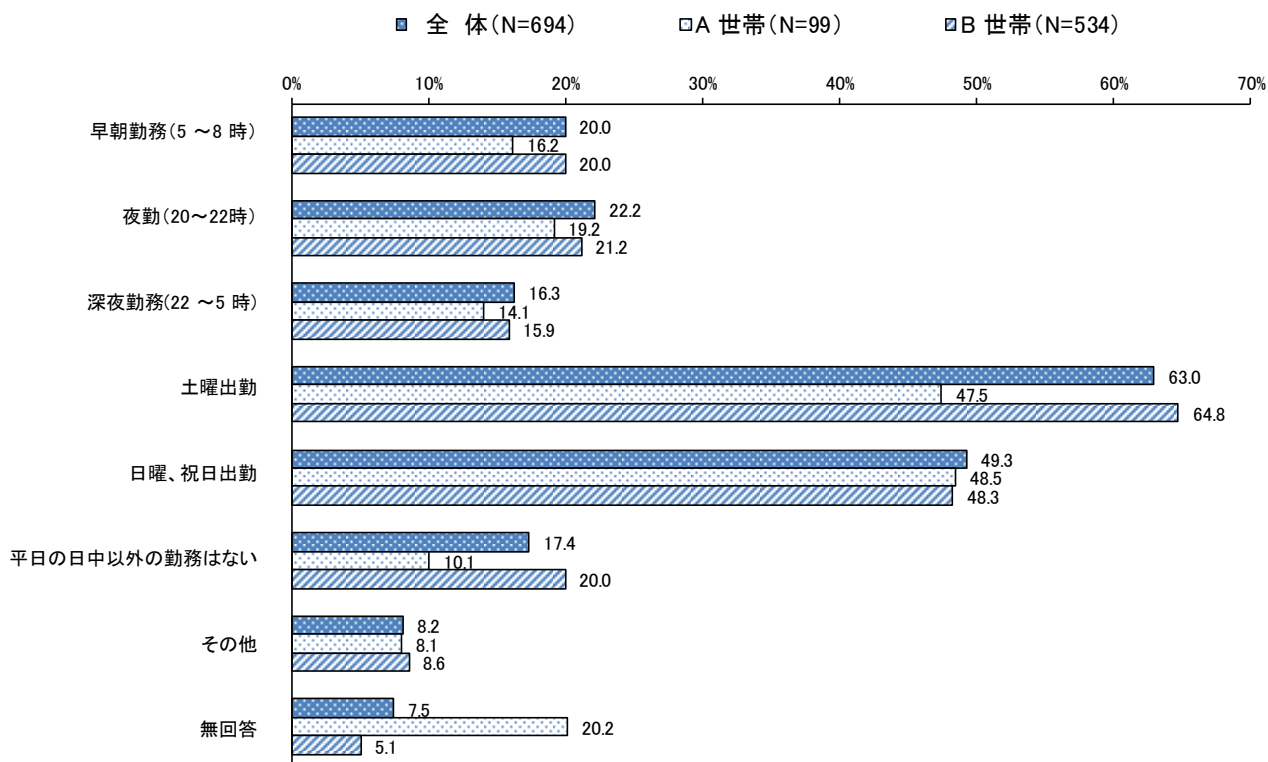
(1) ④お父さんは、平日の日中以外の勤務はありますか。あてはまるものをすべて選択してください。

- 全体では、「土曜出勤」が56.4%と最も高く、次いで「日曜、祝日出勤」が43.6%、「平日の日中以外の勤務はない」が20.0%となっている。
- A世帯では、「土曜出勤」が39.4%と最も高く、次いで「日曜、祝日出勤」が34.7%となっている。B世帯では、「土曜出勤」が59.3%と最も高く、次いで「日曜、祝日出勤」が44.7%、「平日の日中以外の勤務はない」が22.1%となっている。

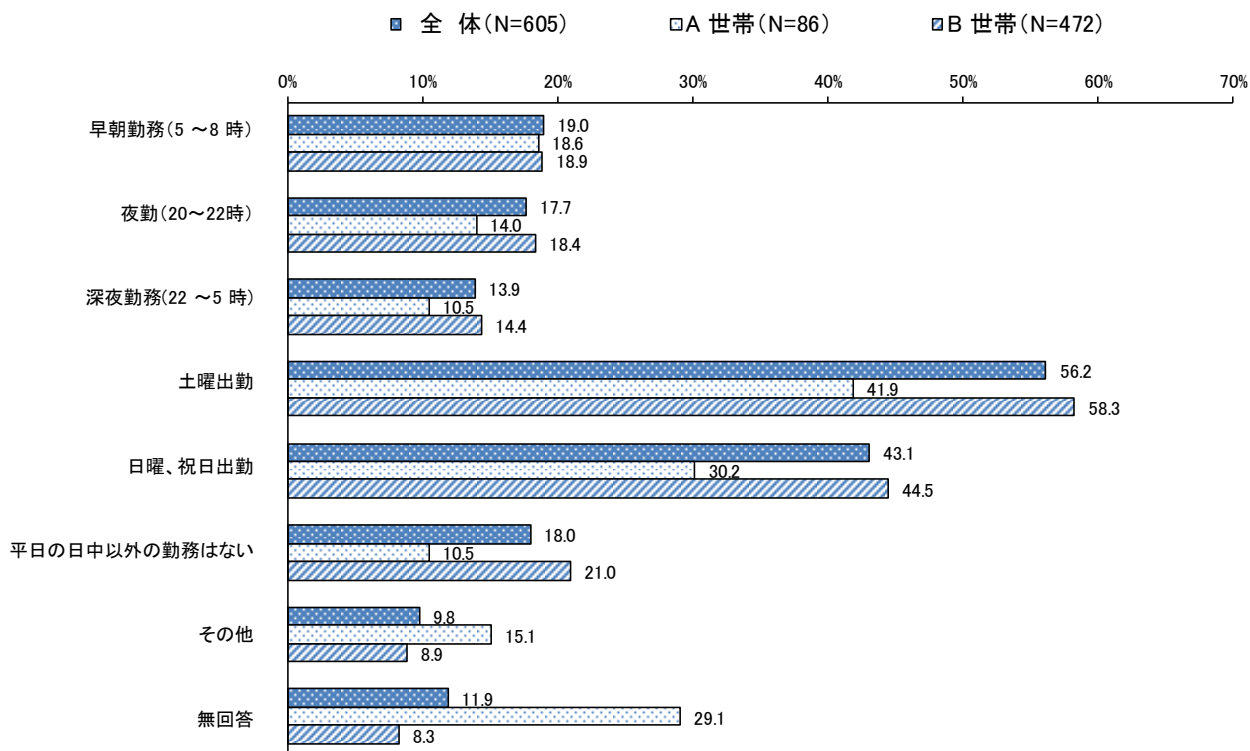
①全年齢



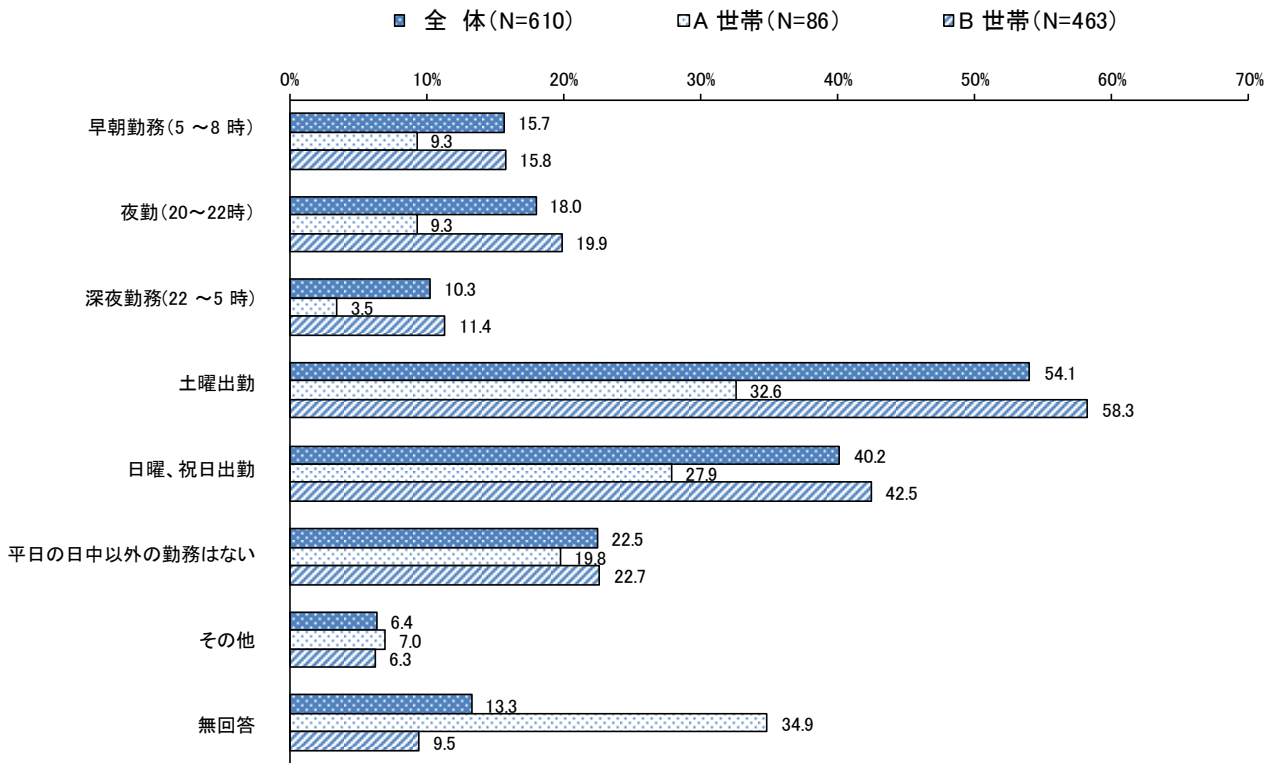
②満5歳（年長児相当）



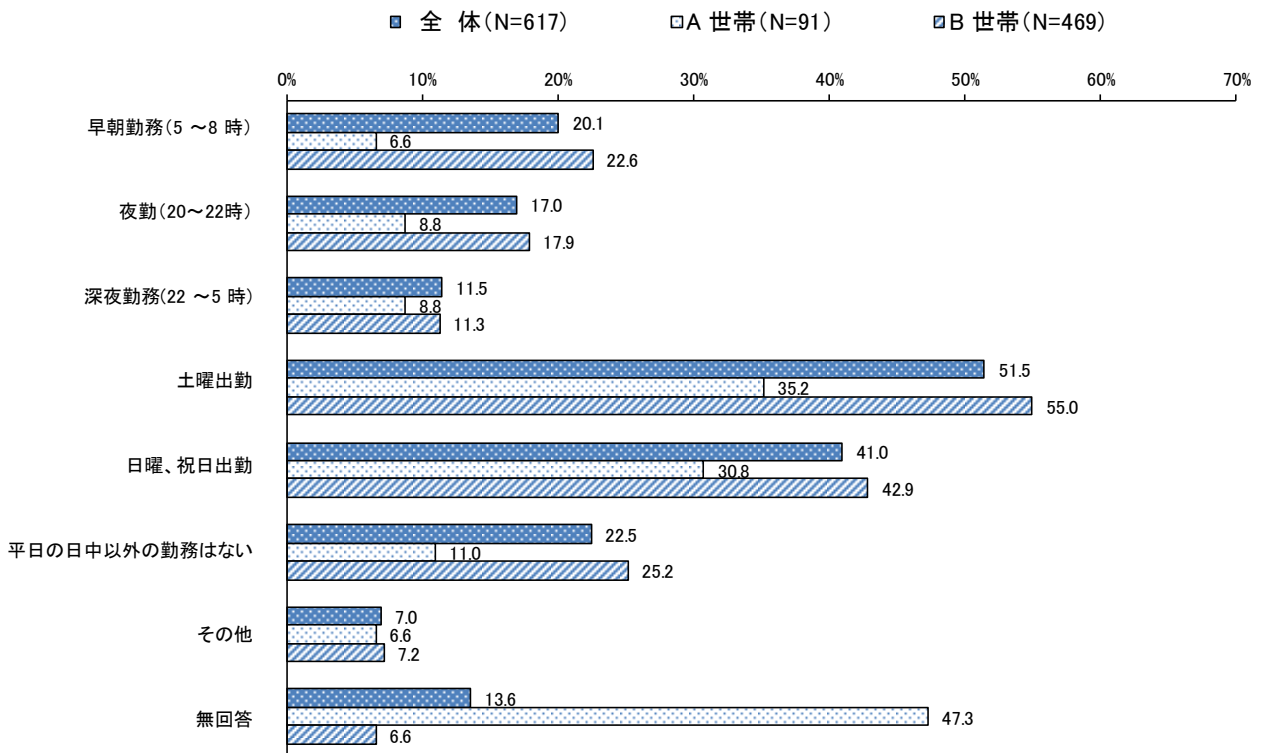
③満10歳（小学5年生）



④満13歳（中学2年生）



⑤満16歳（高校2年生相当）



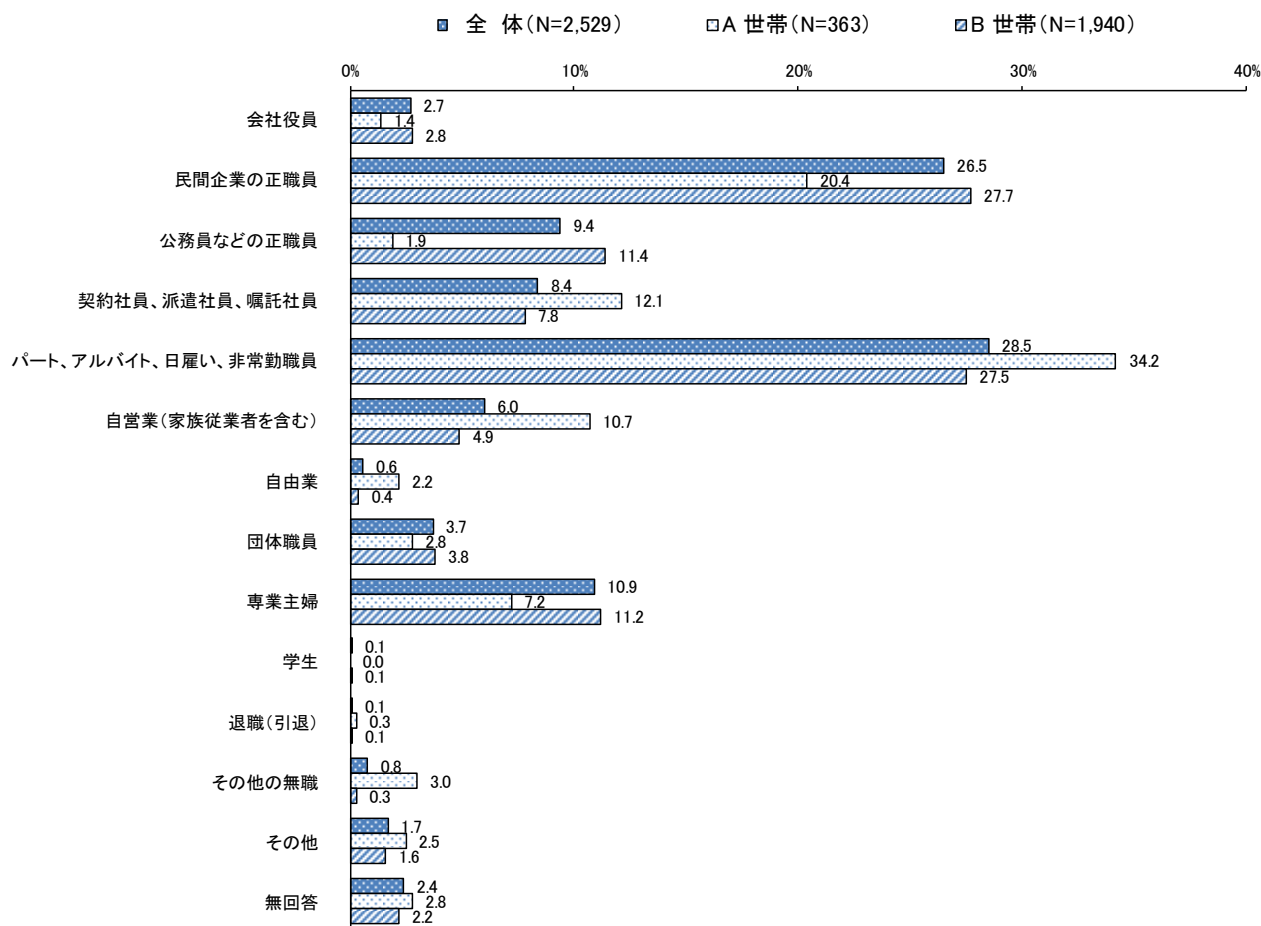
問6 保護者の方の就労状況等について伺います。

(お母さんがいない場合は問7に進んでください。)

(2) ①お母さんの就業形態は次のどれですか。複数の職業に就いている場合は、あてはまるものをすべて選択してください。

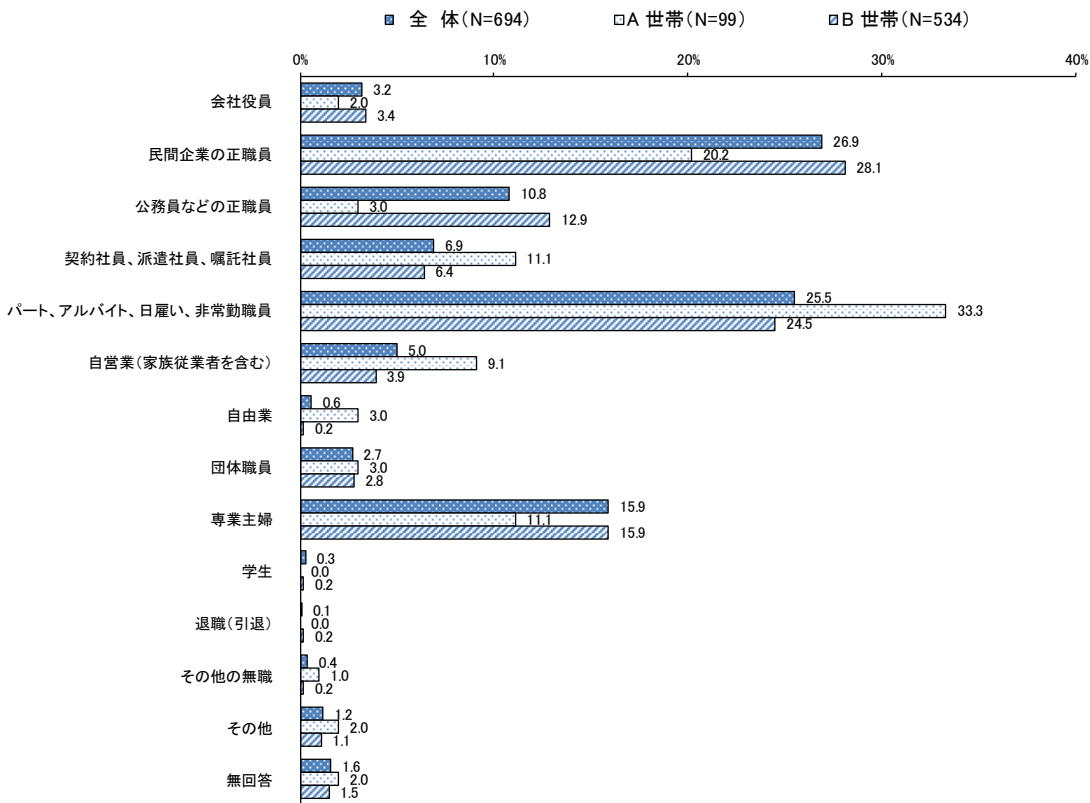
- 全体では、「パート、アルバイト、日雇い、非常勤職員」が28.5%と最も高く、次いで「民間企業の正職員」が26.5%、「専業主婦」が10.9%となっている。
- A世帯では、「パート、アルバイト、日雇い、非常勤職員」が34.2%と最も高く、次いで「民間企業の正職員」が20.4%、「契約社員、派遣社員、嘱託社員」が12.1%となっている。B世帯では、「民間企業の正職員」が27.7%と最も高く、次いで「パート、アルバイト、日雇い、非常勤職員」が27.5%、「公務員などの正職員」が11.4%となっている。

①全年齢

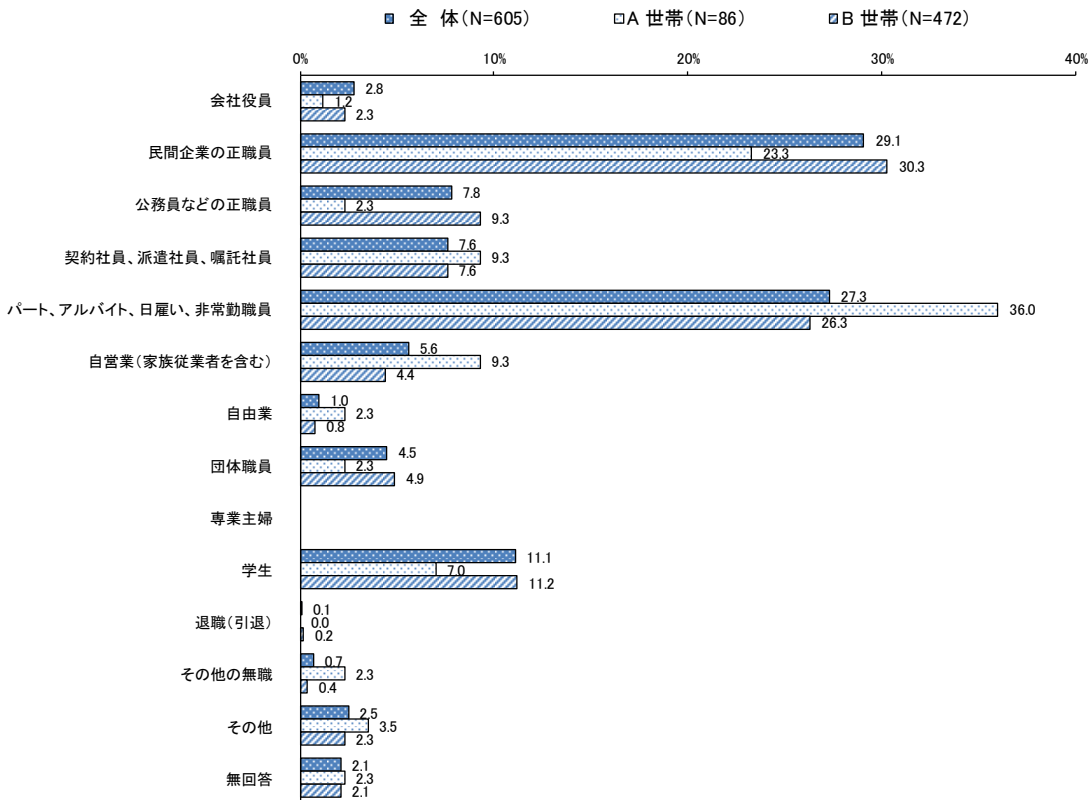


②満5歳（年長児相当）

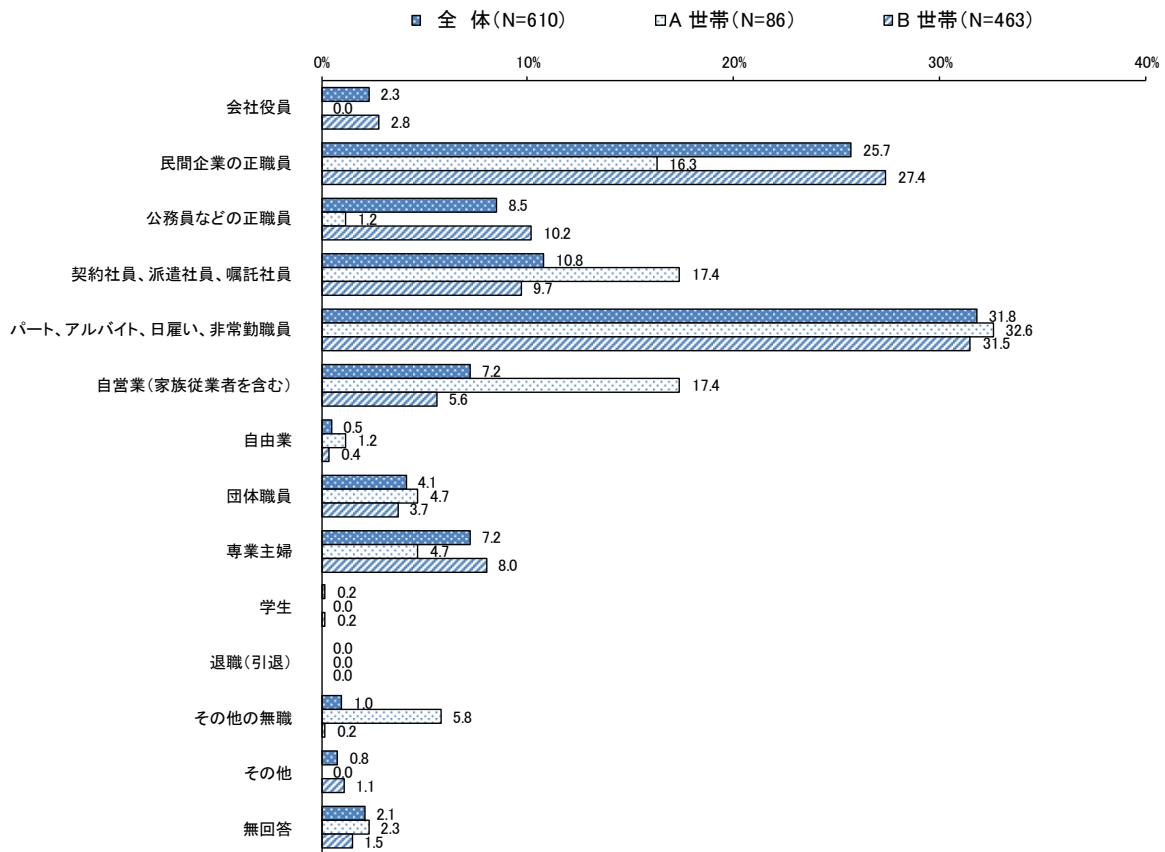
お母さんの就業形態は次のどれですか。



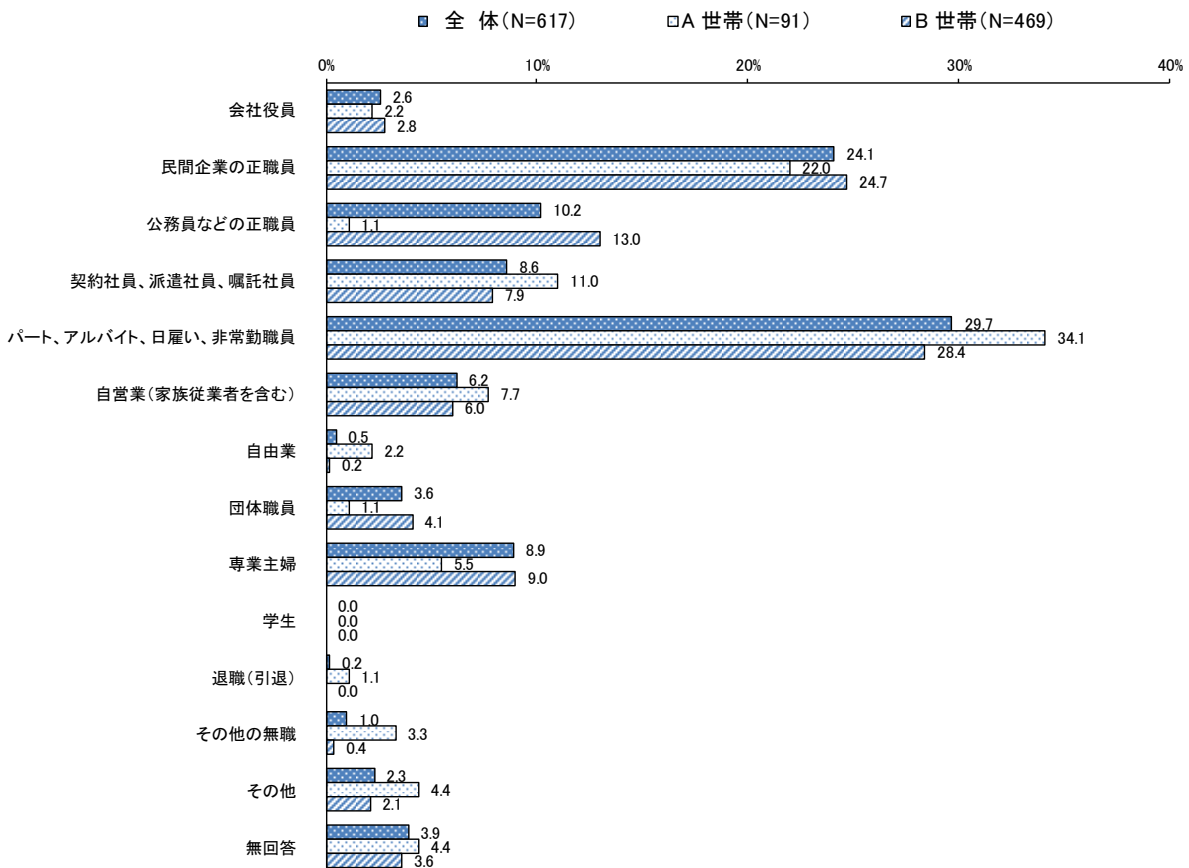
③満10歳（小学5年生）



④満13歳（中学2年生）



⑤満16歳（高校2年生相当）

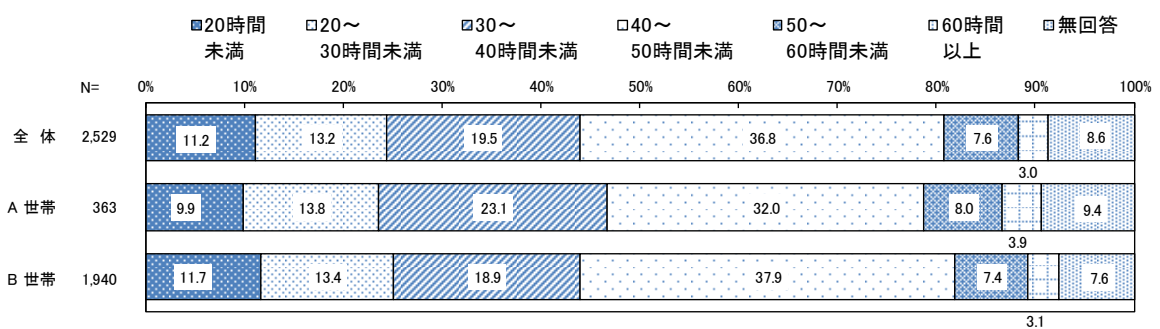


問6 保護者の方の就労状況等について伺います。

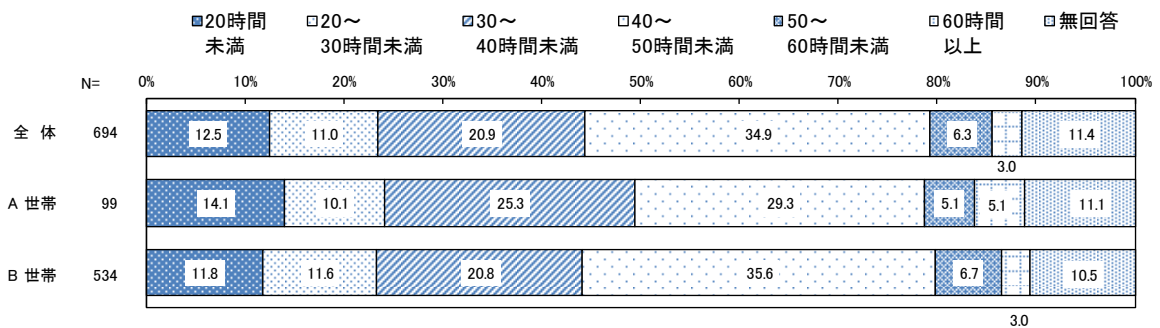
(2) ②お母さんの一週間の平均的な労働時間はどのくらいですか。ひとつを選択してください。

- 全体では、「40～50時間未満」が36.8%と最も高く、次いで「30～40時間未満」が19.5%、「20～30時間未満」が13.2%となっている。
- A世帯では、「40～50時間未満」が32.0%と最も高く、次いで「30～40時間未満」が23.1%、「20～30時間未満」が13.8%となっている。B世帯では、「40～50時間未満」が37.9%と最も高く、次いで「30～40時間未満」が18.9%、「20～30時間未満」が13.4%となっている。

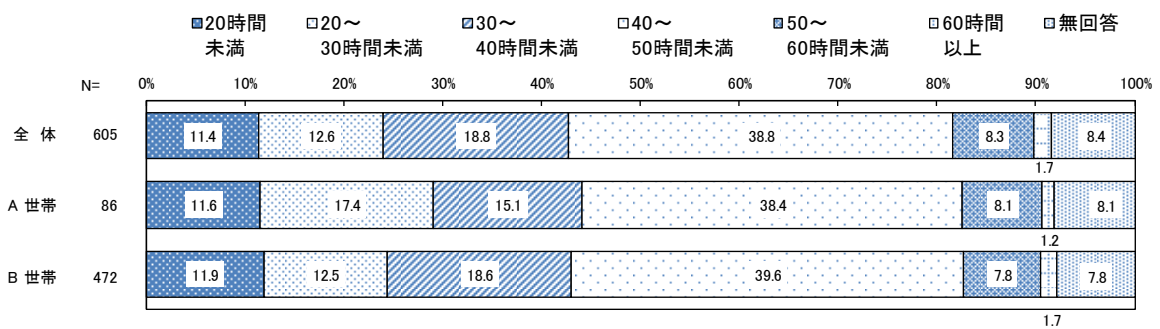
①全年齢



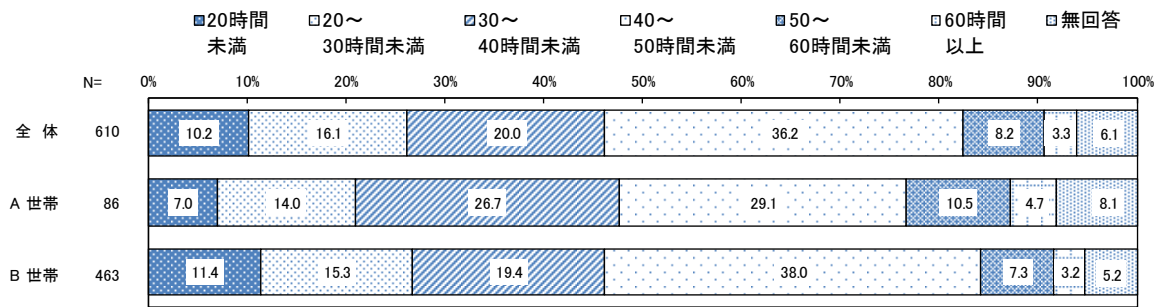
②満5歳（年長児相当）



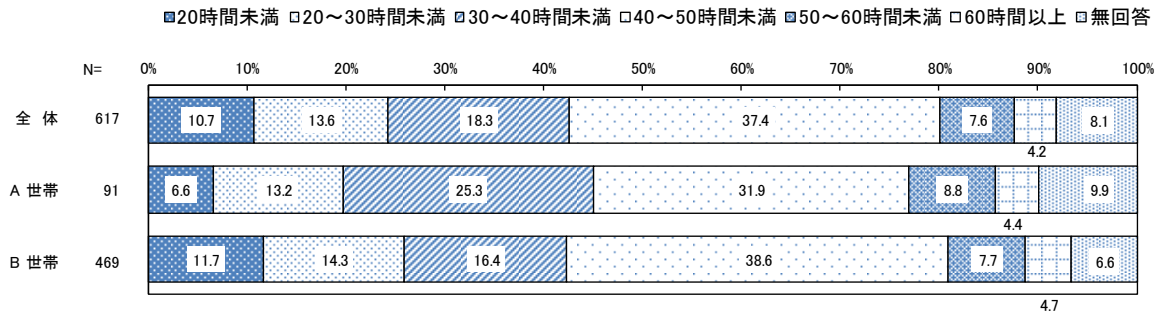
③満10歳（小学5年生）



④ 満13歳（中学2年生）



① 満16歳（高校2年生相当）

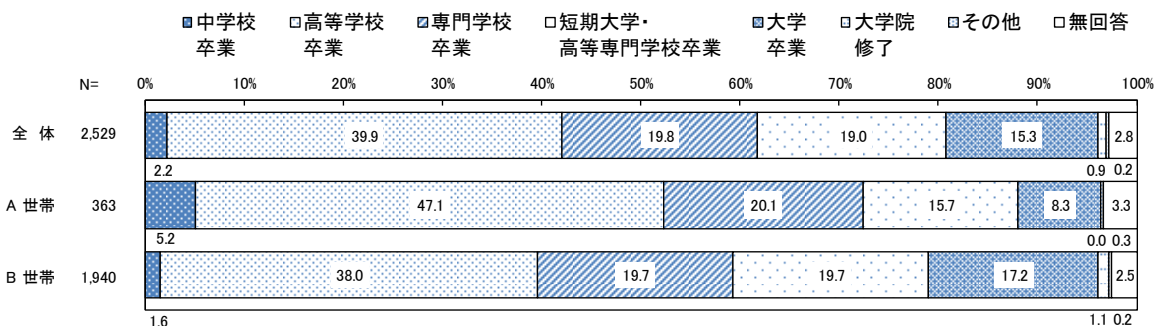


問6 保護者の方の就労状況等について伺います。

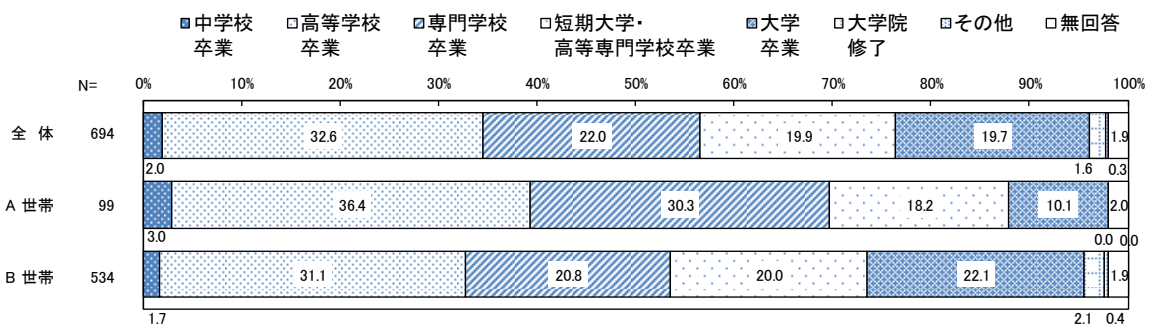
(2) ③お母さんの最終学歴は次のどれですか。ひとつを選択してください。

- 全体では、「高等学校卒業」が39.9%と最も高く、次いで「専門学校卒業」が19.8%、「短期大学・高等専門学校卒業」が19.0%となっている。
- A世帯では、「高等学校卒業」が47.1%と最も高く、次いで「専門学校卒業」が20.1%、「短期大学・高等専門学校卒業」が15.7%となっている。B世帯では、「高等学校卒業」が38.0%と最も高く、次いで「専門学校卒業」及び「短期大学・高等専門学校卒業」が19.7%となっている。

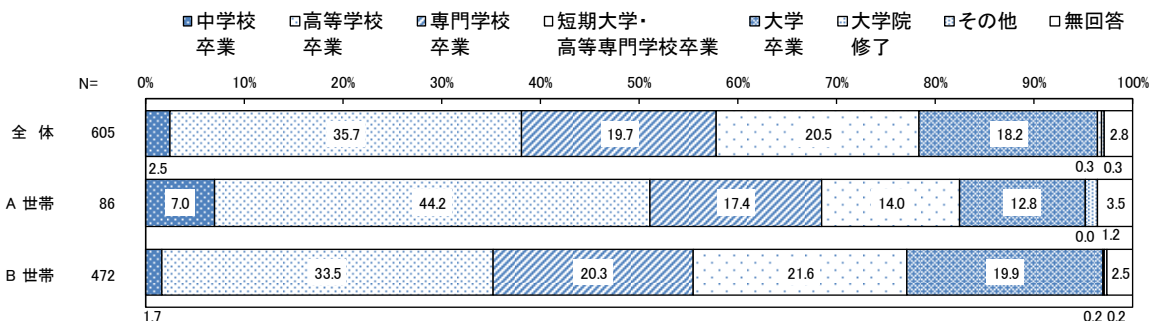
①全年齢



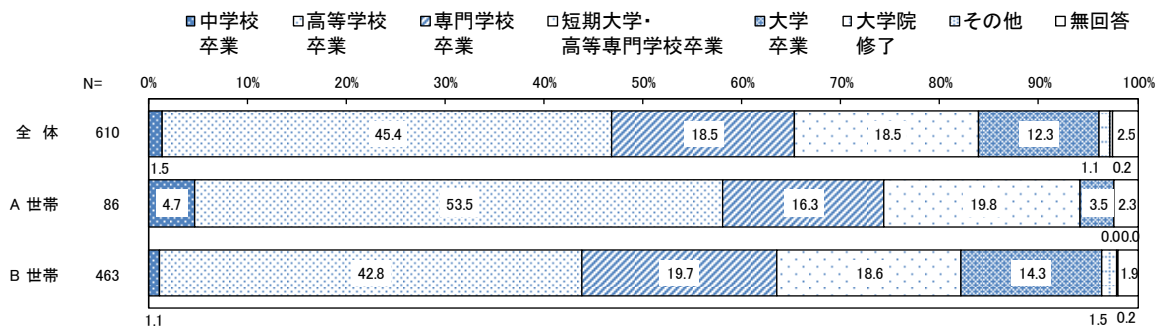
②満5歳（年長児相当）



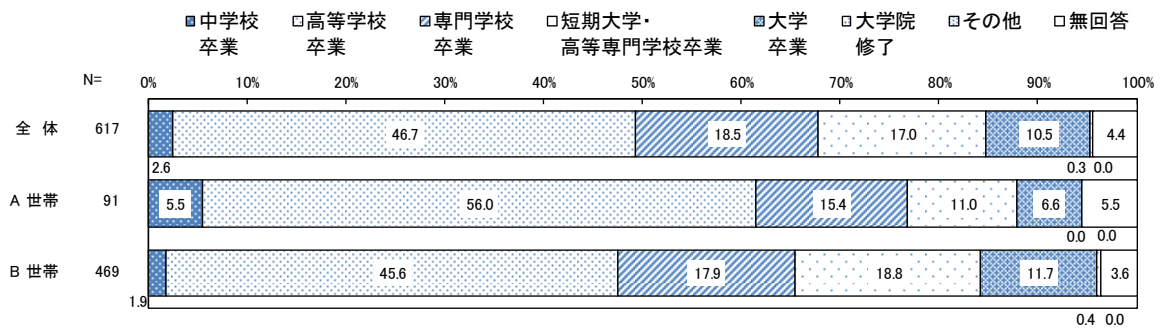
③満10歳（小学5年生）



④満13歳（中学2年生）



⑤満16歳（高校2年生相当）

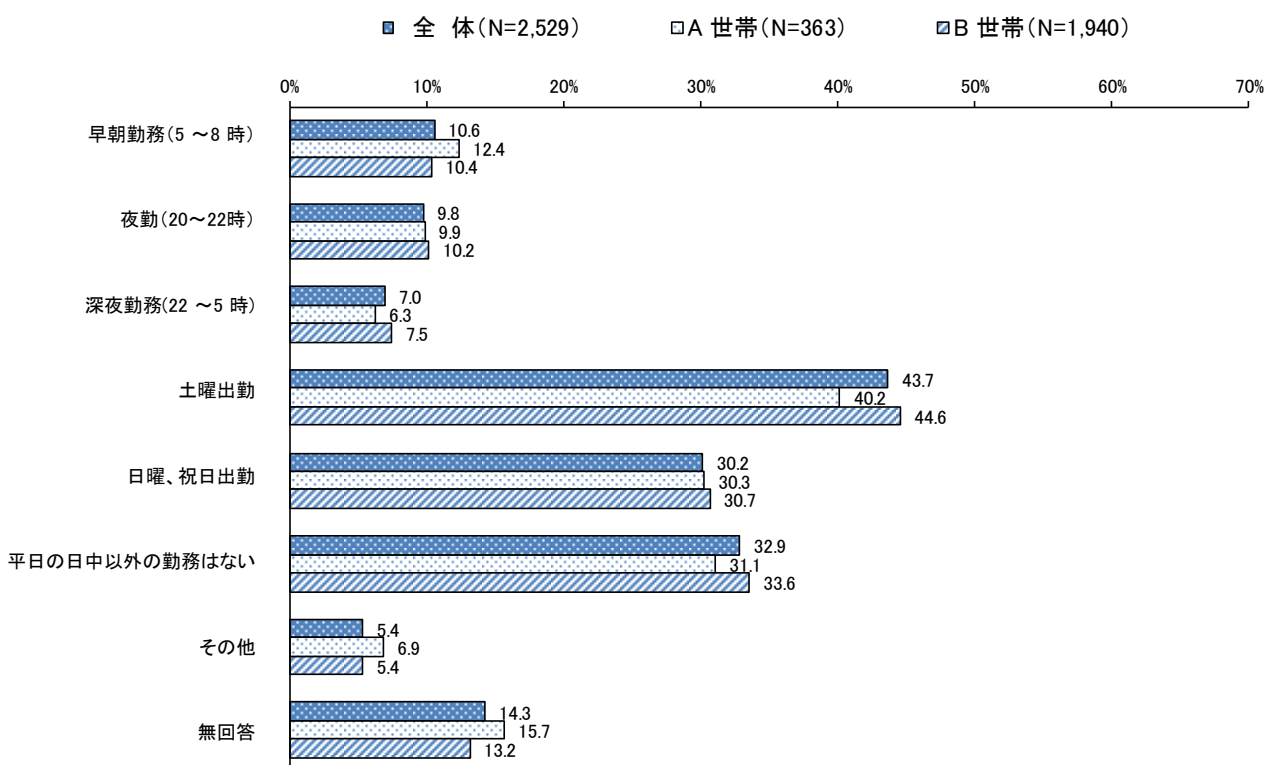


問6 保護者の方の就労状況等について伺います。

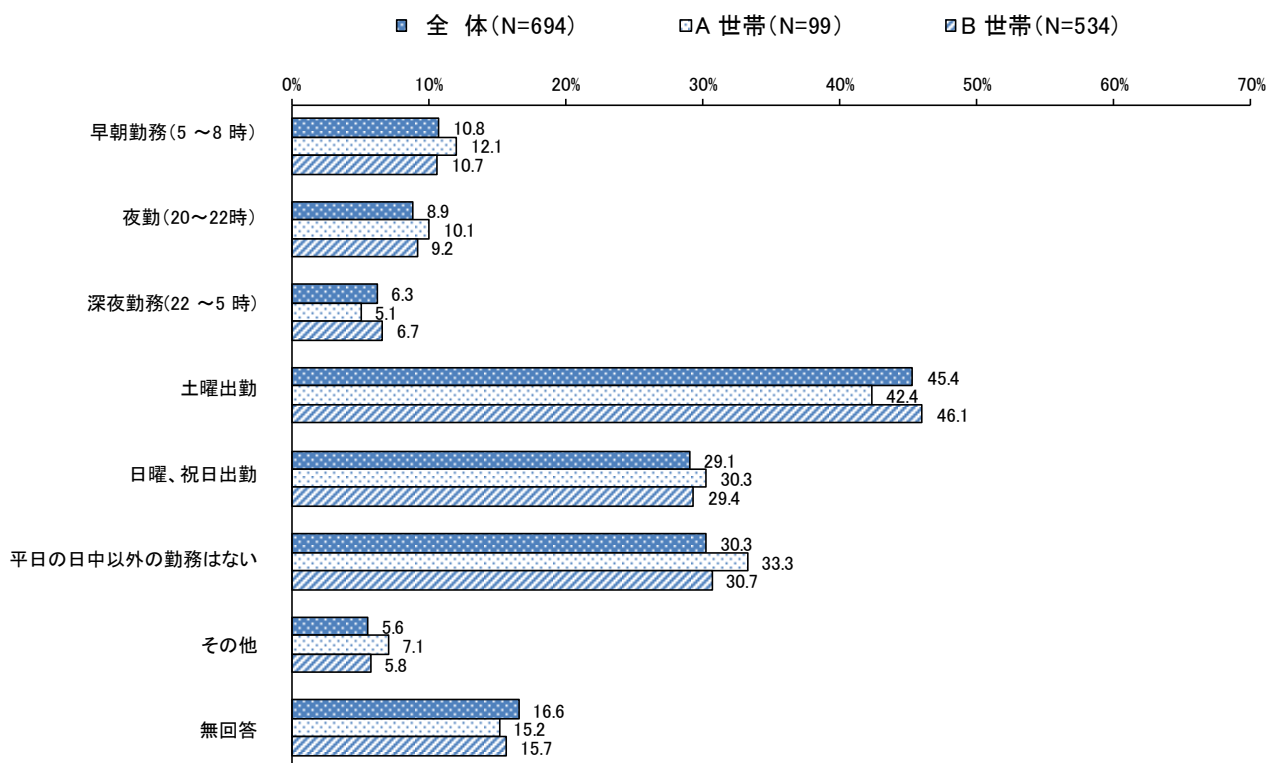
(2) ④お母さんは、平日の日中以外の勤務はありますか。あてはまるものをすべて選択してください。

- 全体では、「土曜出勤」が43.7%と最も高く、次いで「平日の日中以外の勤務はない」が32.9%、「日曜、祝日出勤」が30.2%となっている。
- A世帯では、「土曜出勤」が40.2%と最も高く、次いで「平日の日中以外の勤務はない」が31.1%、「日曜、祝日出勤」が30.3%となっている。B世帯では、「土曜出勤」が44.6%と最も高く、次いで「平日の日中以外の勤務はない」が33.6%、「日曜、祝日出勤」が30.7%となっている。

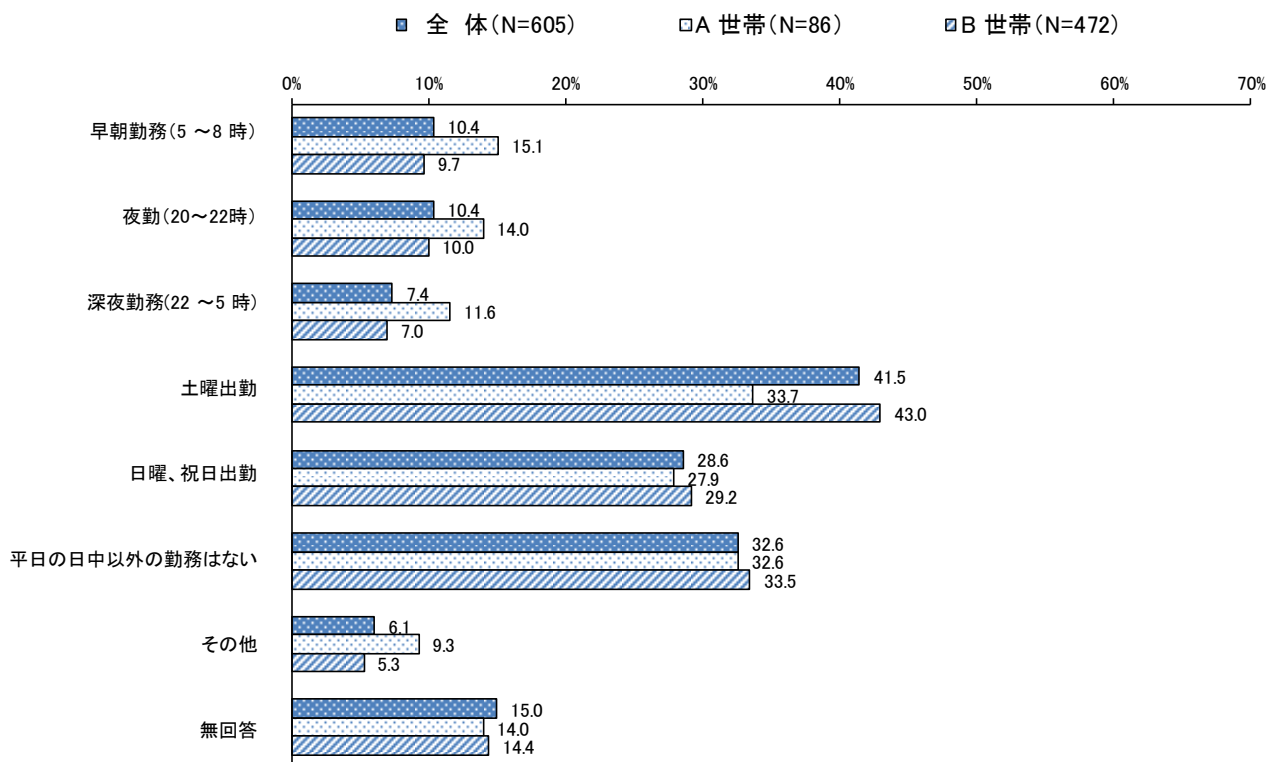
①全年齢



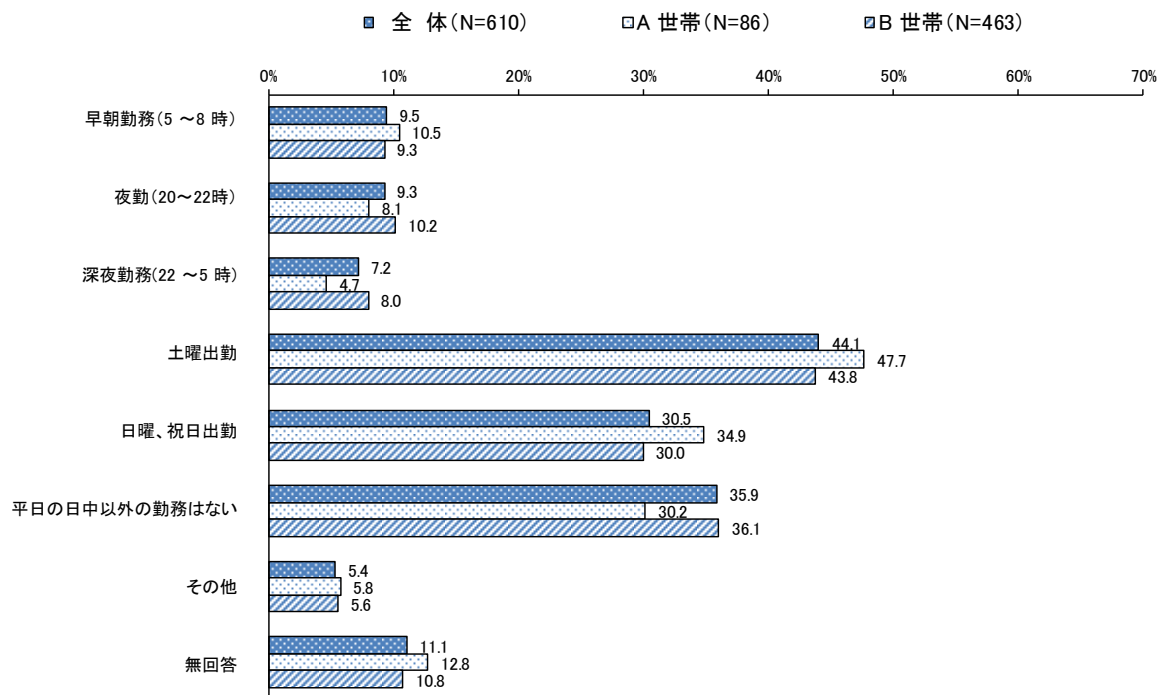
②満5歳（年長児相当）



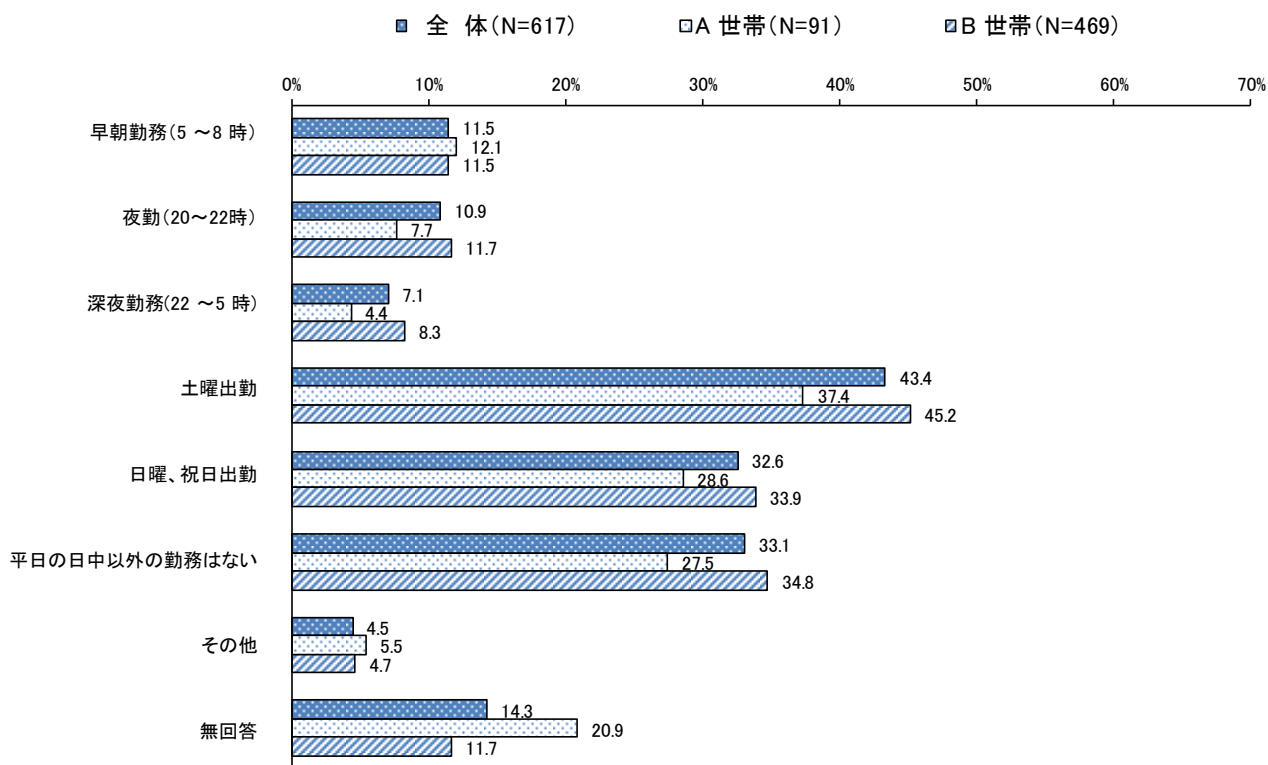
③満10歳（小学5年生）



④満13歳（中学2年生）



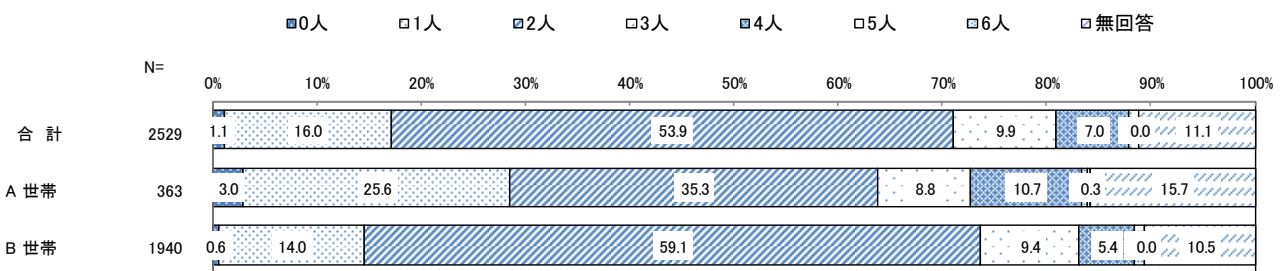
⑤満16歳（高校2年生相当）



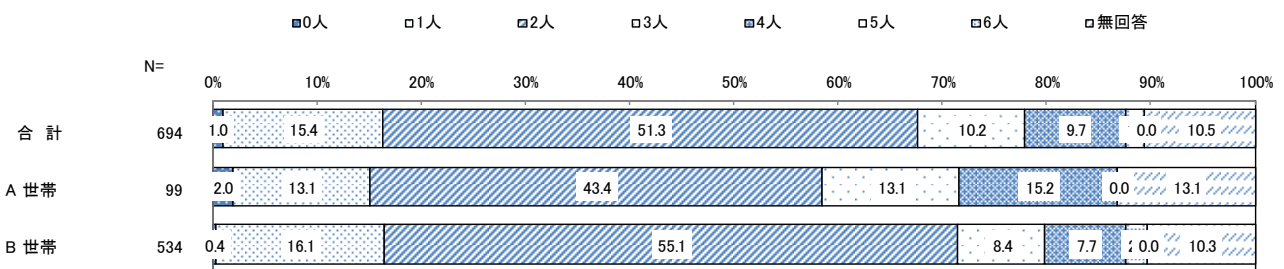
問7 問4①の世帯員のうち、就業している方は何人いますか。数字で記入してください。
 (学生でアルバイトをしている方は除きます。)

- 全体では、「2人」が53.9%と最も高く、次いで「1人」が16.0%、「3人」が9.9%となっている。
- A世帯では、「2人」が35.3%と最も高く、次いで「1人」が25.6%、「4人」が10.7%となっている。B世帯では、「2人」が59.1%と最も高く、次いで「1人」が14.0%、「3人」が9.4%となっている。
- 学年別にみると、満10歳（小学5年生）、満13歳（中学2年生）、満16歳（高校2年生相当）では、A世帯で「2人」は3割弱から3割半ばを占めた一方、B世帯では6割弱から6割半ばとなっている。

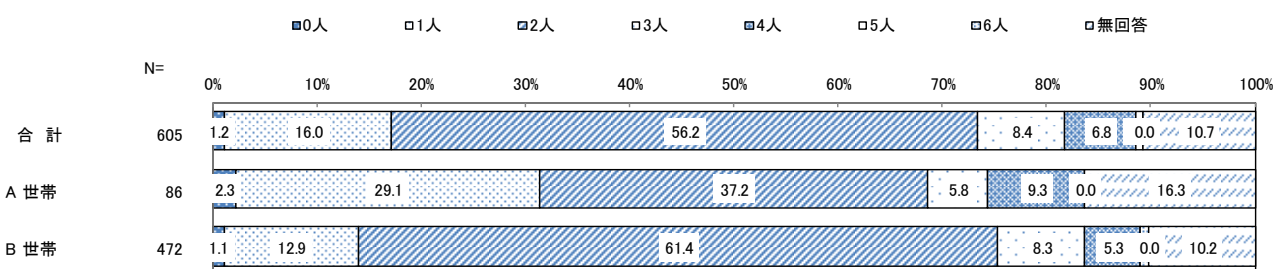
①全年齢



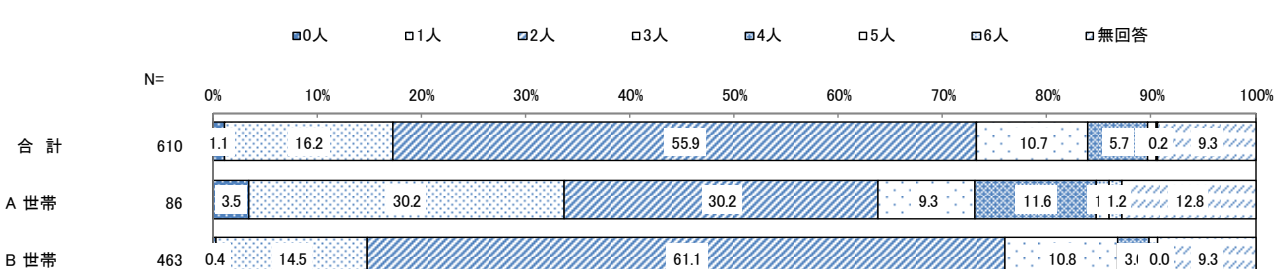
②満5歳（年長児相当）



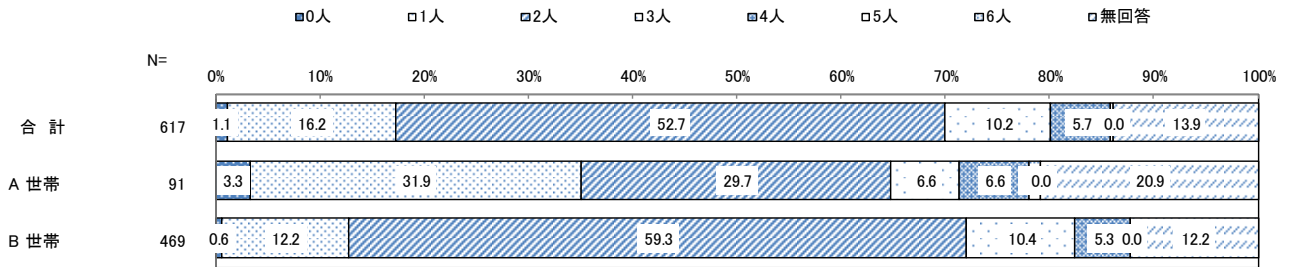
③満10歳（小学5年生）



④満13歳（中学2年生）



⑤満16歳（高校2年生相当）

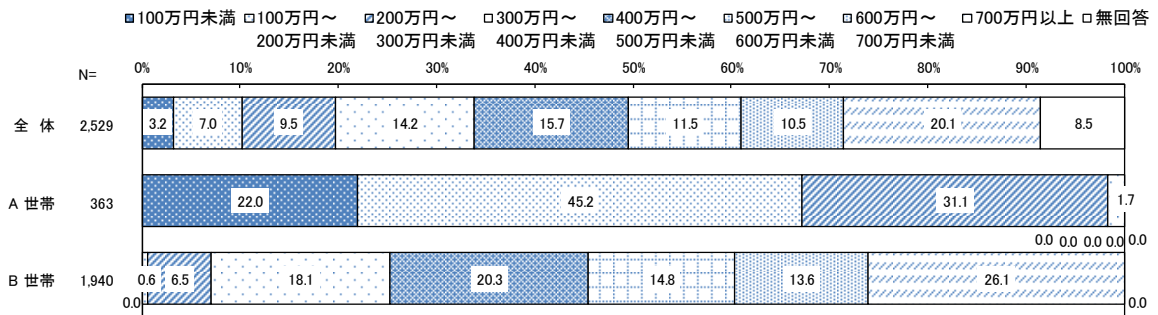


3 世帯の経済状況等について

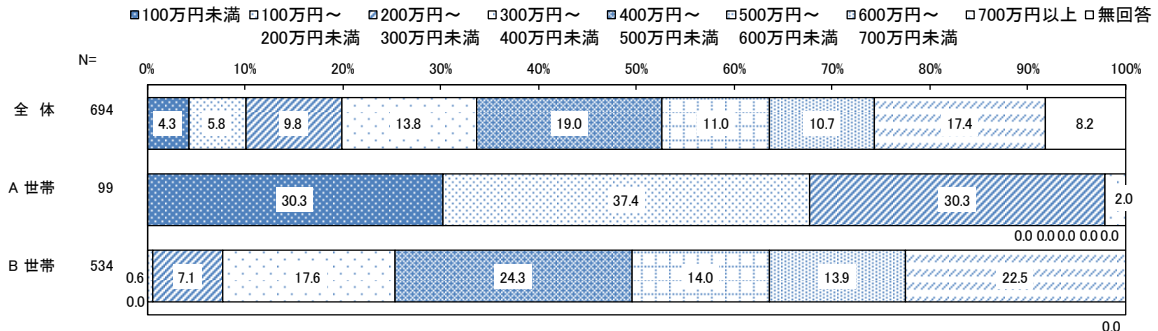
問8 昨年（平成29年1月～12月）のあなたの世帯の収入（税金や社会保険料等を差し引いた、いわゆる手取り収入）の合計額はどのくらいですか。ひとつを選択してください。なお、ここでいう収入には、仕事で得た収入のほか、株式配当などの副収入、年金収入、児童手当などの公的な手当・給付金、養育費等を含みます。

- 全体では、「700万円以上」が20.1%と最も高く、次いで「400万円～500万円未満」が15.7%、「300万円～400万円未満」が14.2%となっている。
- A世帯では、「100万円～200万円未満」が45.2%と最も高く、次いで「200万円～300万円未満」が31.1%、「100万円未満」が22.0%となっている。B世帯では、「700万円以上」が26.1%と最も高く、次いで「400万円～500万円未満」が20.3%、「300万円～400万円未満」が18.1%となっている。

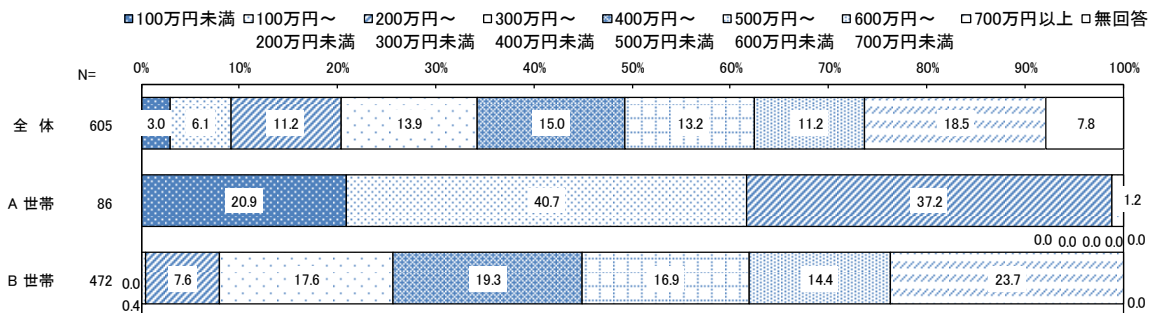
① 全年齢



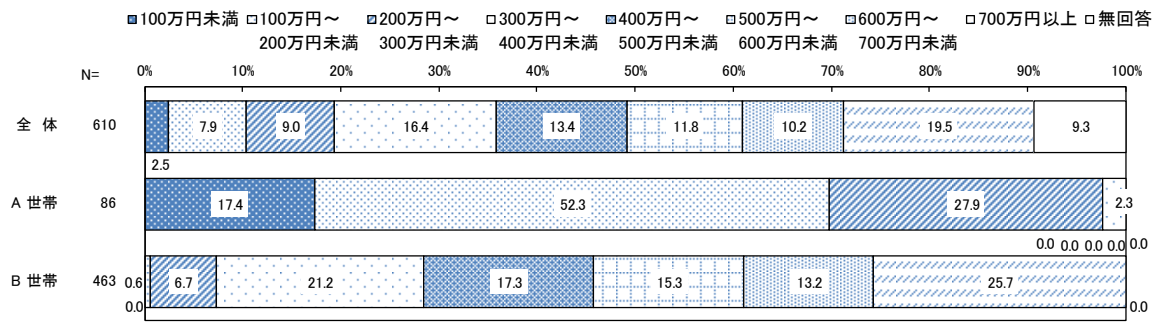
② 満5歳（年長児相当）



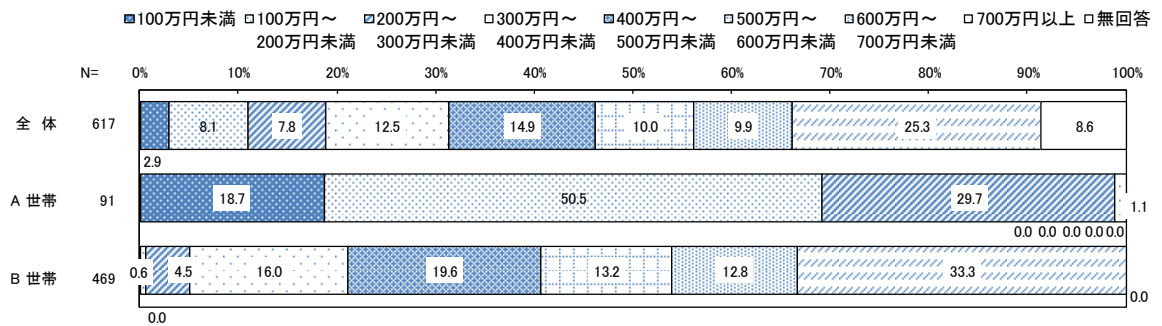
③ 満10歳（小学5年生）



④満13歳（中学2年生）



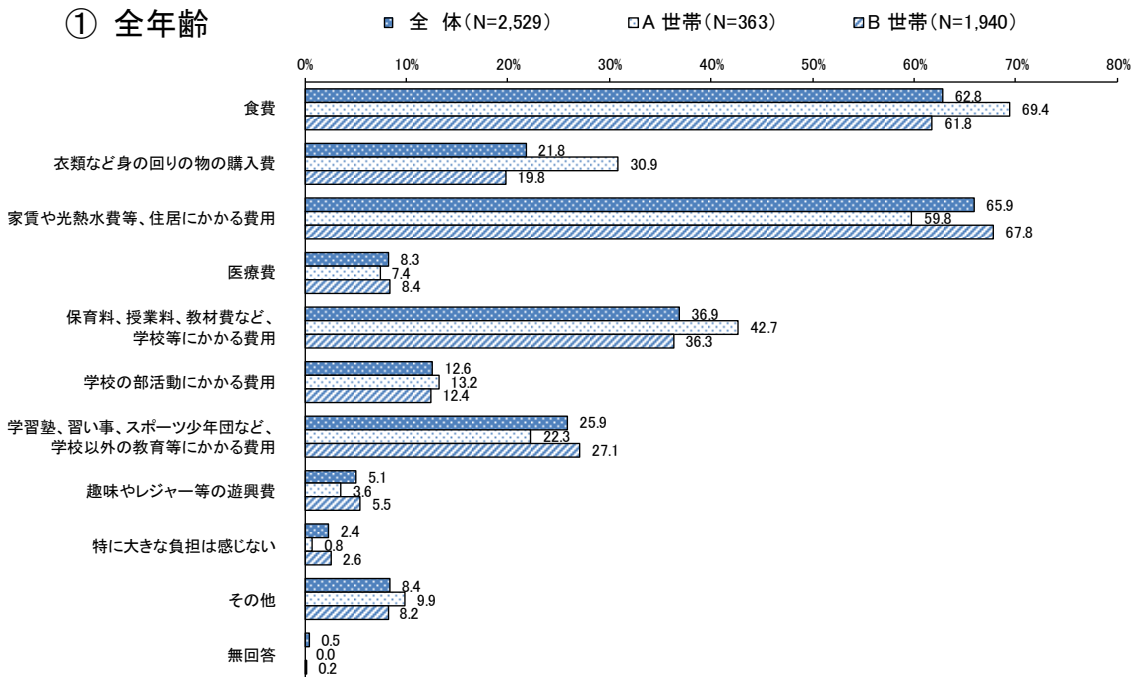
⑤満16歳（高校2年生相当）



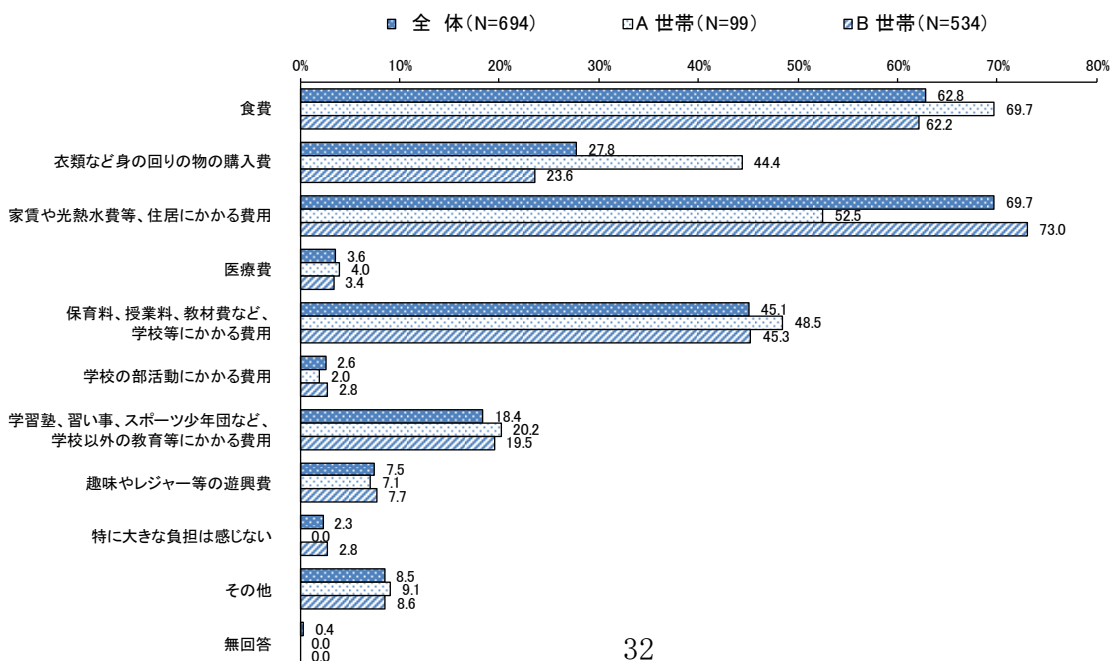
問9 家計の支出の中で、負担が大きいと感じるものは何ですか。あてはまるものを最大3つまで選択してください。

- 全体では、「家賃や光熱水費等、住居にかかる費用」が65.9%と最も高く、次いで「食費」が62.8%、「保育料、授業料、教材費など、学校等にかかる費用」が36.9%となっている。
- A世帯では、「食費」が69.4%と最も高く、次いで「家賃や光熱水費等、住居にかかる費用」が59.8%、「保育料、授業料、教材費など、学校等にかかる費用」が42.7%となっている。B世帯では、「家賃や光熱水費等、住居にかかる費用」が67.8%と最も高く、次いで「食費」が61.8%、「保育料、授業料、教材費など、学校等にかかる費用」が36.3%となっている。

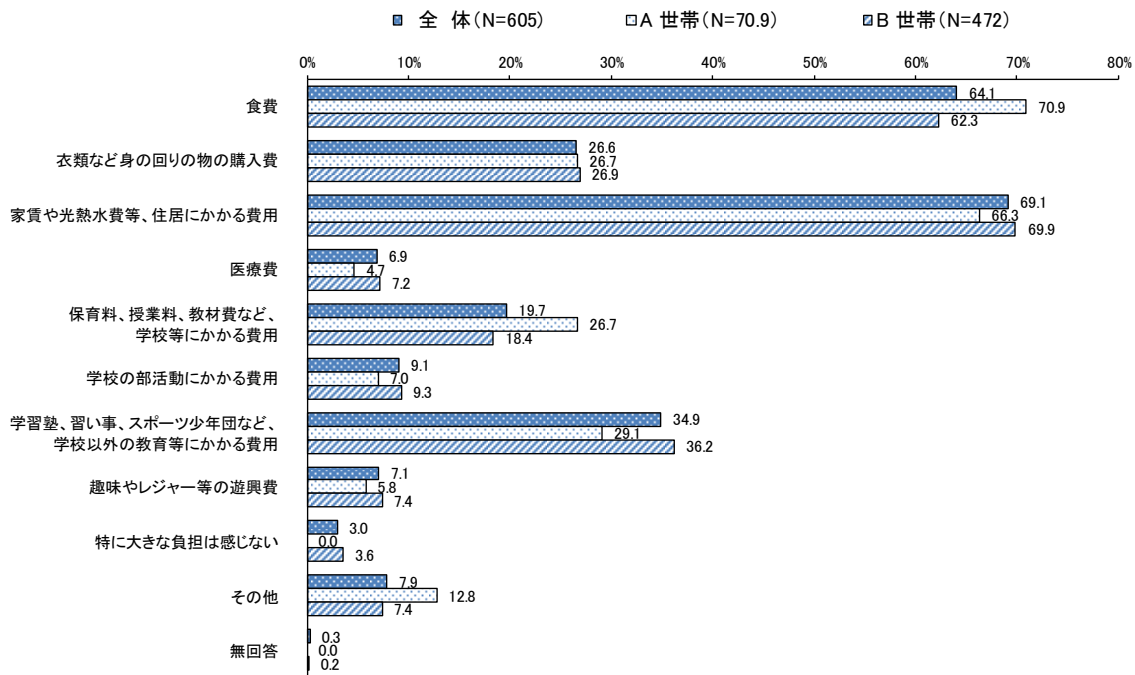
① 全年齢



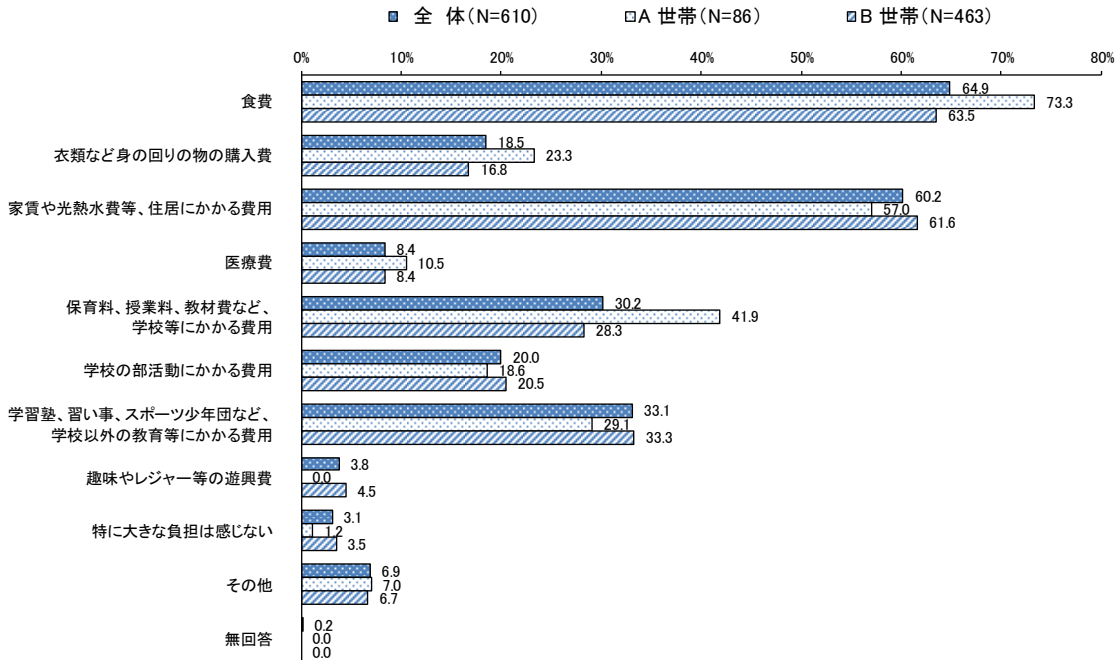
② 満5歳（年長児相当）



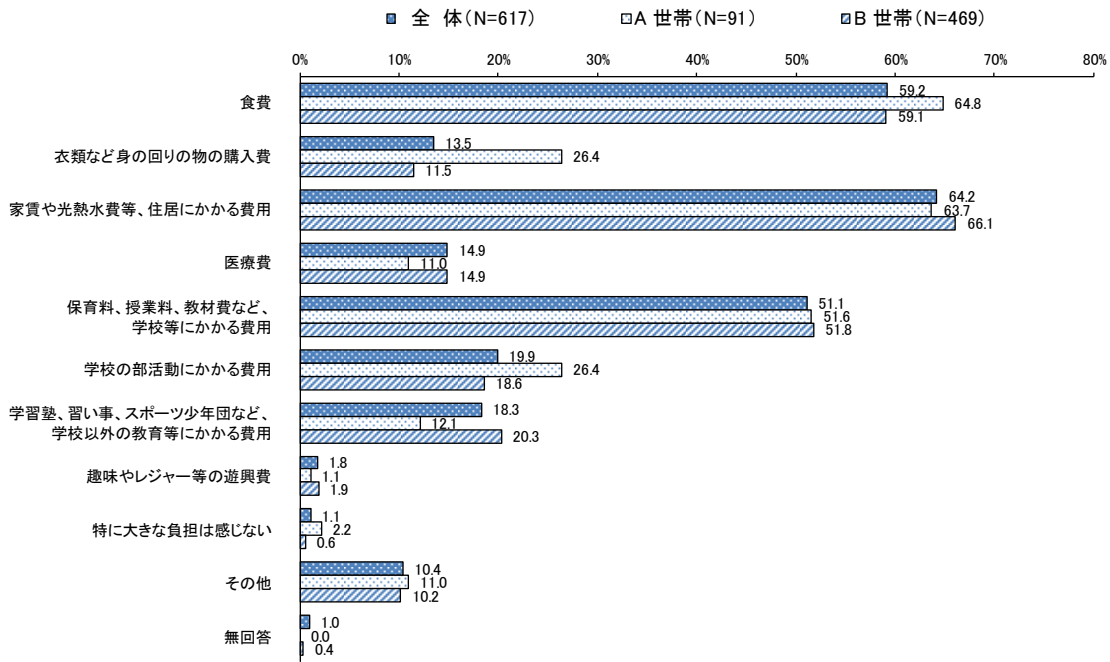
③ 満10歳（小学5年生）



④ 満13歳（中学2年生）



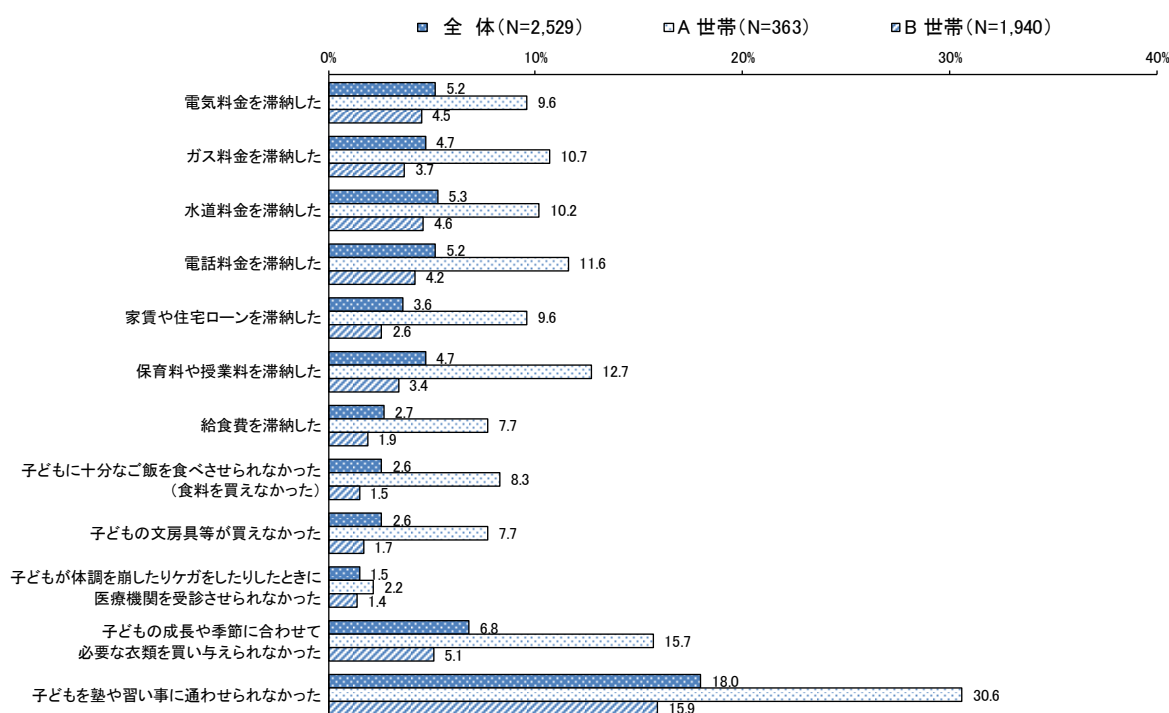
⑤満16歳（高校2年生相当）



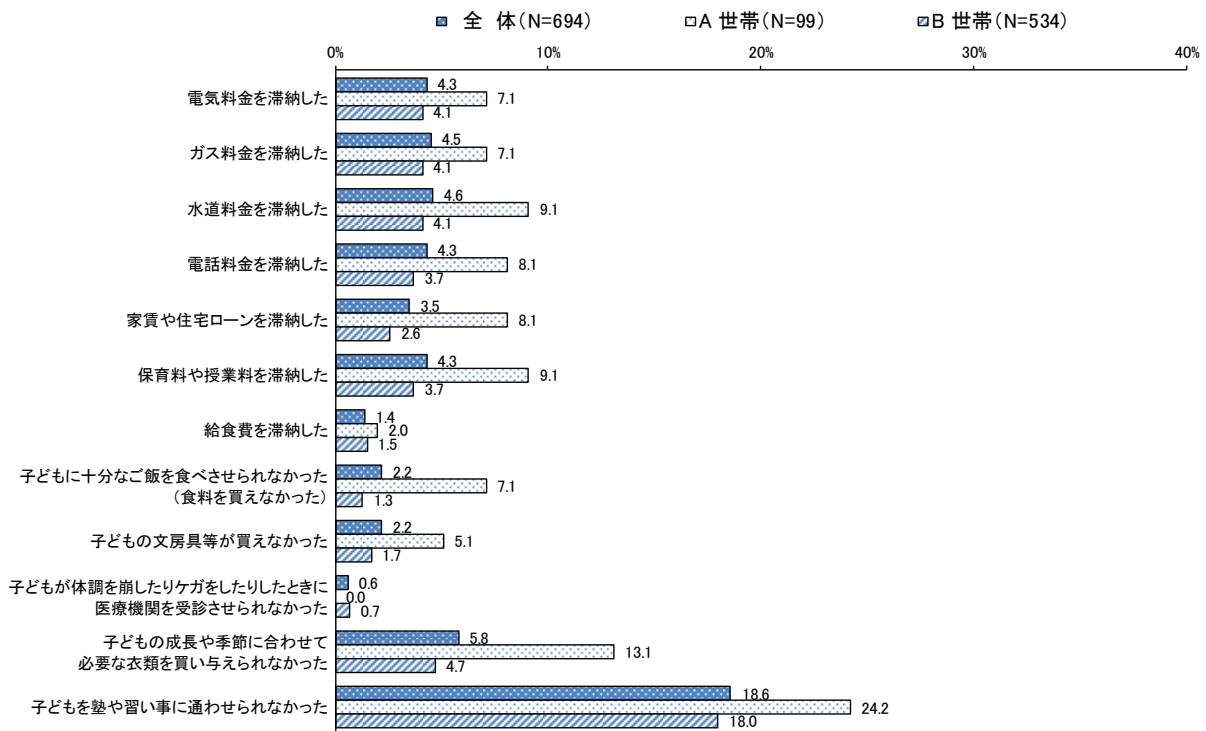
問10 あなたの世帯では、これまでに経済的な理由で次のような経験をされたことがありますか。それぞれあてはまるものをひとつ選択してください。

- 全体では、「子どもを塾や習い事に通わせられなかった」が18.0%と最も高く、次いで「子どもの成長や季節に合わせて必要な衣類を買い与えられなかった」が6.8%、「水道料金を滞納した」が5.3%となっている。
- A世帯では、「子どもを塾や習い事に通わせられなかった」が30.6%と最も高く、次いで「子どもの成長や季節に合わせて必要な衣類を買い与えられなかった」が15.7%、「保育料や授業料を滞納した」が12.7%となっている。B世帯では、「子どもを塾や習い事に通わせられなかった」が15.9%と最も高く、次いで「子どもの成長や季節に合わせて必要な衣類を買い与えられなかった」が5.1%、「水道料金を滞納した」が4.6%となっている。
- 学年別にみると、満10歳（小学5年生）では、「子どもを塾や習い事に通わせられなかった」が36.0%と比較的高かった。

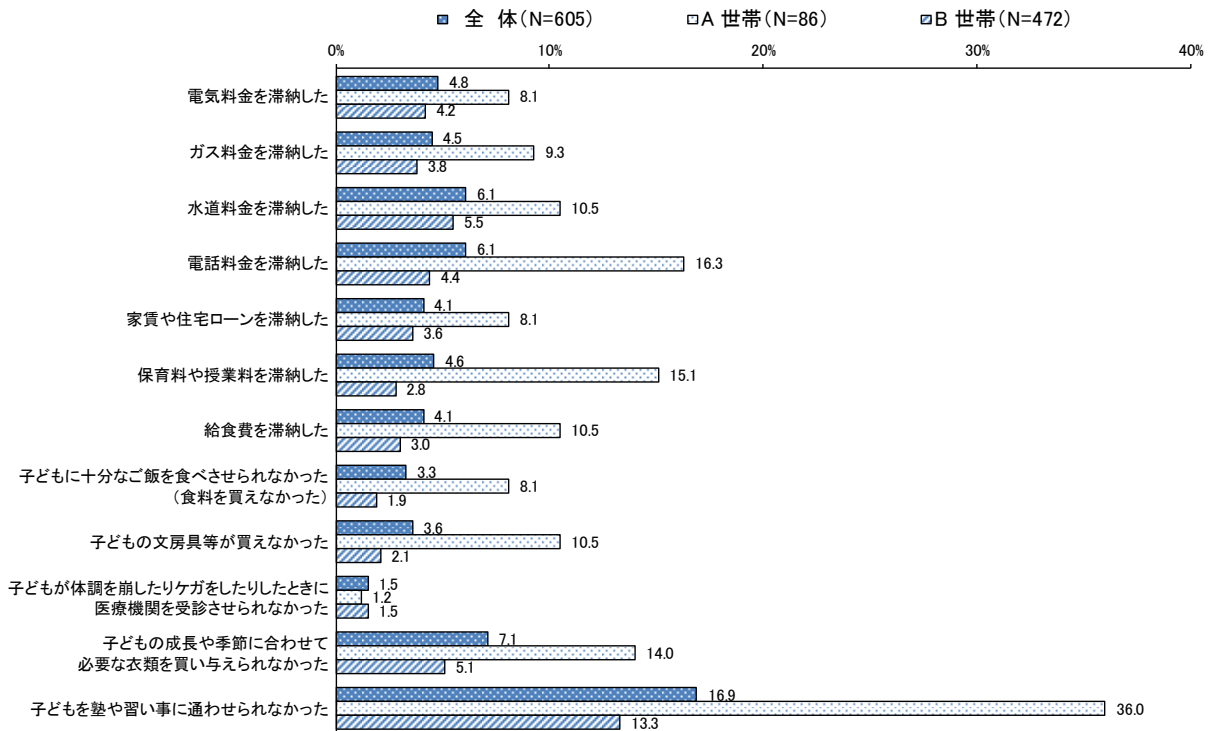
①全年齢



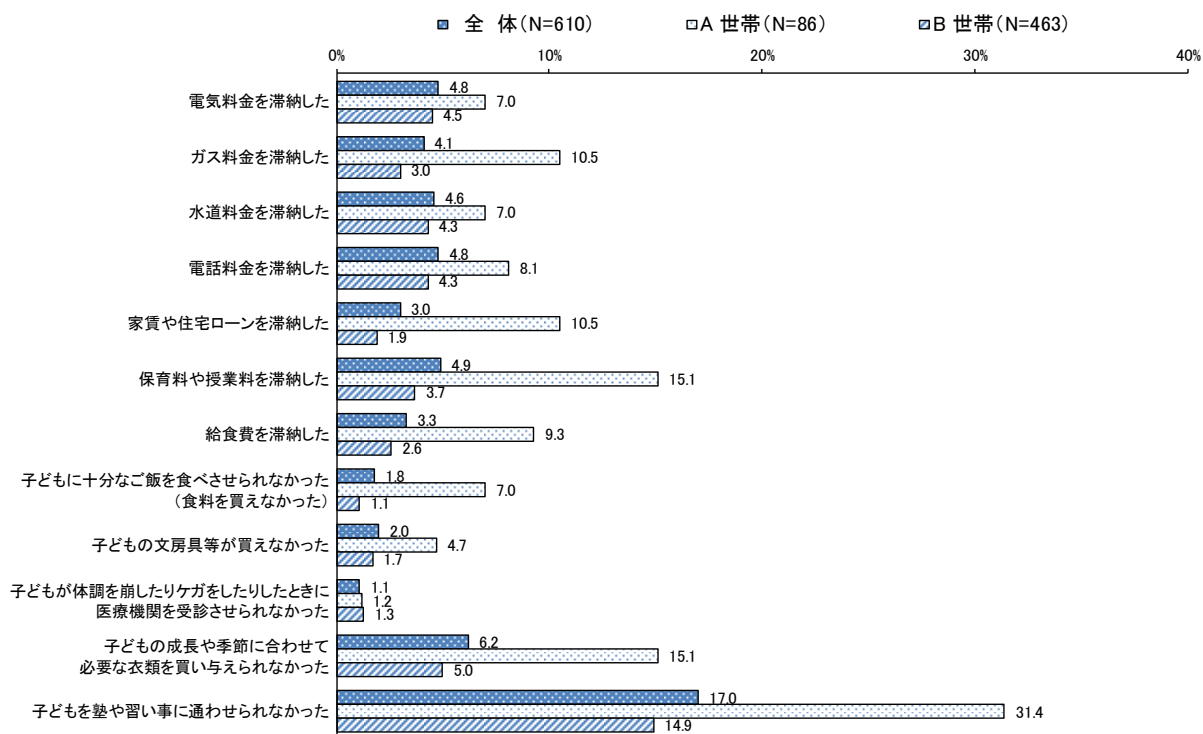
②満5歳（年長児相当）



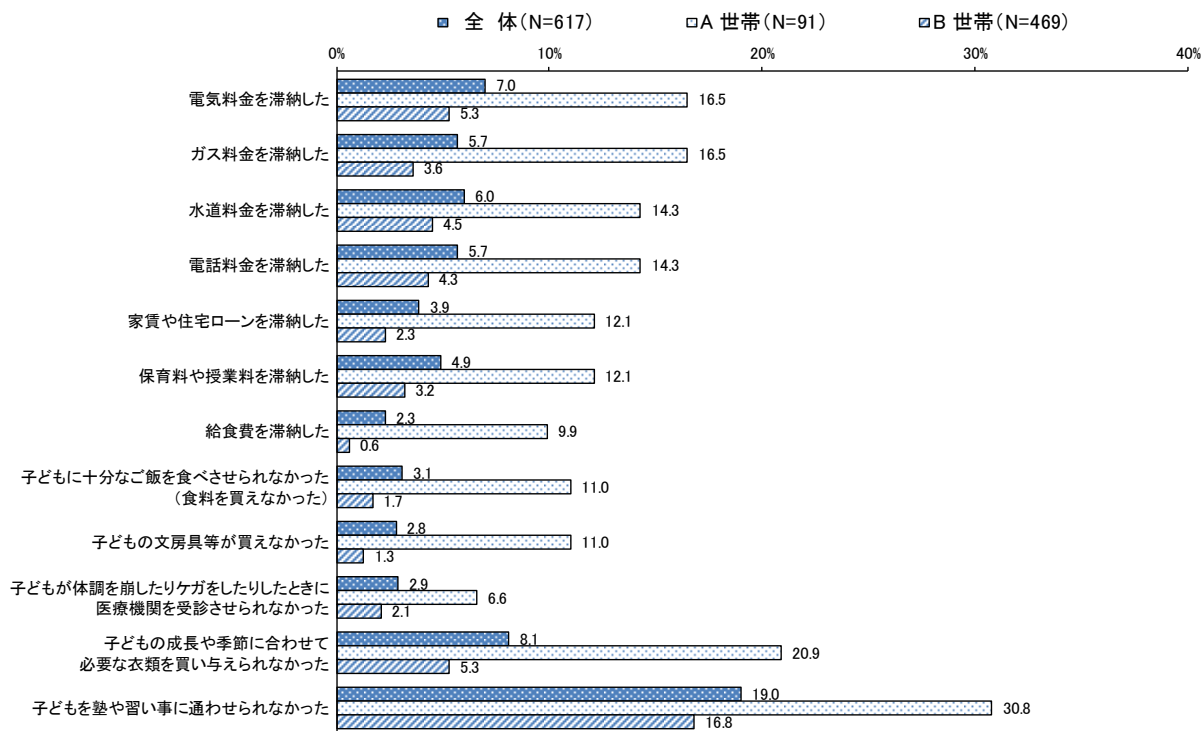
③満10歳（小学5年生）



④満13歳（中学2年生）



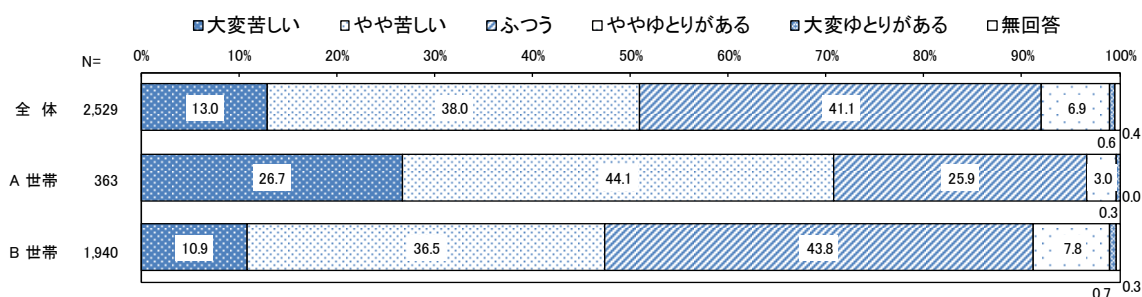
⑤満16歳（高校2年生相当）



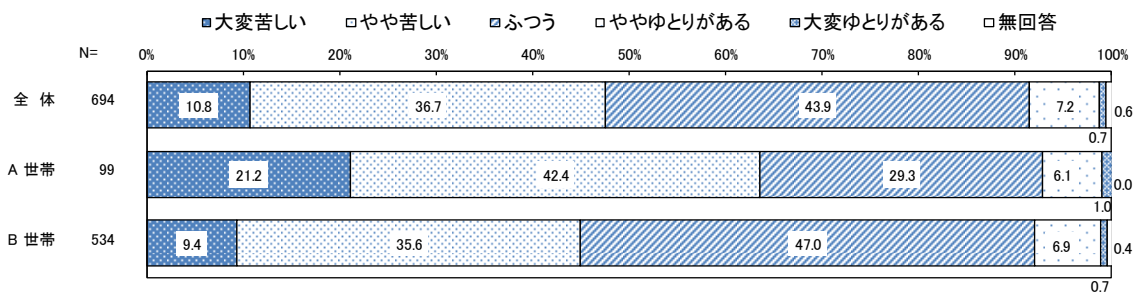
問 11 あなたは、現在の暮らしの状況を総合的に見て、どのように感じていますか。ひとつを選択してください。

- 全体では、「ふつう」が41.1%と最も高く、次いで「やや苦しい」が38.0%、「大変苦しい」が13.0%となっている。
- A世帯では、「やや苦しい」が44.1%と最も高く、次いで「大変苦しい」が26.7%、「ふつう」が25.9%となっており、「やや苦しい」と「大変苦しい」を合わせた『苦しい』は70.8%となっている。B世帯では、「ふつう」が43.8%と最も高く、次いで「やや苦しい」が36.5%、「大変苦しい」が10.9%となっており、『苦しい』は47.4%となっている。
- 学年別にみると、満16歳（高校2年生相当）では、A世帯で『苦しい』が78.0%とかなり高い結果を示した。

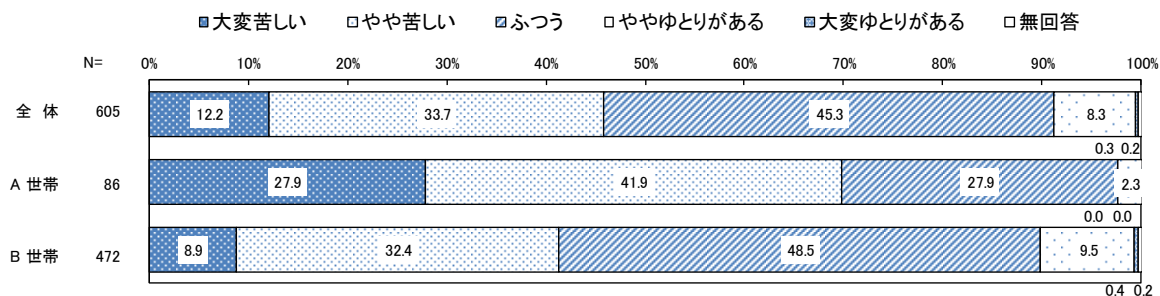
①全年齢



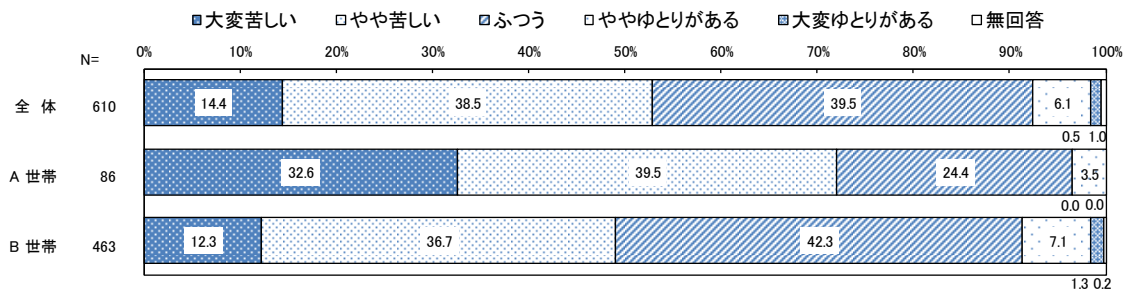
②満5歳（年長児相当）



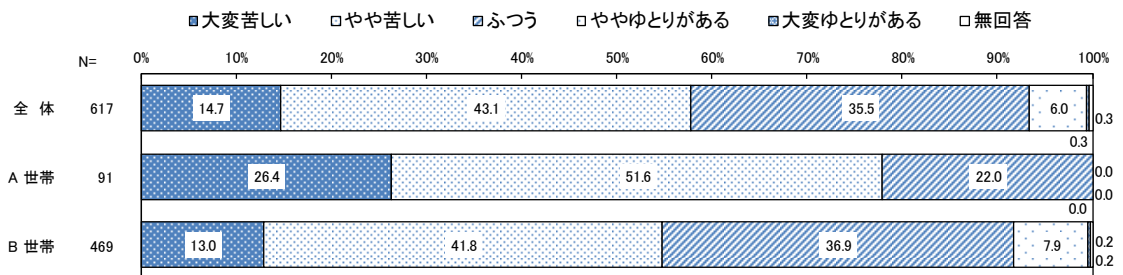
③満10歳（小学5年生）



④満13歳（中学2年生）



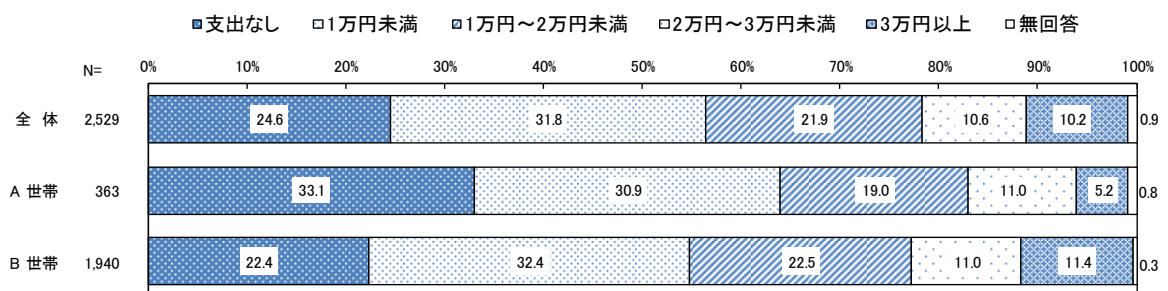
⑤満16歳（高校2年生相当）



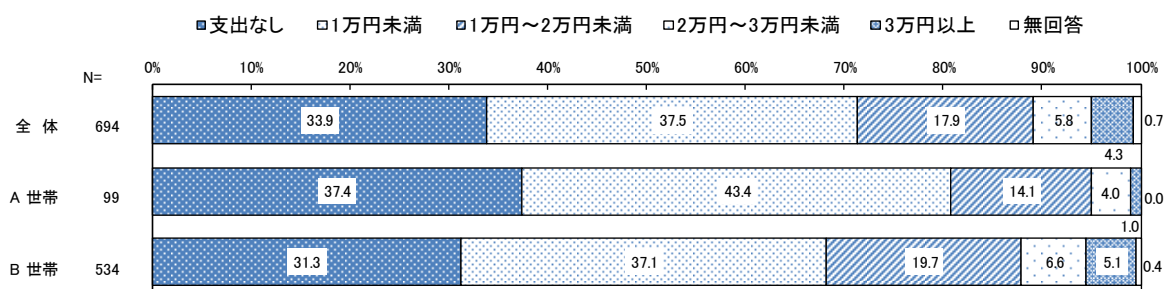
問 12 お子さんの学校以外の教育等（学習塾、習い事、スポーツ少年団等）にかかる
1 か月あたりの平均的な支出はどのくらいですか。ひとつを選択してください。

- 全体では、「1万円未満」が31.8%と最も高く、次いで「支出なし」が24.6%、「1万円～2万円未満」が21.9%となっている。
- A世帯では、「支出なし」が33.1%と最も高く、次いで「1万円未満」が30.9%、「1万円～2万円未満」が19.0%となっている。B世帯では、「1万円未満」が32.4%と最も高く、次いで「1万円～2万円未満」が22.5%、「支出なし」が22.4%となっている。
- 学年別にみると、満16歳（高校2年生相当）では、A世帯で「支出なし」が44.0%と比較的高い結果を示した。

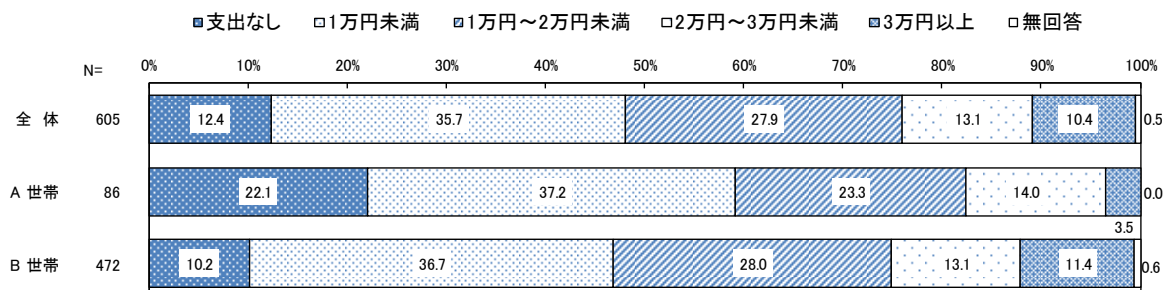
①全年齢



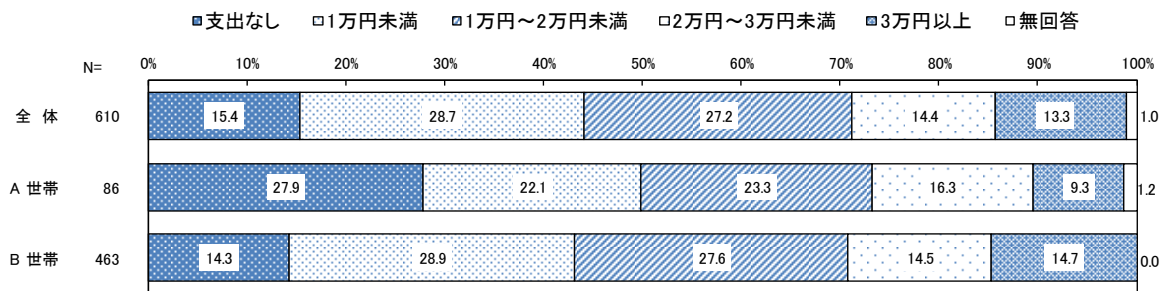
②満5歳（年長児相当）



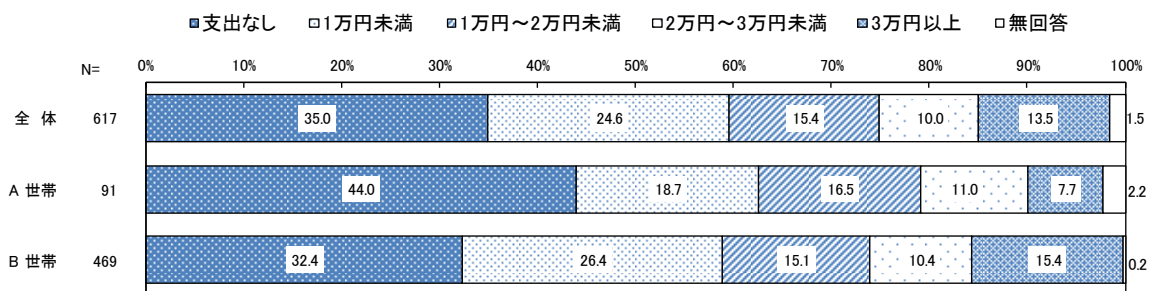
③満10歳（小学5年生）



④満13歳（中学2年生）



⑤満16歳（高校2年生相当）

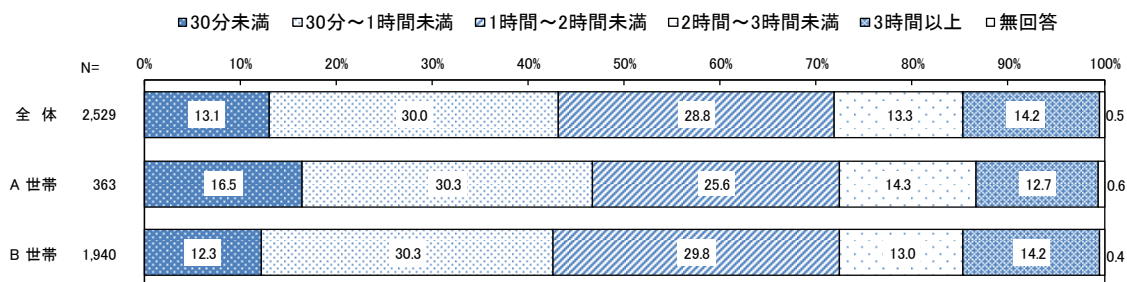


4 お子さんとの関わりについて

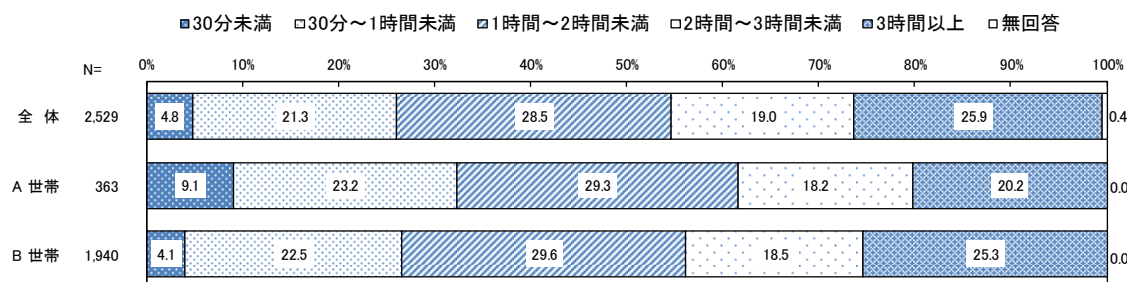
問 13 あなたの世帯では、保護者の方は1日にどのくらいの時間、お子さんの勉強をみる、一緒に遊ぶ、学校の話をするなどのコミュニケーションをとっていますか。ひとつを選択してください。

- 全体では、「30分～1時間未満」が30.0%と最も高く、次いで「1時間～2時間未満」が28.8%、「3時間以上」が14.2%となっている。
- A世帯では、「30分～1時間未満」が30.3%と最も高く、次いで「1時間～2時間未満」が25.6%、「30分未満」が16.5%となっている。B世帯では、「30分～1時間未満」が30.3%と最も高く、次いで「1時間～2時間未満」が29.8%、「3時間以上」が14.2%となっている。
- 学年別にみると、満16歳（高校2年生相当）では、A世帯、B世帯で「30分未満」が2割半ばと比較的高い結果を示した。

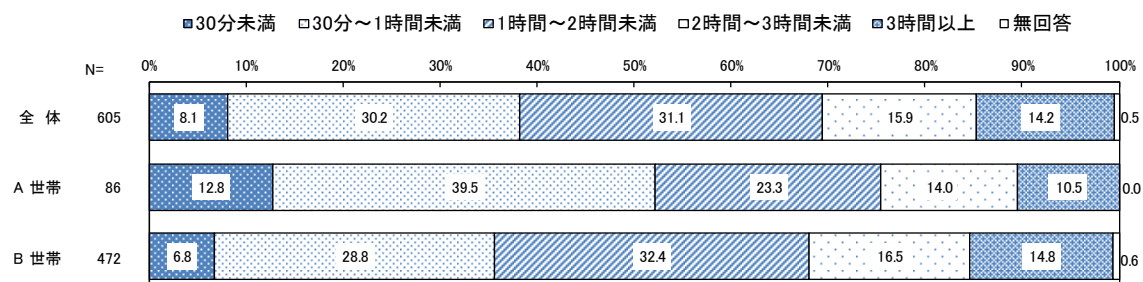
①全年齢



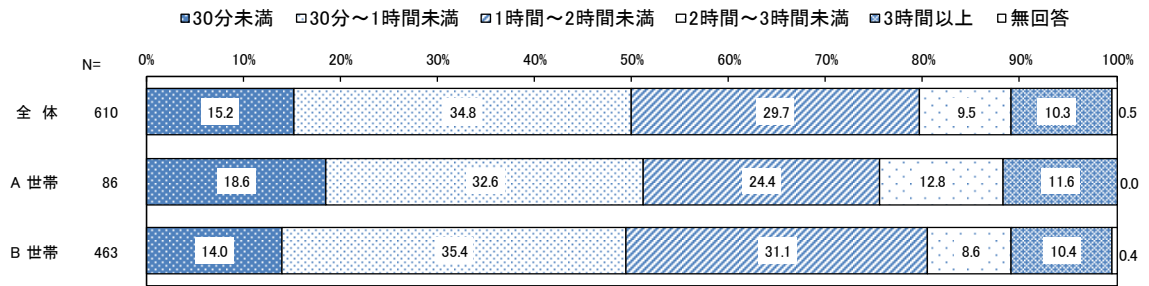
②満5歳（年長児相当）



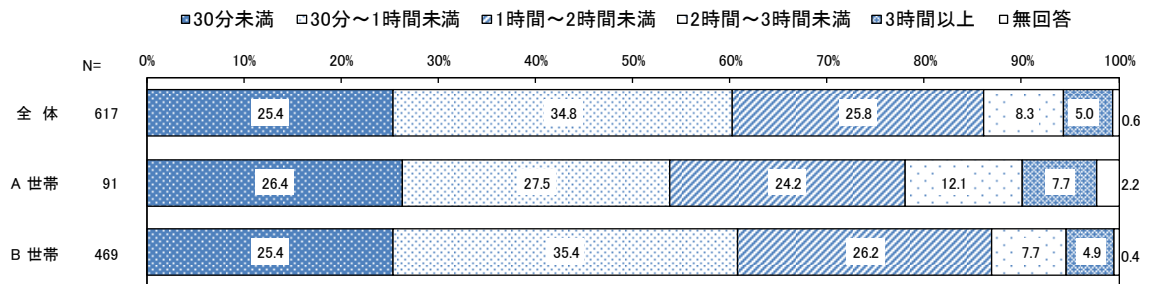
③満10歳（小学5年生）



④満13歳（中学2年生）



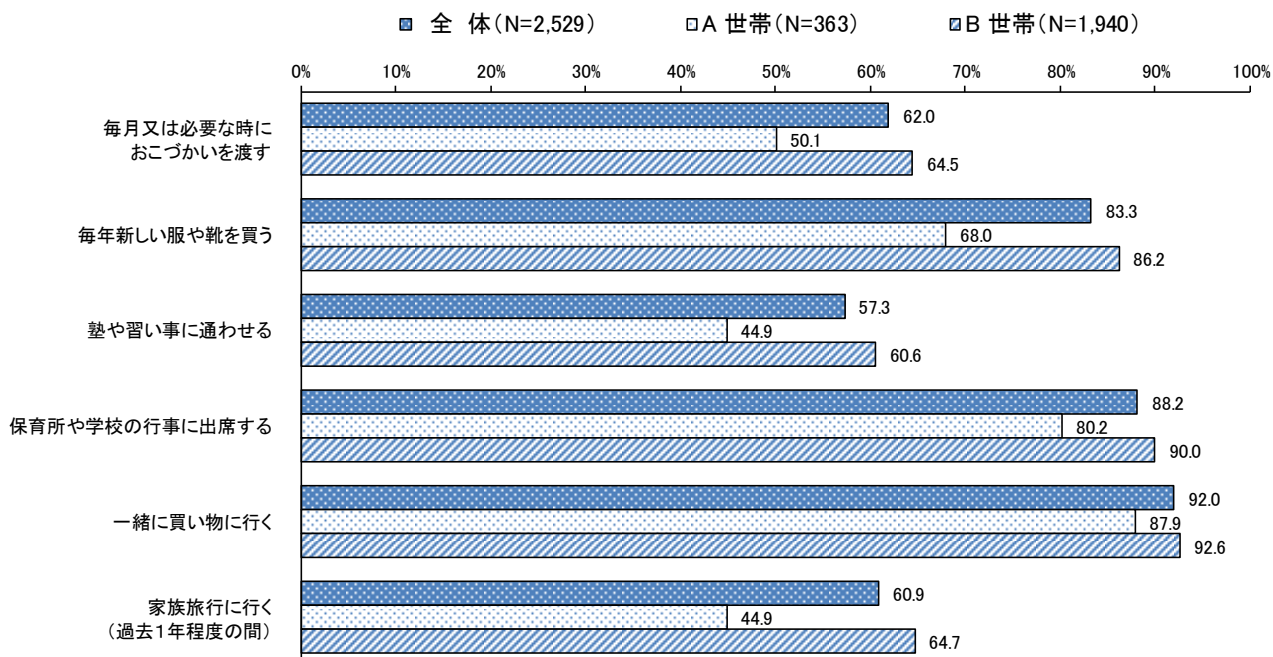
⑤満16歳（高校2年生相当）



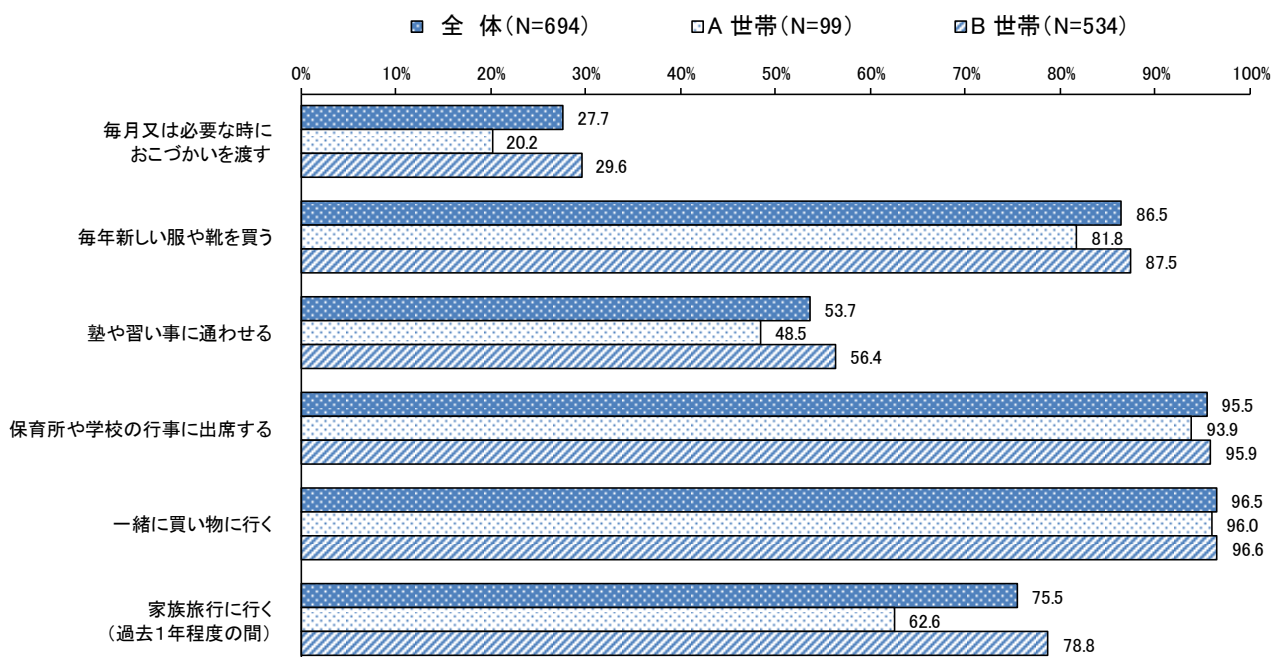
問 14 あなたの世帯では、お子さんに次のことをしていますか。それぞれあてはまるものをひとつ選択してください。

- 全体では、「一緒に買い物に行く」が92.0%と最も高く、次いで「保育所や学校の行事に出席する」が88.2%、「毎年新しい服や靴を買う」83.3%となっている。
- A世帯では、「一緒に買い物に行く」が87.9%と最も高く、次いで「保育所や学校の行事に出席する」が80.2%、「毎年新しい服や靴を買う」が68.0%となっている。B世帯では、「一緒に買い物に行く」が92.6%と最も高く、次いで「保育所や学校の行事に出席する」が90.0%、「毎年新しい服や靴を買う」が86.2%となっている。

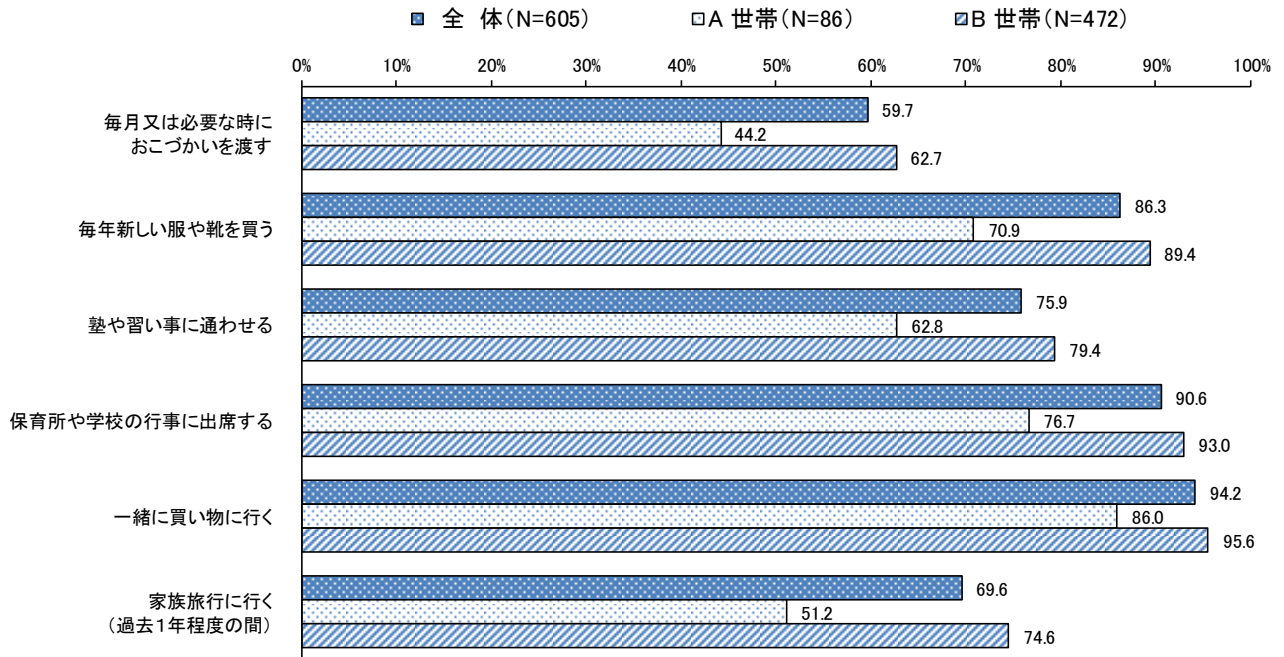
①全年齢



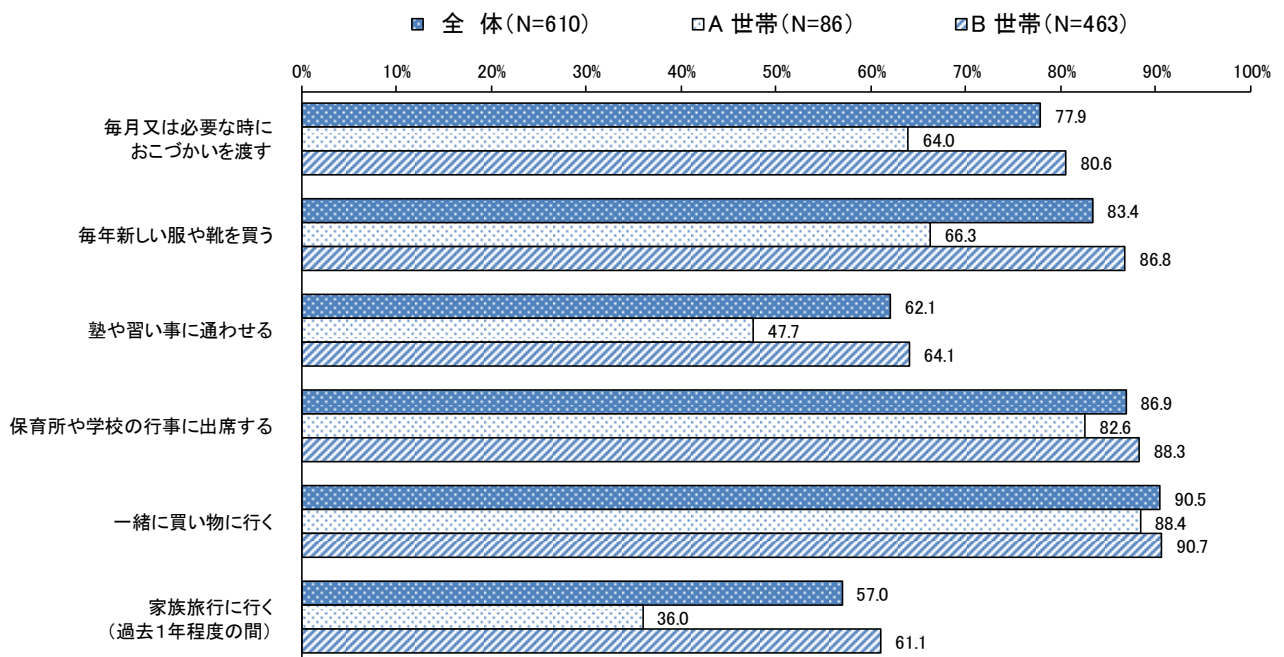
②満5歳（年長児相当）



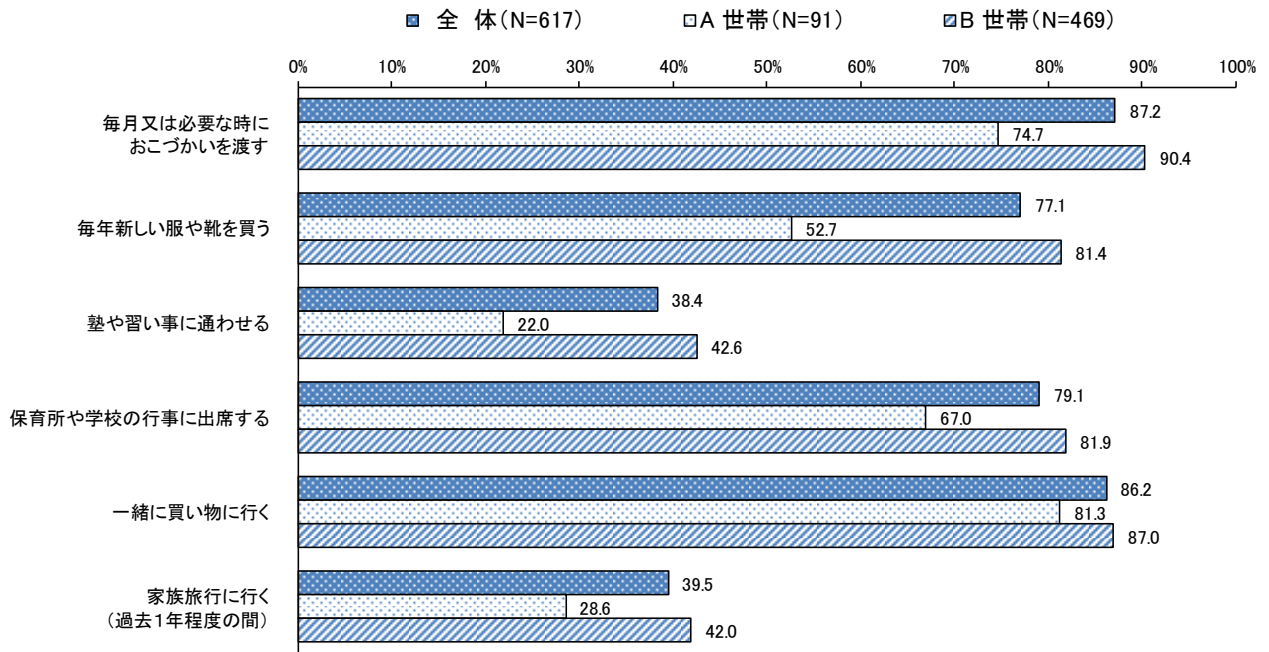
③満10歳（小学5年生）



④満13歳（中学2年生）



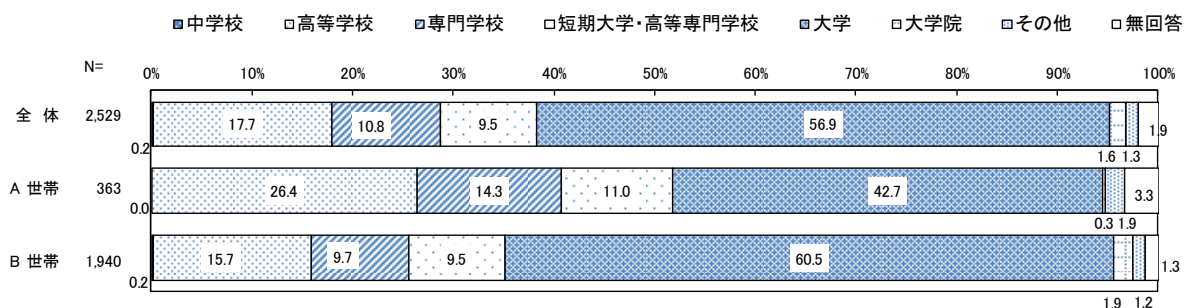
⑤満16歳（高校2年生相当）



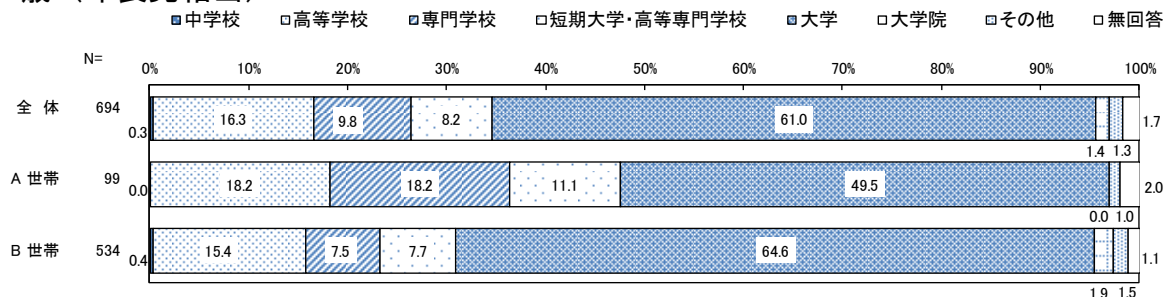
問 15 あなたは、お子さんにどの程度まで進学してほしいと考えていますか。お子さんの考えや希望に関わらず、あなた自身の考えにもっとも近いものをひとつ選択してください。

- 全体では、「大学」が56.9%と最も高く、次いで「高等学校」が17.7%、「専門学校」が10.8%となっている。
- A世帯では、「大学」が42.7%と最も高く、次いで「高等学校」が26.4%、「専門学校」が14.3%となっている。B世帯では、「大学」が60.5%と最も高く、次いで「高等学校」が15.7%、「専門学校」が9.7%となっている。
- 学年別にみると、満16歳（高校2年生相当）では、A世帯で「大学」が33.0%と比較的低い結果を示した。

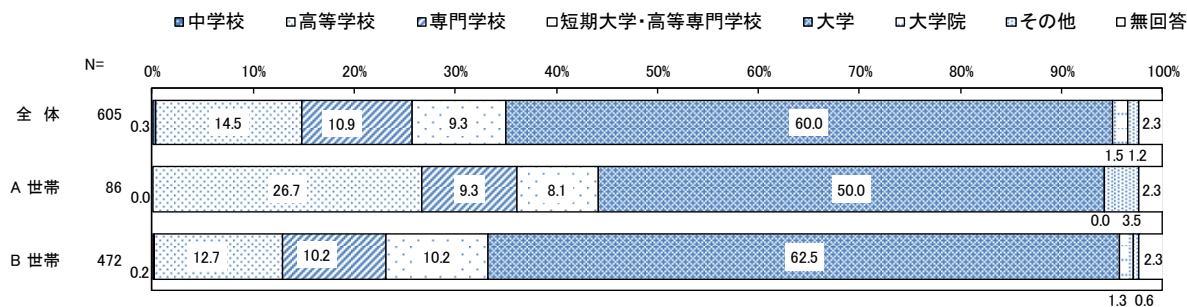
①全年齢



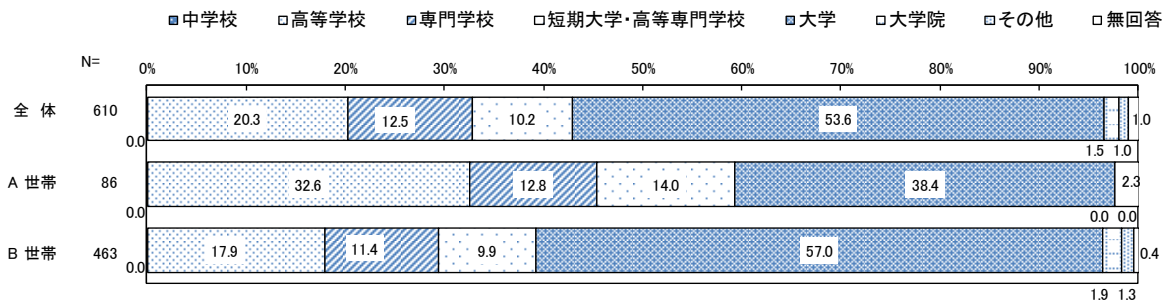
②満5歳（年長児相当）



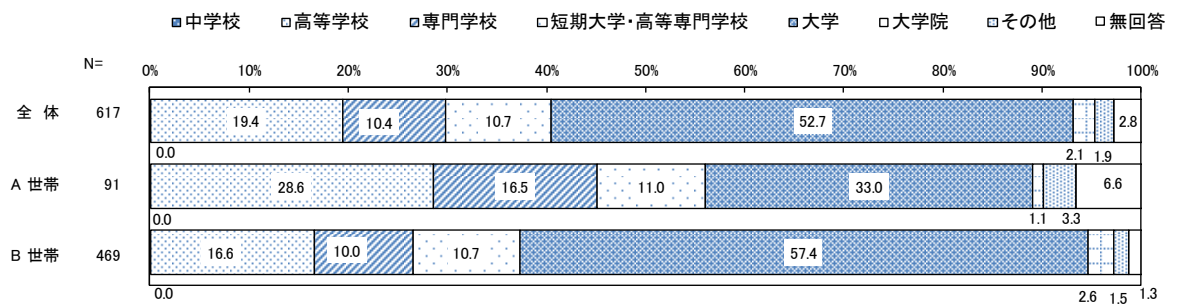
③満10歳（小学5年生）



④満13歳（中学2年生）



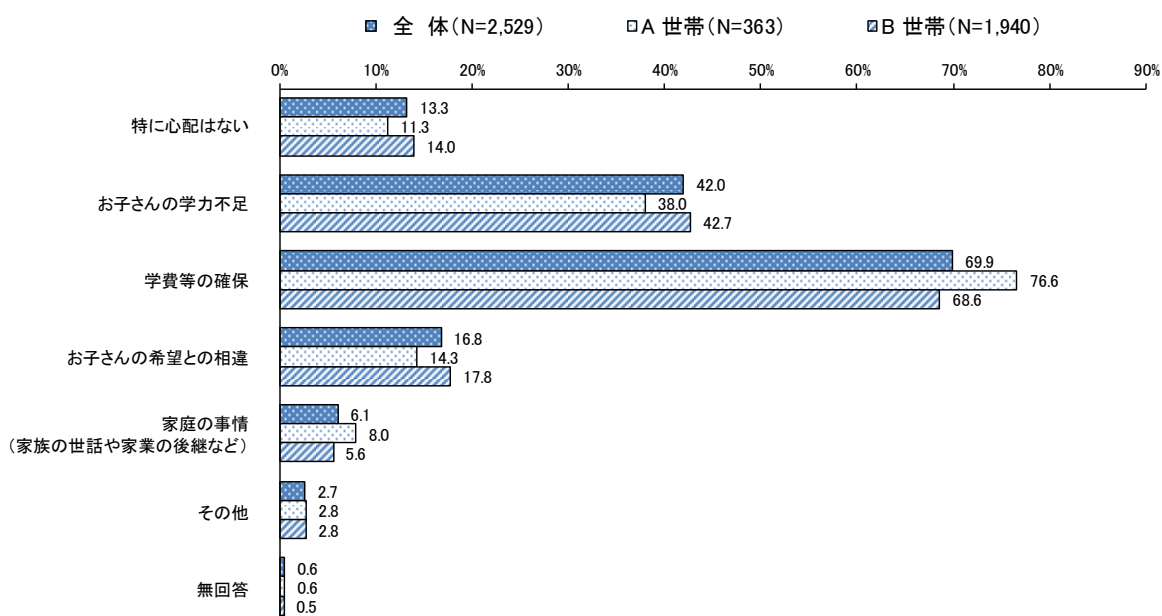
⑤満16歳（高校2年生相当）



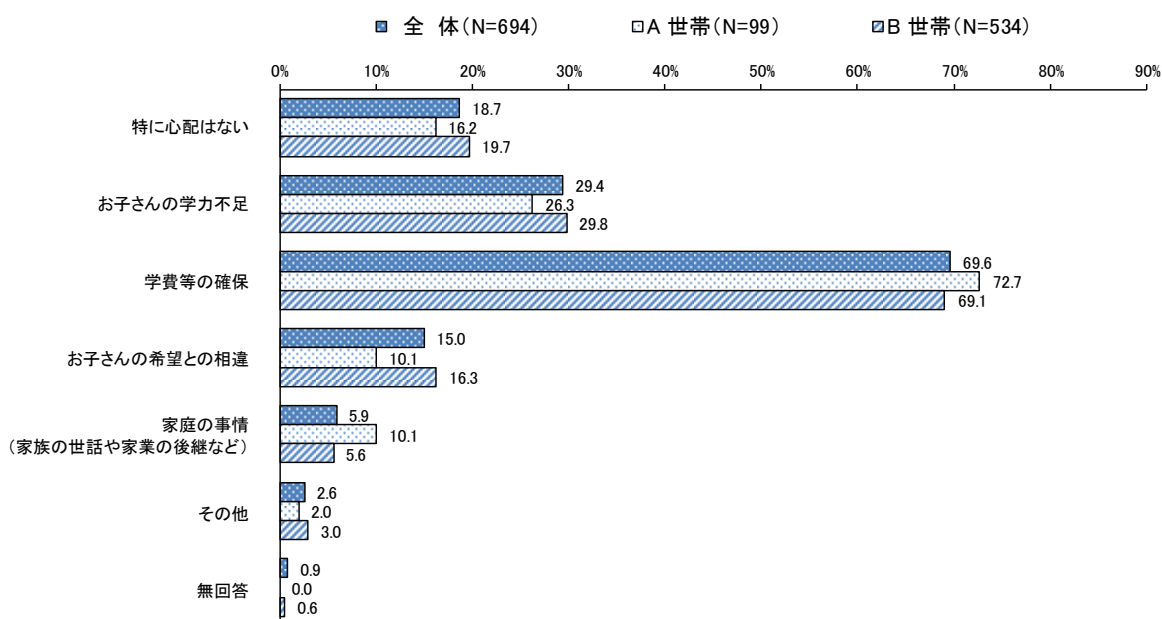
問 16 お子さんの進学について心配なことはありますか。あてはまるものをすべて選択してください。

- 全体では、「学費等の確保」が69.9%と最も高く、次いで「お子さんの学力不足」が42.0%、「お子さんの希望との相違」が16.8%となっている。
- A世帯では、「学費等の確保」が76.6%と最も高く、次いで「お子さんの学力不足」が38.0%、「お子さんの希望との相違」が14.3%となっている。B世帯では、「学費等の確保」が68.6%と最も高く、次いで「お子さんの学力不足」が42.7%、「お子さんの希望との相違」が17.8%となっている。

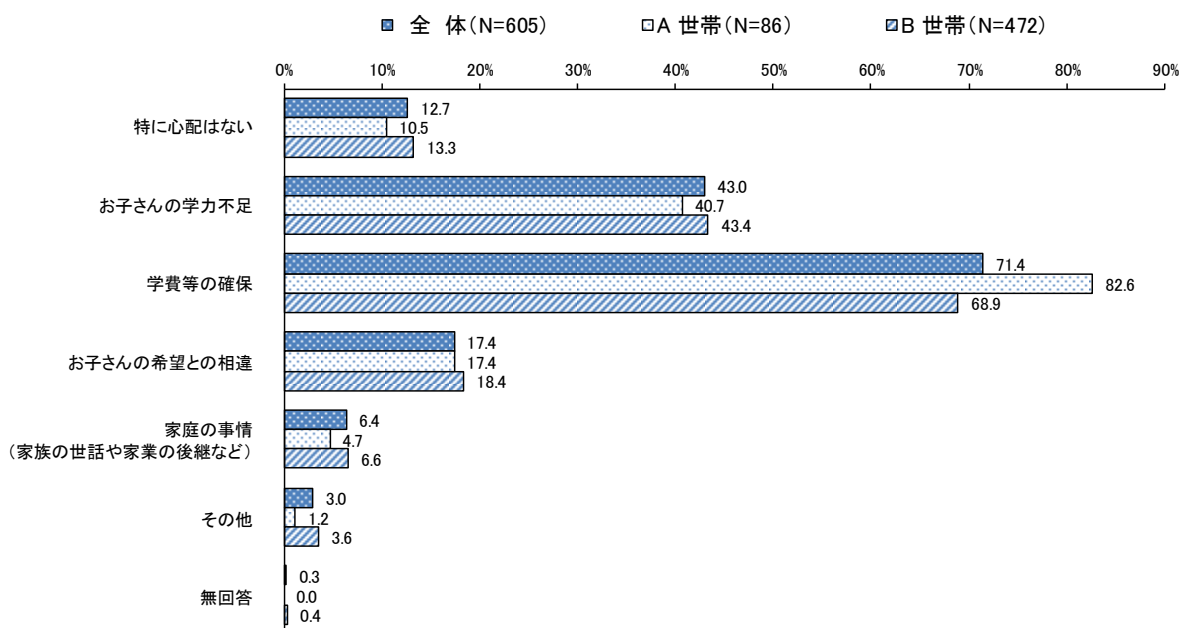
①全年齢



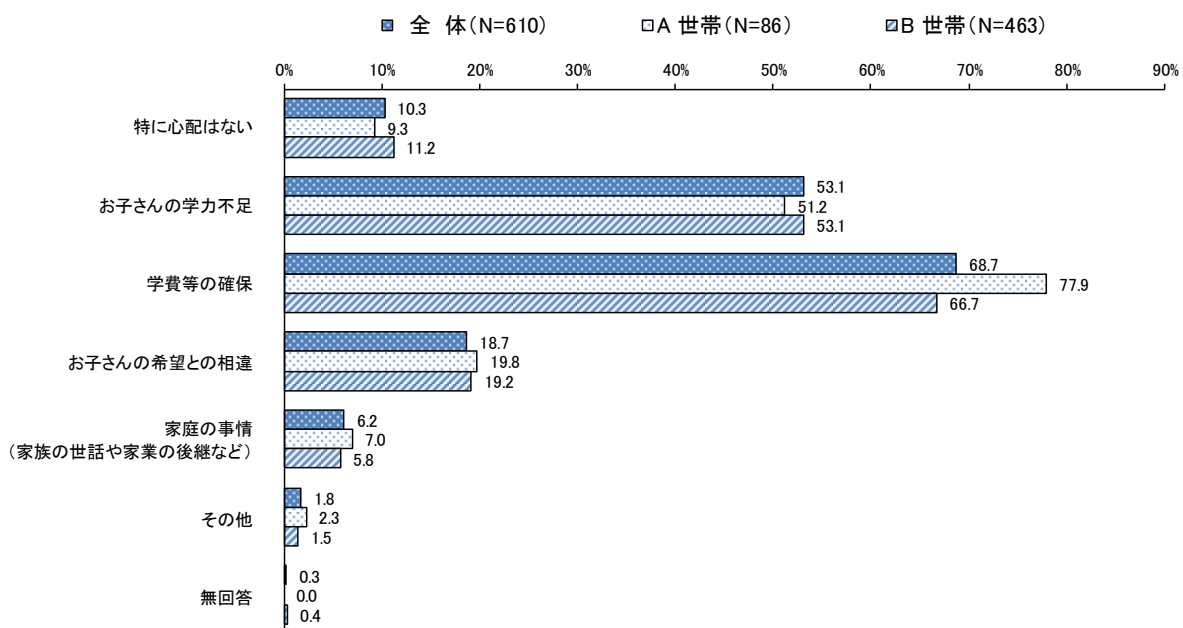
②満5歳（年長児相当）



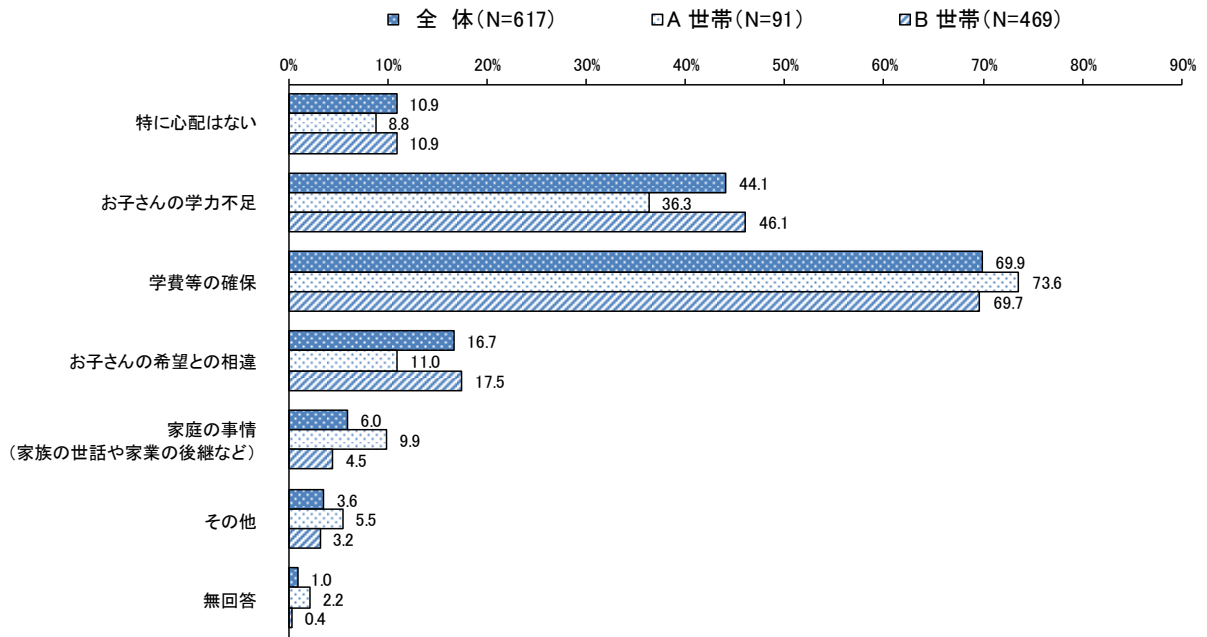
③満10歳（小学5年生）



④満13歳（中学2年生）



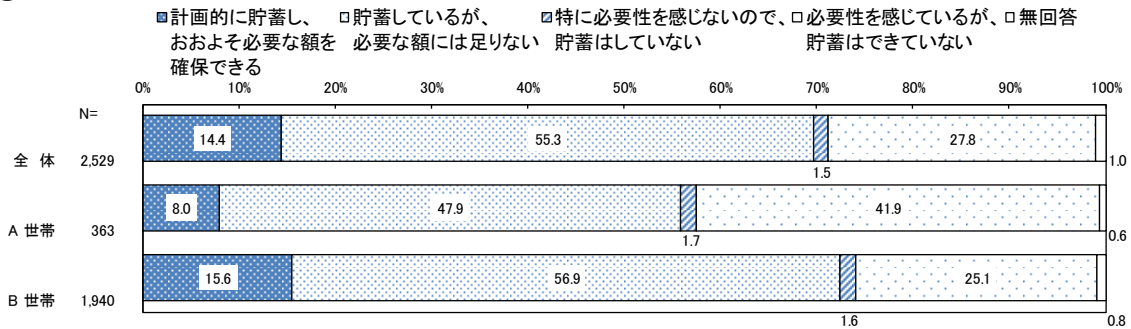
⑤満16歳（高校2年生相当）



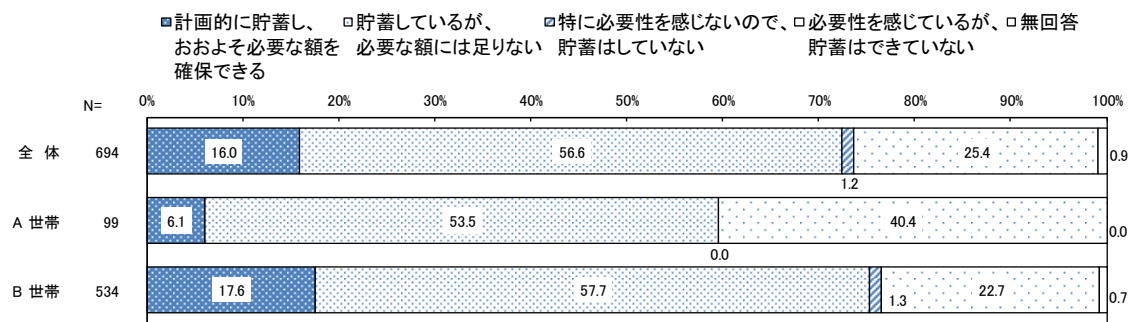
問 17 あなたの世帯では、問 15 の希望どおりの学校までお子さんが進学できるよう、学費等の貯蓄をしていますか。ひとつを選択してください。

- 全体では、「貯蓄しているが、必要な額には足りない」が55.3%と最も高く、次いで「必要性を感じているが、貯蓄はできていない」が27.8%、「計画的に貯蓄し、おおよそ必要な額を確保できる」が14.4%となっている。
- A世帯では、「貯蓄しているが、必要な額には足りない」が47.9%と最も高く、次いで「必要性を感じているが、貯蓄はできていない」が41.9%、「計画的に貯蓄し、おおよそ必要な額を確保できる」が8.0%となっている。B世帯では、「貯蓄しているが、必要な額には足りない」が56.9%と最も高く、次いで「必要性を感じているが、貯蓄はできていない」が25.1%、「計画的に貯蓄し、おおよそ必要な額を確保できる」が15.6%となっている。
- 学年別にみると、満10歳（小学5年生）では、A世帯で「計画的に貯蓄し、おおよそ必要な額を確保できる」が2.3%と比較的低い結果を示した。

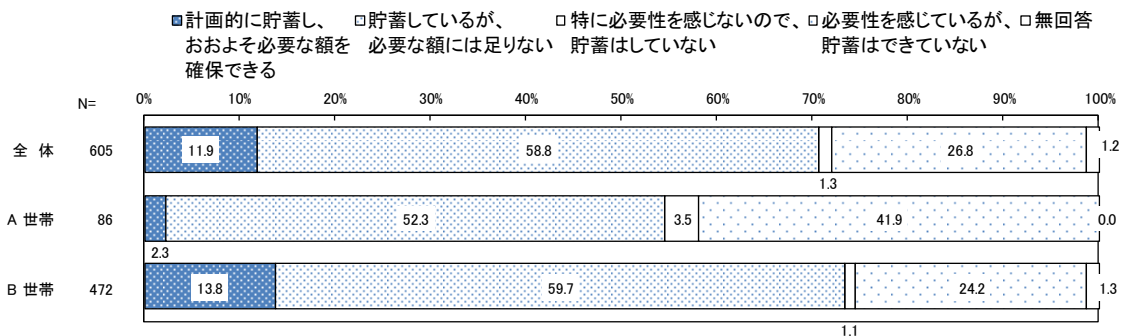
① 全年齢



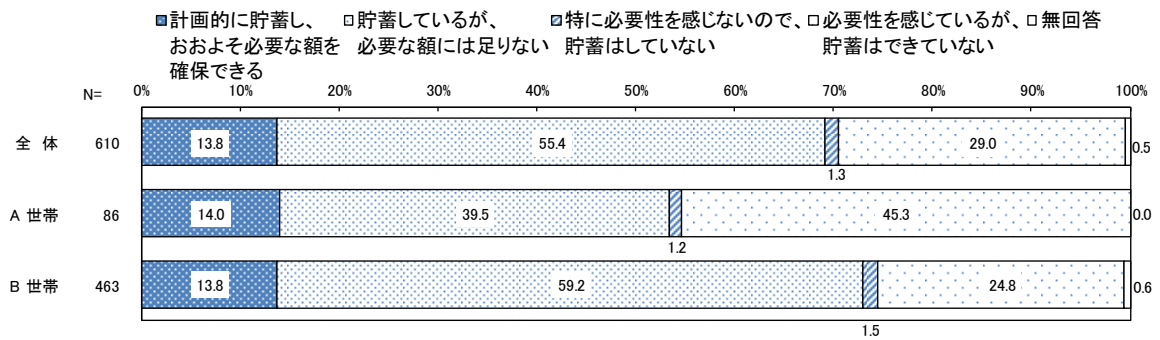
② 満5歳（年長児相当）



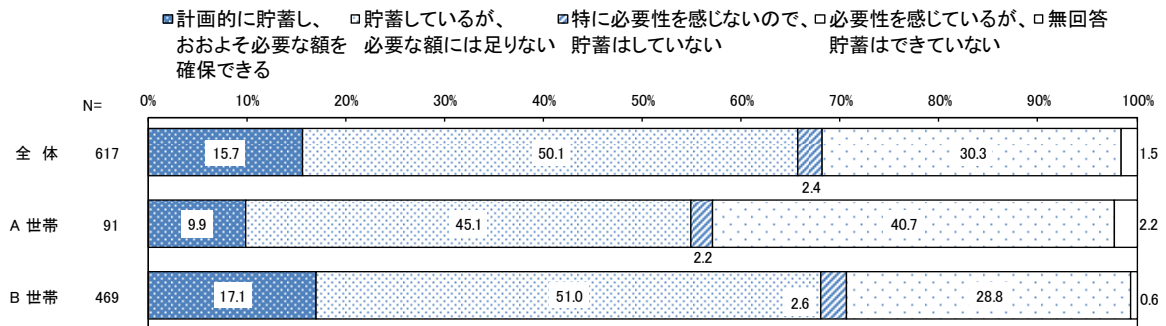
③ 満10歳（小学5年生）



④満13歳（中学2年生）



⑤満16歳（高校2年生相当）

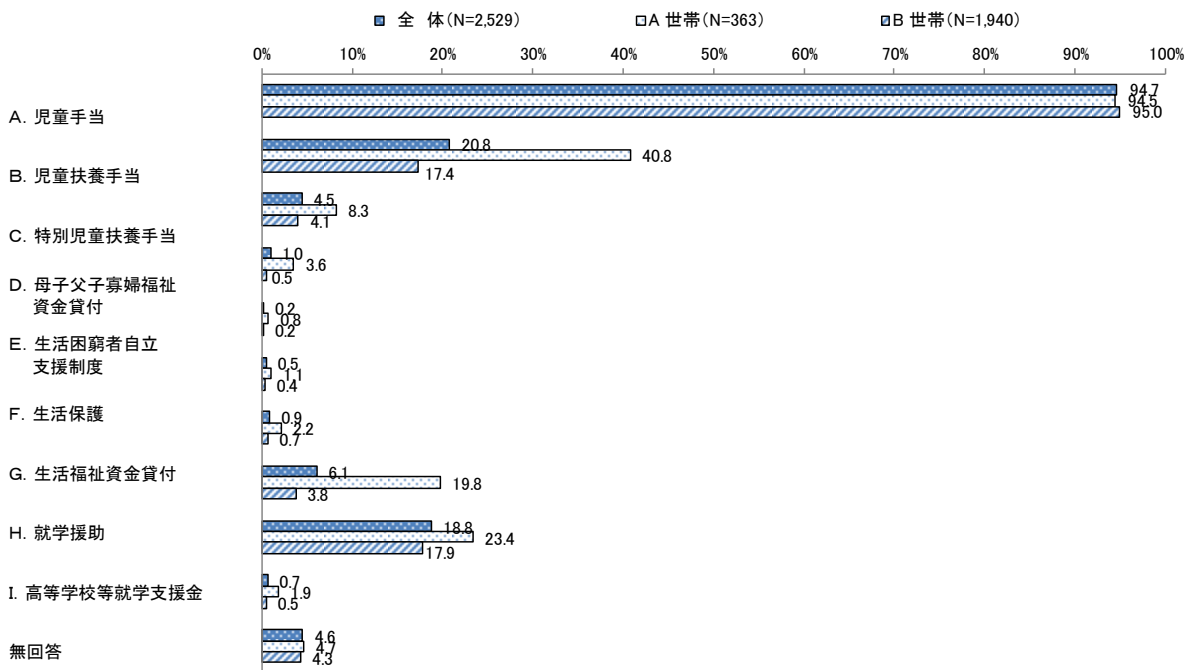


5 公的支援制度の利用状況等について

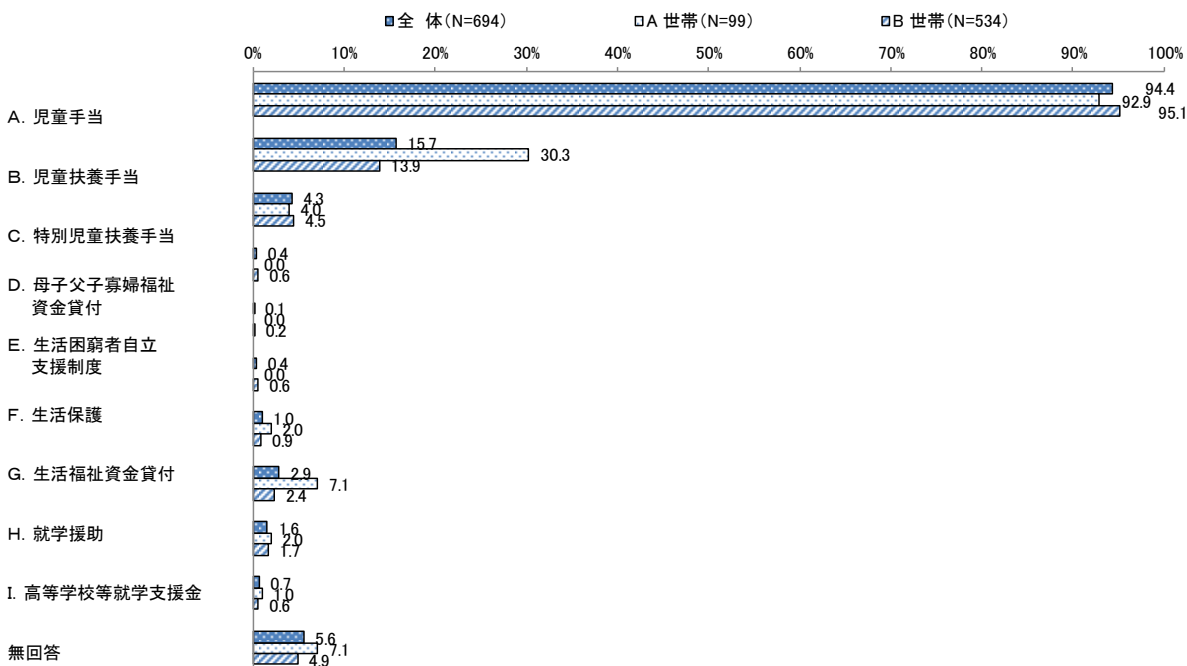
問 18 あなたの世帯では、以下の公的支援制度を利用したことがありますか。それぞれあてはまるものをひとつ選択してください。

- 全体では、「A. 児童手当」が94.7%と最も高く、次いで「B. 児童扶養手当」が20.8%、「H. 就学援助」が18.8%となっている。
- A世帯では、「A. 児童手当」が94.5%と最も高く、次いで「B. 児童扶養手当」が40.8%、「H. 就学援助」が23.4%となっている。B世帯では、「A. 児童手当」が95.0%と最も高く、次いで「H. 就学援助」が17.9%、「B. 児童扶養手当」が17.4%となっている。

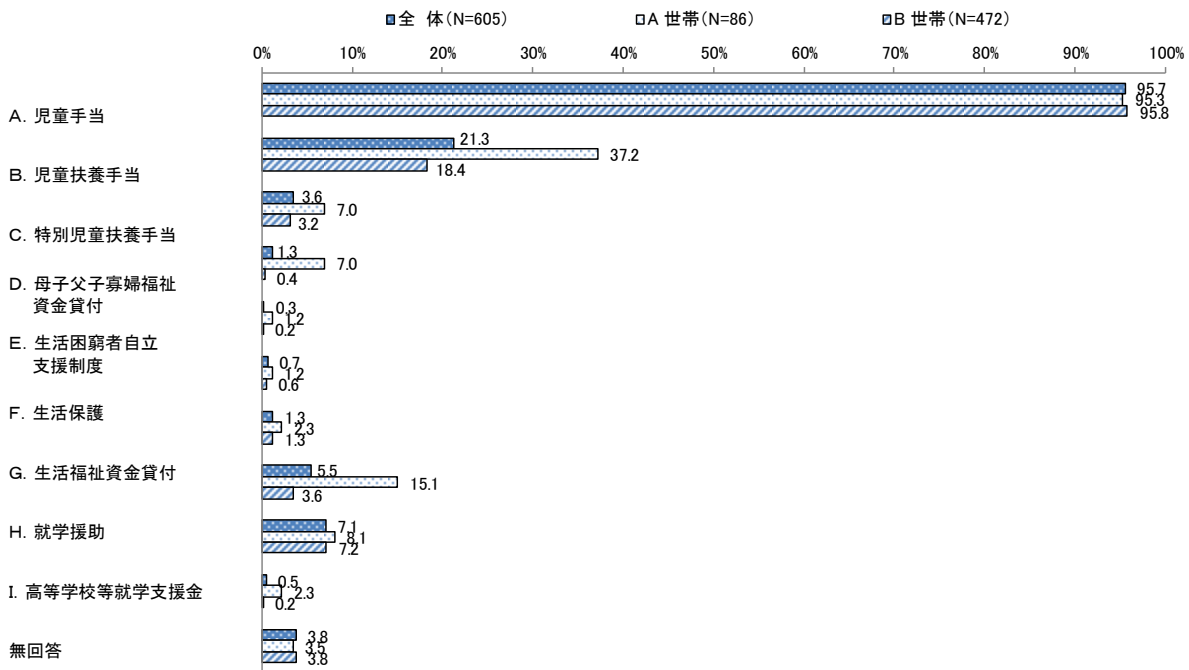
① 全年齢



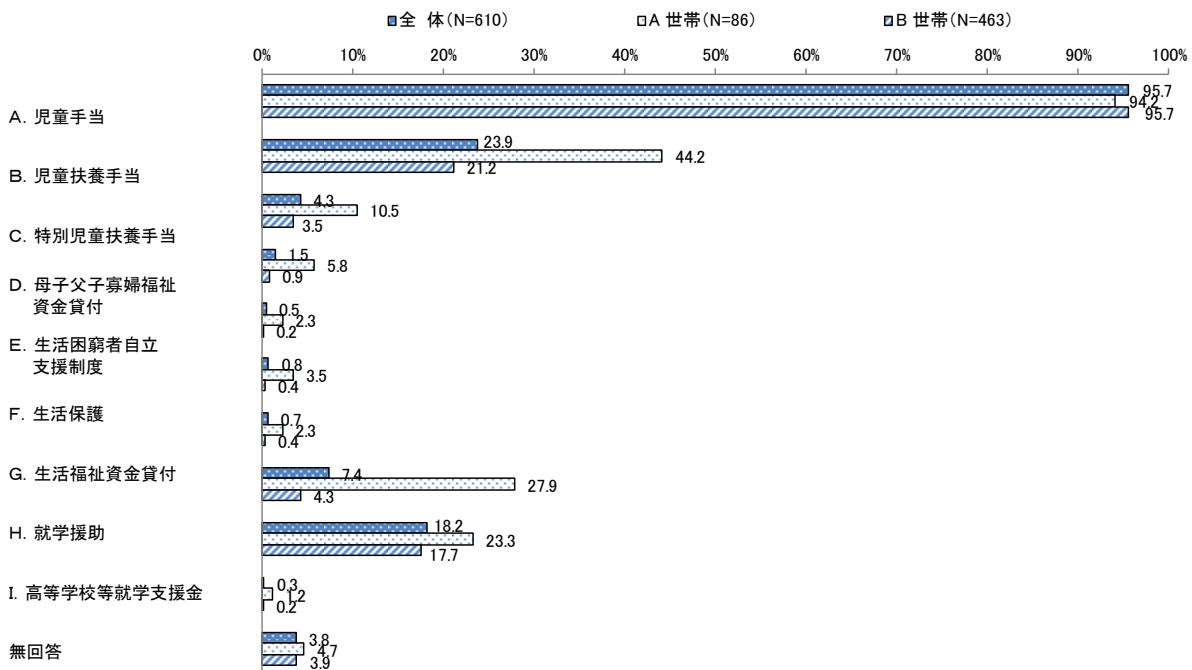
② 満5歳（年長児相当）



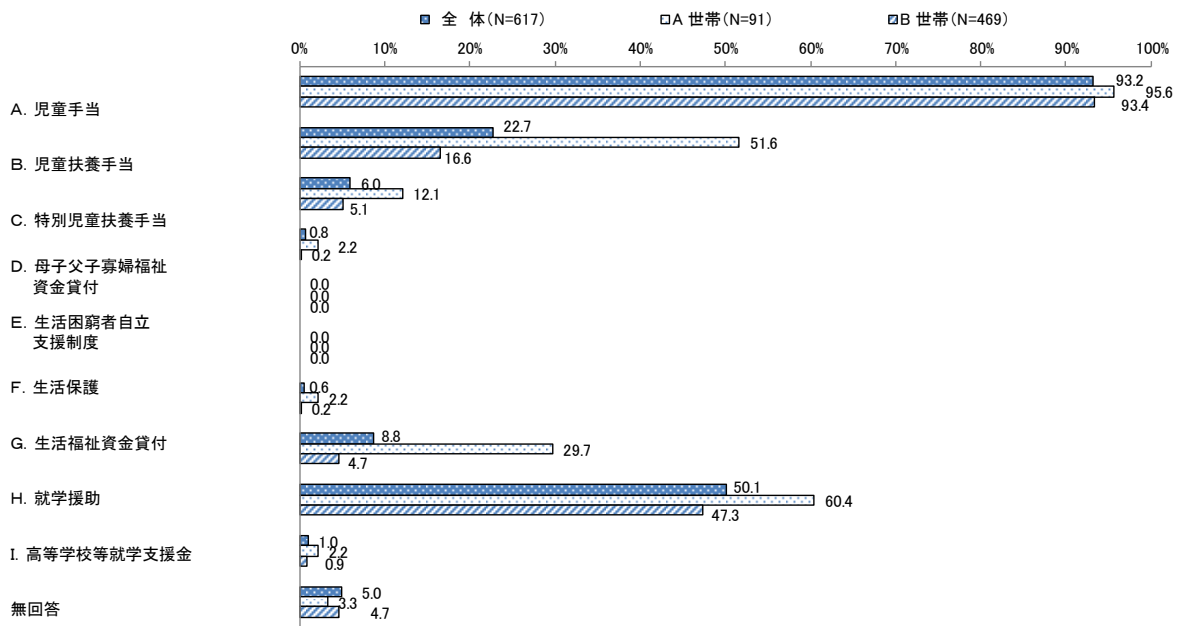
③ 満10歳（小学5年生）



④ 満13歳（中学2年生）



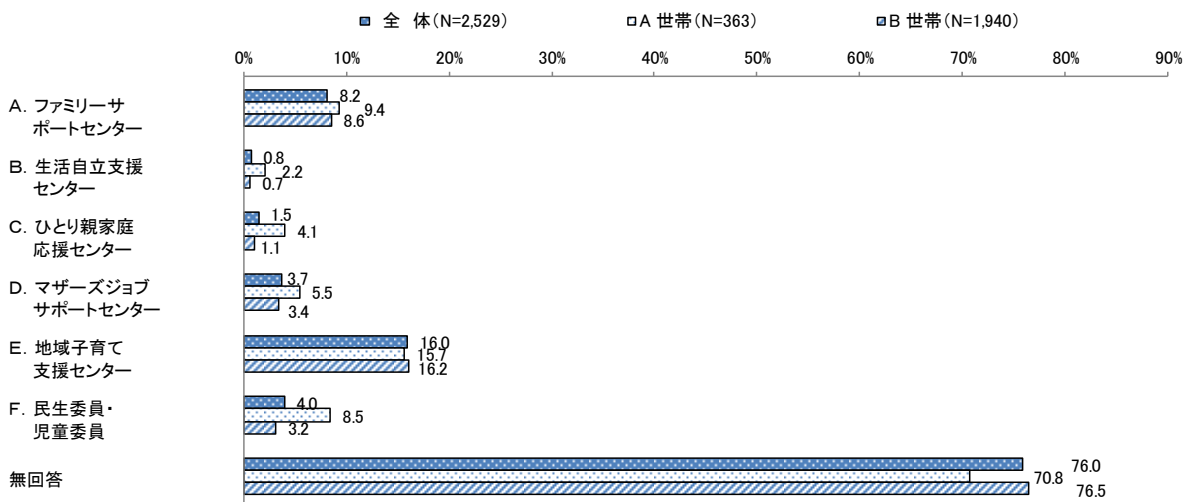
⑤満16歳（高校2年生相当）



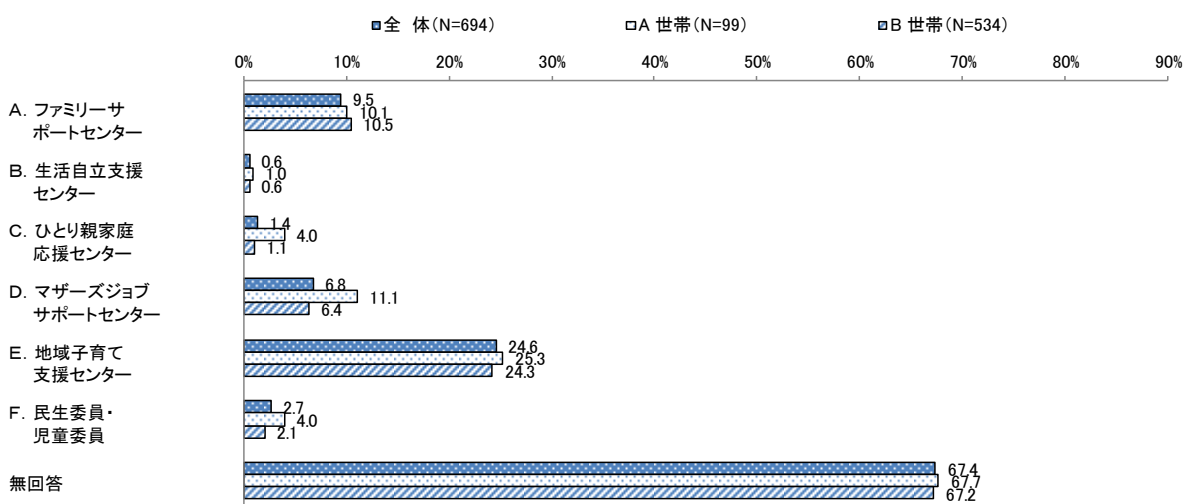
問 19 あなたの世帯では、以下の公的機関等に困りごとなどを相談したことがありますか。それぞれあてはまるものをひとつ選択してください。

- 全体では、「E. 地域子育て支援センター」が16.0%で最も高く、次で「A. ファミリーサポートセンター」が8.2%となっている。
- A世帯では、「A. ファミリーサポートセンター」が9.4%と最も高く、次いで「F. 民生委員・児童委員」が8.5%となっている。B世帯では、「E. 地域子育て支援センター」が16.2%と最も高く、次いで「A. ファミリーサポートセンター」が8.6%、「D. マザーズジョブサポートセンター」が3.4%となっている。

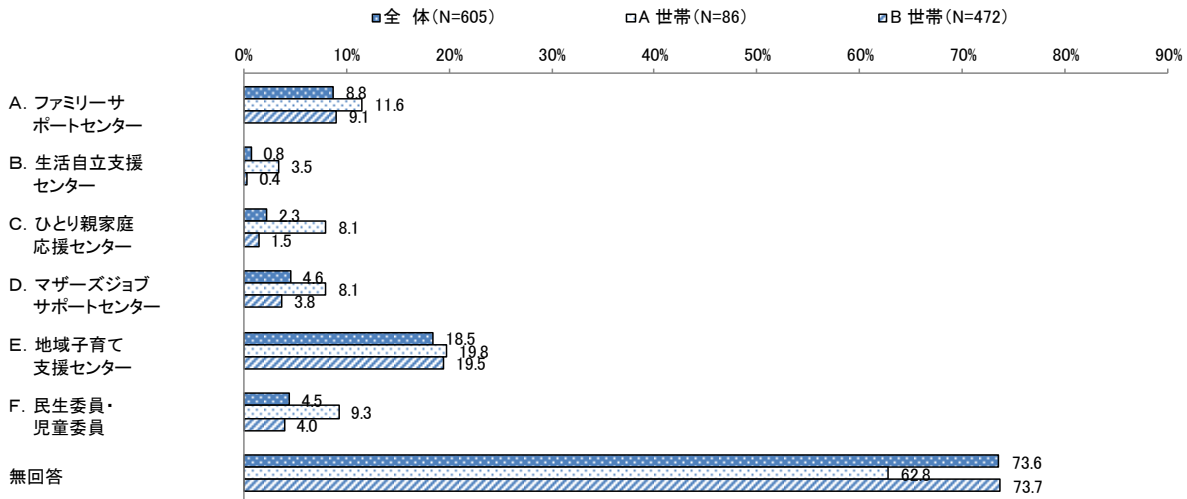
①全年齢



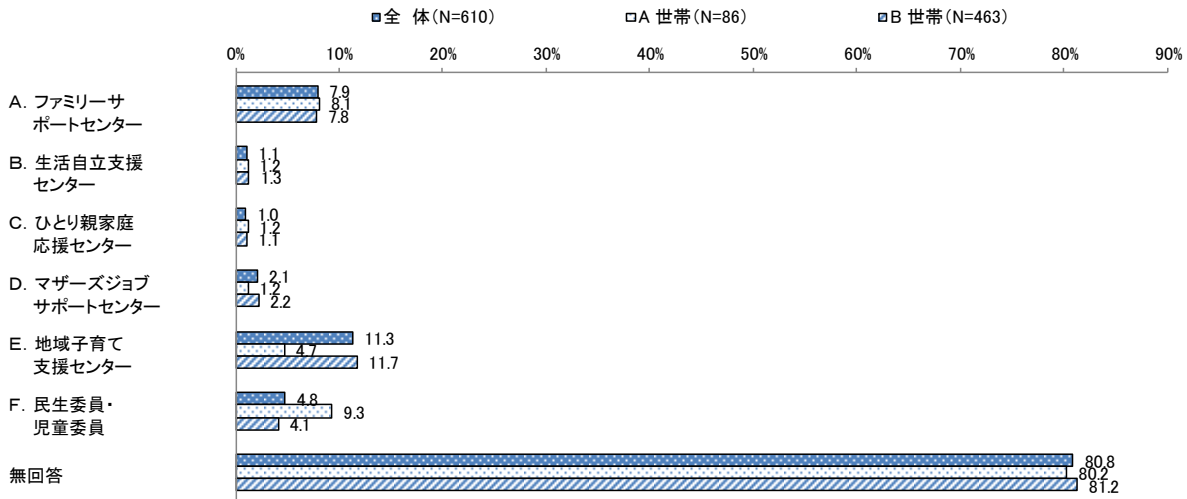
②満5歳（年長児相当）



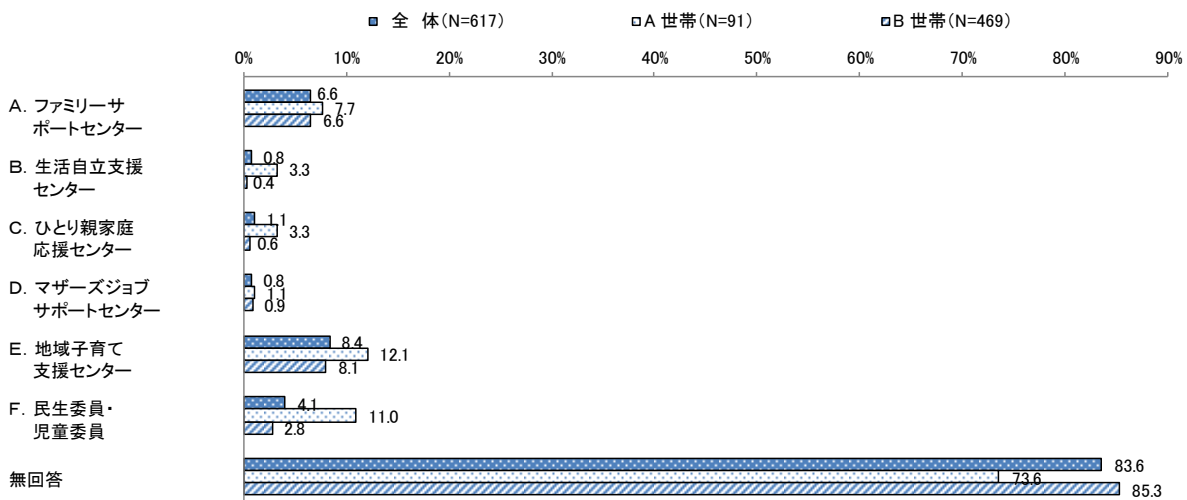
③満10歳（小学5年生）



④満13歳（中学2年生）



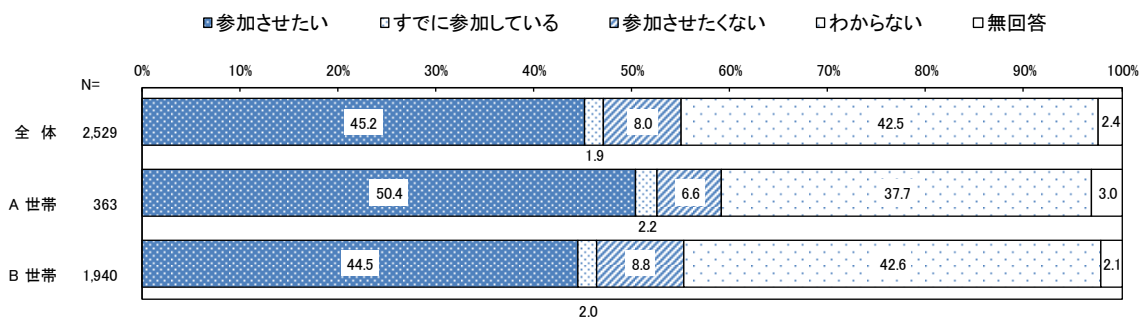
⑤満16歳（高校2年生相当）



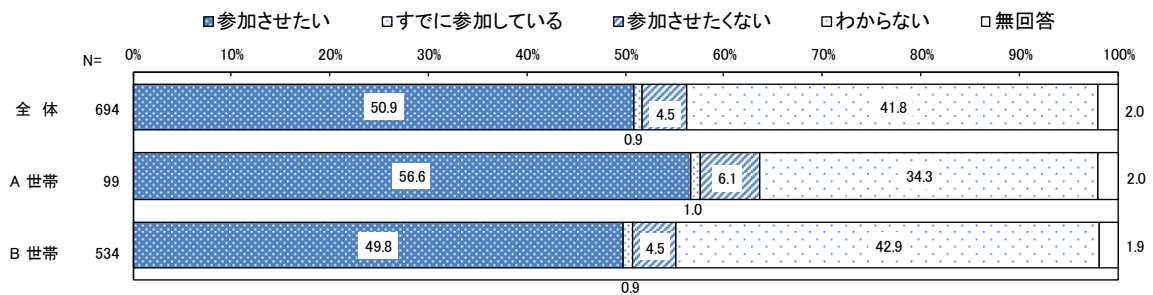
問 20 近年、自治体から委託を受けた団体や学生ボランティア等が無料又は低額で子どもものの学習をサポートする「学習支援」が広がりを見せていますが、そうした場所にお子さんを参加させたいと思いますか。ひとつを選択してください。

- 全体では、「参加させたい」が45.2%と最も高く、次いで「わからない」が42.5%、「参加させたくない」が8.0%となっている。
- A世帯では、「参加させたい」が50.4%と最も高く、次いで「わからない」が37.7%、「参加させたくない」が6.6%となっている。B世帯では、「参加させたい」が44.5%と最も高く、次いで「わからない」が42.6%、「参加させたくない」が8.8%となっている。
- 学年別にみると、満5歳（年長児相当）、満10歳（小学5年生）では、A世帯で「参加させたい」が5割半ばと比較的高い結果を示した。

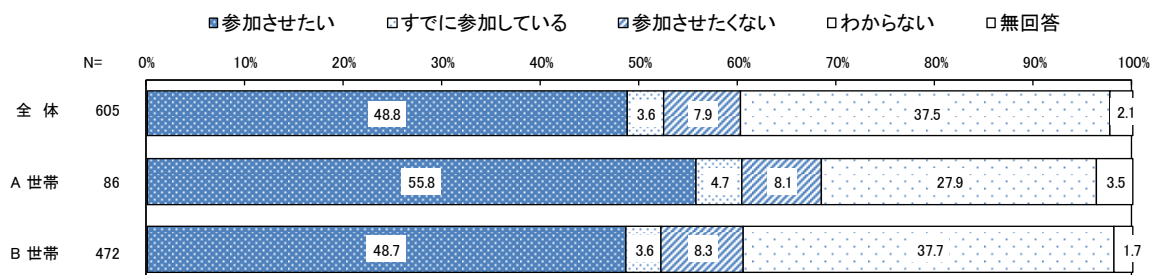
①全年齢



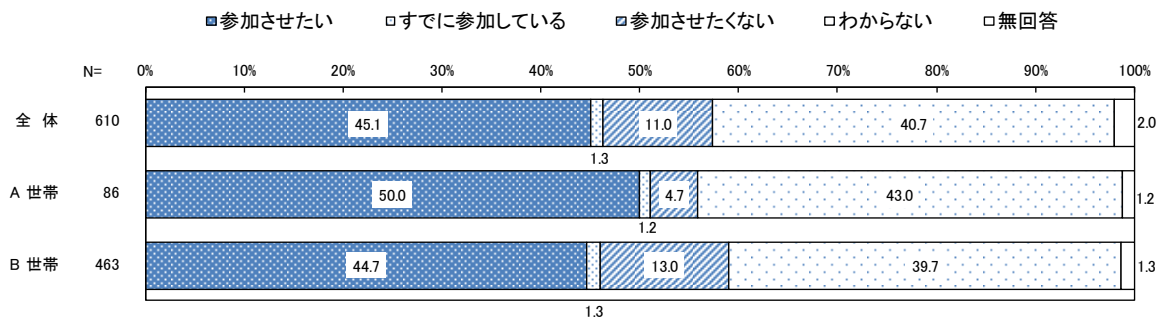
②満5歳（年長児相当）



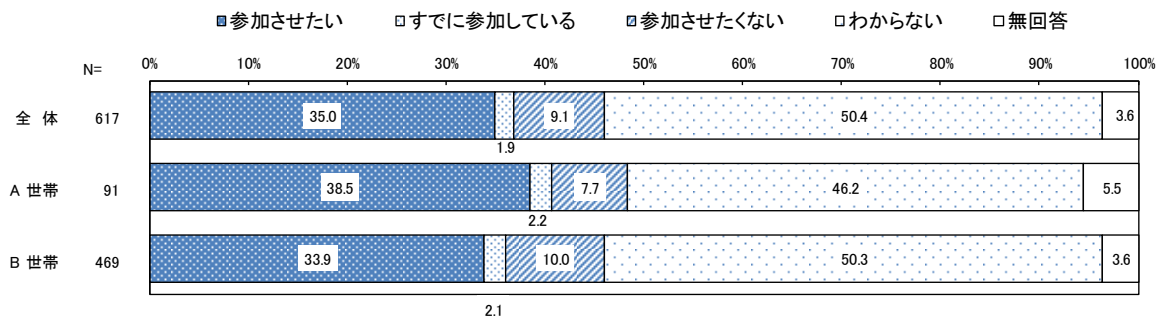
③満10歳（小学5年生）



④満13歳（中学2年生）



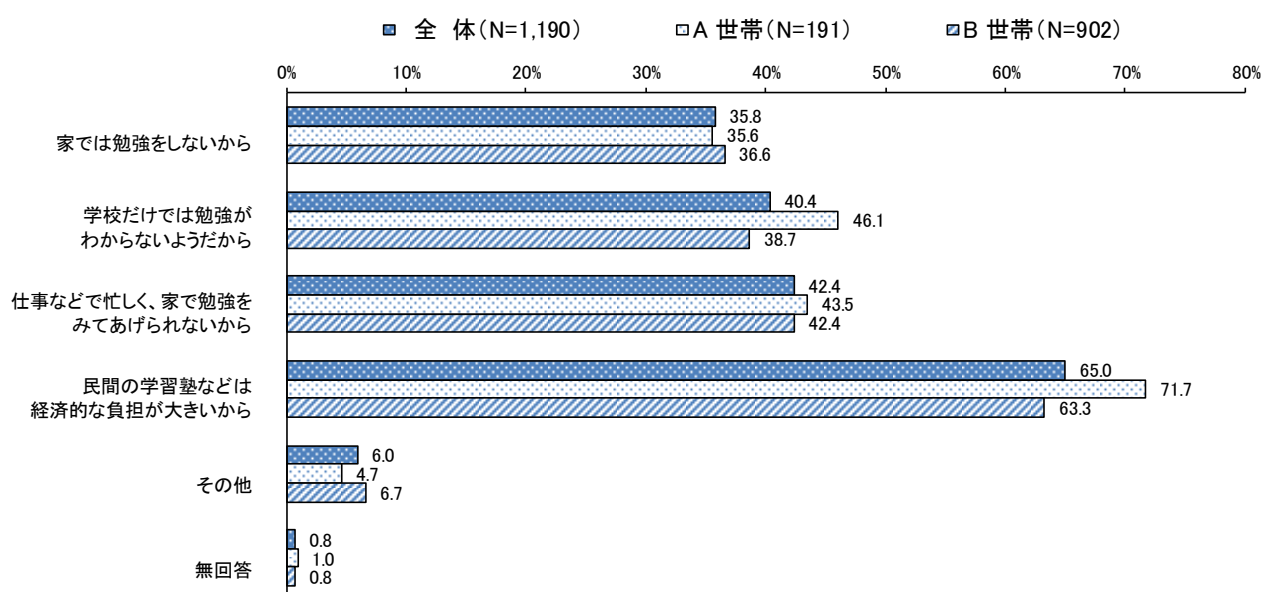
⑤満16歳（高校2年生相当）



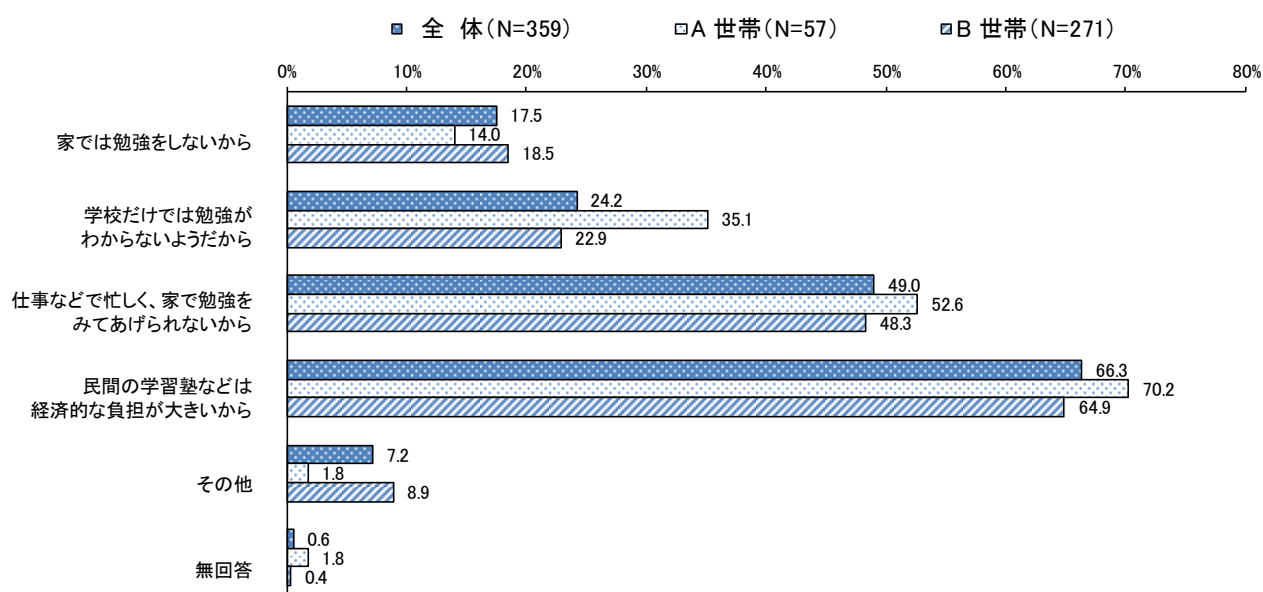
問 21 問 20 で「1. 参加させたい」、「2. すでに参加している」と答えた方に伺います。
その理由は何ですか。あてはまるものをすべて選択してください。

- 全体では、「民間の学習塾などは経済的な負担が大きいから」が65.0%と最も高く、次いで「仕事などで忙しく、家で勉強をみてあげられないから」が42.4%、「学校だけでは勉強がわからないようだから」が40.4%となっている。
- A世帯では、「民間の学習塾などは経済的な負担が大きいから」が71.7%と最も高く、次いで「学校だけでは勉強がわからないようだから」が46.1%、「仕事などで忙しく、家で勉強をみてあげられないから」が43.5%となっている。B世帯では、「民間の学習塾などは経済的な負担が大きいから」が63.3%と最も高く、次いで「仕事などで忙しく、家で勉強をみてあげられないから」が42.4%、「学校だけでは勉強がわからないようだから」が38.7%となっている。

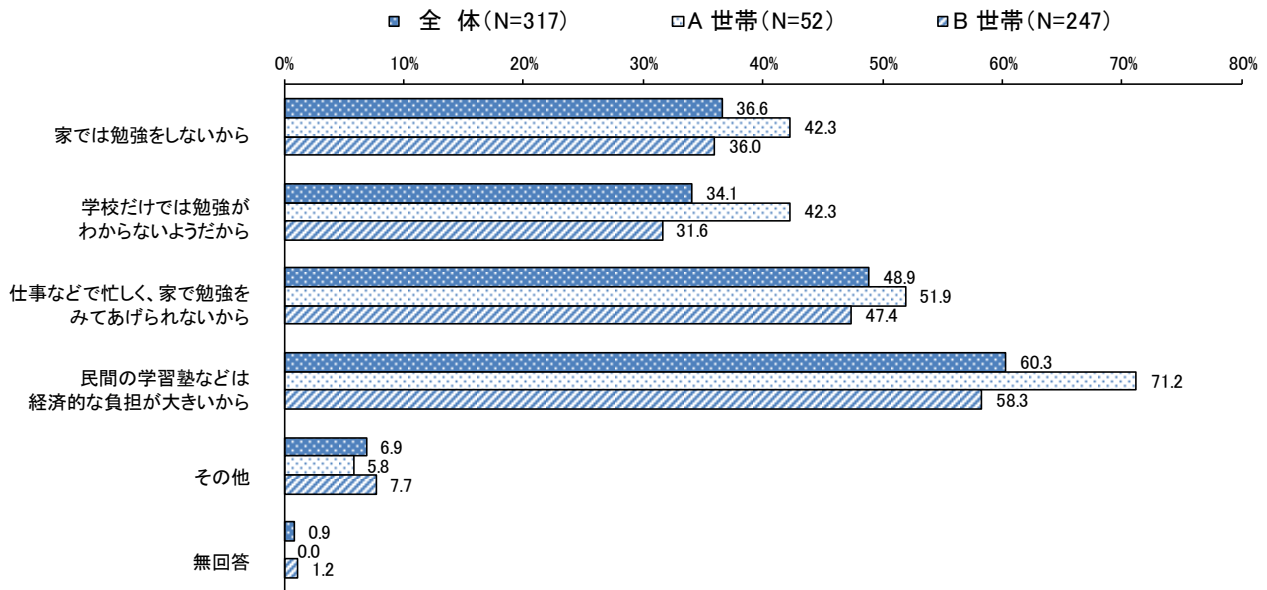
①全年齢



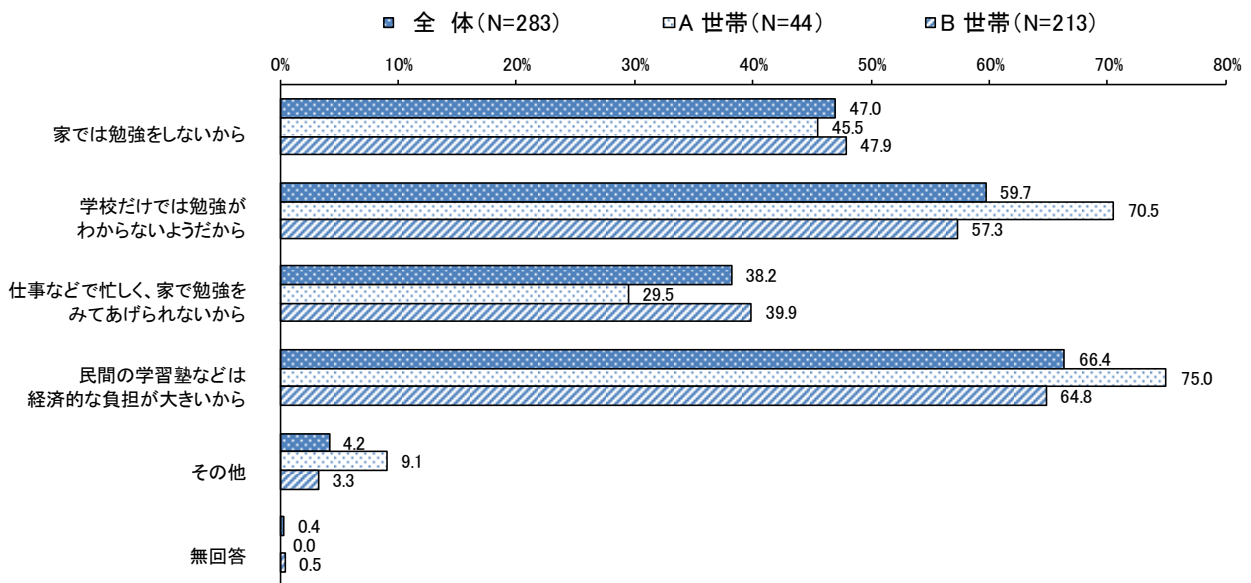
②満5歳（年長児相当）



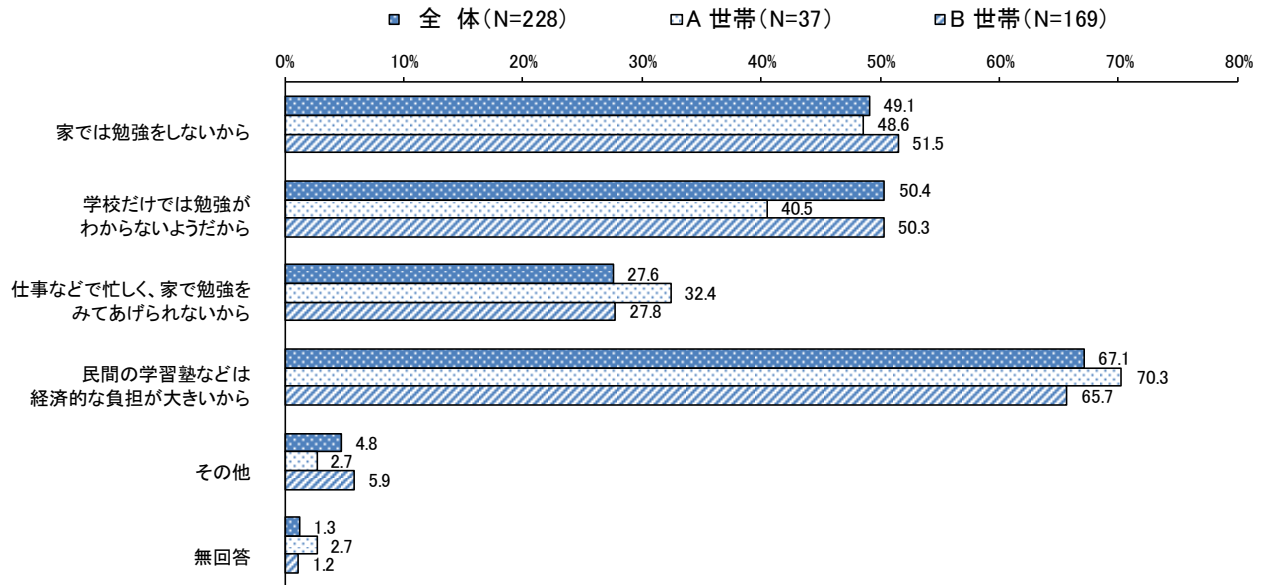
③満10歳（小学5年生）



④満13歳（中学2年生）



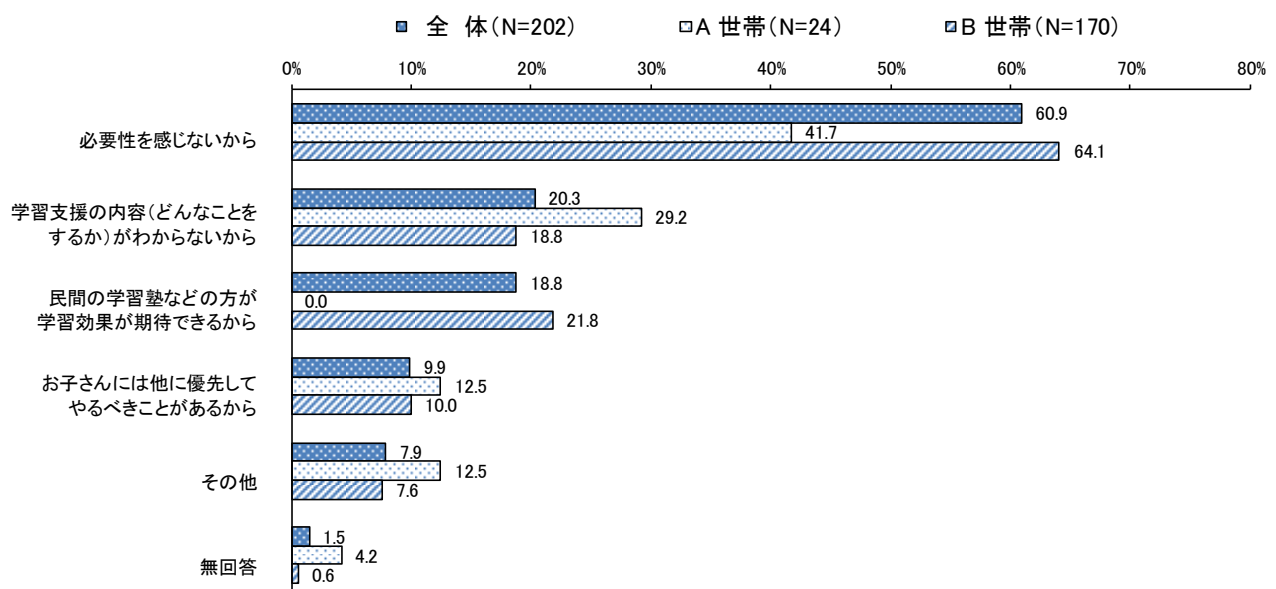
⑤満16歳（高校2年生相当）



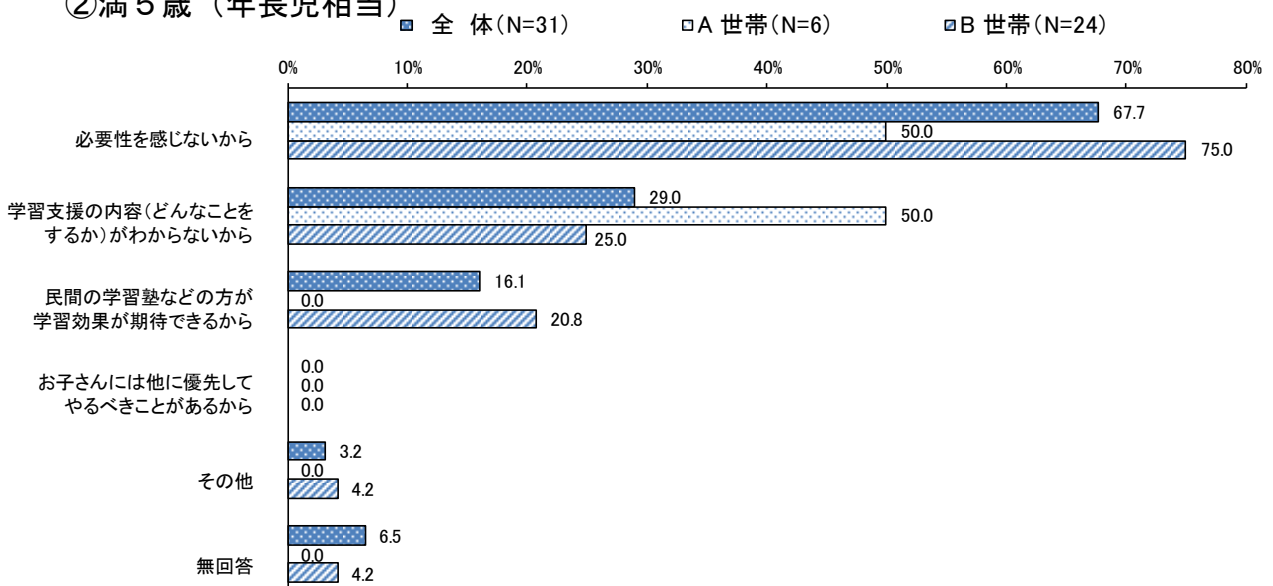
問 22 問 20 で「3. 参加させたくない」と答えた方に伺います。その理由は何ですか。
 あてはまるものをすべて選択してください。

- 全体では、「必要性を感じないから」が60.9%と最も高く、次いで「学習支援の内容（どんなことをするか）がわからないから」が20.3%、「民間の学習塾などの方が学習効果が期待できるから」が18.8%となっている。
- A世帯では、「必要性を感じないから」が41.7%と最も高く、次いで「学習支援の内容（どんなことをするか）がわからないから」が29.2%、「お子さんには他に優先してやるべきことがあるから」及び「その他」が12.5%となっている。B世帯では、「必要性を感じないから」が64.1%と最も高く、次いで「民間の学習塾などの方が学習効果が期待できるから」が21.8%、「学習支援の内容（どんなことをするか）がわからないから」が18.8%となっている。

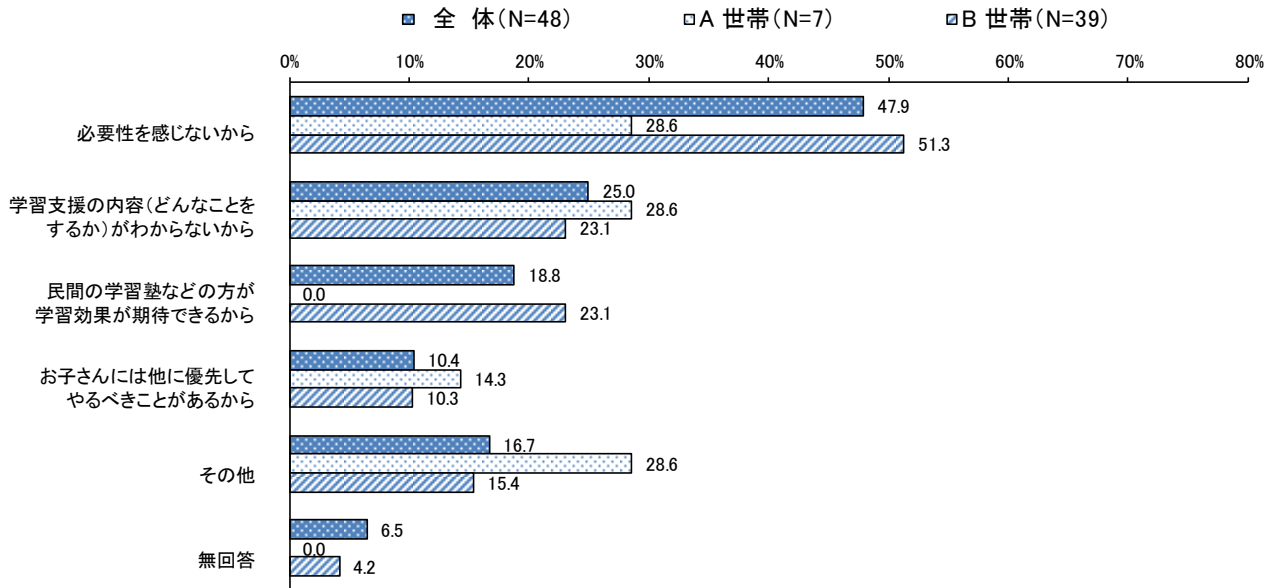
① 全年齢



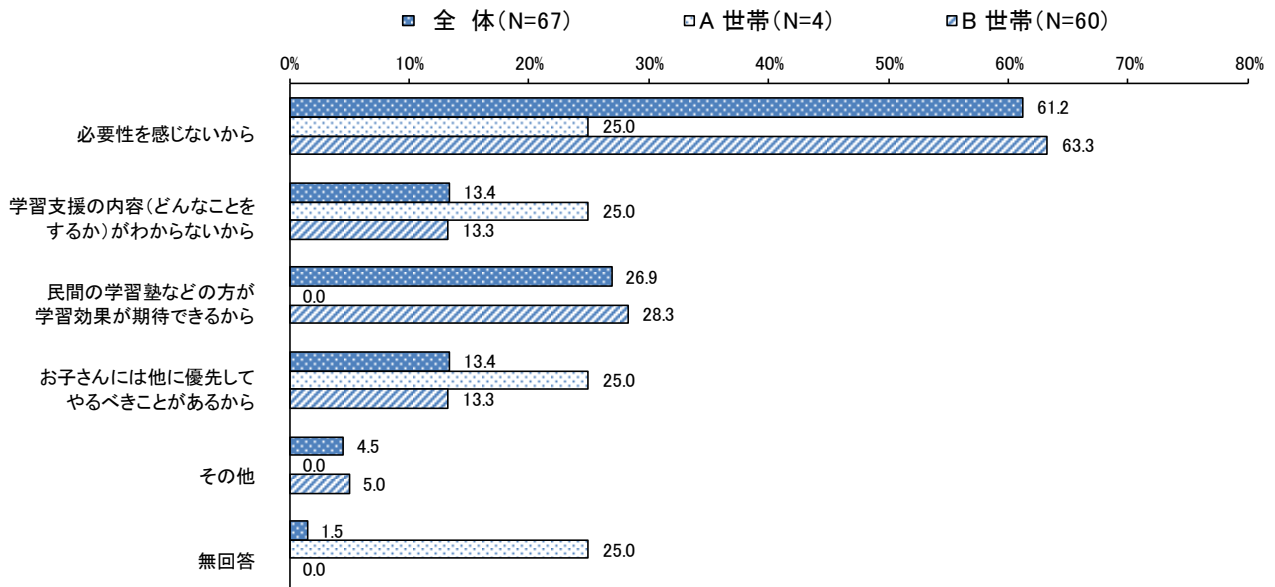
② 満5歳（年長児相当）



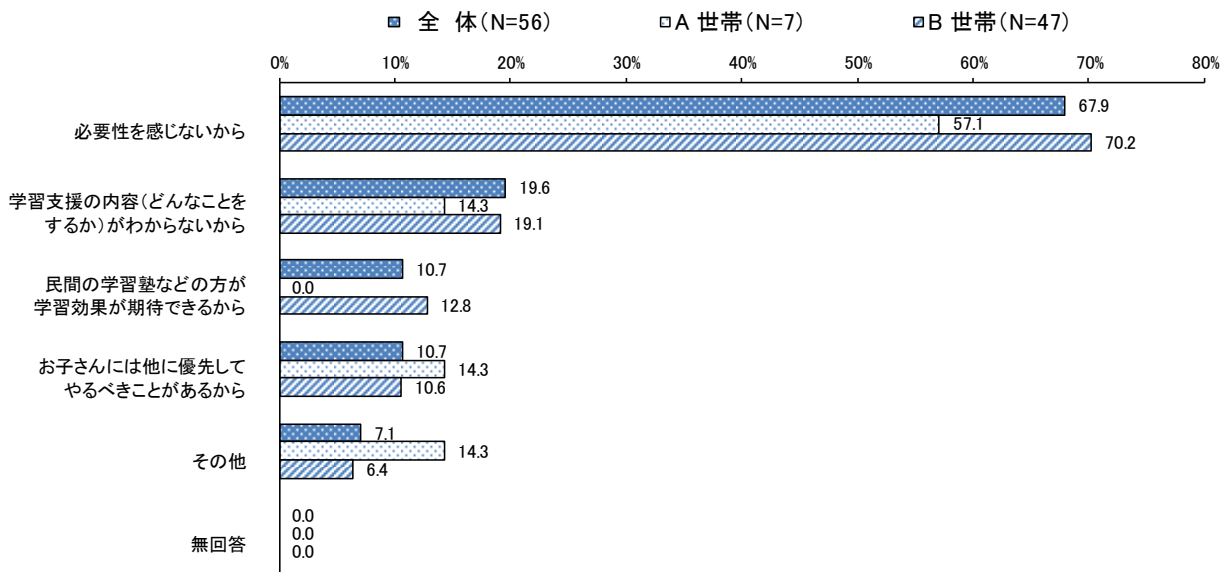
③満10歳（小学5年生）



④満13歳（中学2年生）



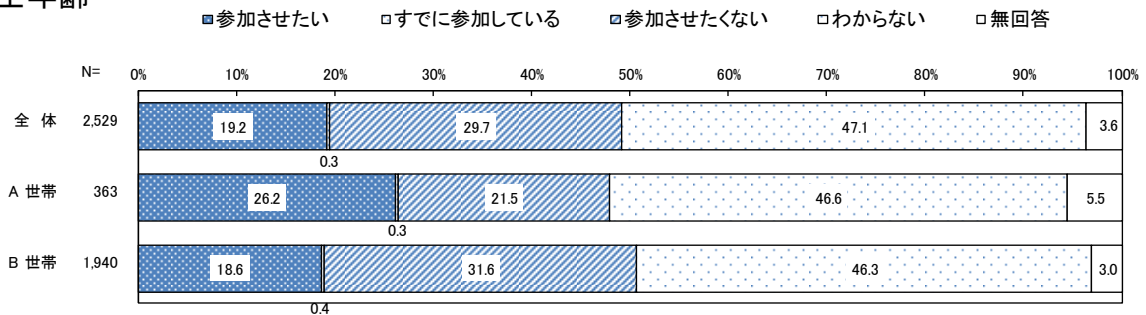
⑤満16歳（高校2年生相当）



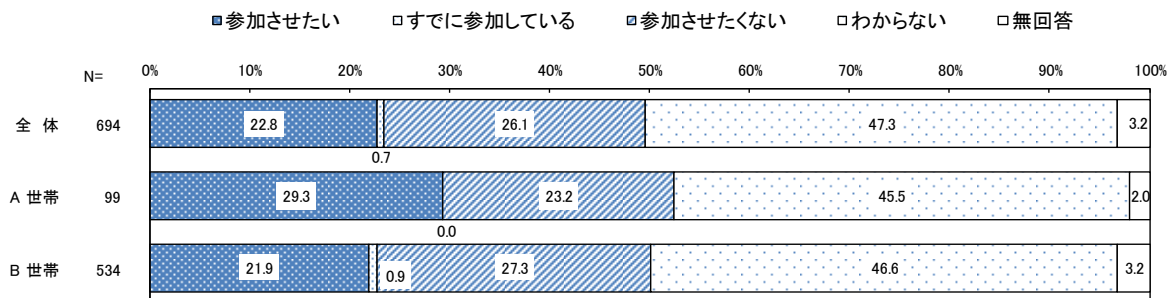
問 23 近年、無料又は低額で食事を提供する「子ども食堂」の取組が増えてきていますが、そうした場所にお子さんを参加させたいと思いますか。ひとつを選択してください。

- 全体では、「わからない」が47.1%と最も高く、次いで「参加させたくない」が29.7%、「参加させたい」が19.2%となっている。
- A世帯では、「わからない」が46.6%と最も高く、次いで「参加させたい」が26.2%、「参加させたくない」が21.5%となっている。B世帯では、「わからない」が46.3%と最も高く、次いで「参加させたくない」が31.6%、「参加させたい」が18.6%となっている。
- 学年別にみると、満10歳（小学5年生）では、A世帯で「参加させたい」が31.4%と比較的高い結果を示した。

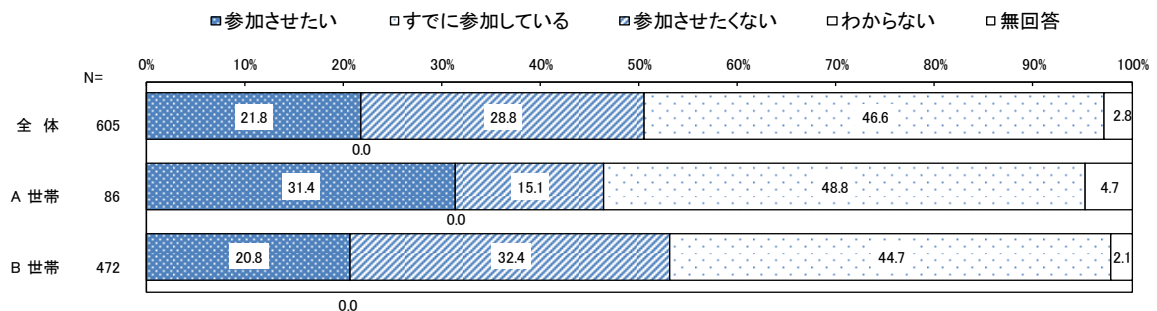
①全年齢



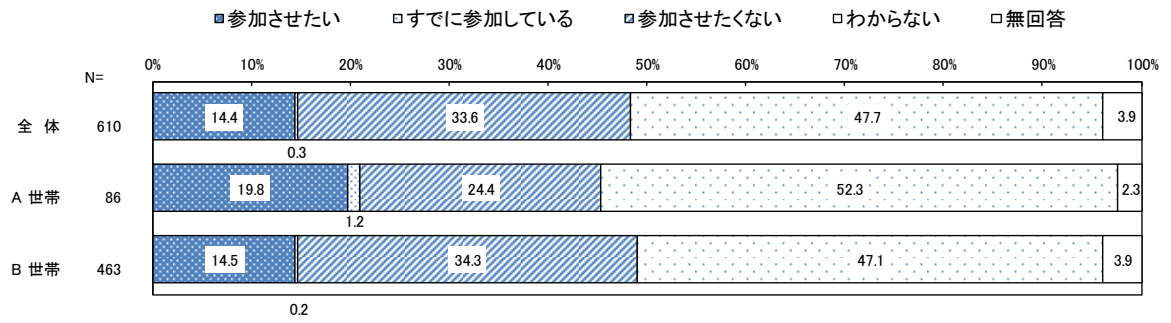
②満5歳（年長児相当）



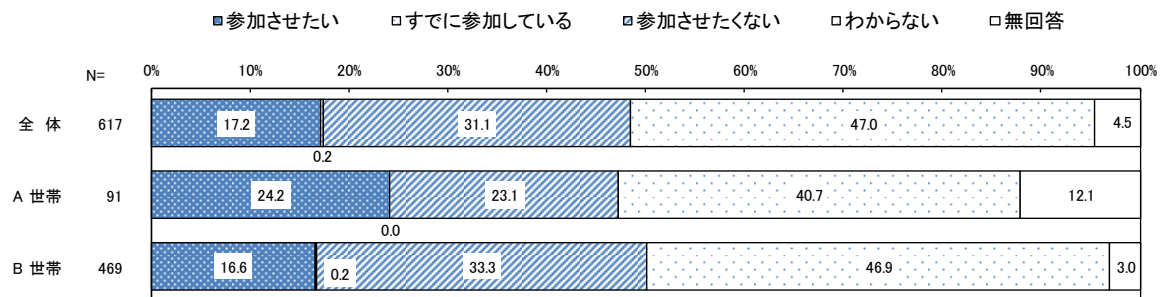
③満10歳（小学5年生）



④満13歳（中学2年生）



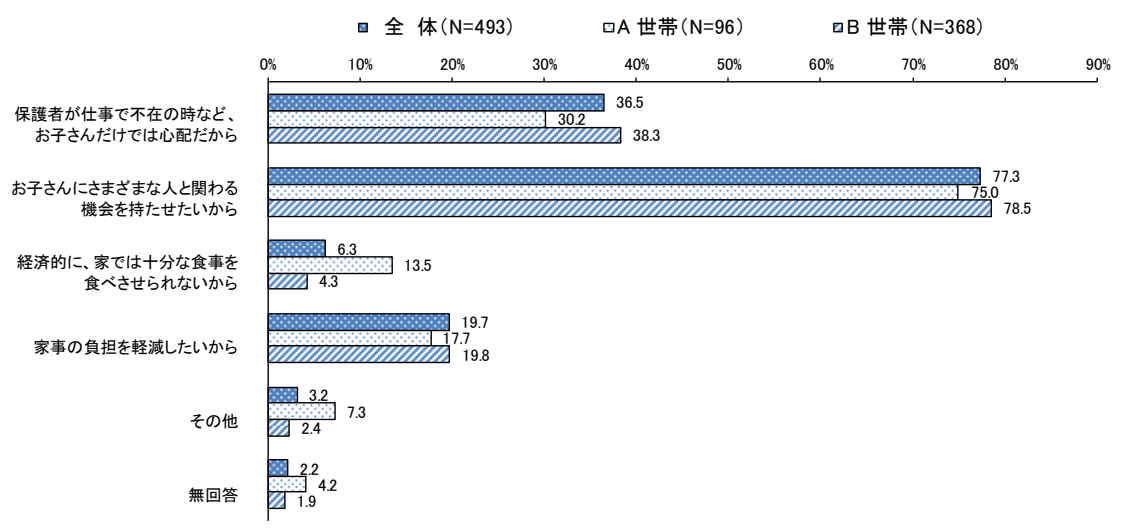
⑤満16歳（高校2年生相当）



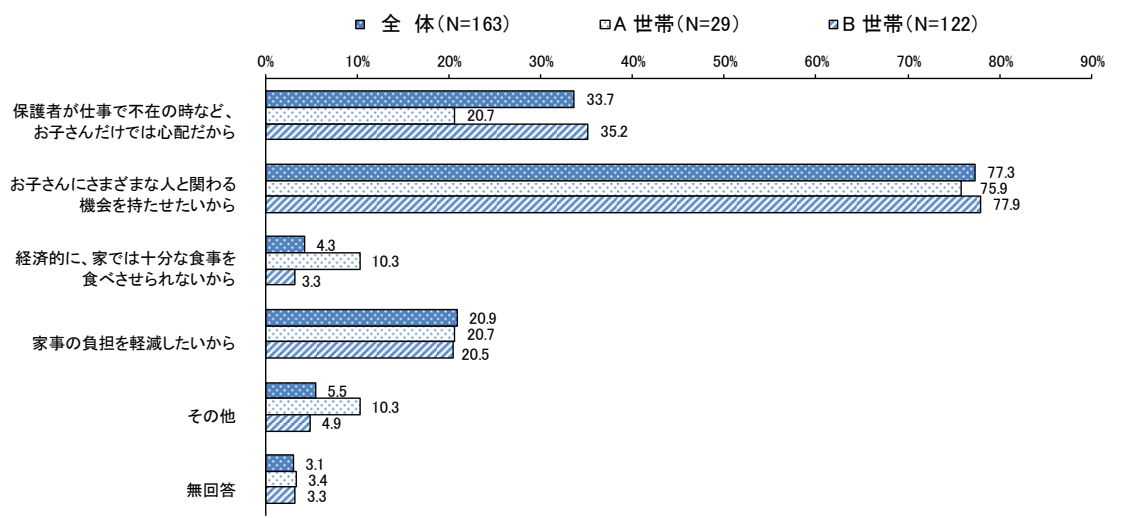
問 24 問 23 で「1. 参加させたい」、「2. すでに参加している」と答えた方に伺います。
その理由は何ですか。あてはまるものをすべて選択してください。

- 全体では、「お子さんにさまざまな人と関わる機会を持たせたいから」が77.3%と最も高く、次いで「保護者が仕事で不在の時など、お子さんだけでは心配だから」が36.5%、「家事の負担を軽減したいから」が19.7%となっている。
- A世帯では、「お子さんにさまざまな人と関わる機会を持たせたいから」が75.0%と最も高く、次いで「保護者が仕事で不在の時など、お子さんだけでは心配だから」が30.2%、「家事の負担を軽減したいから」が17.7%となっている。B世帯では、「お子さんにさまざまな人と関わる機会を持たせたいから」が78.5%と最も高く、次いで「保護者が仕事で不在の時など、お子さんだけでは心配だから」が38.3%、「家事の負担を軽減したいから」が19.8%となっている。

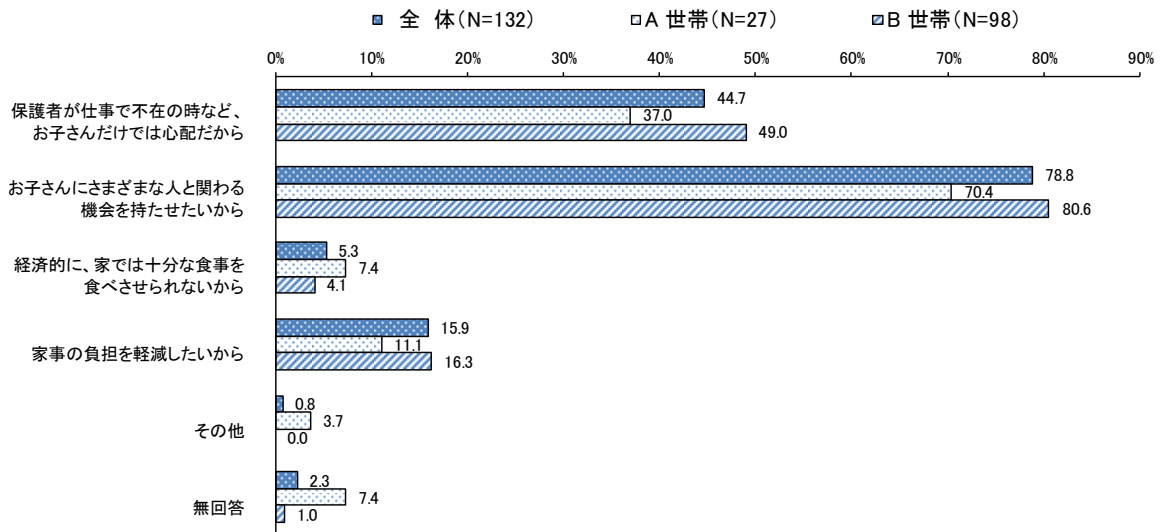
①全年齢



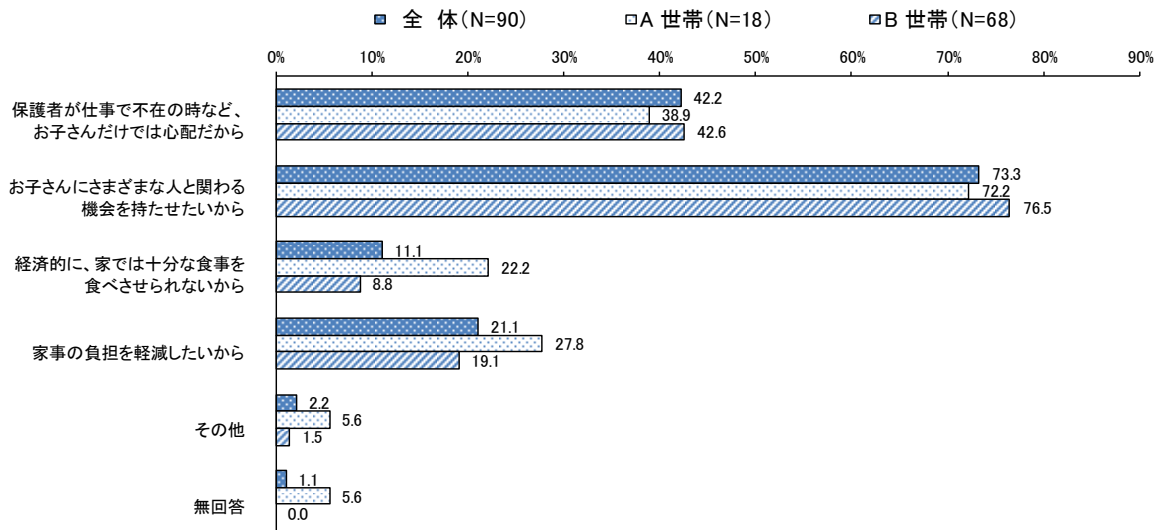
②満5歳（年長児相当）



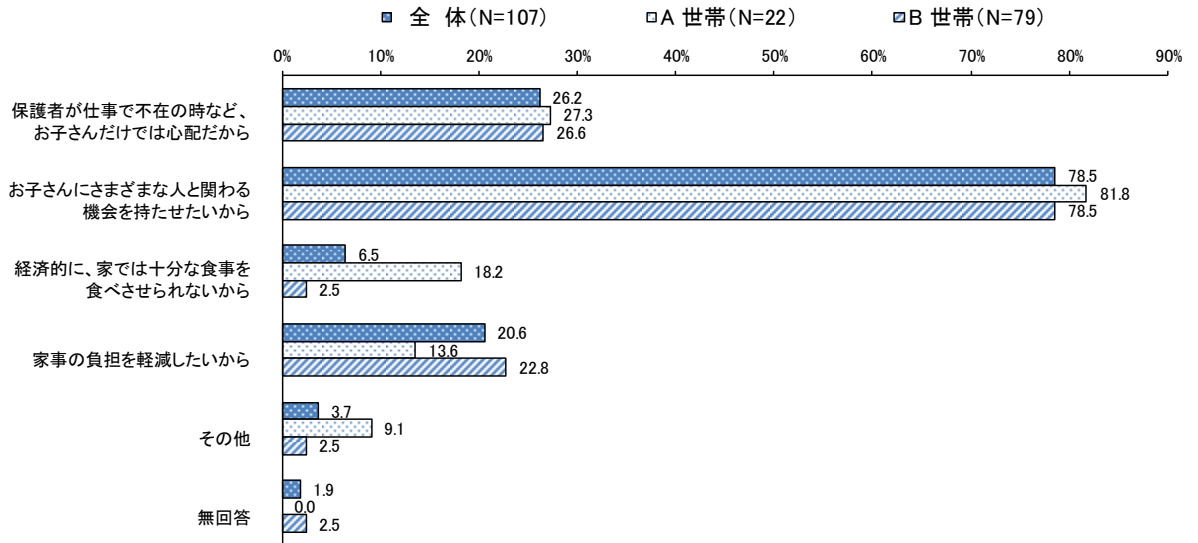
③満10歳（小学5年生）



④満13歳（中学2年生）



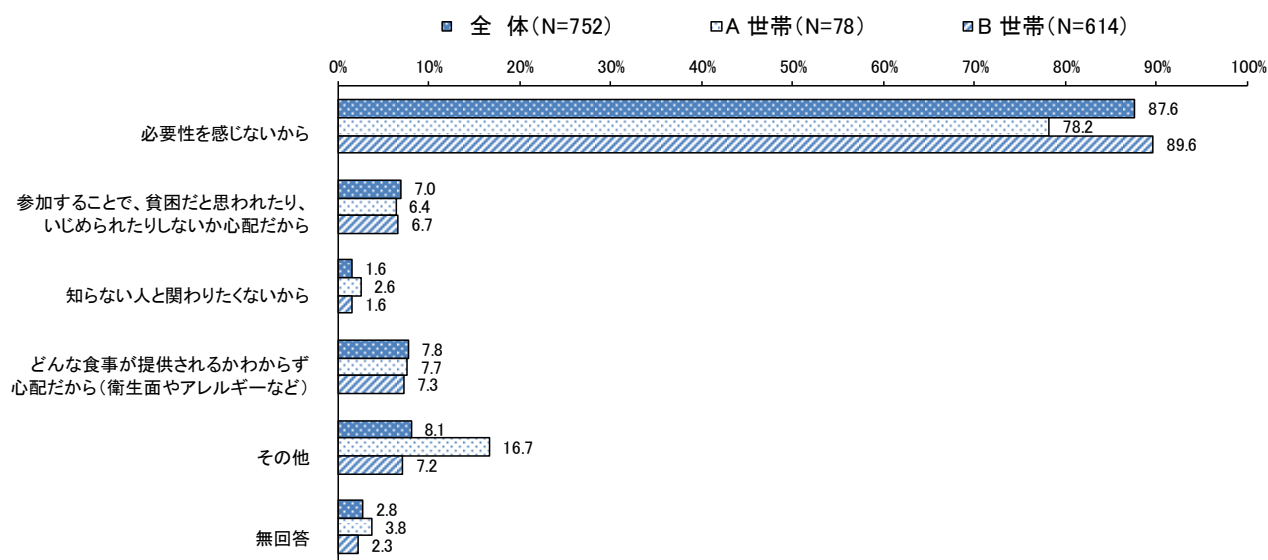
⑤満16歳（高校2年生相当）



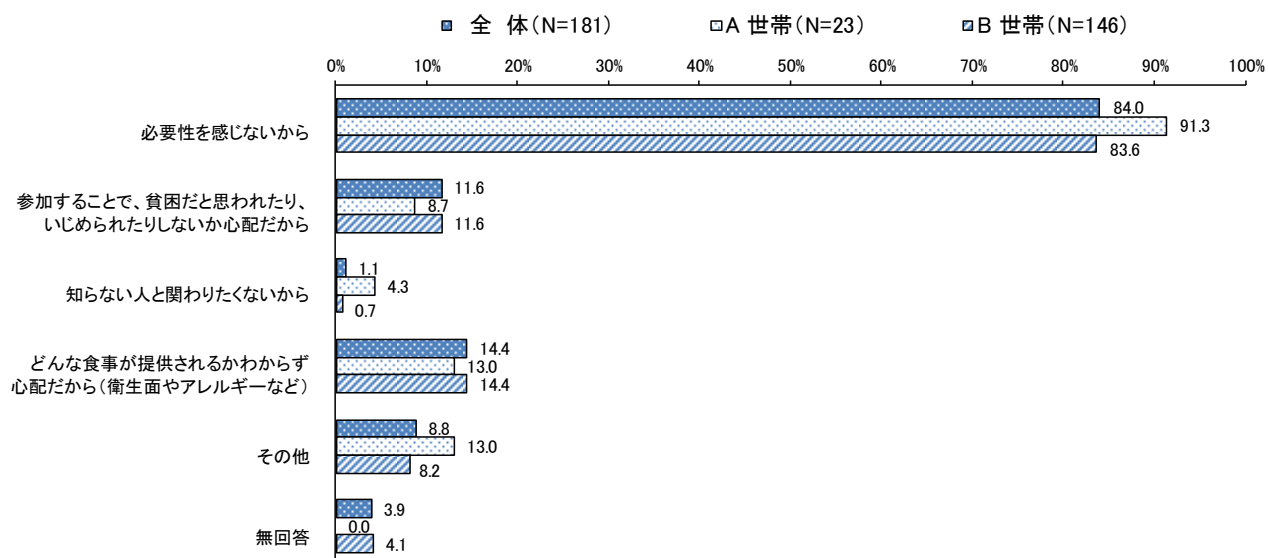
問 25 問 23 で「3. 参加させたくない」と答えた方に伺います。その理由は何ですか。あてはまるものをすべて選択してください。

- ・全体では、「必要性を感じないから」が87.6%と最も高く、次いで「その他」が8.1%、「どんな食事が提供されるかわからず心配だから（衛生面やアレルギーなど）」が7.8%となっている。
- ・A世帯では、「必要性を感じないから」が78.2%と最も高く、次いで「その他」が16.7%、「どんな食事が提供されるかわからず心配だから（衛生面やアレルギーなど）」が7.7%となっている。B世帯では、「必要性を感じないから」が89.6%と最も高く、次いで「どんな食事が提供されるかわからず心配だから（衛生面やアレルギーなど）」が7.3%、「その他」が7.2%となっている。

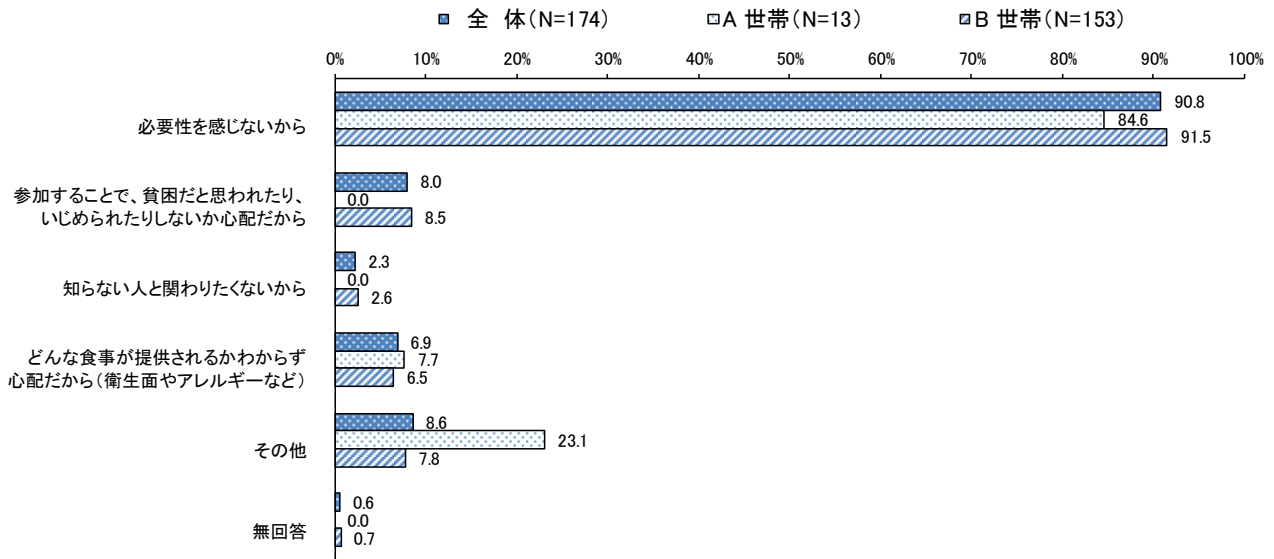
①全年齢



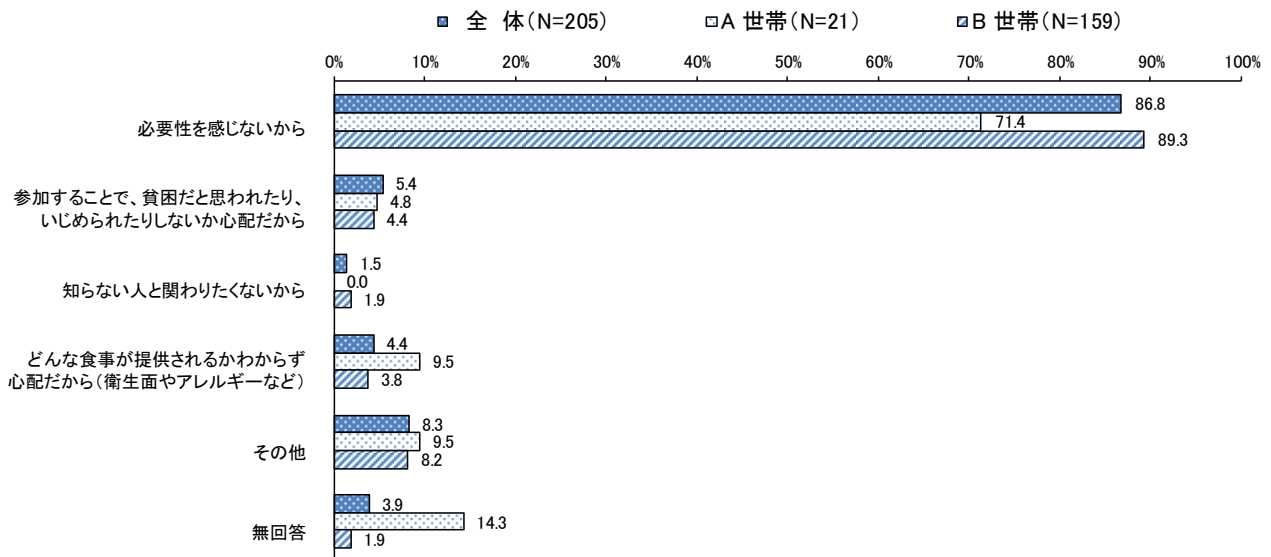
②満5歳（年長児相当）



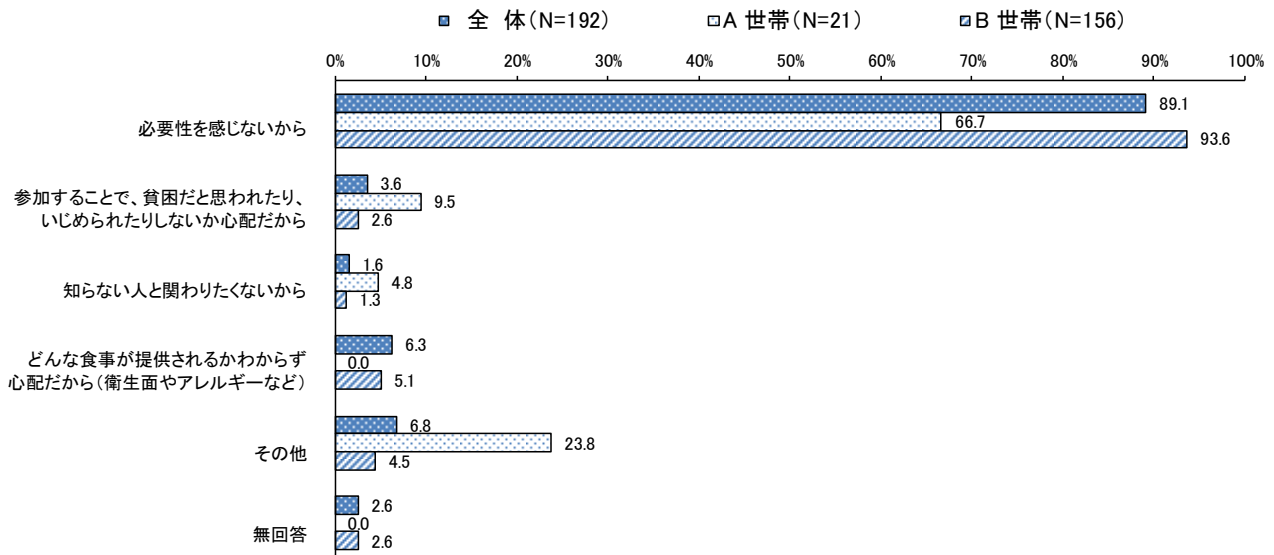
③満10歳（小学5年生）



④満13歳（中学2年生）



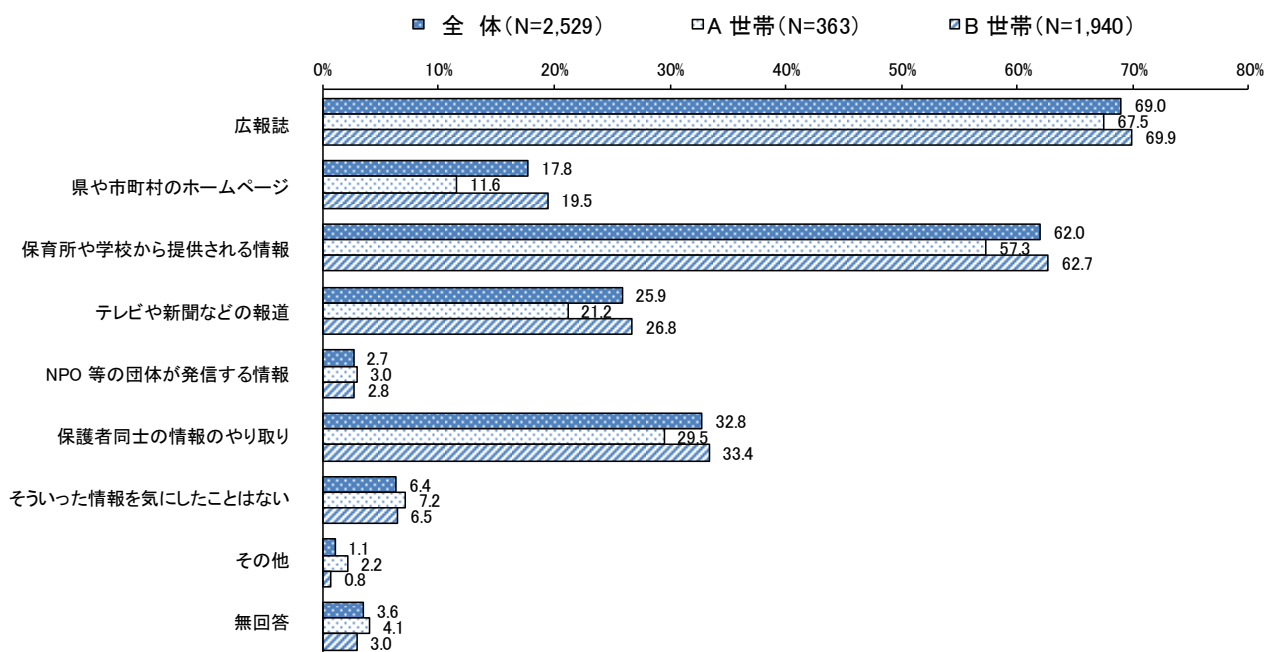
⑤満16歳（高校2年生相当）



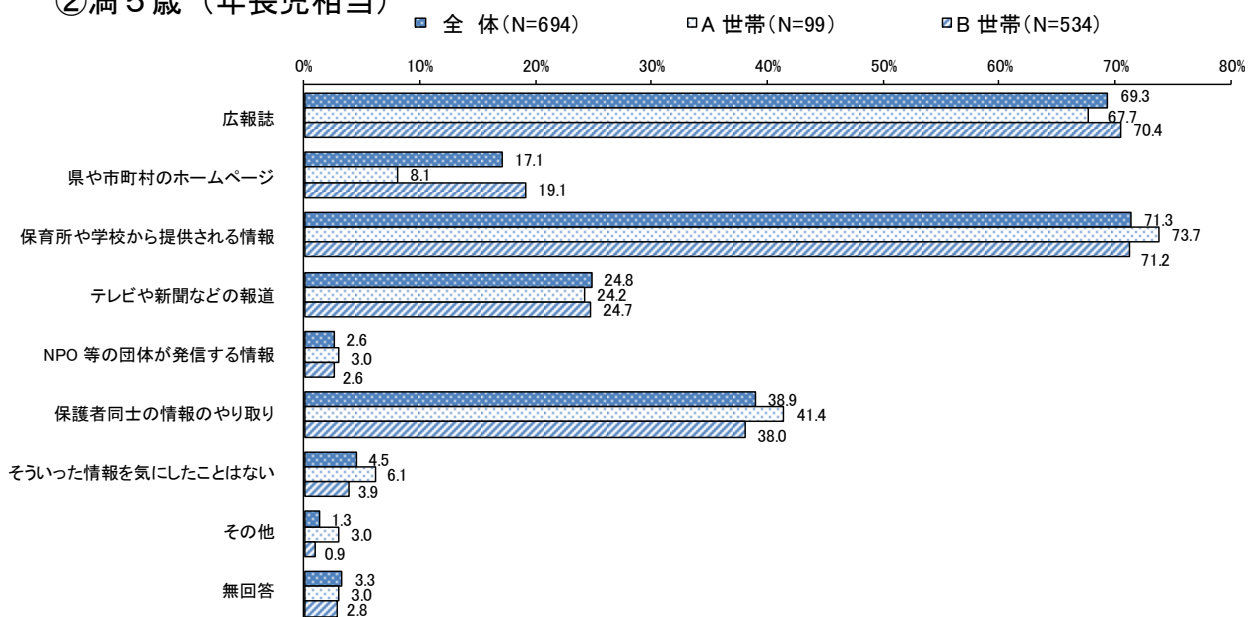
問 26 あなたは、県や市町村が実施している子育てや生活に関する支援の情報をどうやって知りますか。あてはまるものをすべて選択してください。

- 全体では、「広報誌」が69.0%と最も高く、次いで「保育所や学校から提供される情報」が62.0%、「保護者同士の情報のやり取り」が32.8%となっている。
- A世帯では、「広報誌」が67.5%と最も高く、次いで「保育所や学校から提供される情報」が57.3%、「保護者同士の情報のやり取り」が29.5%となっている。B世帯では、「広報誌」が69.9%と最も高く、次いで「保育所や学校から提供される情報」が62.7%、「保護者同士の情報のやり取り」が33.4%となっている。

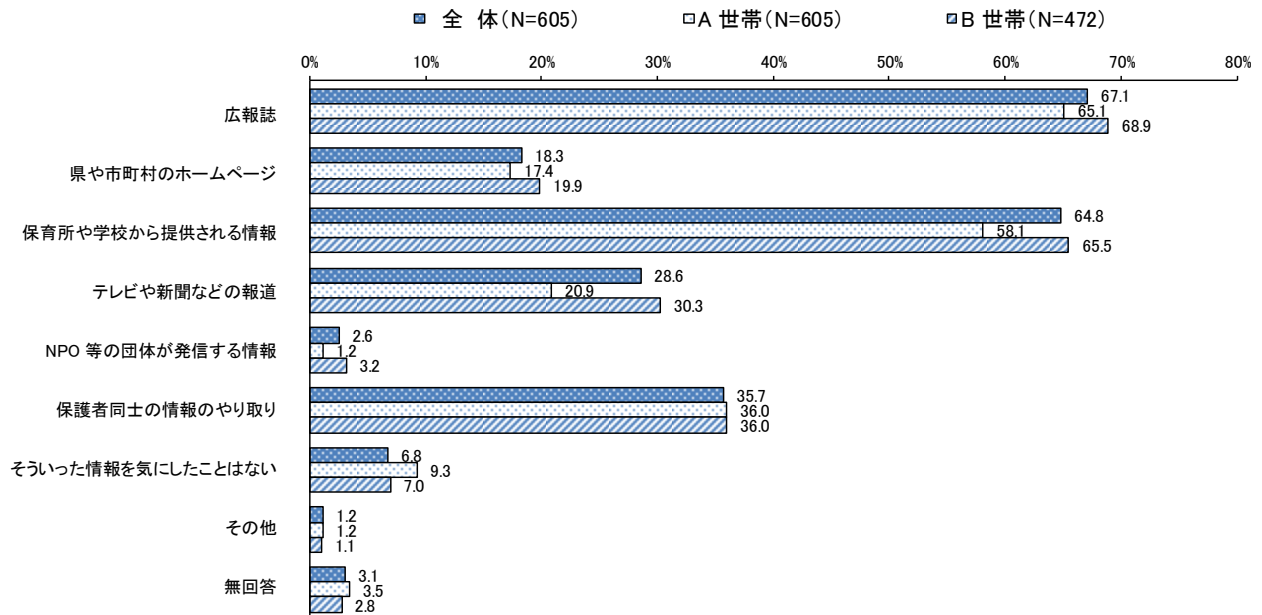
①全年齢



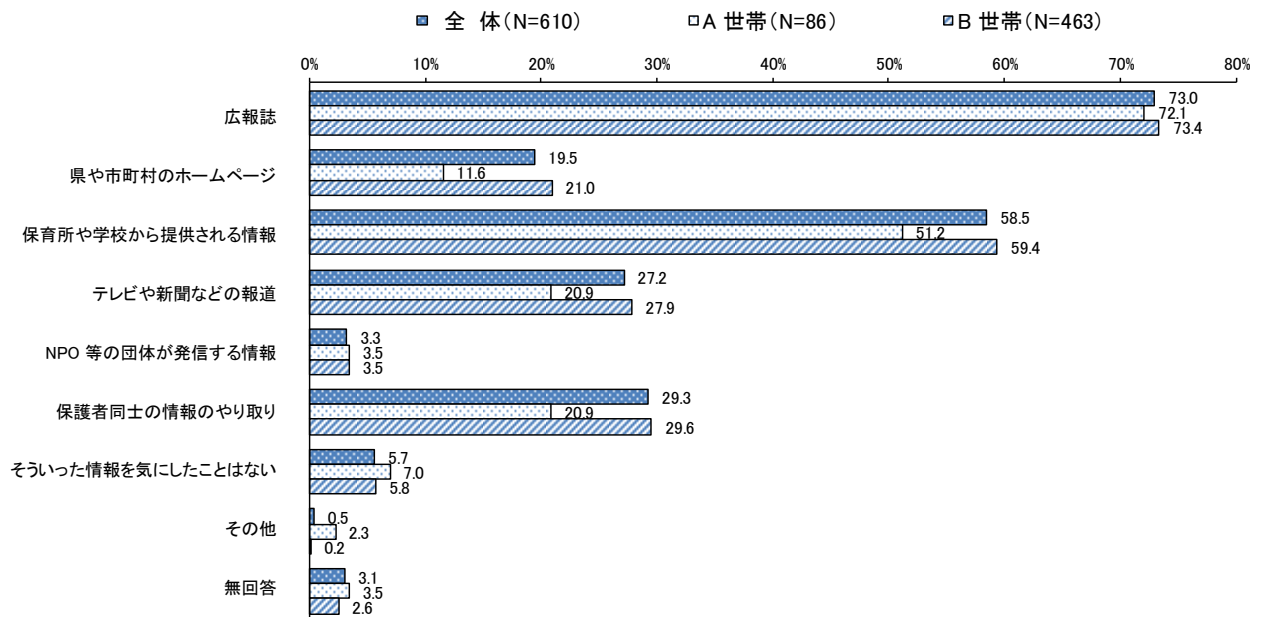
②満5歳（年長児相当）



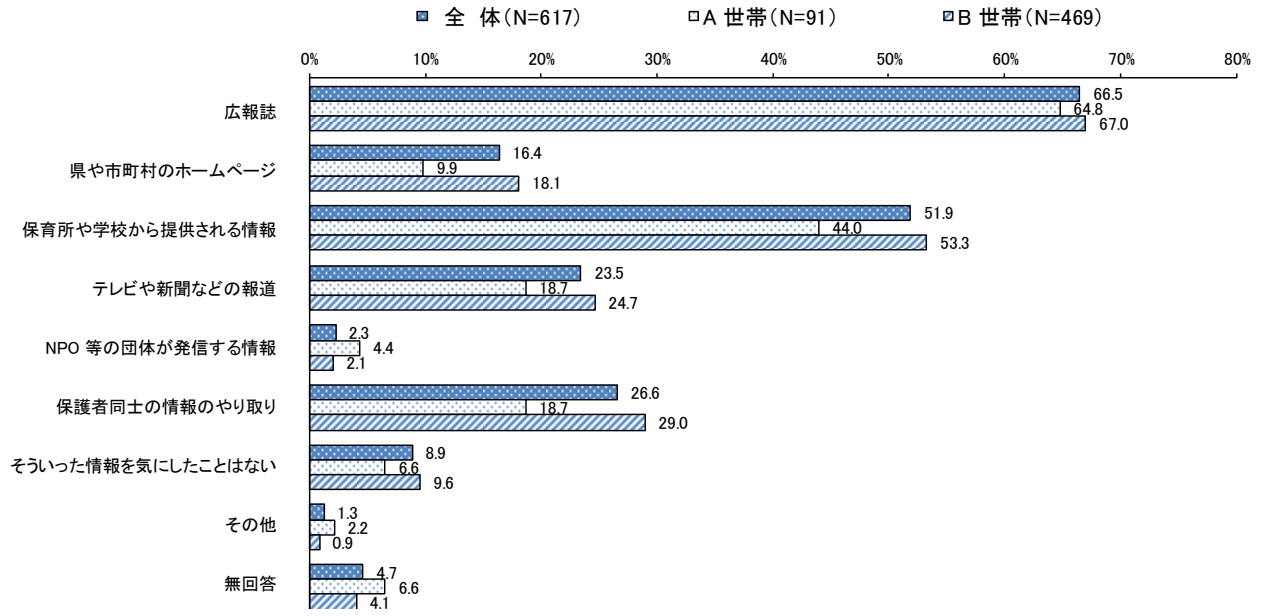
③満10歳（小学5年生）



④満13歳（中学2年生）



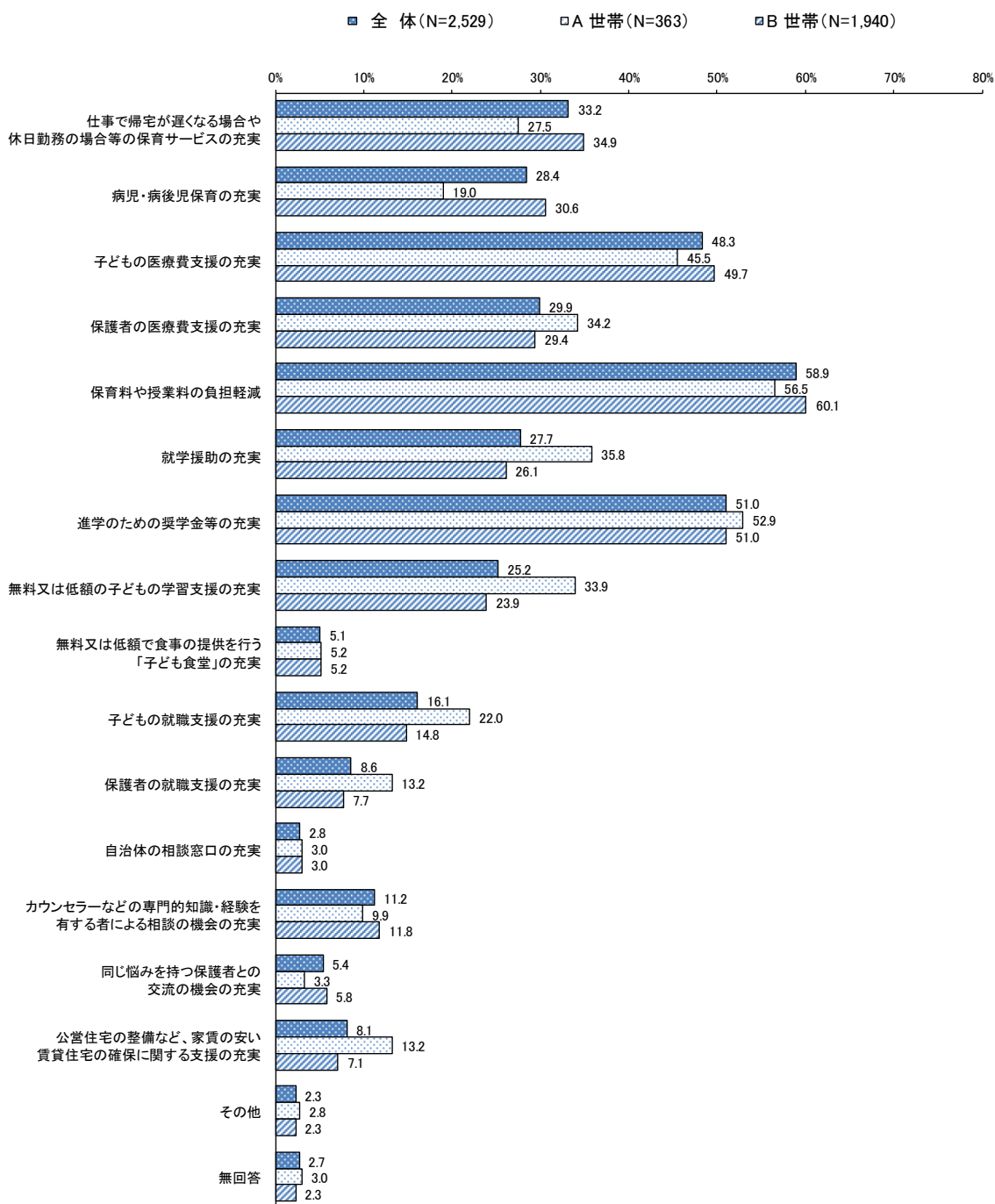
⑤満16歳（高校2年生相当）



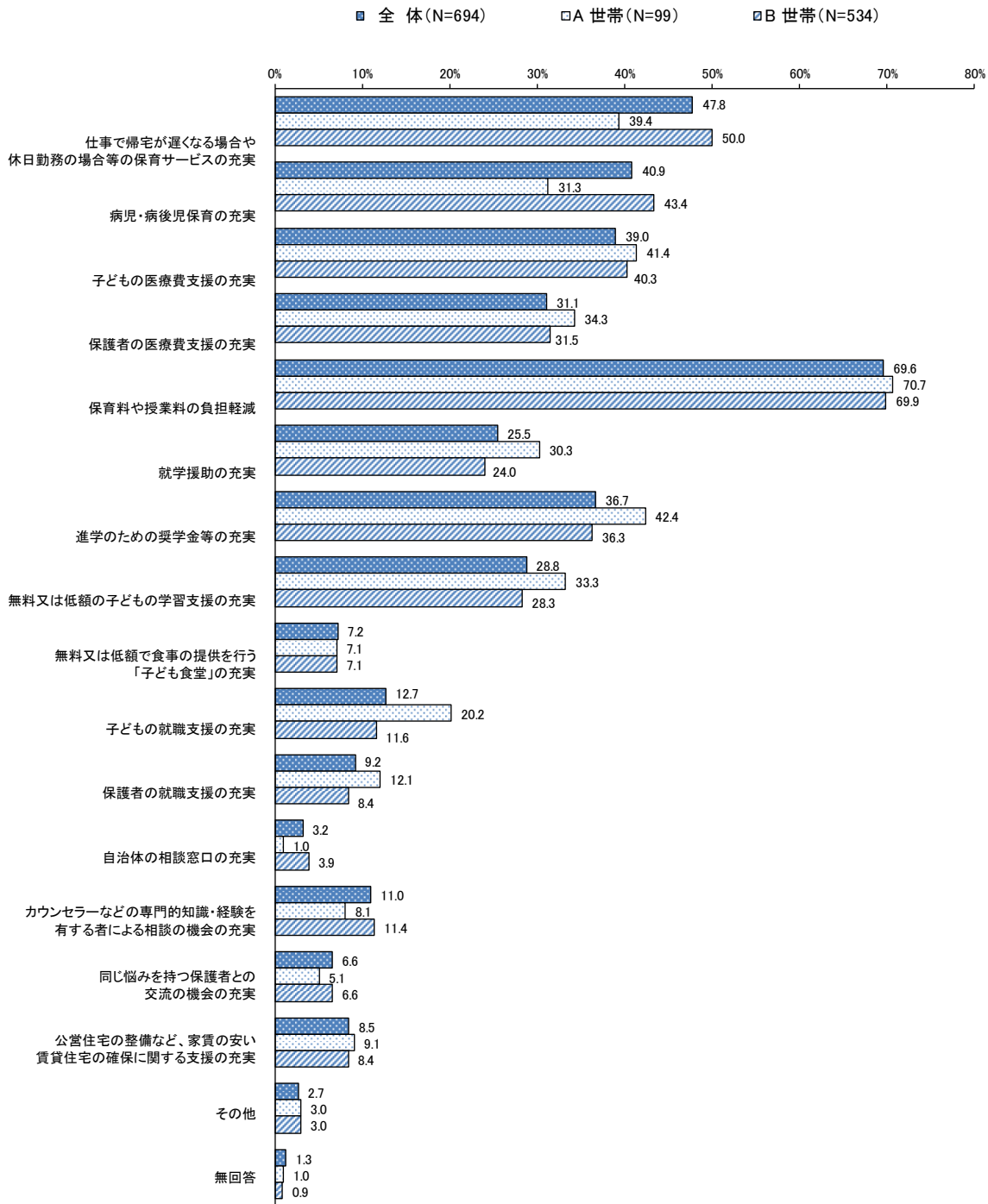
問 27 あなたは、どのような子育て・生活支援の充実が必要だと思いますか。あてはまるものを最大5つまで選択してください。

- 全体では、「保育料や授業料の負担軽減」が58.9%と最も高く、次いで「進学のための奨学金等の充実」が51.0%、「子どもの医療費支援の充実」が48.3%となっている。
- A世帯では、「保育料や授業料の負担軽減」が56.5%と最も高く、次いで「進学のための奨学金等の充実」が52.9%、「子どもの医療費支援の充実」が45.5%となっている。B世帯では、「保育料や授業料の負担軽減」が60.1%と最も高く、次いで「進学のための奨学金等の充実」が51.0%、「子どもの医療費支援の充実」が49.7%となっている。

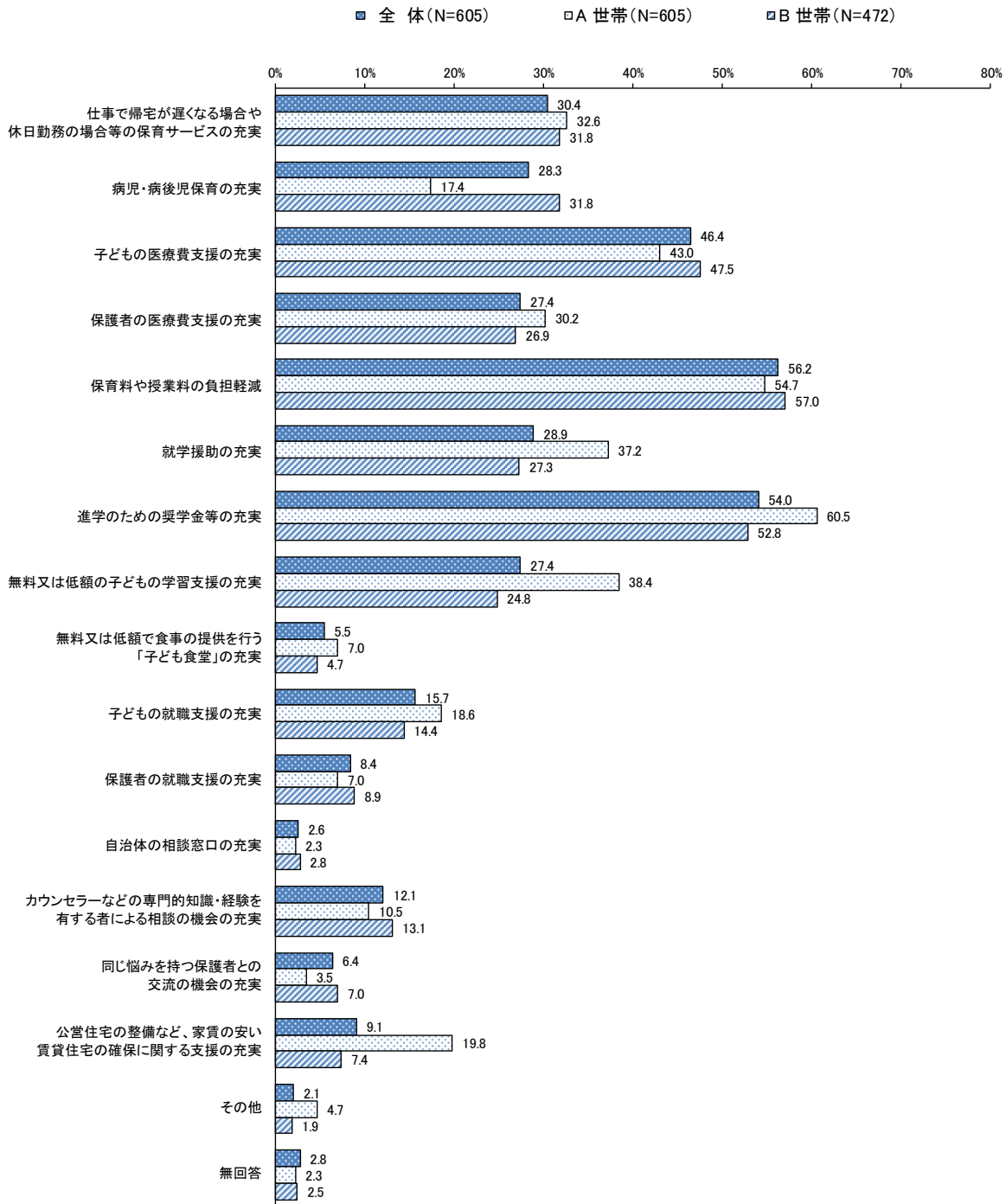
①全年齢



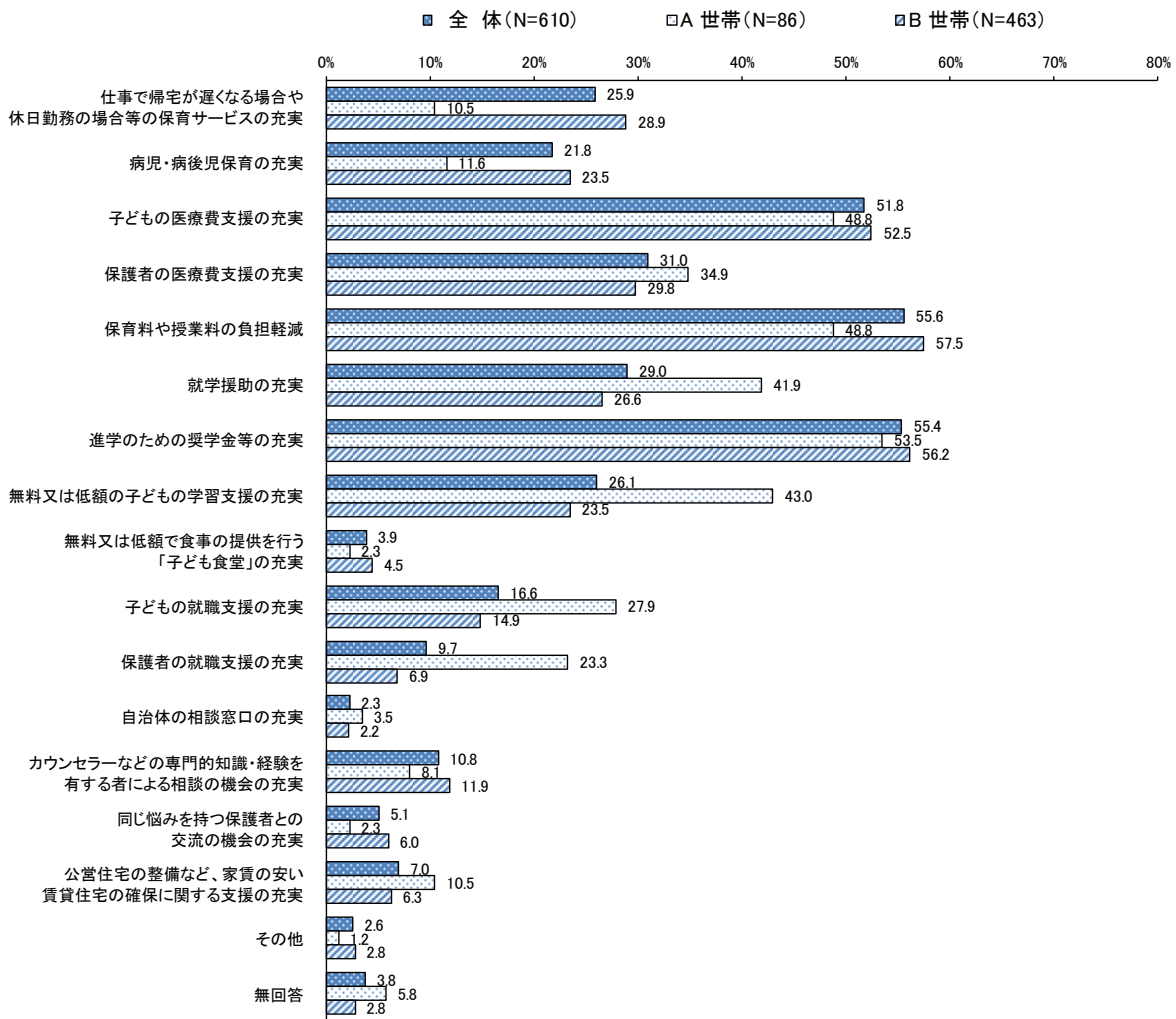
②満5歳（年長児相当）



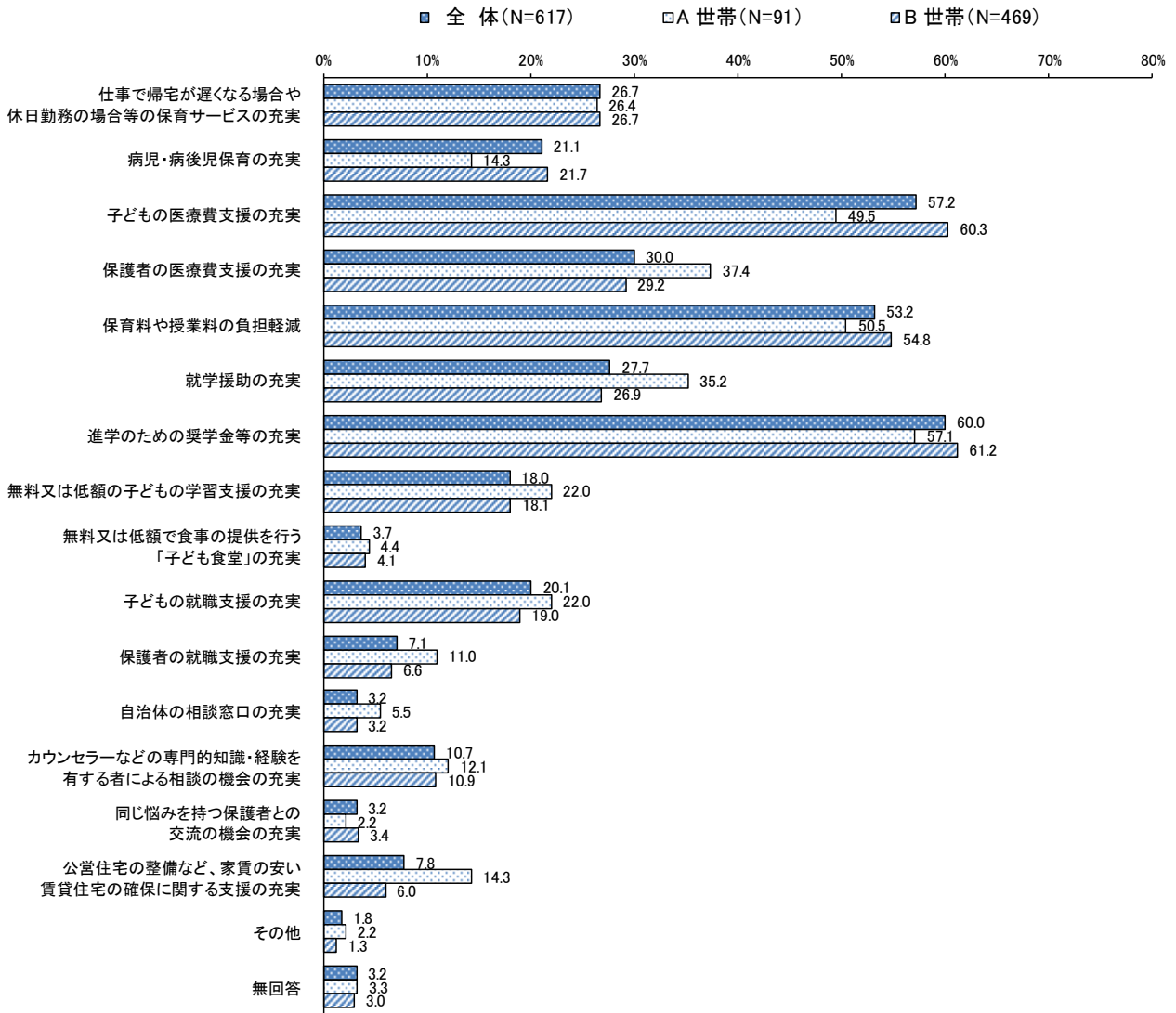
③満10歳（小学5年生）



④満13歳（中学2年生）



⑤満16歳（高校2年生相当）



問 28 最後に、あなたが今抱えている不安や悩み事、子育てに関する御意見などがあれば、自由に記入してください。

【自由意見のまとめ-年長児相当】

順位	内容	件数
1位	経済的な不安・仕事との両立・家庭事情	93件
	・子供が成長して進学する際、お金が心配。 ・母子家庭なので、私が働かないとお金がない。だが、その分子どもとの時間は減る。習い事をするにも送迎しないと行けない所なのに、勤務は変更できない。	
2位	遊び場・施設(病院・保育園など)	69件
	・病院の病後児保育の利用に年齢制限があること。長女は今3年生だが学年が上がると病児保育の利用ができなくなるので不安を感じる。 ・土・日保育園が休みの時に、自由に遊べる施設が近くにあると助かる。	
3位	行政への要望等(制度・支援策など)	56件
	・病児保育の拡充、手続きの簡便化、延長保育。 ・保育料、授業料の無償化、無料又は、低額の子どもの学習支援を充実させてほしい。	
4位	子どものこと(勉強・性格・身体的なこと)	32件
	・長女が不登校気味であること。小児科やカウンセラーなど、気軽に相談できる場があるのかわからない。 ・子の偏食、小食。	
5位	教育環境(教員・部活・学童など)	31件
	・来年小学生になるが、仕事が終わるのが遅いので学童の迎えが間に合わない。学童の終了時間を長くしてほしい。 ・小中学校にエアコンを付けてほしい。	
6位	子育て・しつけ	22件
	・夫婦の子育てについて考え方のちがいがい。 ・子供が4人おり、それぞれに手がかかるため、十分な時間をとっての子育てが出来ない。	

【自由意見のまとめ-小学校5年生】

順位	内容	件数
1位	経済的な不安・仕事との両立・家庭事情	105件
	・現在パートで仕事している(土・日休み、午前のみ)。もう少し長時間働きたいと思うが、そうなると学校行事などで仕事を休みにくくなる。 ・収入が少なく、生活が厳しい。	
2位	子どものこと(勉強・性格・身体的なこと)	42件
	・子どもの学力不足。 ・今は、親の指示に従っているが、自分の意志で物事を正しく選択していけるか、良心に基づいて行動できるか心配。	
3位	行政への要望(制度・補助金・支援策など)	35件
	・大学までの進学資金が大変なので、もっと奨学金等の支援があれば助かる。 ・子供のサポートがもう少しあるといい。児童手当の支給額をもう少しあるといい。	
4位	遊び場・施設・通学路	22件
	・子ども同士で遊ぶ際、他の家で遊ぶことに気を使うので、自分の家だけだと負担も大きく感じる。 ・登校は集団ですが、下校は最後は1kmくらいを1人で下校するのがとても心配です(熊の目撃情報や、不審者情報があるため)。	
5位	教育環境(教員・部活・学童など)	21件
	・学童の先生の数をもっと増やしてほしい。 ・学校での環境をもっと整えてほしい(トイレ、冷房等)。	
6位	子育て・しつけ	8件
	・3名いる子供のことが把握できないことが増えている。 ・SNSの取り扱い方について。今後、スマホなど預けることになったら、どうやっていくか。	

【自由意見のまとめ-中学校2年生】

順位	内容	件数
1位	経済的な不安・仕事との両立・家庭事情	97件
	<ul style="list-style-type: none"> ・大学までの資金が心配。 ・夫婦共働きで生活しているが、今の生活状況と収入がともなっていない。 	
2位	行政への要望(制度・補助金・支援策など)	45件
	<ul style="list-style-type: none"> ・お金の面だけの子育て支援ではなく、何か地域社会での資源として児童を考えて、社会全体や生活に役立てる教育支援を考えて欲しい。 ・県立高校と私立高校の授業料の差が大きく家計の負担になっている。 	
3位	子どものこと(勉強・性格・身体的なこと)	33件
	<ul style="list-style-type: none"> ・勉強の必要性、する事に対する意識に差があり困る。 ・卒業後の就職。 	
4位	教育環境(教員・部活・学童など)	17件
	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生の部活後の帰宅時間の遅さ(平日・土日含む)。家庭での時間の短さが年々ひどくなり、予定がくずれる原因になっている。 ・中学校の部活動について、指導者の人員不足。中学校、学校ごとの学力の格差が気になる。 	
5位	遊び場・施設・通学路	14件
	<ul style="list-style-type: none"> ・冬、通学時間、雪で道路が狭くなっているため、通学が心配。もう少し、早く除雪していただけたらありがたい。 ・学校から行ける範囲に、習い事の施設があればいいと思うことがある。 	
6位	子育て・しつけ	7件
	<ul style="list-style-type: none"> ・息子と娘のちがいで、悩む事がたくさんある。 ・子どもが大きくなるにつれて父親が学校関係に興味を持たなくなり協力しなくなった。 	

【自由意見のまとめ-高校2年生相当】

順位	内容	件数
1位	経済的な不安・仕事との両立・家庭事情	85件
	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとり親では大学進学へ向けた通塾の費用の捻出が難しく、大学の学費の確保もままならない。 ・進学させたいが大学へ行くにもお金がかかる。希望する大学は幾つかあるが、県外のため費用の面が心配。 	
2位	行政への要望(制度・補助金・支援策など)	55件
	<ul style="list-style-type: none"> ・高校までの医療費無料化、予防接種の無料化、高校まで児童手当。 ・高校生の通学費を支援していただきたい。 ・大学進学後も補助制度が欲しい。 	
3位	子どものこと(勉強・性格・身体的なこと)	27件
	<ul style="list-style-type: none"> ・子供の高校の学習が多く、追いこまれているように見えること。 ・「片付けられない」「ゴミを散らかしているが気にならない」を直したいが、どうしたら良いか分からない。 	
4位	教育環境(教員・部活・学童など)	10件
	<ul style="list-style-type: none"> ・担任を選べない、相談できない。 ・部活動は本来教育の一環であるはずなのに、学業を圧迫するほどに大きくなりすぎ、それを学校内では補正できないでいると思う。 	
5位	遊び場・施設・通学路	9件
	<ul style="list-style-type: none"> ・通学手段として、自転車を利用させているが、冬期間の登校手段として路線バスが不便。 ・高2の子供がいますが、同世帯の親同志の交流を持てればいいなと思っています。催し物等があればいいですね。 	
6位	子育て・しつけ	6件
	<ul style="list-style-type: none"> ・思春期の子供との時間の取り方が難しく思います。 ・中学、高校になってもお手伝いに興味もてない、全くやりたくないということに対してついガミガミ言ってしまう。 	

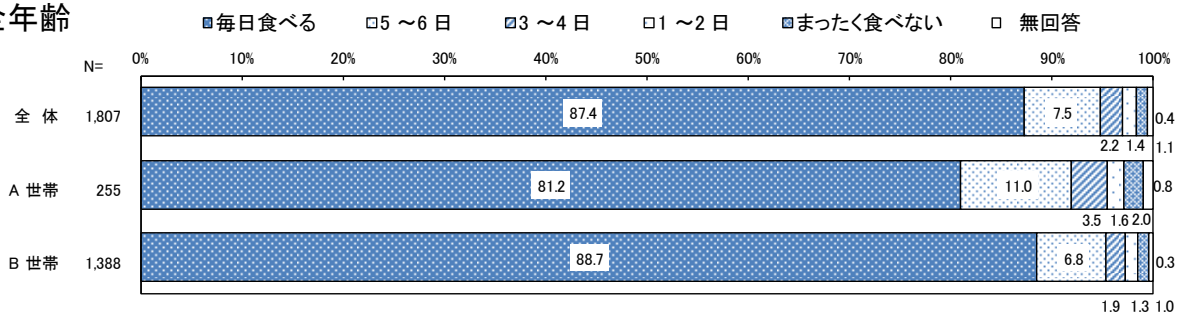
IV 子ども調査の結果

1 家庭での生活について

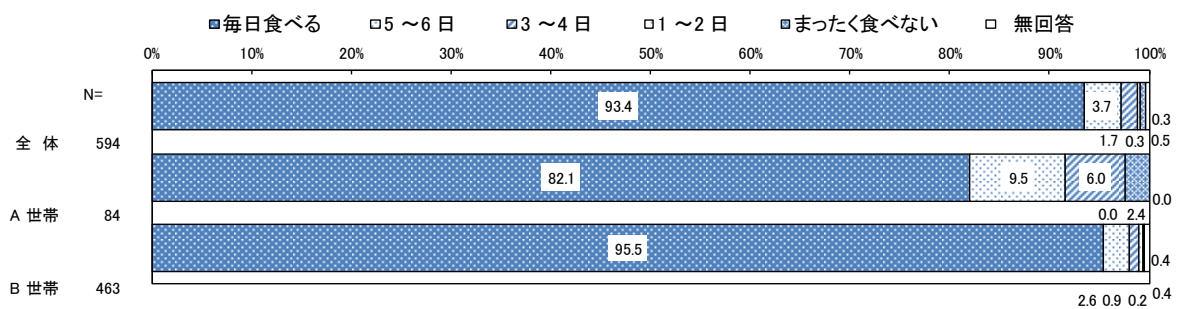
問3 あなたは、一週間のうち何日朝ごはんを食べますか。どれか1つを選んでください。

- 全体では、「毎日食べる」が87.4%と最も高く、次いで「5～6日」が7.5%、「3～4日」が2.2%となっている。
- A世帯では、「毎日食べる」が81.2%と最も高く、次いで「5～6日」が11.0%、「3～4日」が3.5%となっている。B世帯では、「毎日食べる」が88.7%と最も高く、次いで「5～6日」が6.8%、「3～4日」が1.9%となっている。
- 学年別にみると、満16歳（高校2年生相当）では、A世帯で「毎日食べる」が7割半ばと比較的低い結果を示した。

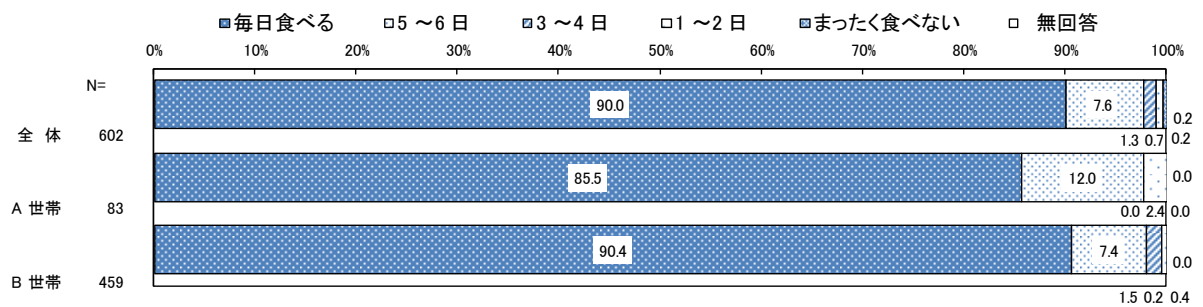
①全年齢



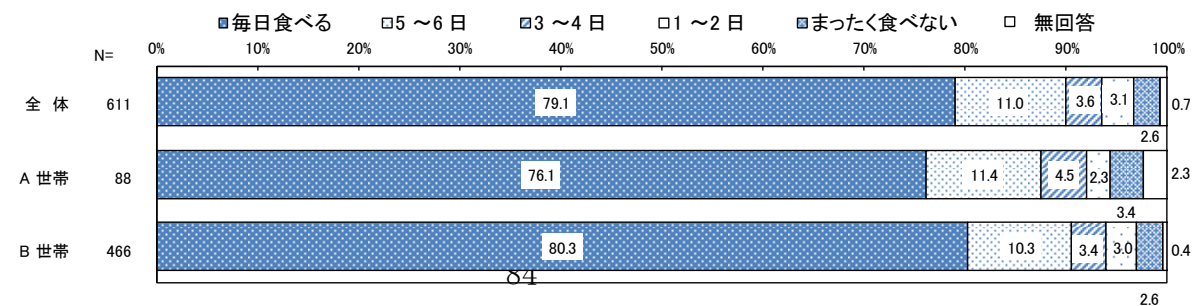
②満10歳（小学5年生）



③満13歳（中学2年生）



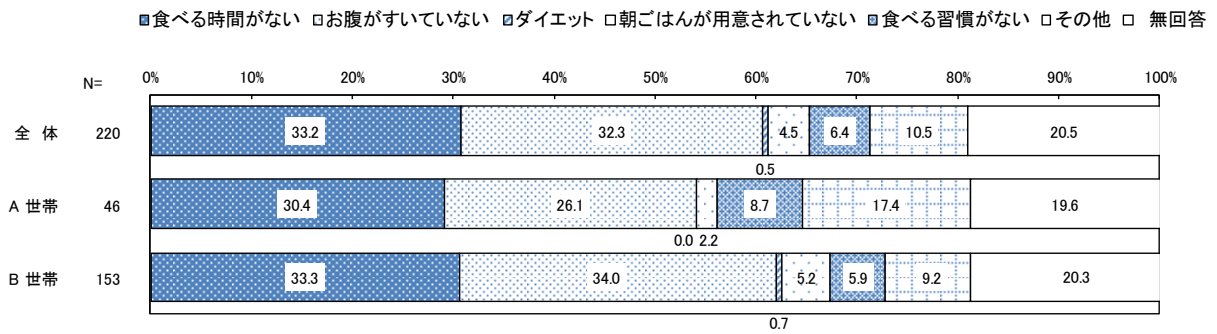
④満16歳（高校2年生相当）



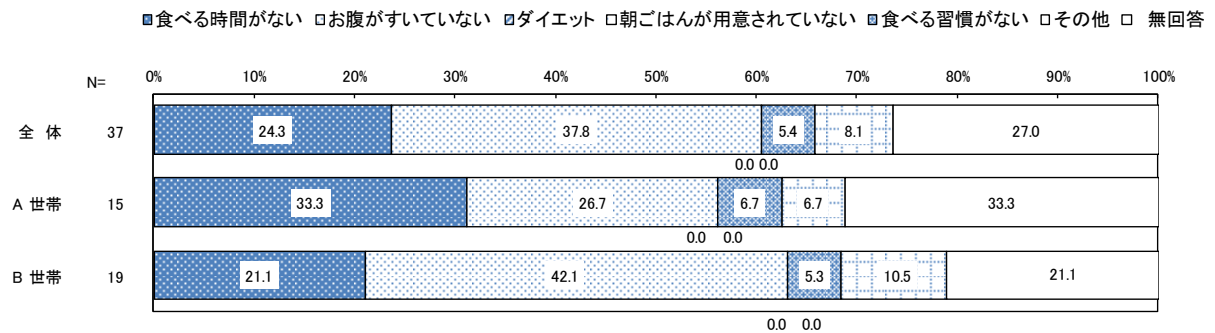
問4 問3で「1. 毎日食べる」以外を選んだ人だけにお聞きします。朝ごはんを食べない日がある理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

- 全体では、「食べる時間がない」が33.2%と最も高く、次いで「お腹がすいていない」が32.3%、「その他」が10.5%となっている。
- A世帯では、「食べる時間がない」が30.4%と最も高く、次いで「お腹がすいていない」が26.1%となっている。B世帯では、「お腹がすいていない」が34.0%と最も高く、次いで「食べる時間がない」が33.3%となっている。
- 学年別にみると、満16歳（高校2年生相当）では、A世帯で「ダイエット」が15.8%と比較的高い結果を示した。

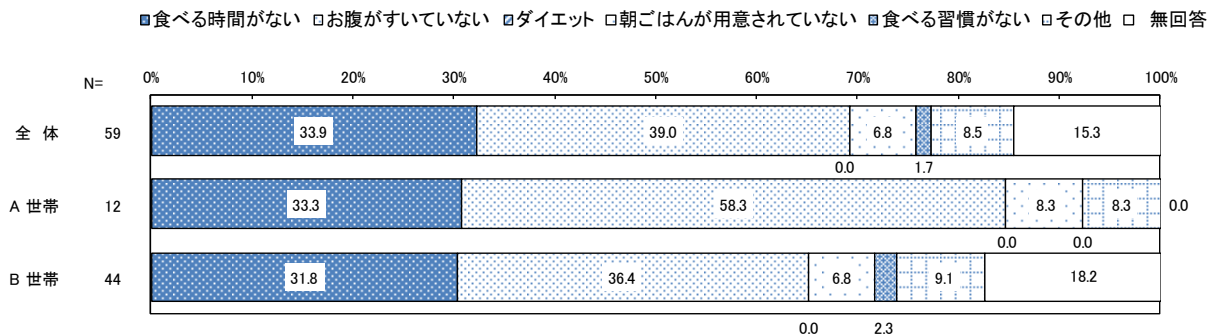
①全年齢



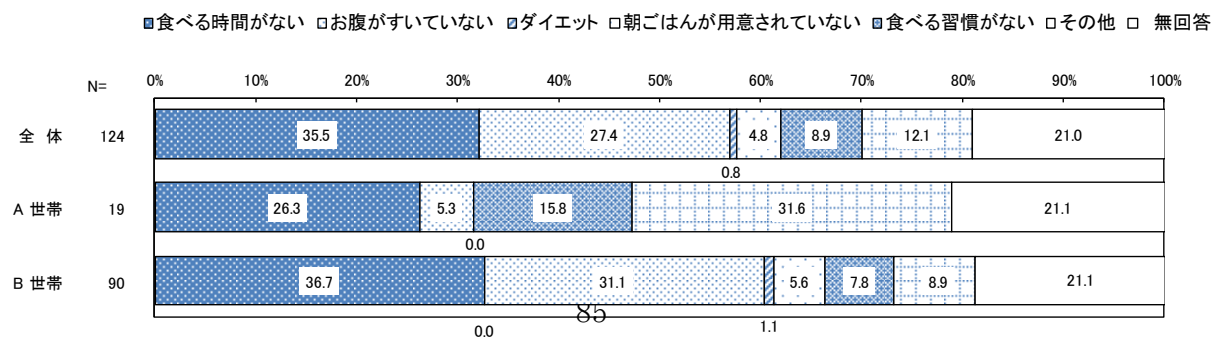
②満10歳（小学5年生）



③満13歳（中学2年生）



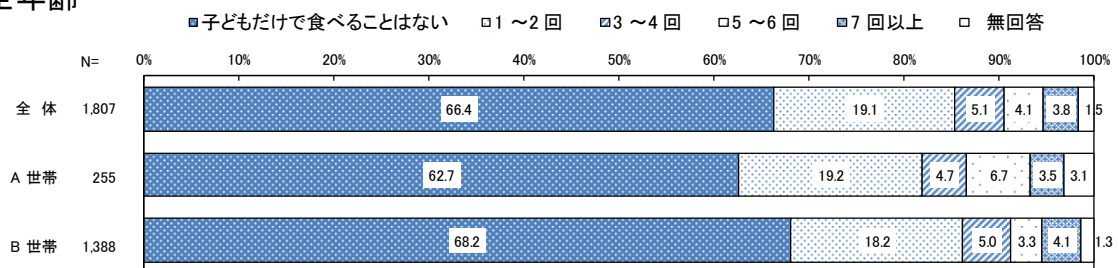
④満16歳（高校2年生相当）



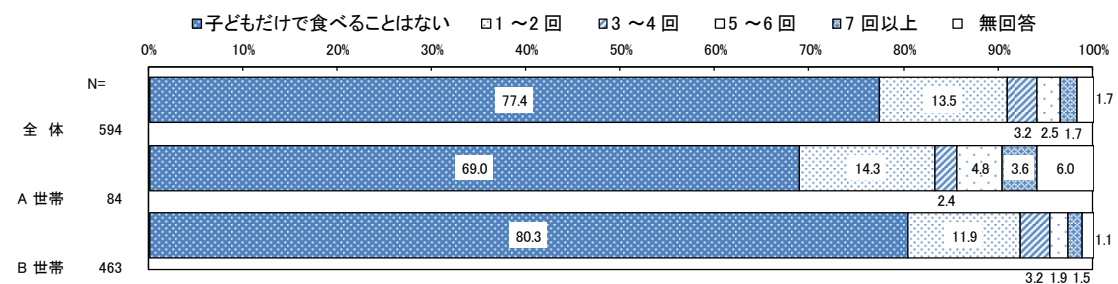
問5 あなたは、一週間のうち自宅で子どもだけで（あなた一人で、またはあなたとあなたの兄弟姉妹だけで）ごはんを食べることが何回ありますか。
朝食、昼食、夕食のすべてを通じた回数について、どれか1つを選んでください。

- 全体では、「子どもだけで食べることはない」が66.4%と最も高く、次いで「1～2回」が19.1%、「3～4回」が5.1%となっている。
- A世帯では、「子どもだけで食べることはない」が62.7%と最も高く、次いで「1～2回」が19.2%、「5～6回」が6.7%となっている。B世帯では、「子どもだけで食べることはない」が68.2%と最も高く、次いで「1～2回」が18.2%、「3～4回」が5.0%となっている。
- 学年別にみると、満10歳（小学5年生）では、「子どもだけで食べることはない」がB世帯で80.3%に対して、A世帯では69.0%と11.3ポイントの差がみられる。

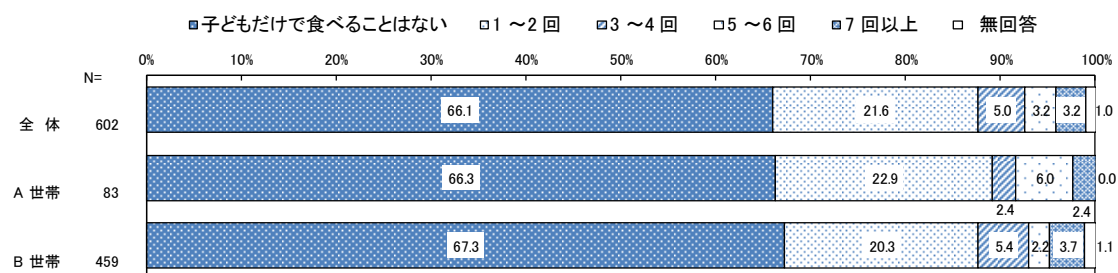
①全年齢



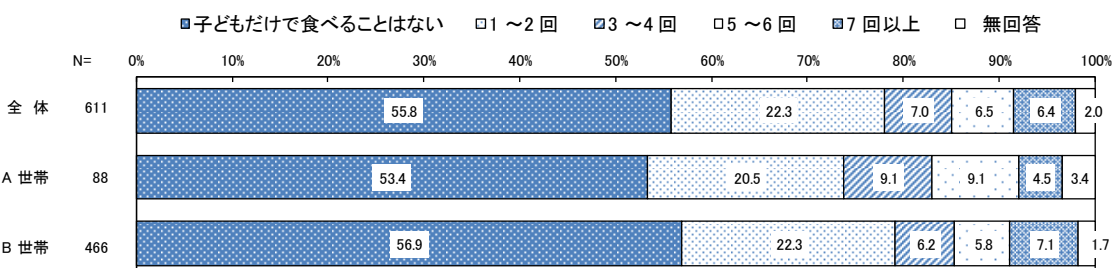
②満10歳（小学5年生）



③満13歳（中学2年生）



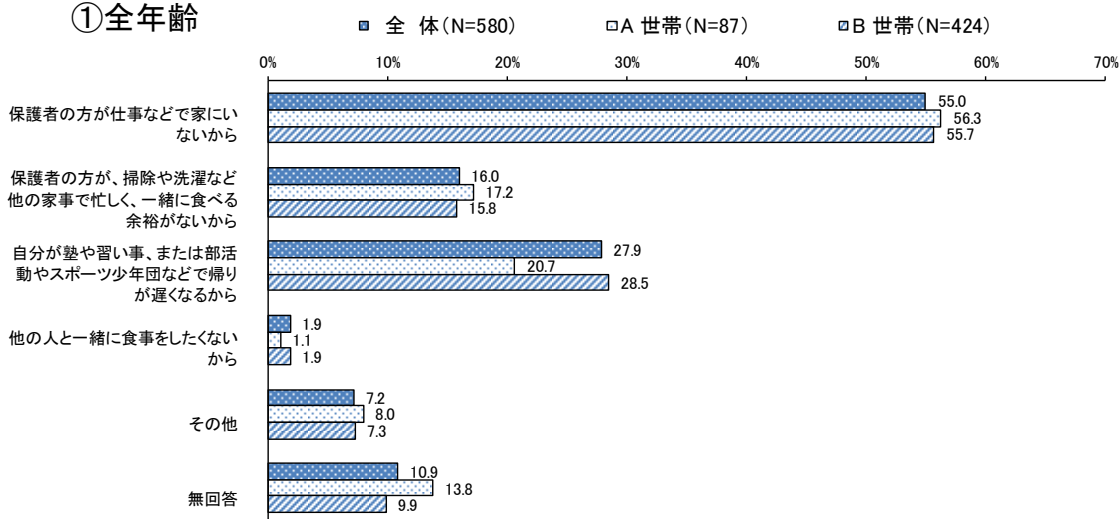
④満16歳（高校2年生相当）



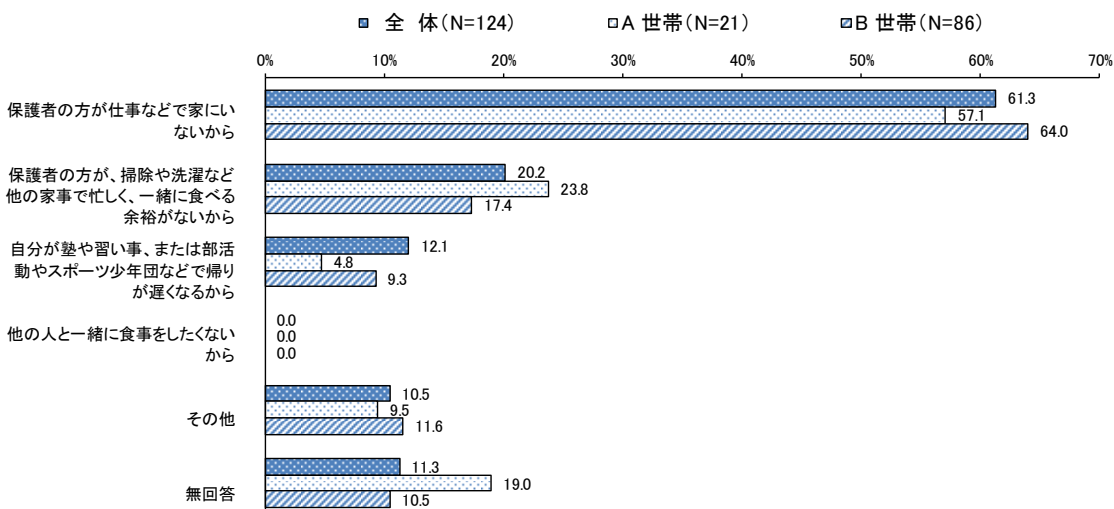
問6 問5で「1. 子どもだけで食べることはない」以外を選んだ人だけにお聞きします。
子どもだけでごはんを食べることがある理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

- 全体では、「保護者の方が仕事などで家にいないから」が55.0%と最も高く、次いで「自分が塾や習い事、または部活動やスポーツ少年団などで帰りが遅くなるから」が27.9%、「保護者の方が、掃除や洗濯など他の家事で忙しく、一緒に食べる余裕がないから」が16.0%となっている。
- A世帯では、「保護者の方が仕事などで家にいないから」が56.3%と最も高く、次いで「自分が塾や習い事、または部活動やスポーツ少年団などで帰りが遅くなるから」が20.7%、「保護者の方が、掃除や洗濯など他の家事で忙しく、一緒に食べる余裕がないから」が17.2%となっている。B世帯では、「保護者の方が仕事などで家にいないから」が55.7%と最も高く、次いで「自分が塾や習い事、または部活動やスポーツ少年団などで帰りが遅くなるから」が28.5%、「保護者の方が、掃除や洗濯など他の家事で忙しく、一緒に食べる余裕がないから」が15.8%となっている。

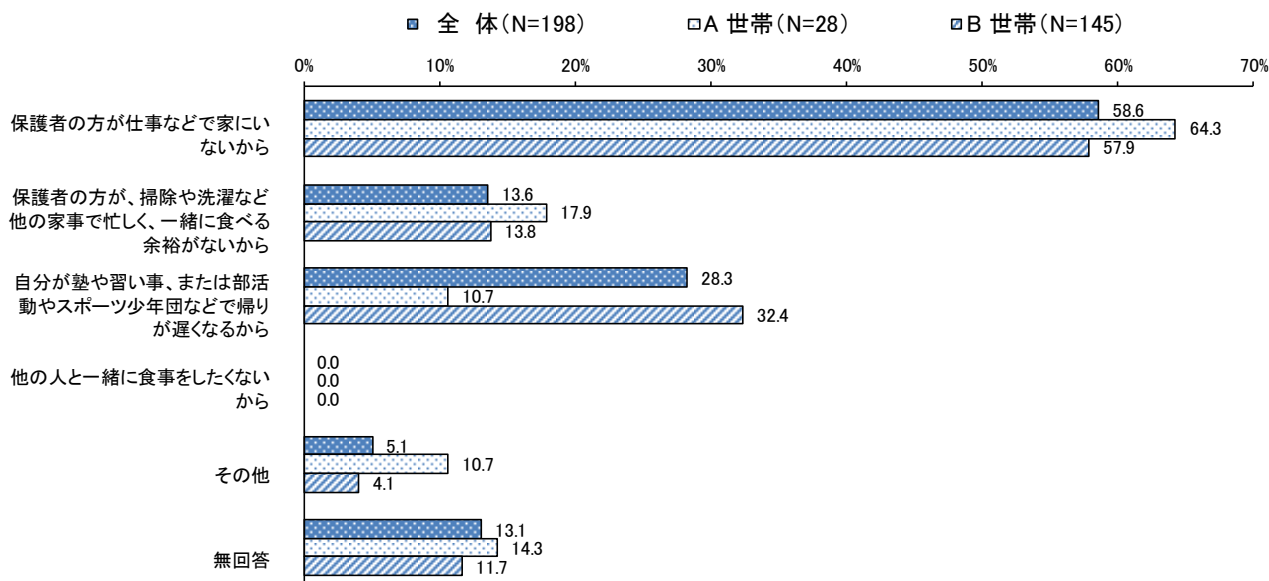
①全年齢



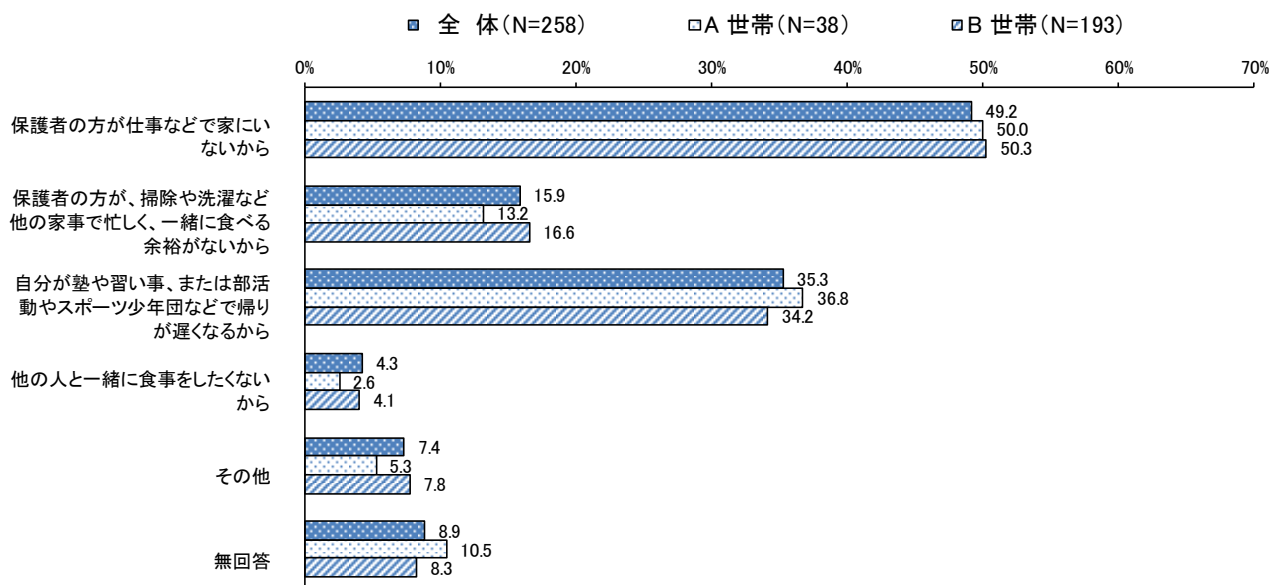
②満10歳（小学5年生）



③満13歳（中学2年生）



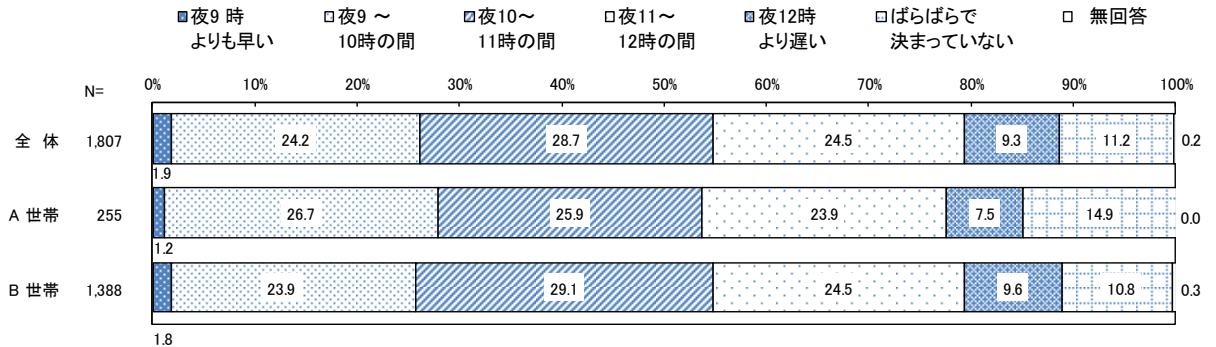
④満16歳（高校2年生相当）



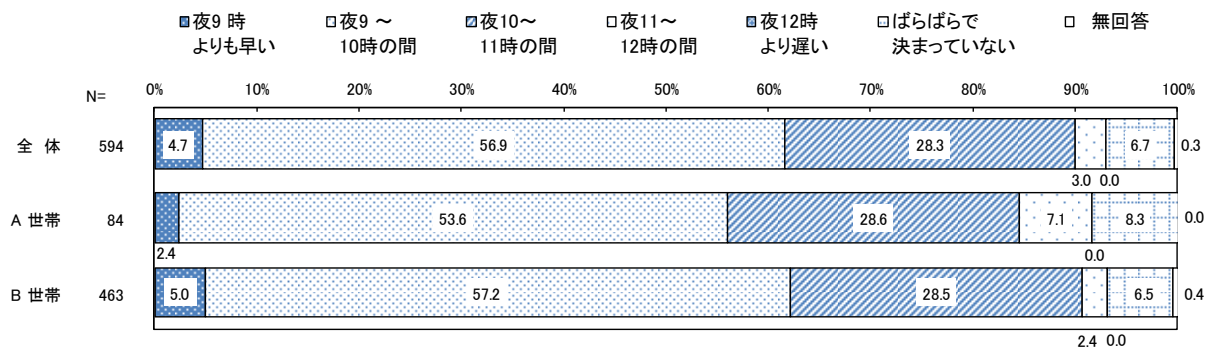
問7 あなたは、いつも何時ごろに寝ますか。どれか1つを選んでください。

- 全体では、「夜10～11時の間」が28.7%と最も高く、次いで「夜11～12時の間」が24.5%、「夜9～10時の間」が24.2%となっている。
- A世帯では、「夜9～10時の間」が26.7%と最も高く、次いで「夜10～11時の間」が25.9%、「夜11～12時の間」が23.9%となっている。B世帯では、「夜10～11時の間」が29.1%と最も高く、次いで「夜11～12時の間」が24.5%、「夜9～10時の間」が23.9%となっている。

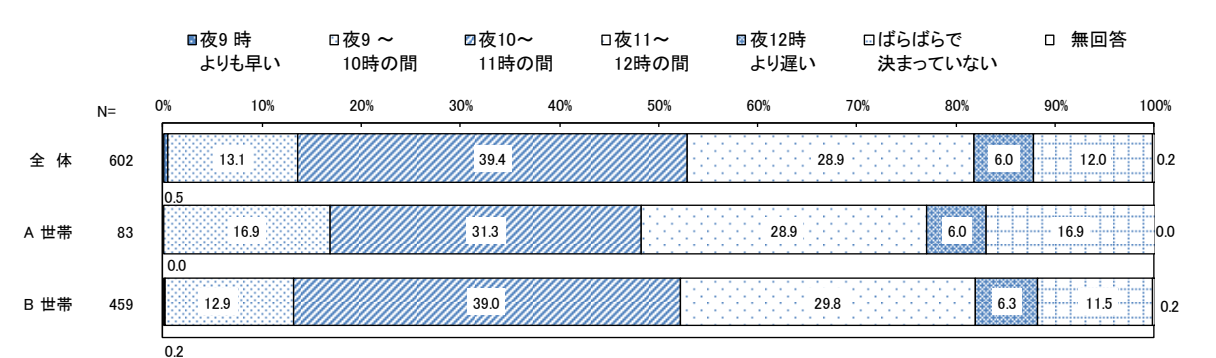
①全年齢



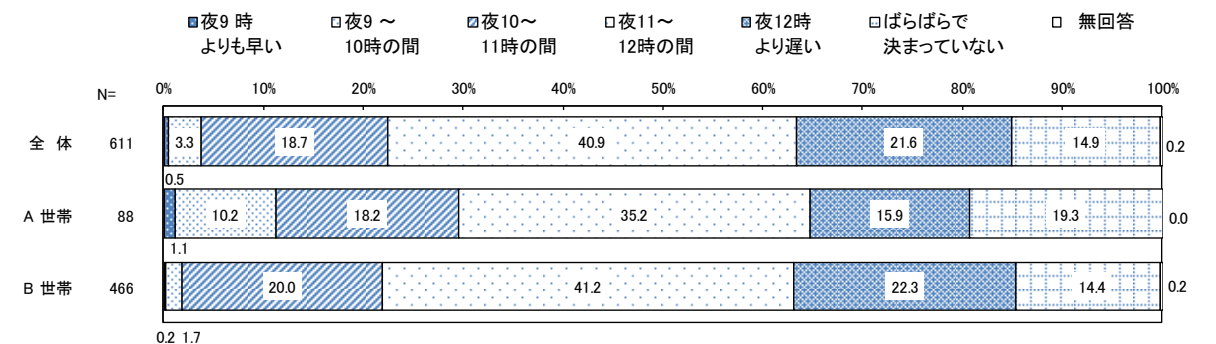
②満10歳（小学5年生）



③満13歳（中学2年生）



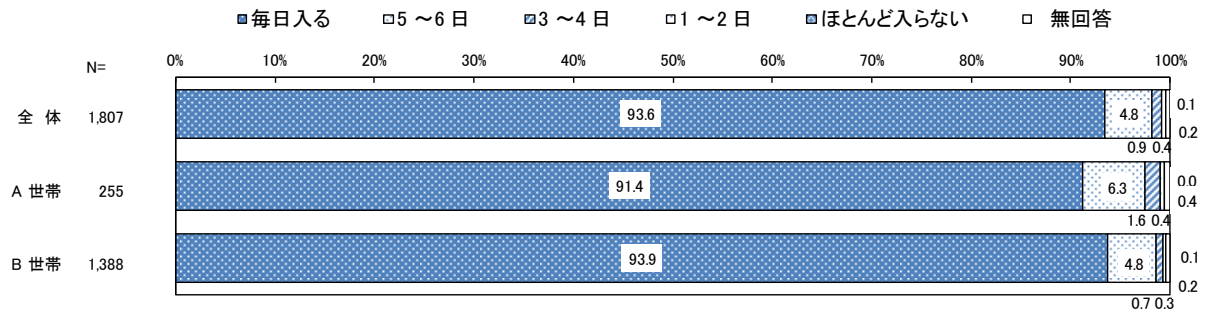
⑦満16歳（高校2年生相当）



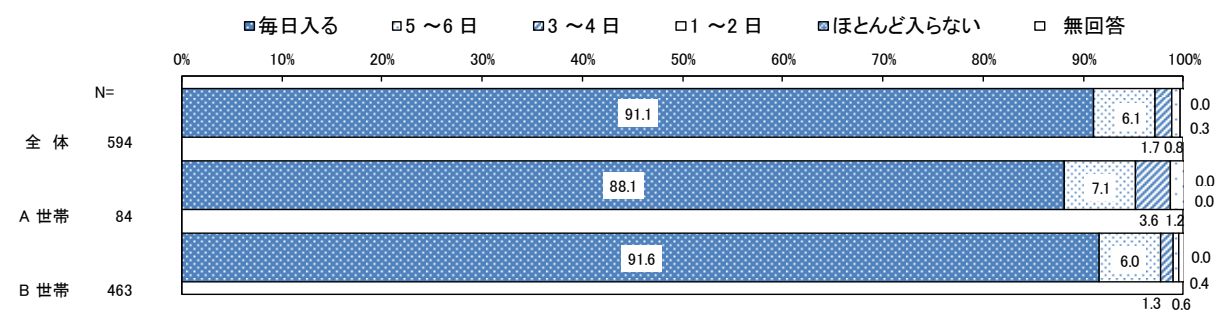
問8 あなたは、一週間のうち何日お風呂に入りますか。(シャワーだけの場合も含みます。) どれか1つを選んでください。

- 全体では、「毎日入る」が93.6%と最も高く、次いで「5～6日」が4.8%、「3～4日」が0.9%となっている。
- A世帯では、「毎日入る」が91.4%と最も高く、次いで「5～6日」が6.3%、「3～4日」が1.6%となっている。B世帯では、「毎日入る」が93.9%と最も高く、次いで「5～6日」が4.8%、「3～4日」が0.7%となっている。
- 学年別にみると、満10歳(小学5年生)では、A世帯で「毎日入る」が9割弱となり、それ以外の全ての学年、世帯別で「毎日入る」が9割以上を占めた。

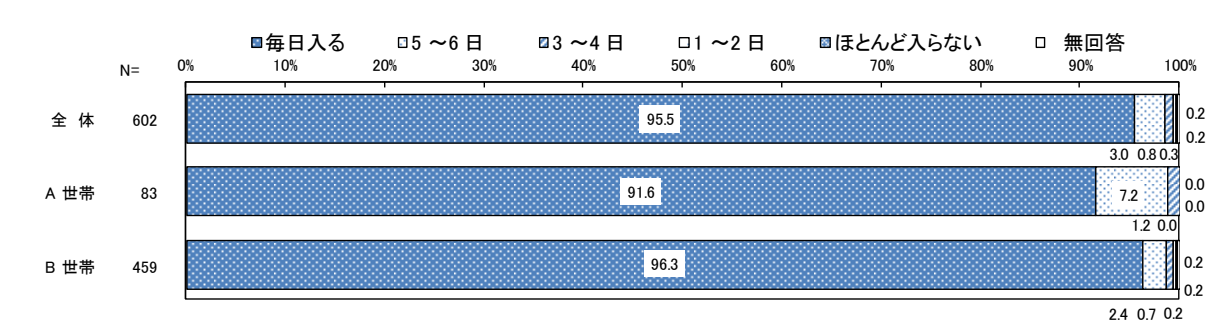
①全年齢



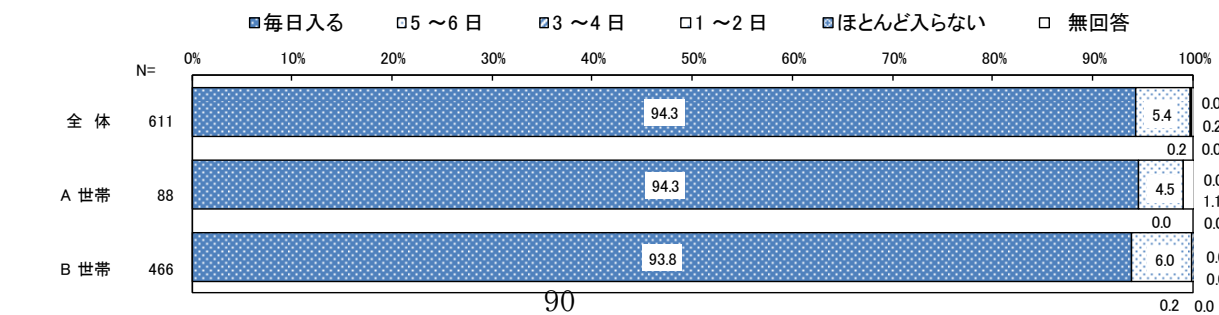
②満10歳(小学5年生)



③満13歳(中学2年生)



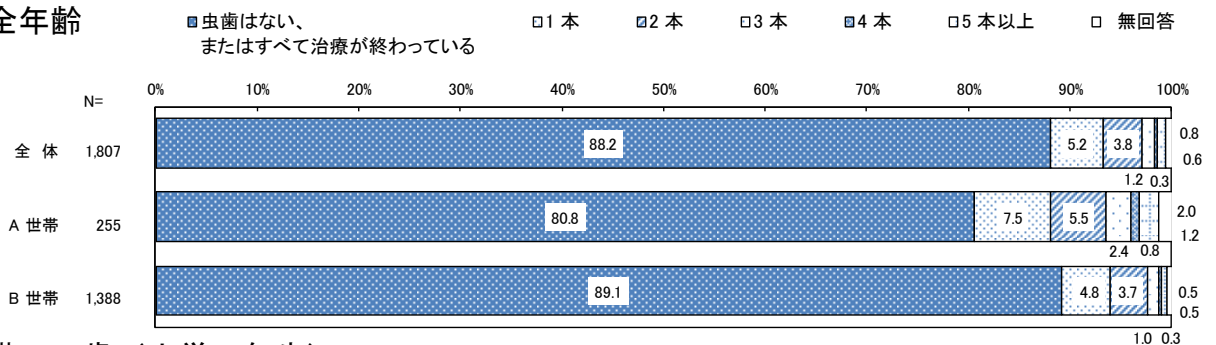
④満16歳(高校2年生相当)



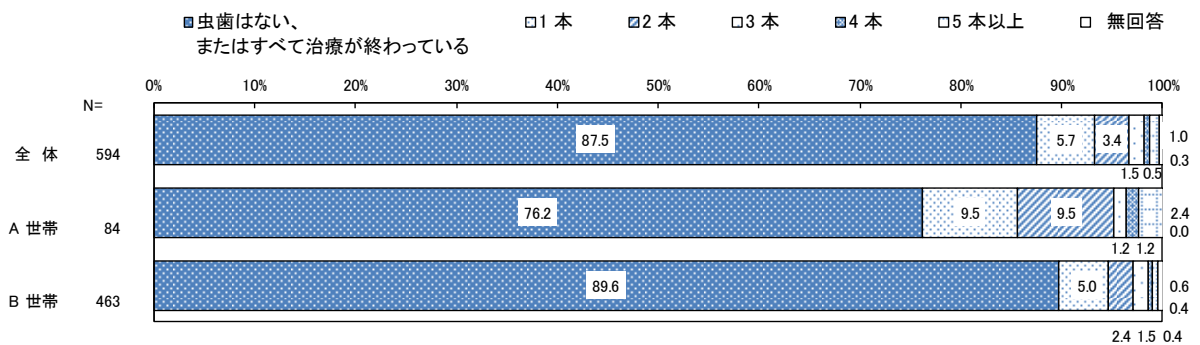
問9 あなたは、今、虫歯が何本ありますか。治療中のものを含めた数（治療が終わったものは含みません。）について、どれか1つを選んでください。

- 全体では、「虫歯はない、またはすべて治療が終わっている」が88.2%と最も高く、次いで「1本」が5.2%、「2本」が3.8%となっている。
- A世帯では、「虫歯はない、またはすべて治療が終わっている」が80.8%と最も高く、次いで「1本」が7.5%、「2本」が5.5%となっている。B世帯では、「虫歯はない、またはすべて治療が終わっている」が89.1%と最も高く、次いで「1本」が4.8%、「2本」が3.7%となっている。
- 学年別にみると、満10歳（小学5年生）では、「虫歯はない、またはすべて治療が終わっている」がB世帯で89.6%に対して、A世帯では76.2%と13.4ポイントの差がみられる。

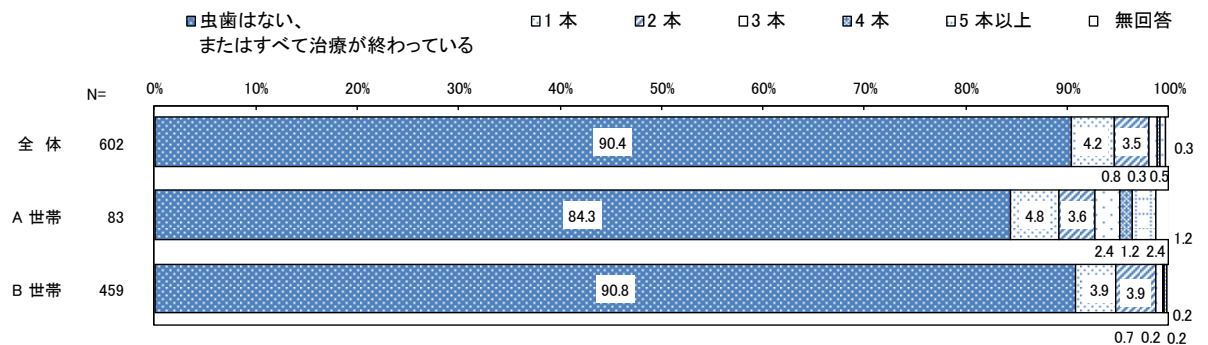
①全年齢



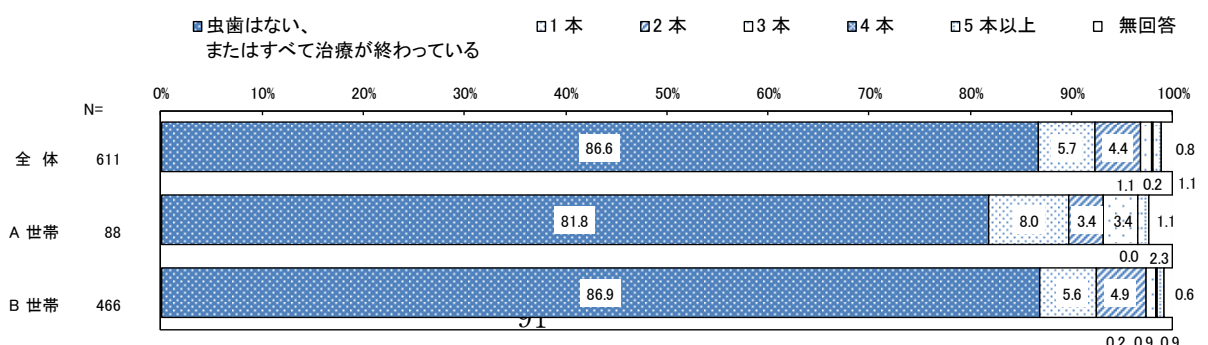
②満10歳（小学5年生）



③満13歳（中学2年生）



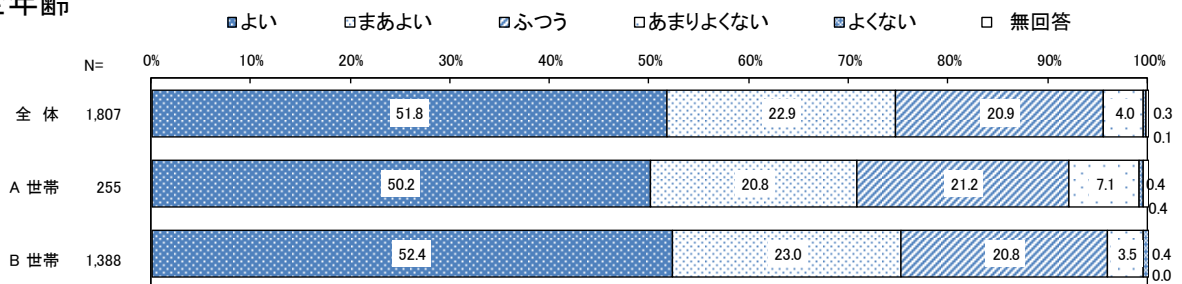
④満16歳（高校2年生相当）



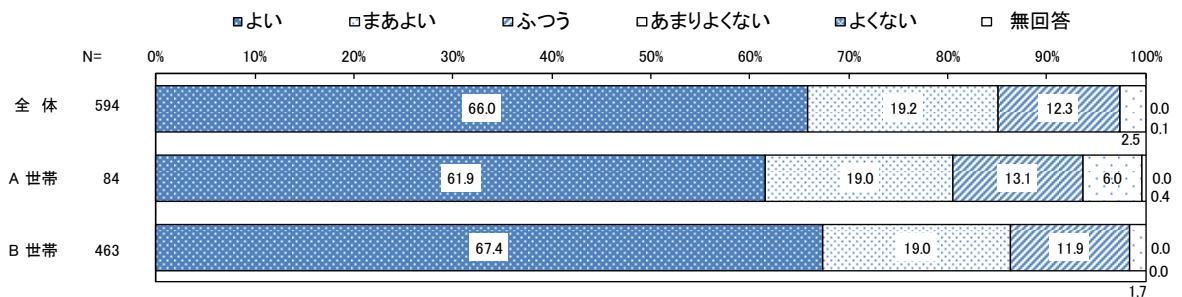
問10 あなたは、自分の健康状態についてどう感じていますか。どれか1つを選んでください。

- 全体では、「よい」が51.8%と最も高く、次いで「まあよい」が22.9%、「ふつう」が20.9%となっている。
- A世帯では、「よい」が50.2%と最も高く、次いで「ふつう」が21.2%、「まあよい」が20.8%となっている。B世帯では、「よい」が52.4%と最も高く、次いで「まあよい」が23.0%、「ふつう」が20.8%となっている。
- 学年別にみると、満16歳（高校2年生相当）では、A世帯で「あまりよくない」が10.2%と比較的高い結果を示した。

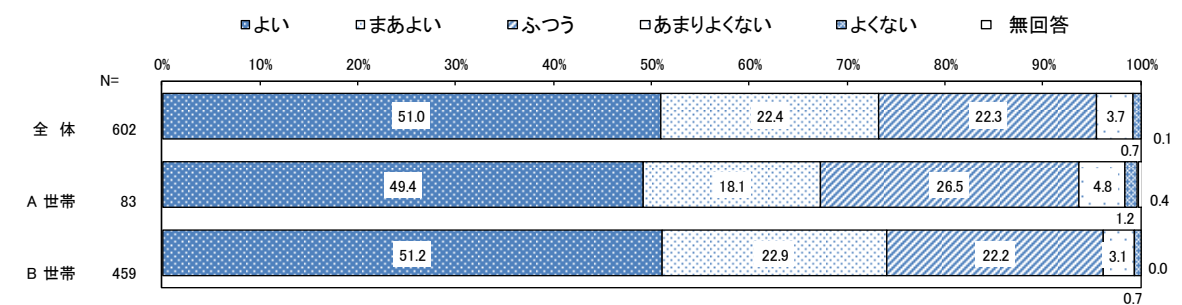
①全年齢



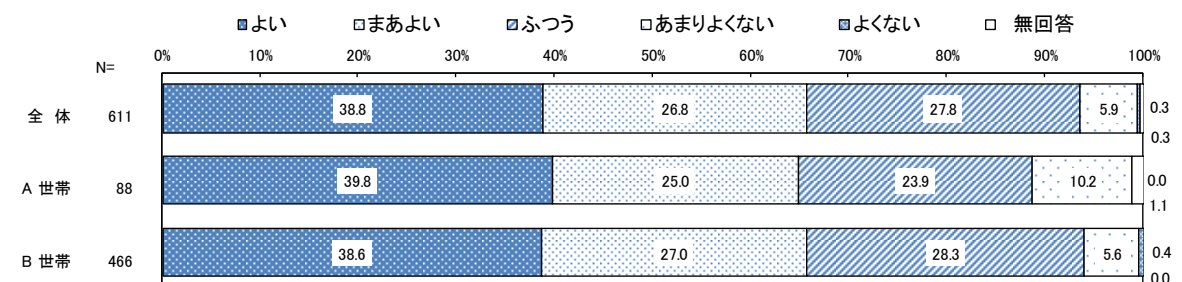
②満10歳（小学5年生）



③満13歳（中学2年生）



④満16歳（高校2年生相当）

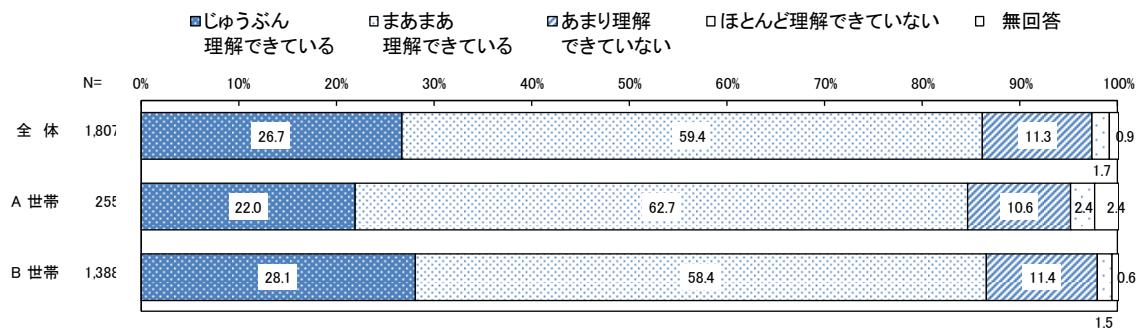


2 ^{べんきょう}勉強について

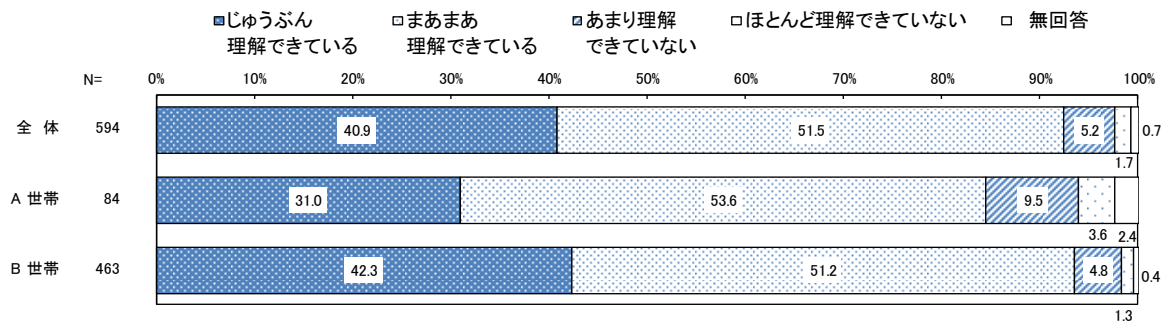
問 11 あなたは、学校の授業の内容についてどう感じていますか。どれか1つを選んでください。

- 全体では、「まあまあ理解できている」が59.4%と最も高く、次いで「じゅうぶん理解できている」が26.7%、「あまり理解できていない」が11.3%となっている。
- A世帯では、「まあまあ理解できている」が62.7%と最も高く、次いで「じゅうぶん理解できている」が22.0%、「あまり理解できていない」が10.6%となっている。B世帯では、「まあまあ理解できている」が58.4%と最も高く、次いで「じゅうぶん理解できている」が28.1%、「あまり理解できていない」が11.4%となっている。
- 学年別にみると、満10歳（小学5年生）、満13歳（中学2年生）では「じゅうぶん理解できている」と「まあまあ理解できている」を合わせた『理解できている』はB世帯がA世帯より高いが、満16歳（高校2年生相当）ではA世帯がB世帯より高くなっている。

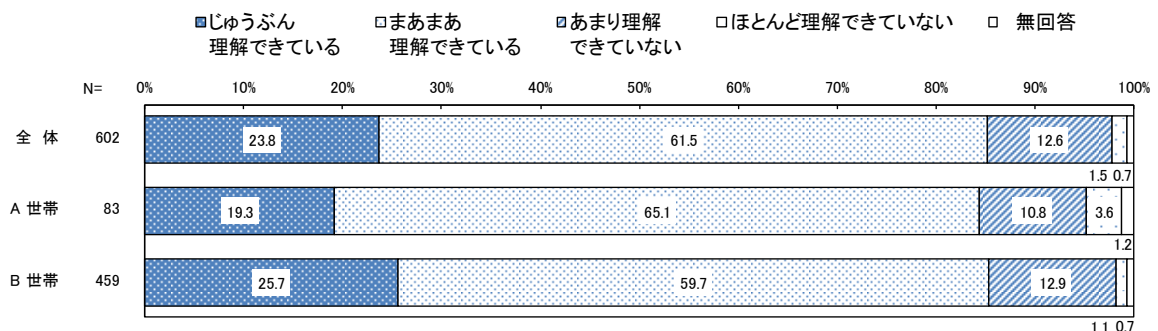
①全年齢



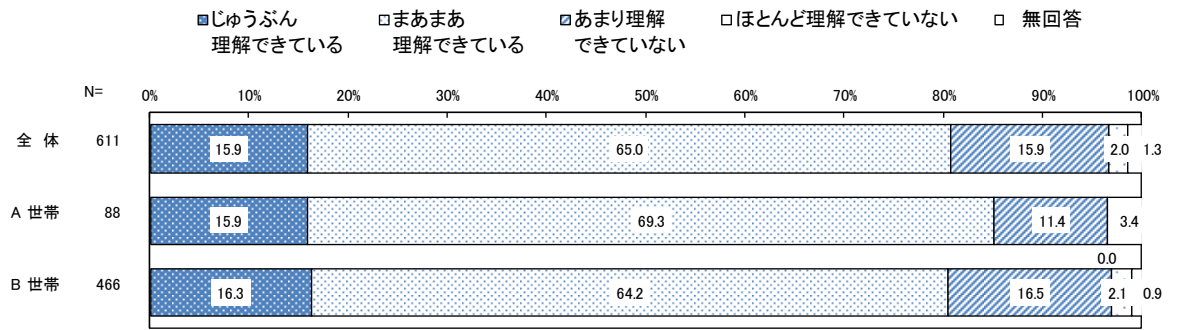
②満10歳（小学5年生）



③満13歳（中学2年生）



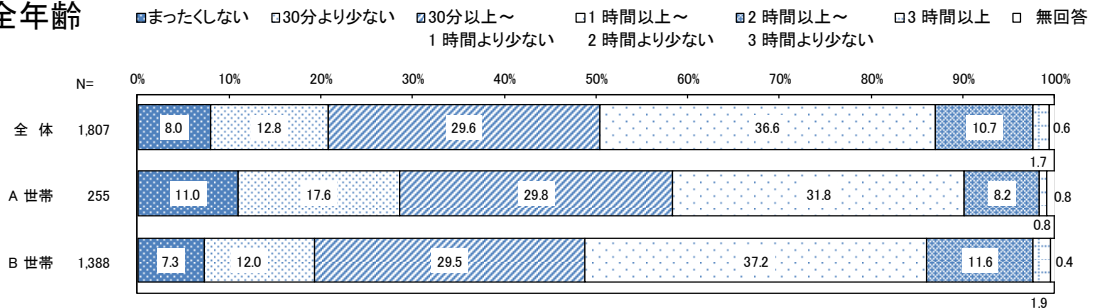
④満16歳（高校2年生相当）



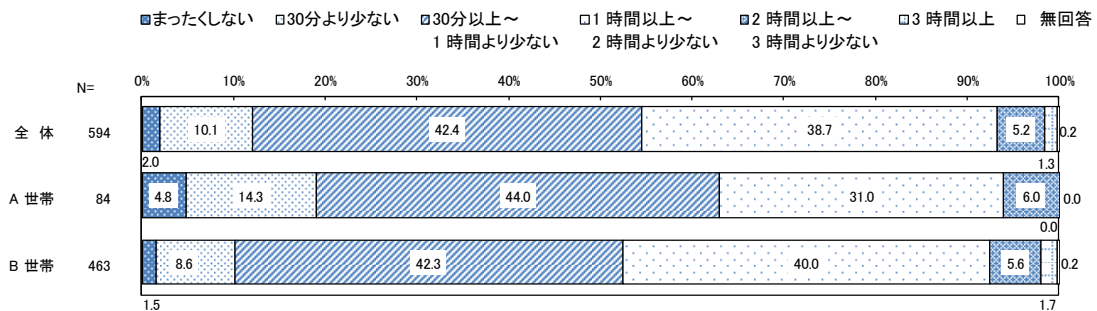
問 12 あなたは、平日に学校の授業以外で、どのくらいの時間勉強しますか。(学習塾などに通っている場合は、その時間も含まれます。) どれか1つを選んでください。

- 全体では、「1時間以上～2時間より少ない」が36.6%と最も高く、次いで「30分以上～1時間より少ない」が29.6%、「30分より少ない」が12.8%となっている。
- A世帯では、「1時間以上～2時間より少ない」が31.8%と最も高く、次いで「30分以上～1時間より少ない」が29.8%、「30分より少ない」が17.6%となっている。B世帯では、「1時間以上～2時間より少ない」が37.2%と最も高く、次いで「30分以上～1時間より少ない」が29.5%、「30分より少ない」が12.0%となっている。
- 学年別にみると、満16歳(高校2年生相当)では、A世帯で「まったくしない」が23.9%と比較的高い結果を示した。

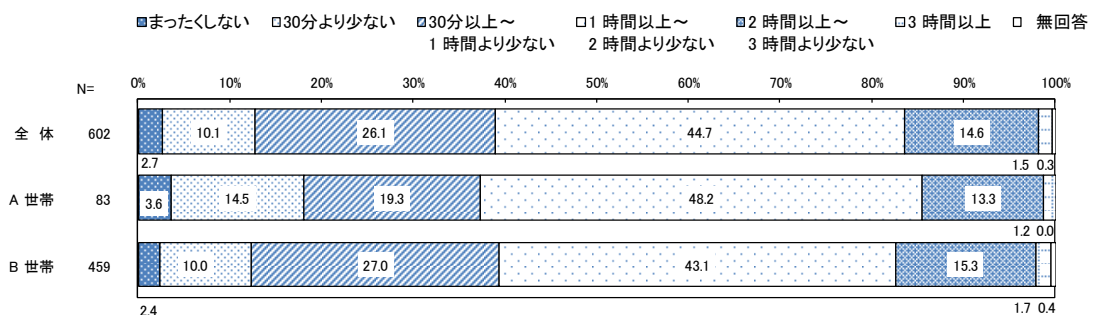
① 全年齢



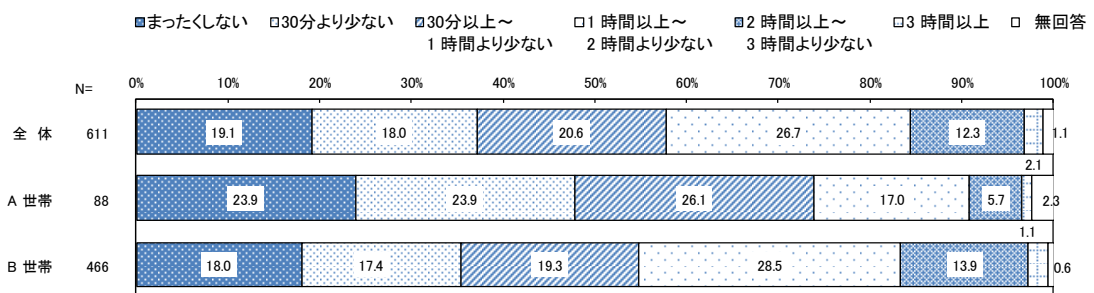
② 満10歳 (小学5年生)



③ 満13歳 (中学2年生)



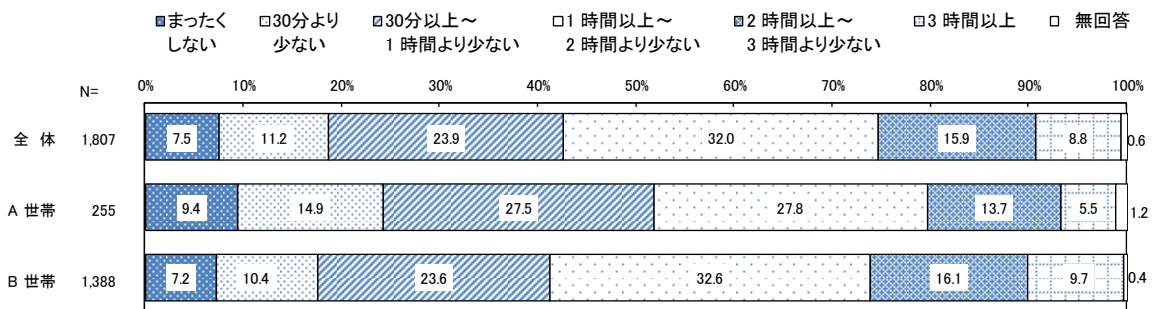
④ 満16歳 (高校2年生相当)



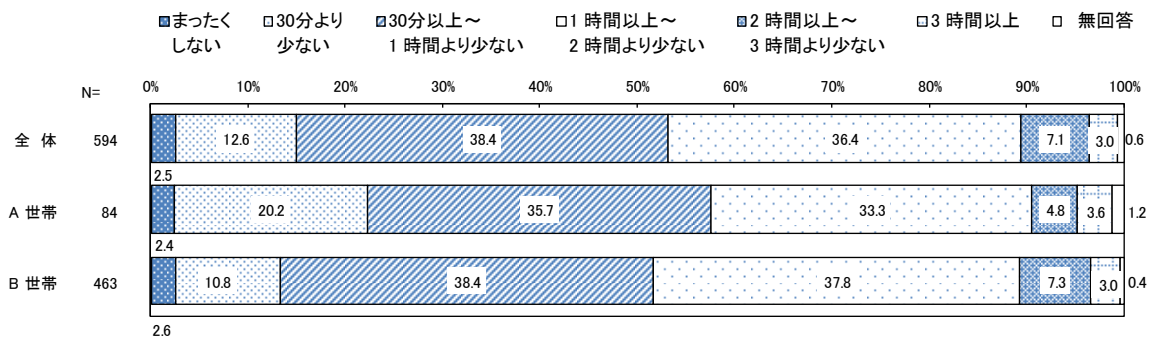
問 13 あなたは、休日（学校がない日、夏休みなども含みます。）にどのくらいの時間勉強しますか。（学習塾などに通っている場合は、その時間も含みます。）どれか1つを選んでください。

- 全体では、「1時間以上～2時間より少ない」が32.0%と最も高く、次いで「30分以上～1時間より少ない」が23.9%、「2時間以上～3時間より少ない」が15.9%となっている。
- A世帯では、「1時間以上～2時間より少ない」が27.8%と最も高く、次いで「30分以上～1時間より少ない」が27.5%、「30分より少ない」が14.9%となっている。B世帯では、「1時間以上～2時間より少ない」が32.6%と最も高く、次いで「30分以上～1時間より少ない」が23.6%、「2時間以上～3時間より少ない」が16.1%となっている。
- 学年別にみると、満16歳（高校2年生相当）では、A世帯で「まったくしない」が20.5%と比較的高い結果を示した。

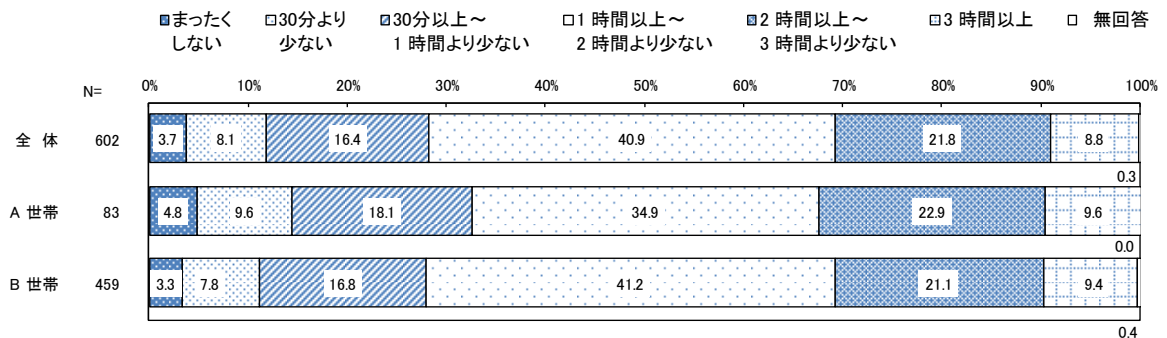
①全年齢



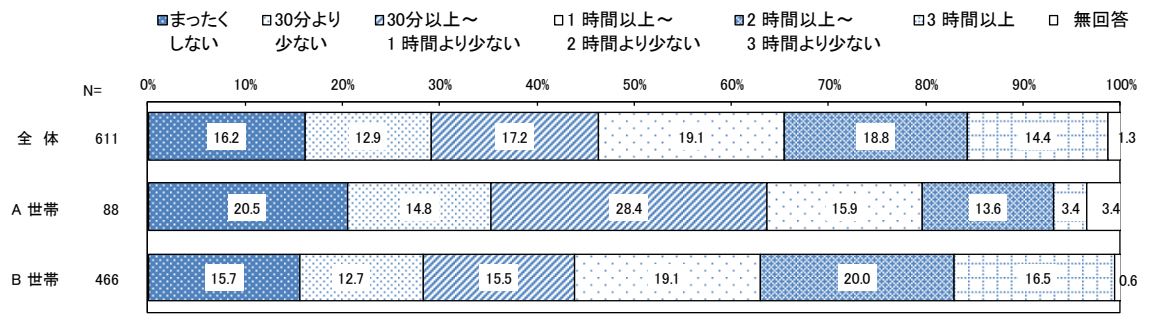
②満10歳（小学5年生）



③満13歳（中学2年生）



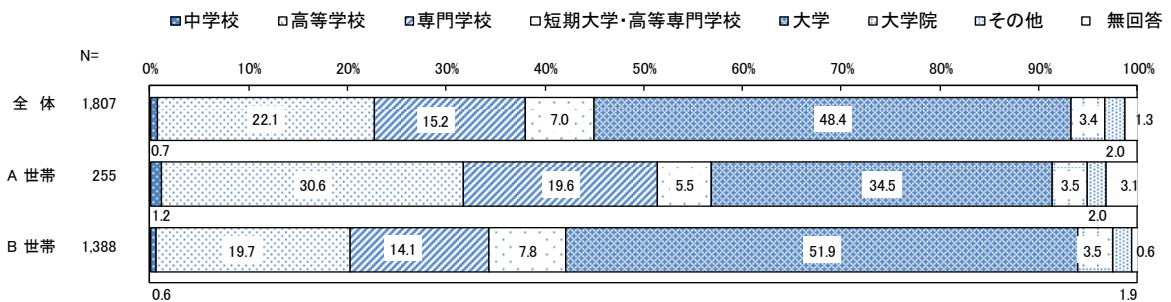
④満16歳（高校2年生相当）



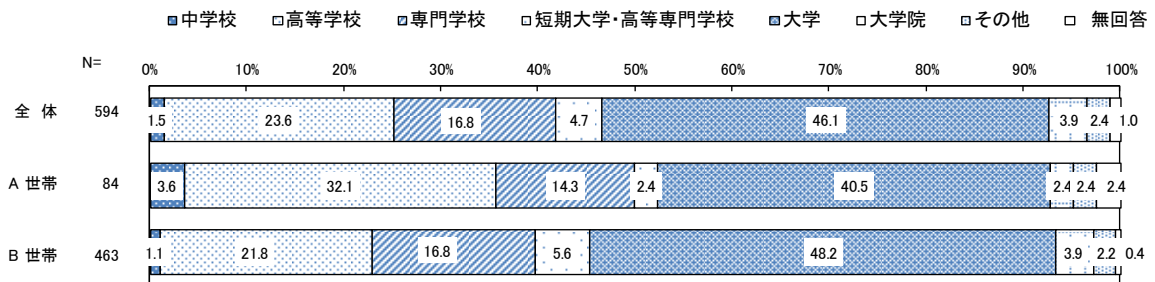
問 14 あなたは、どの学校まで進学したいと思いますか。どれか1つを選んでください。

- 全体では、「大学」が48.4%と最も高く、次いで「高等学校」が22.1%、「専門学校」が15.2%となっている。
- A世帯では、「大学」が34.5%と最も高く、次いで「高等学校」が30.6%、「専門学校」が19.6%となっている。B世帯では、「大学」が51.9%と最も高く、次いで「高等学校」が19.7%、「専門学校」が14.1%となっている。
- 学年別にみると、全ての学年で、B世帯は「大学」が5割前後となった一方、A世帯は3割強から4割強となっている。

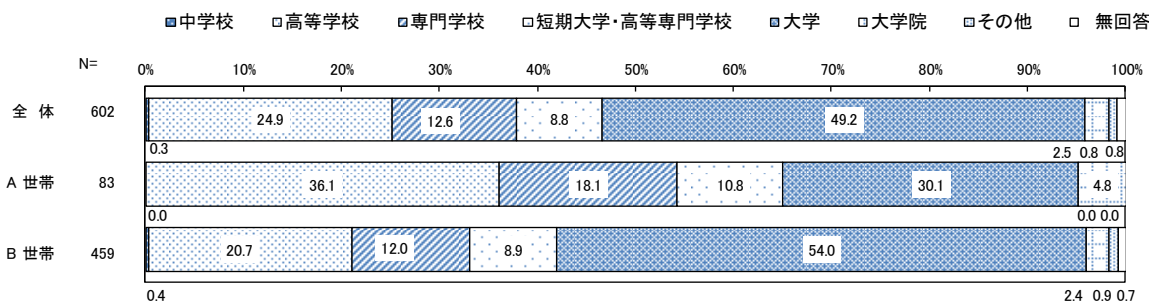
①全年齢



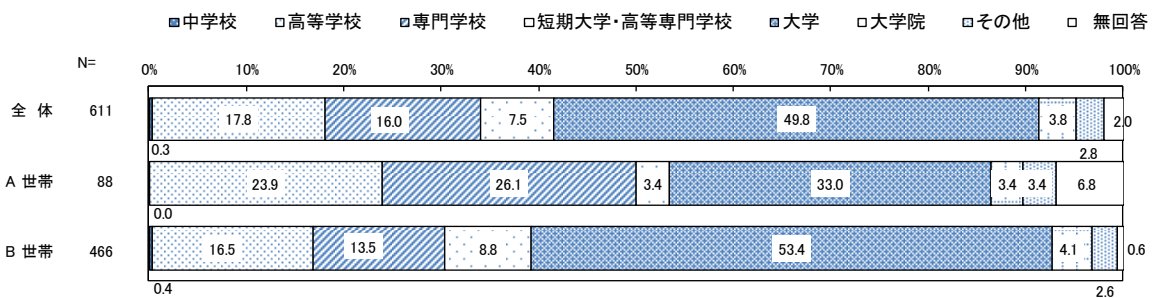
②満10歳 (小学5年生)



③満13歳 (中学2年生)



④満16歳 (高校2年生相当)

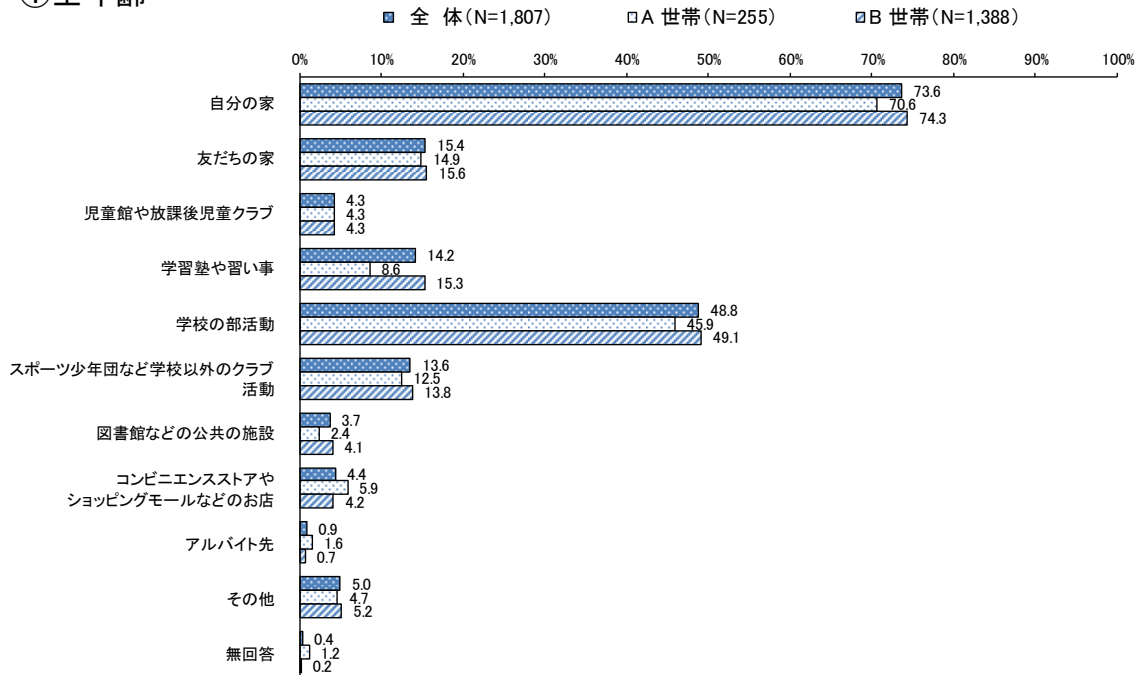


3 学校以外の生活について

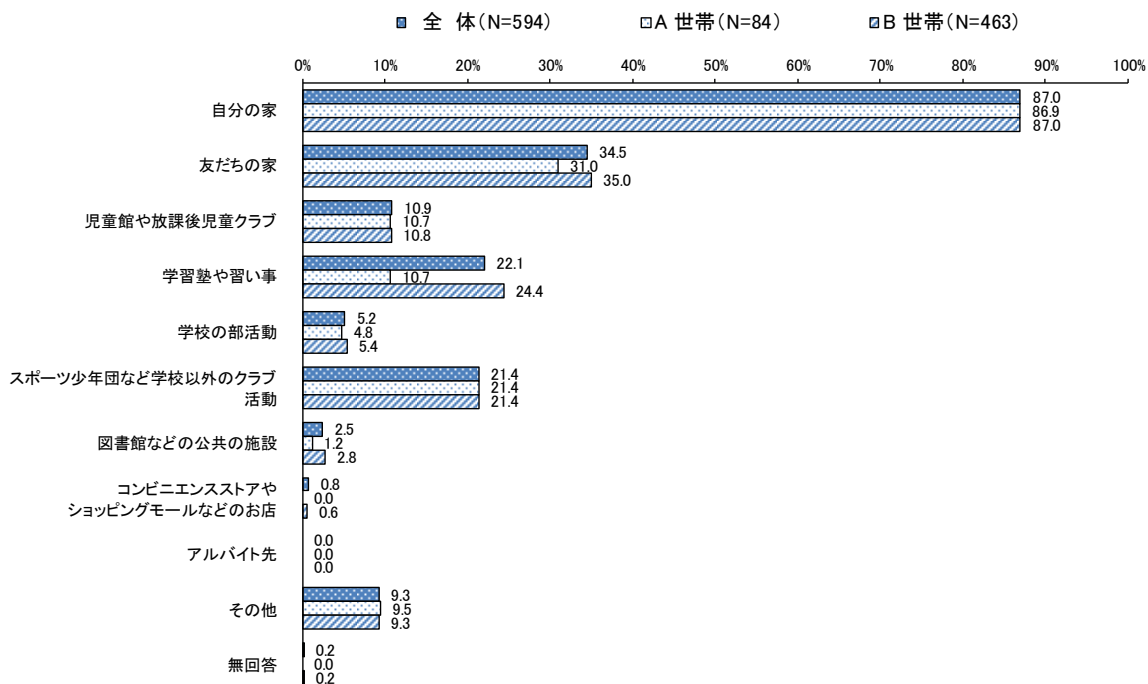
問 15 あなたは、平日（学校がある日）の放課後にどんなところで過ごすことが多いですか。あてまるものを最大で3つまで選んでください。

- 全体では、「自分の家」が73.6%と最も高く、次いで「学校の部活動」が48.8%、「友だちの家」が15.4%となっている。
- A世帯では、「自分の家」が70.6%と最も高く、次いで「学校の部活動」が45.9%、「友だちの家」が14.9%となっている。B世帯では、「自分の家」が74.3%と最も高く、次いで「学校の部活動」が49.1%、「友だちの家」が15.6%となっている。

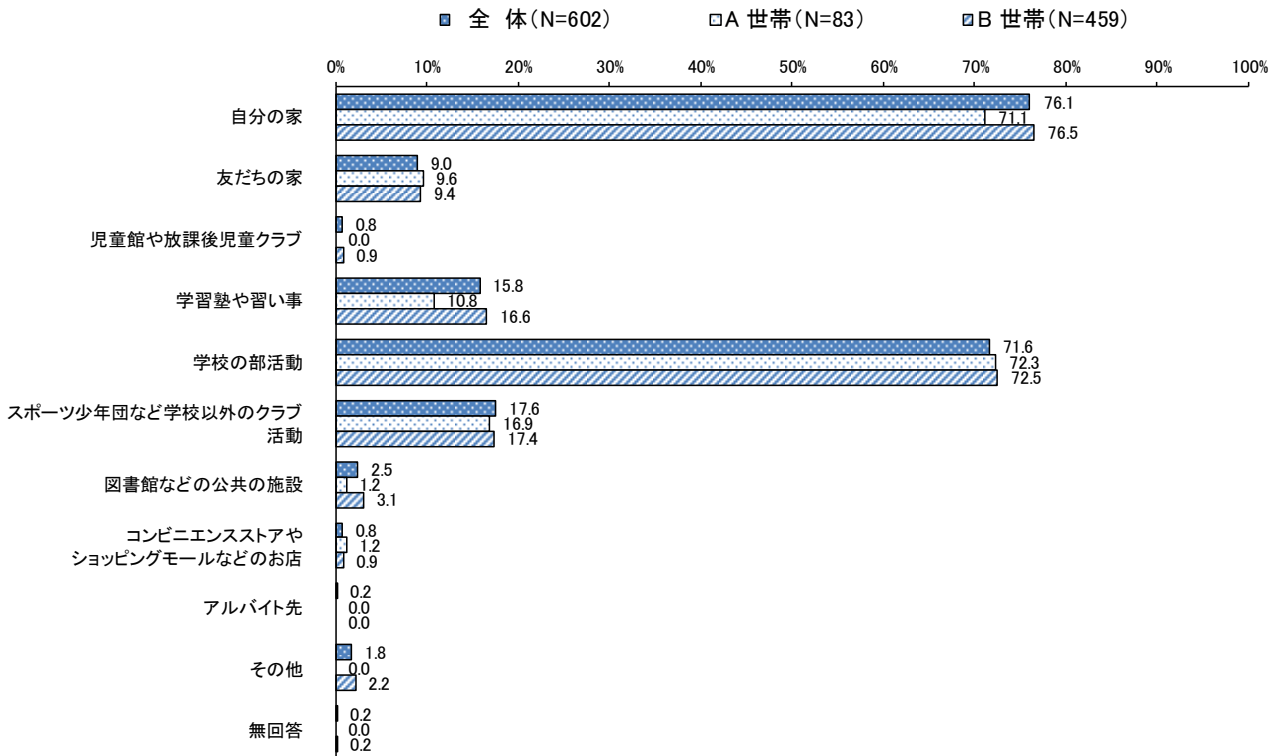
①全年齢



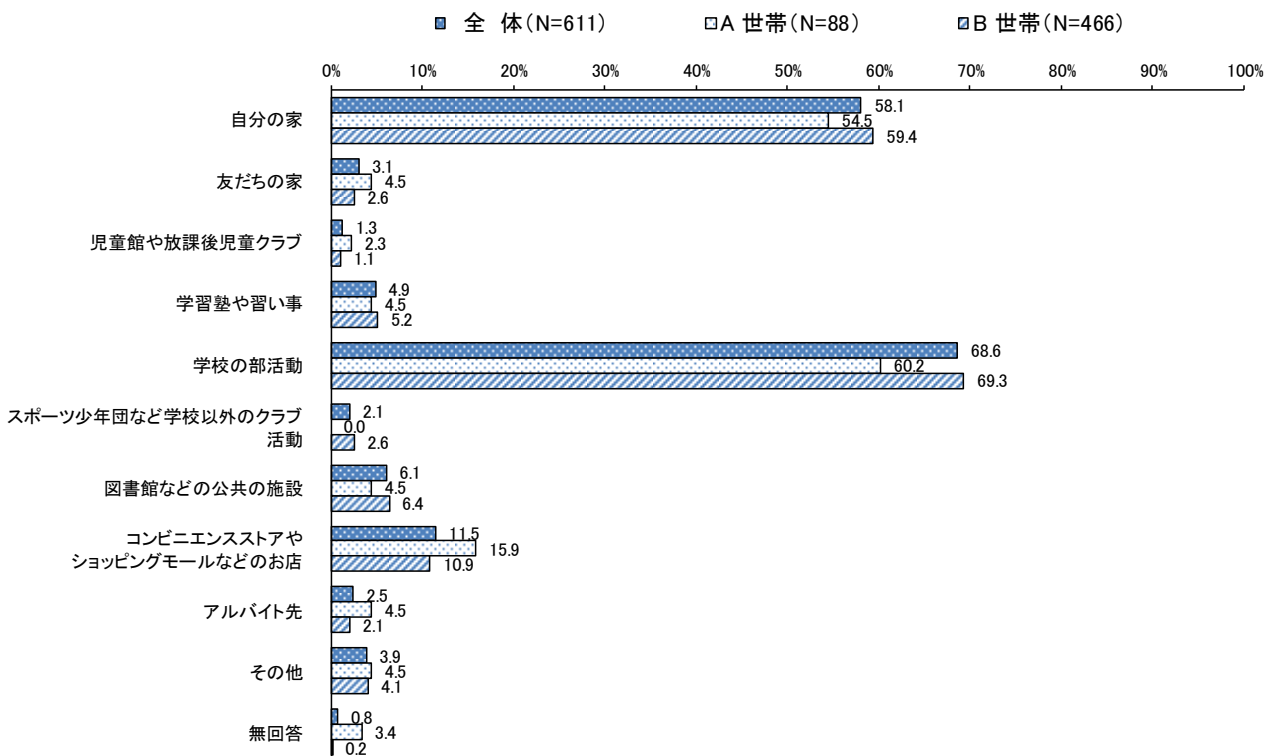
②満10歳（小学5年生）



③満13歳（中学2年生）



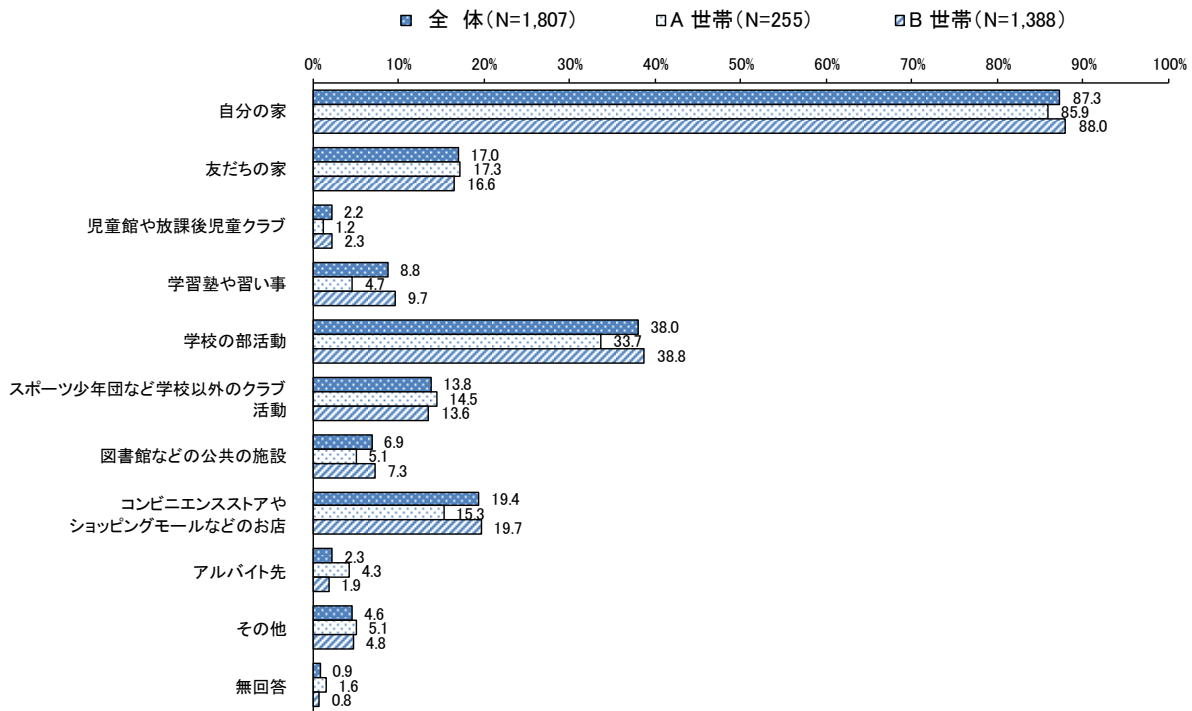
④満16歳（高校2年生相当）



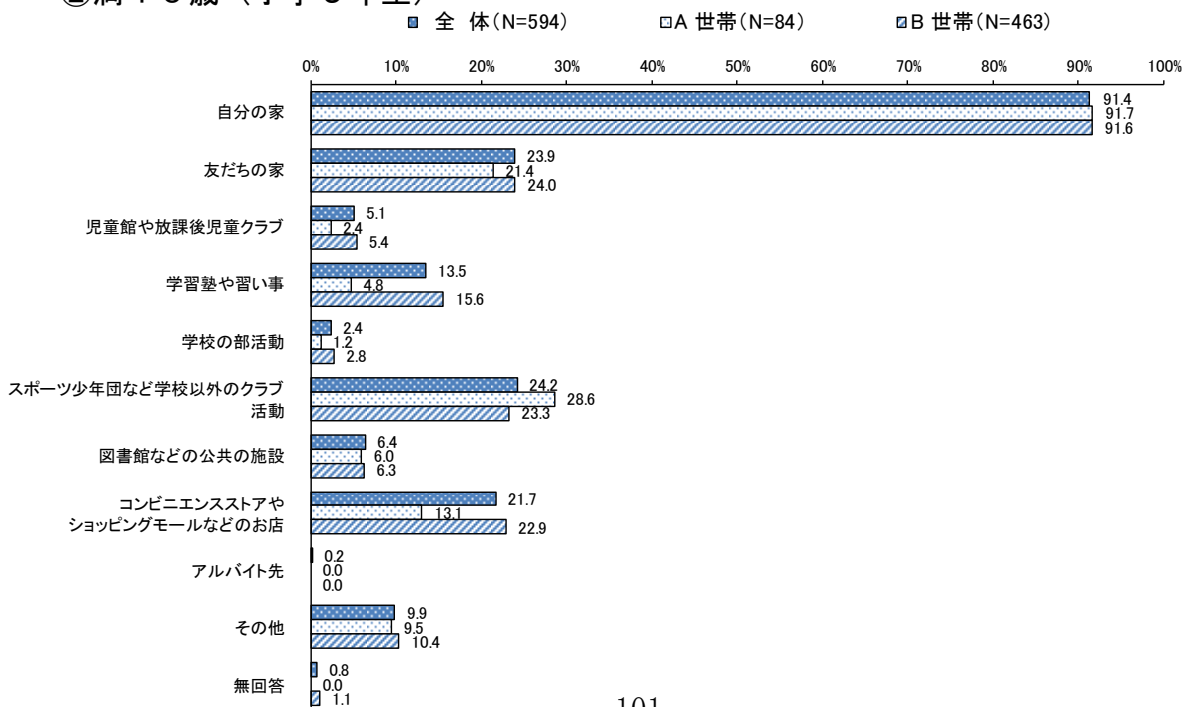
問 16 あなたは、休日（学校がない日、夏休みなども含みます）にどんなところで過ごすことが多いですか。あてはまるものを最大で3つまで選んでください。

- 全体では、「自分の家」が87.3%と最も高く、次いで「学校の部活動」が38.0%、「コンビニエンスストアやショッピングモールなどのお店」が19.4%となっている。
- A世帯では、「自分の家」が85.9%と最も高く、次いで「学校の部活動」が33.7%、「友だちの家」が17.3%となっている。B世帯では、「自分の家」が88.0%と最も高く、次いで「学校の部活動」が38.8%、「コンビニエンスストアやショッピングモールなどのお店」が19.7%となっている。

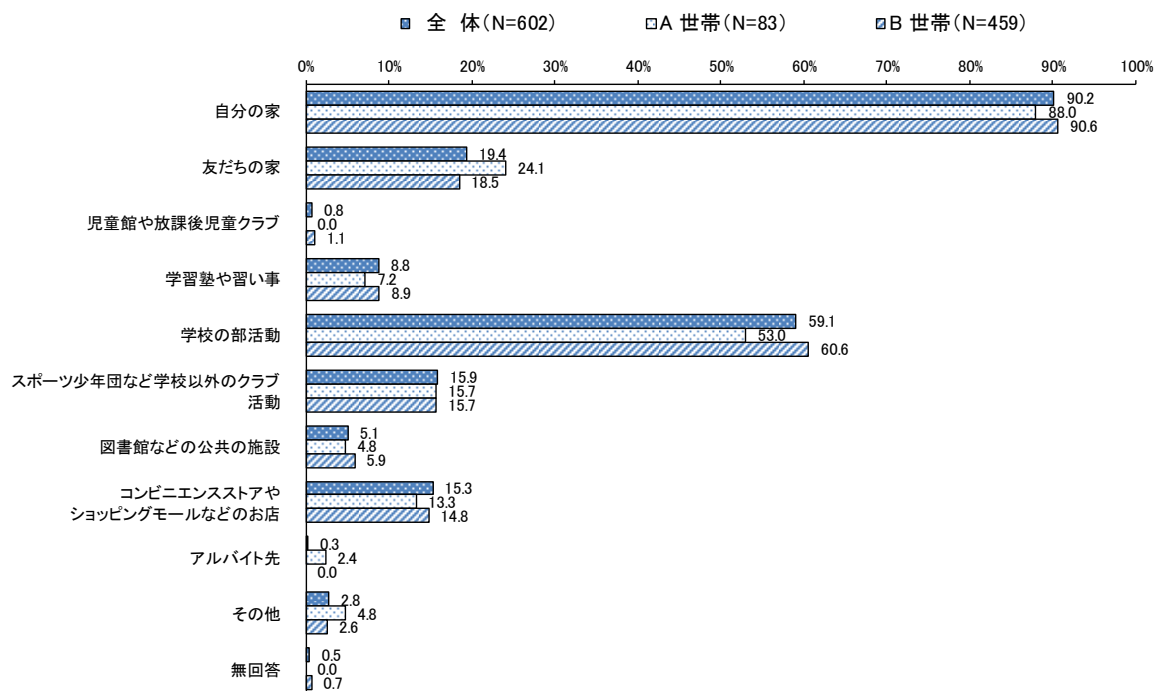
①全年齢



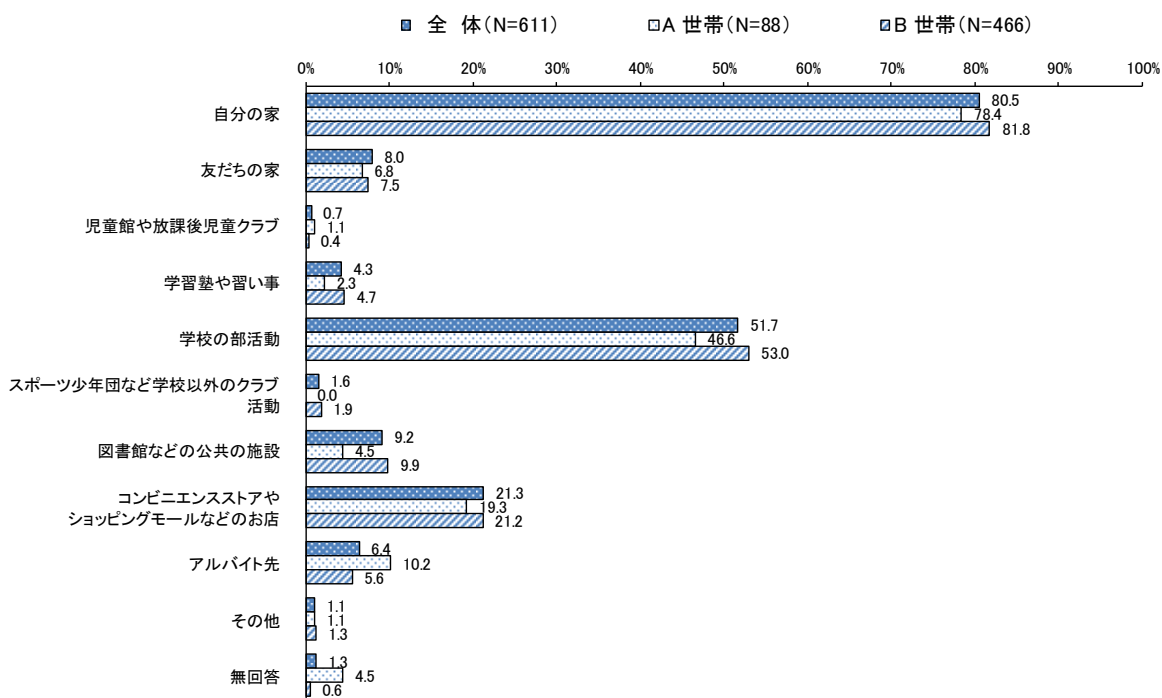
②満10歳（小学5年生）



③ 満13歳（中学2年生）



④ 満16歳（高校2年生相当）

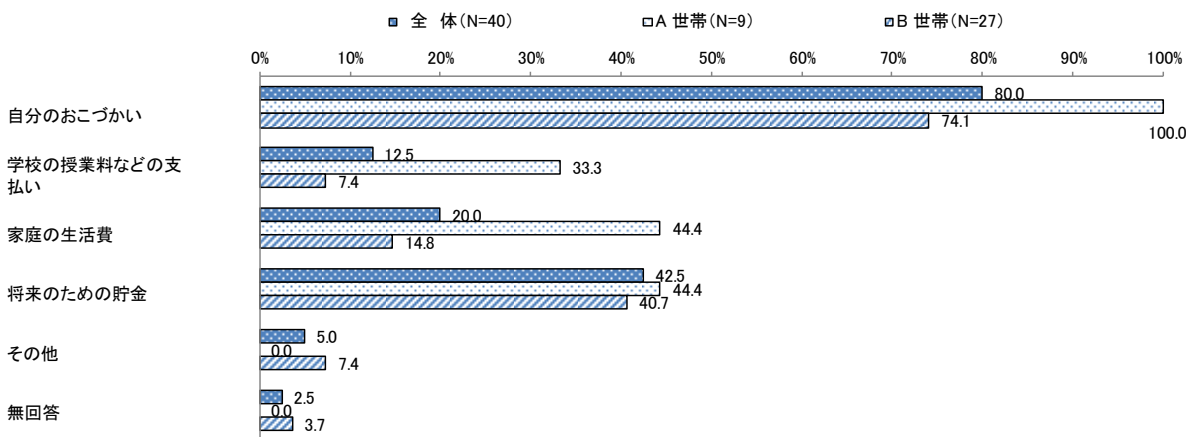


問 17 問 15、16 で「9. アルバイト先」を選んだ人だけにお聞きします。アルバイトで得たお金は、主にどんなことに使っていますか。あてはまるものをすべて選んでください。

アルバイトをする対象は高校生であるため、本設問では問15、16で「9. アルバイト先」を選んだ高校生について記述する。

- ・満16歳（高校2年生相当）の全体では、「自分のおこづかい」が80.0%で最も高く、次いで「将来のための貯金」が42.5%となっている。
- ・満16歳（高校2年生相当）のA世帯では、「自分のおこづかい」が100.0%と最も高く、次いで「家庭の生活費」及び「将来のための貯金」が44.4%となっている。B世帯では、「自分のおこづかい」が74.1%と最も高く、次いで「将来のための貯金」が40.7%、「家庭の生活費」が14.8%となっている。

④満16歳（高校2年生相当）

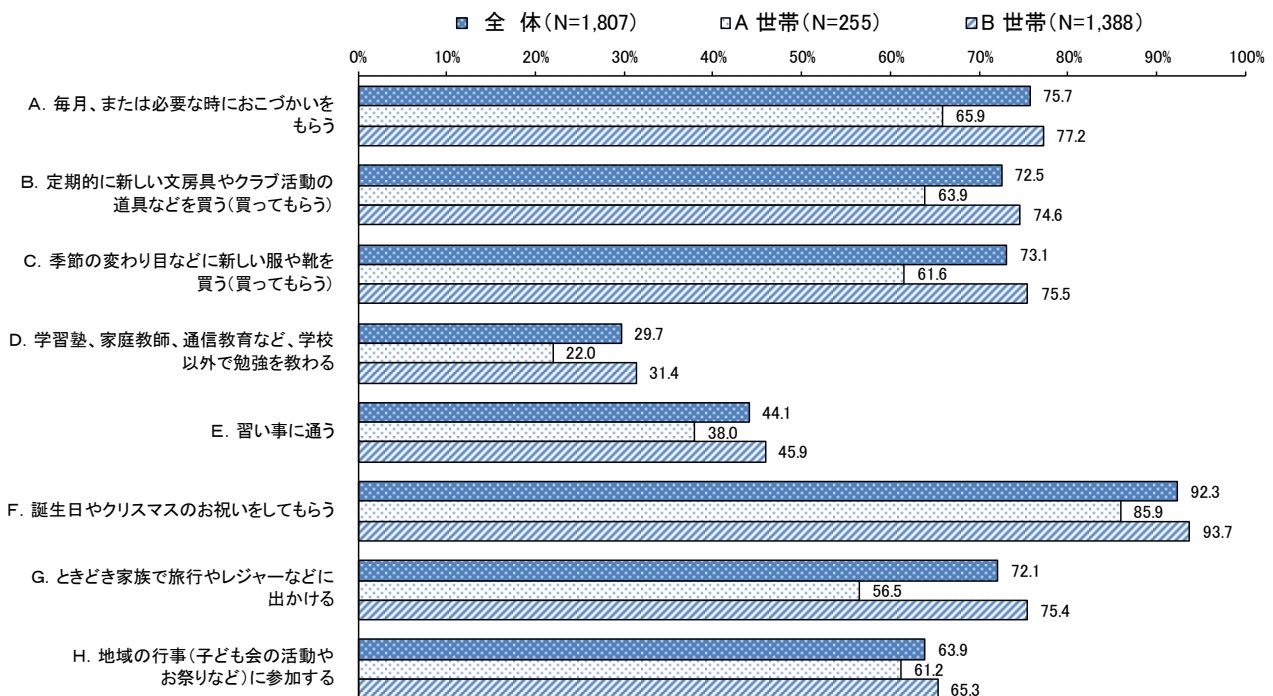


4 身の周りの環境について

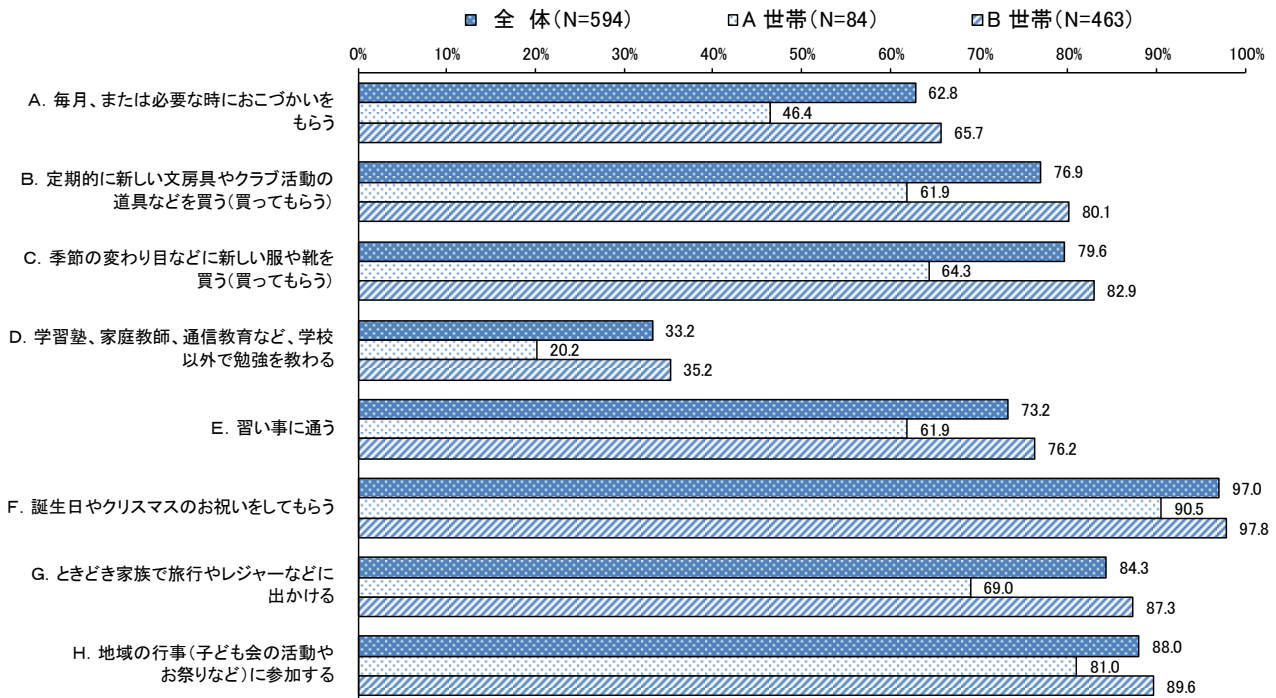
問 18 あなたは、次のことをしていますか。それぞれあてはまるもの1つを選んでください。

- 全体では、「F. 誕生日やクリスマスのお祝いをしてもらう」が92.3%と最も高く、次いで「A. 毎月、または必要な時におこづかいをもらう」が75.7%、「C. 季節の変わり目などに新しい服や靴を買う（買ってもらう）」が73.1%となっている。
- A世帯では、「F. 誕生日やクリスマスのお祝いをしてもらう」が85.9%と最も高く、次いで「A. 毎月、または必要な時におこづかいをもらう」が65.9%となっている。B世帯では、「F. 誕生日やクリスマスのお祝いをしてもらう」が93.7%と最も高く、次いで「A. 毎月、または必要な時におこづかいをもらう」が77.2%、「C. 季節の変わり目などに新しい服や靴を買う（買ってもらう）」が75.5%となっている。

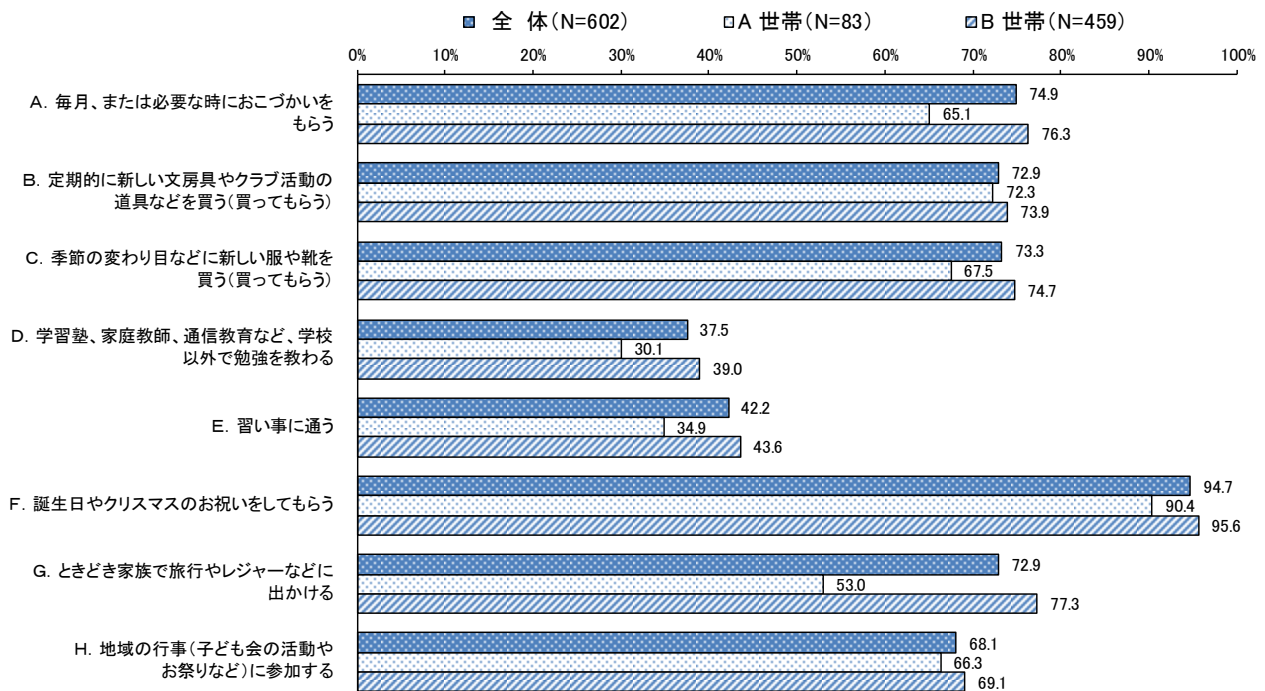
①全年齢



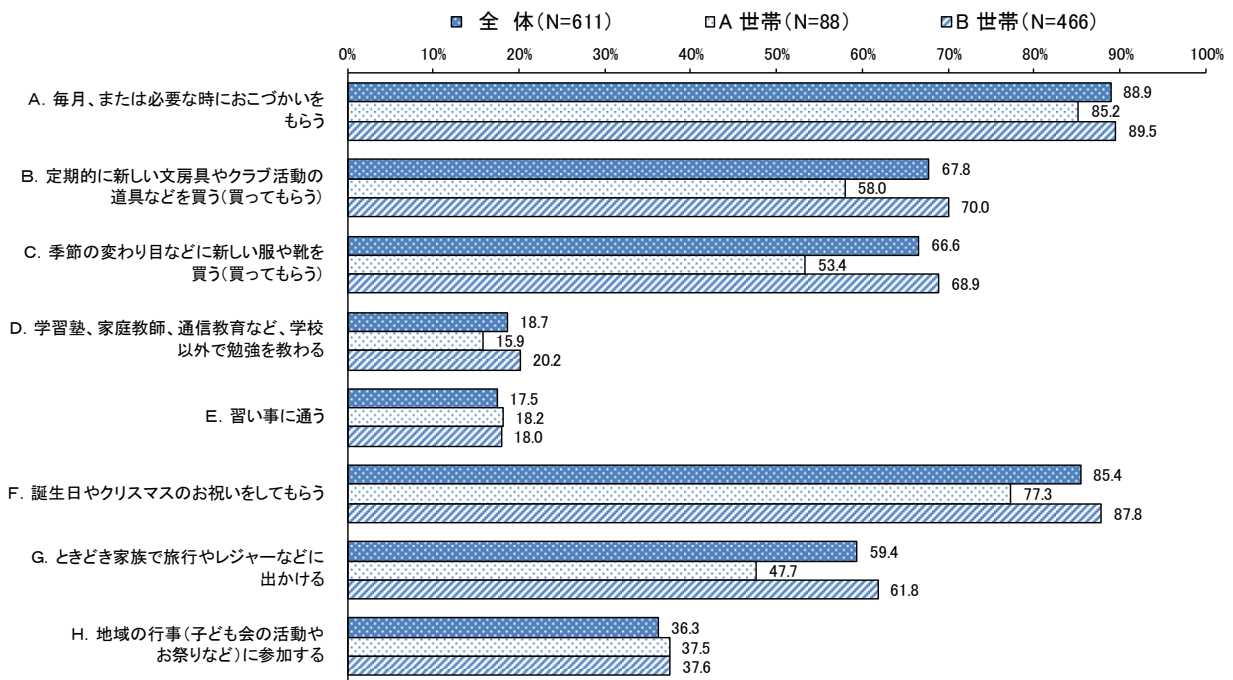
②満10歳（小学5年生）



③満13歳（中学2年生）



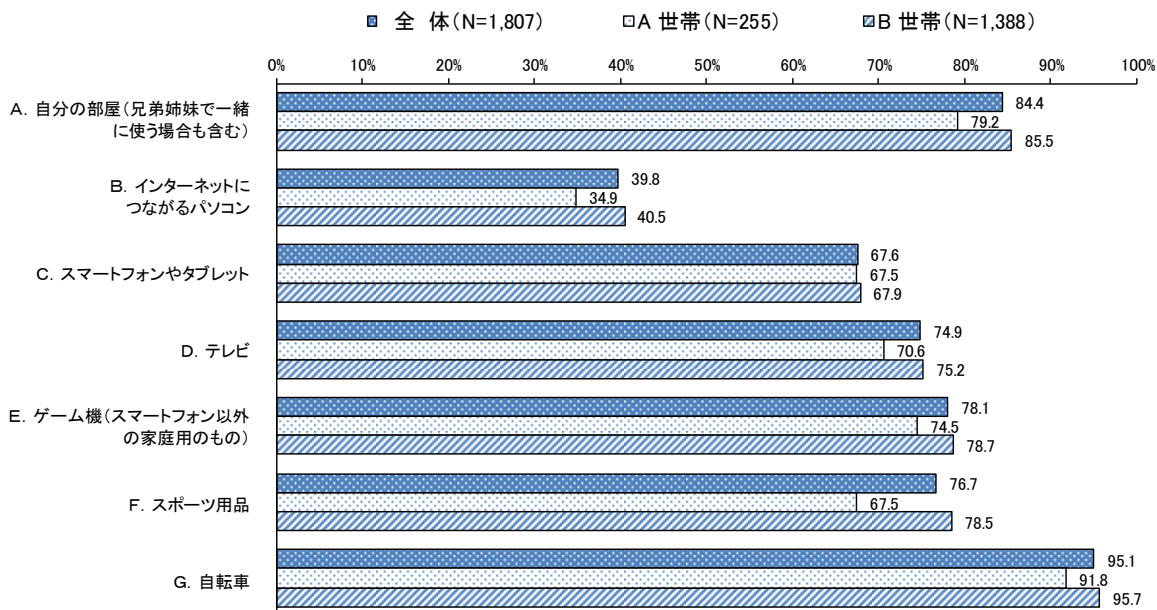
④満16歳（高校2年生相当）



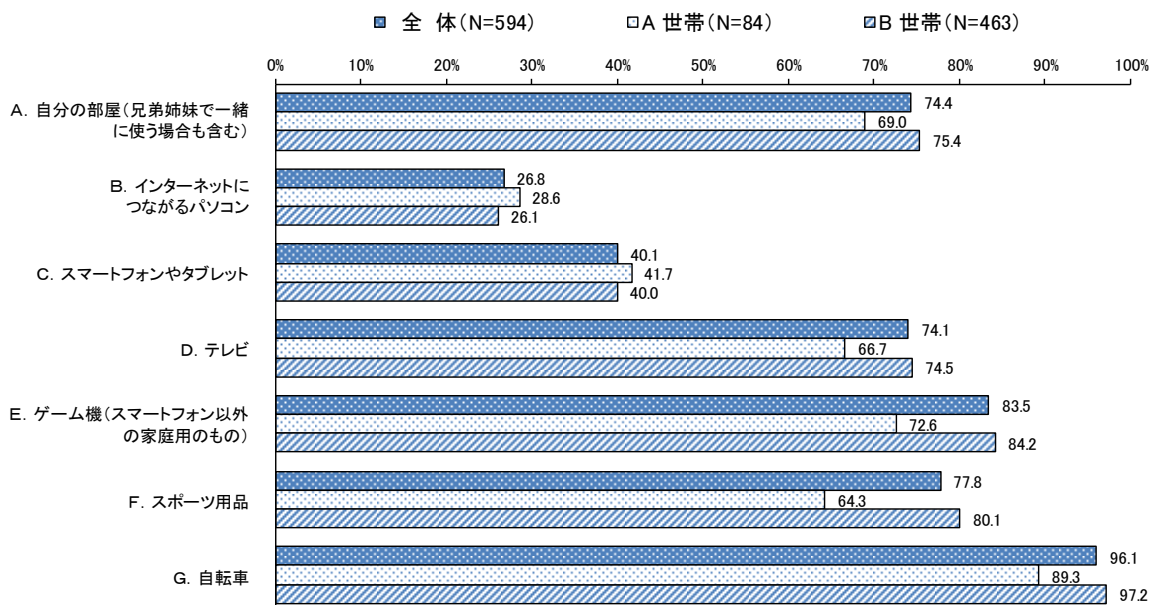
問 19 あなたは、次のものを持っている、または自宅にあって自由に使うことができますか。それぞれあてはまるもの1つを選んでください。

- 全体では、「G. 自転車」が95.1%と最も高く、次いで「A. 自分の部屋（兄弟姉妹と一緒に使う場合も含む）」が84.4%、「E. ゲーム機（スマートフォン以外の家庭用のもの）」が78.1%となっている。
- A世帯では、「G. 自転車」が91.8%と最も高く、次いで「A. 自分の部屋（兄弟姉妹と一緒に使う場合も含む）」が79.2%、「E. ゲーム機（スマートフォン以外の家庭用のもの）」が74.5%となっている。B世帯では、「G. 自転車」が95.7%と最も高く、次いで「A. 自分の部屋（兄弟姉妹と一緒に使う場合も含む）」が85.5%、「E. ゲーム機（スマートフォン以外の家庭用のもの）」が78.7%となっている。

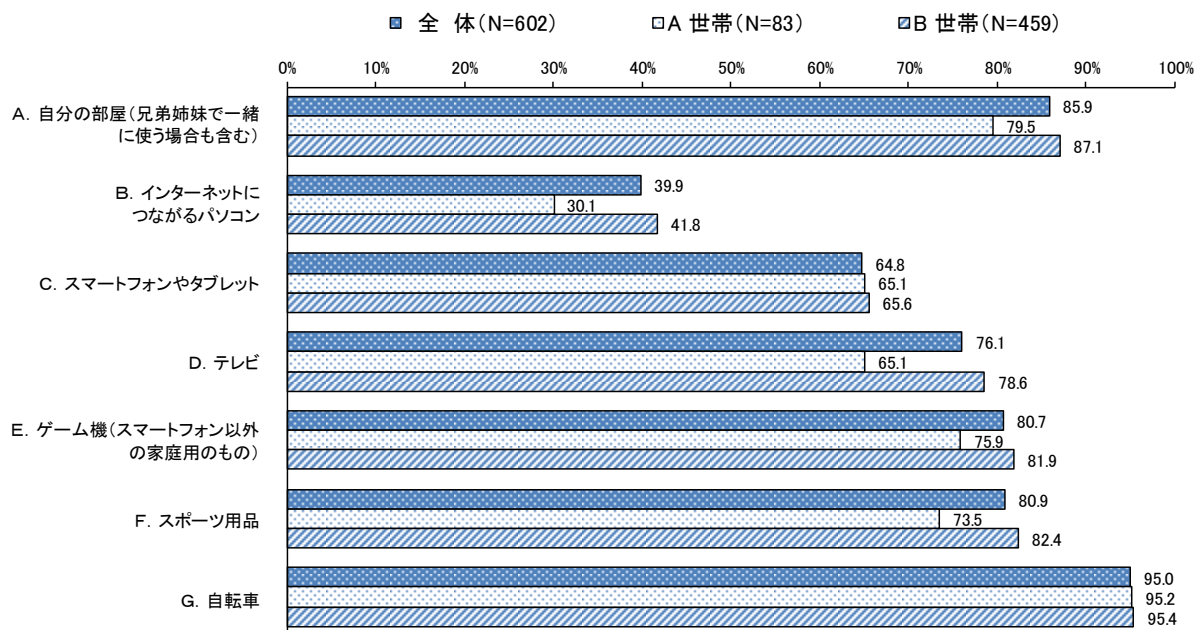
① 全年齢



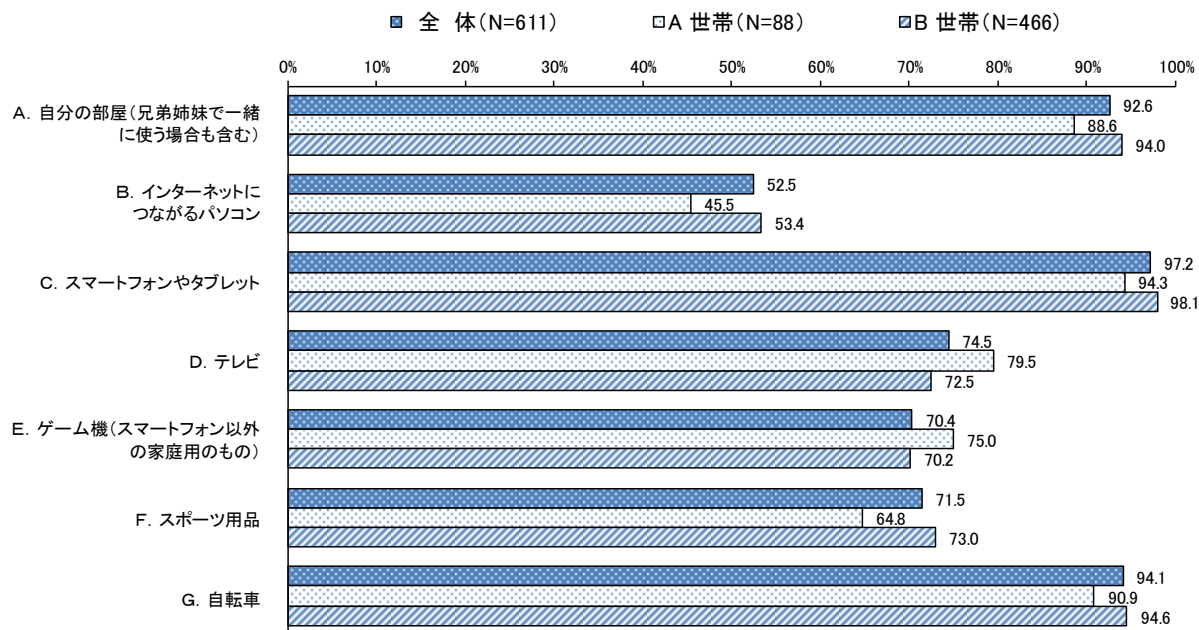
② 満10歳（小学5年生）



③満13歳（中学2年生）



④満16歳（高校2年生相当）

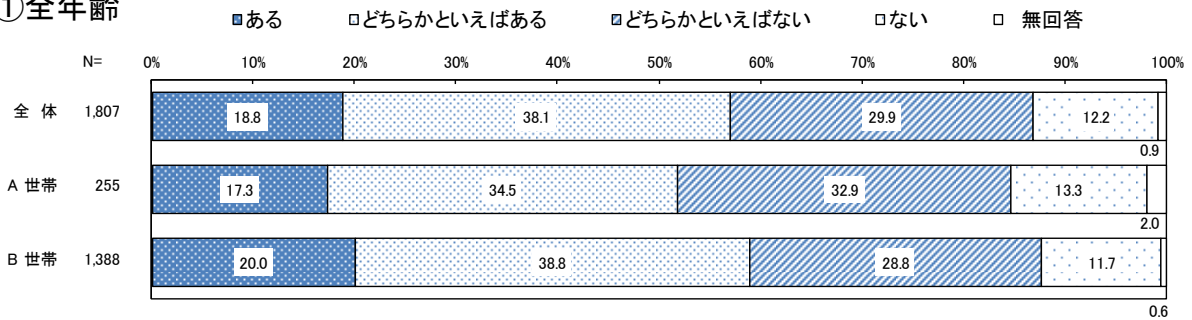


5 考えていること・感じていることについて

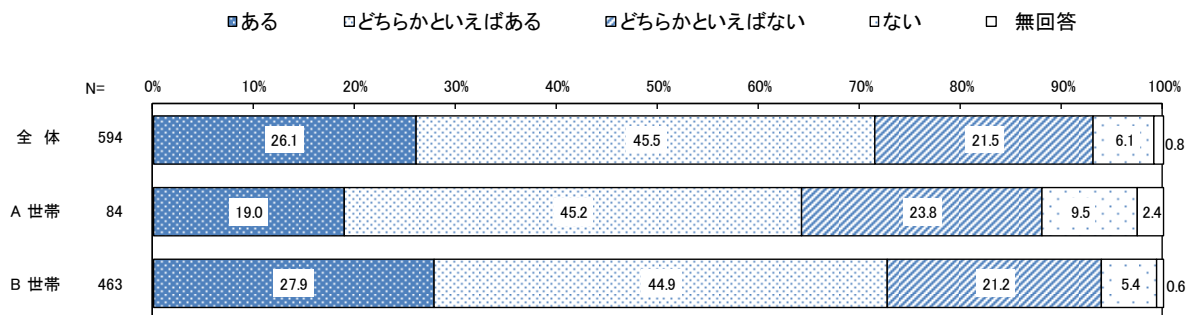
問 20 あなたは、自分に自信がありますか。どれか1つを選んでください。

- 全体では、「どちらかといえばある」が38.1%と最も高く、次いで「どちらかといえはない」が29.9%、「ある」が18.8%となっている。
- A世帯では、「どちらかといえばある」が34.5%と最も高く、次いで「どちらかといえはない」が32.9%、「ある」が17.3%となっている。B世帯では、「どちらかといえばある」が38.8%と最も高く、次いで「どちらかといえはない」が28.8%、「ある」が20.0%となっている。
- 学年別にみると、満16歳（高校2年生相当）では、A世帯で「どちらかといえはない」と「ない」を合わせた『ない』が6割強と比較的高い結果を示した。

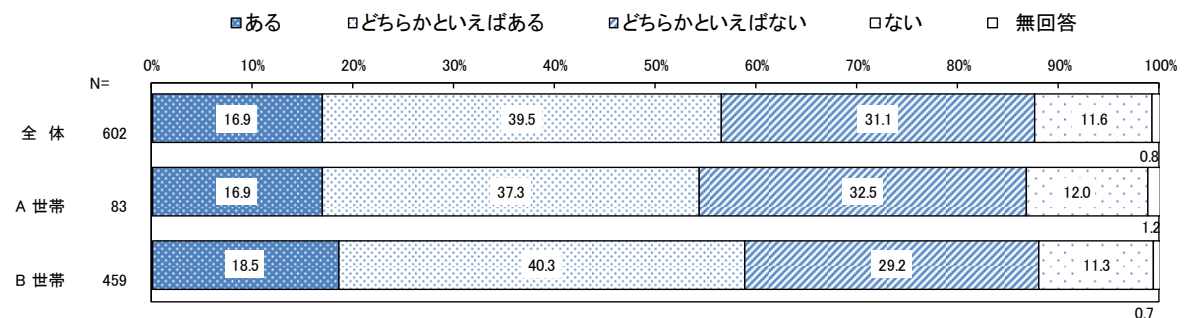
①全年齢



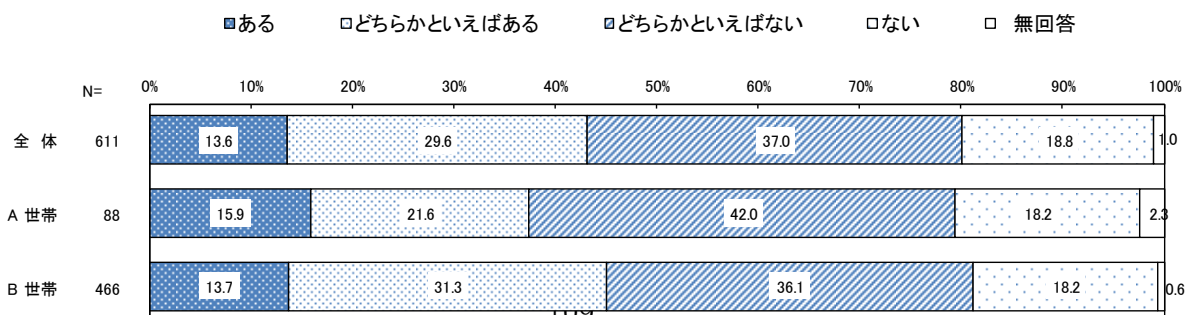
②満10歳（小学5年生）



③満13歳（中学2年生）



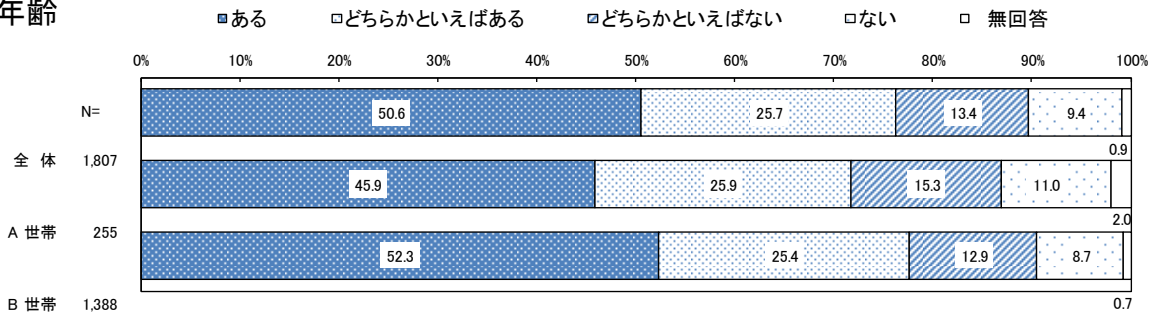
④満16歳（高校2年生相当）



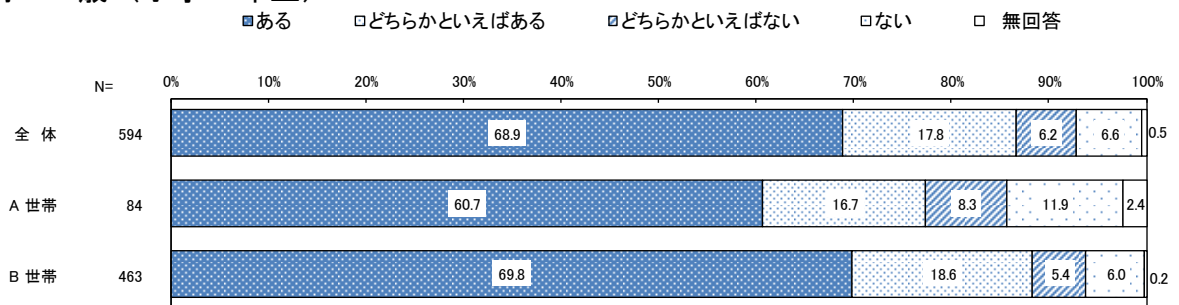
問 21 あなたは、将来の夢がありますか。どれか1つを選んでください。

- 全体では、「ある」が50.6%と最も高く、次いで「どちらかといえばある」が25.7%、「どちらかといえはない」が13.4%となっている。
- A世帯では、「ある」が45.9%と最も高く、次いで「どちらかといえばある」が25.9%、「どちらかといえはない」が15.3%となっている。B世帯では、「ある」が52.3%と最も高く、次いで「どちらかといえばある」が25.4%、「どちらかといえはない」が12.9%となっている。
- 学年別にみると、10歳～11歳（小学5年生）では、「ある」と「どちらかといえばある」を合わせた『ある』がB世帯で88.4%に対して、A世帯では77.4%と11.0ポイントの差がみられる。

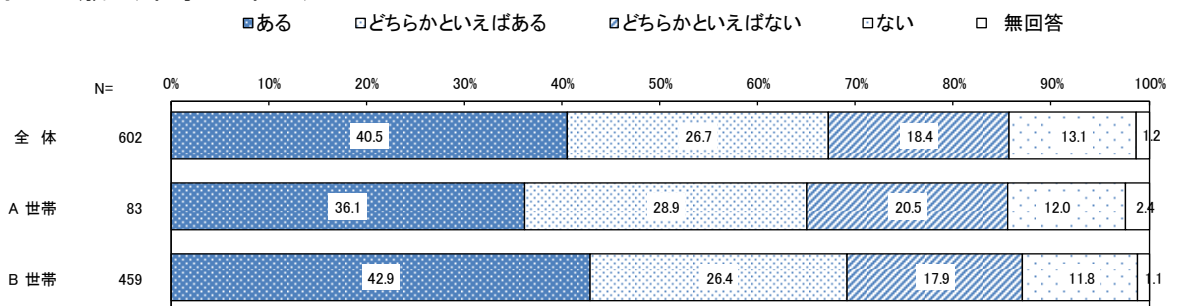
① 全年齢



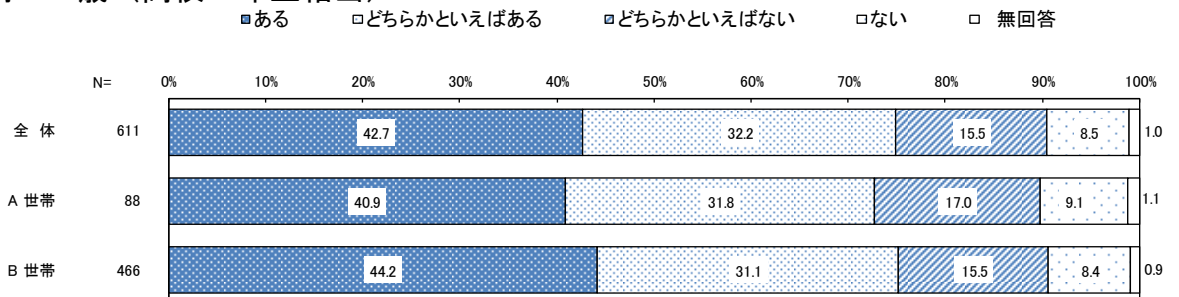
② 満10歳（小学5年生）



③ 満13歳（中学2年生）



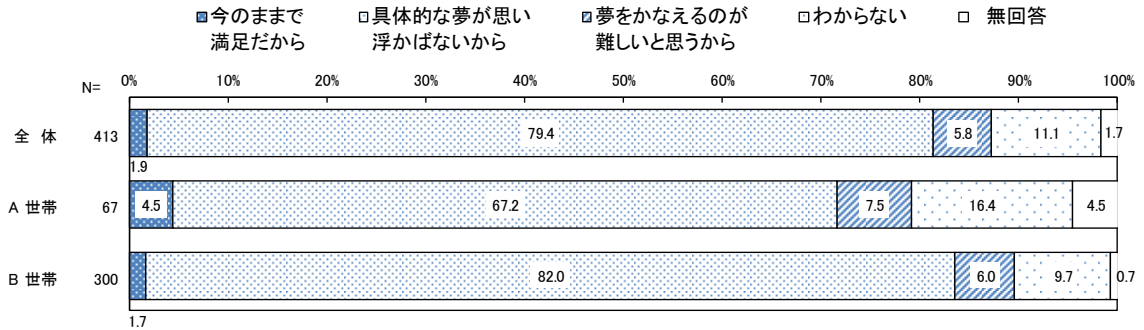
④ 満16歳（高校2年生相当）



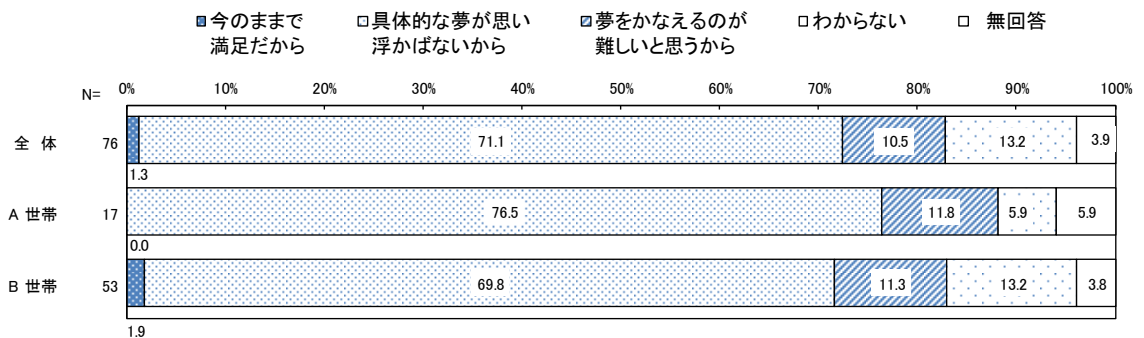
問 22 問 21 で、将来の夢が「4. ない」、「3. どちらかといえない」と答えた人だけにお聞きします。夢がない理由は何ですか。どれか1つを選んでください。

- 全体では、「具体的な夢が思い浮かばないから」が79.4%と最も高く、次いで「わからない」が11.1%、「夢をかなえるのが難しいと思うから」が5.8%となっている。
- A世帯では、「具体的な夢が思い浮かばないから」が67.2%と最も高く、次いで「わからない」が16.4%、「夢をかなえるのが難しいと思うから」が7.5%となっている。B世帯では、「具体的な夢が思い浮かばないから」が82.0%と最も高く、次いで「わからない」が9.7%、「夢をかなえるのが難しいと思うから」が6.0%となっている。
- 学年別にみると、満13歳（中学2年生）では、A世帯で「具体的な夢が思い浮かばないから」が59.3%と比較的的低く、「今のままで満足だから」が11.1%と比較的高い結果となった。

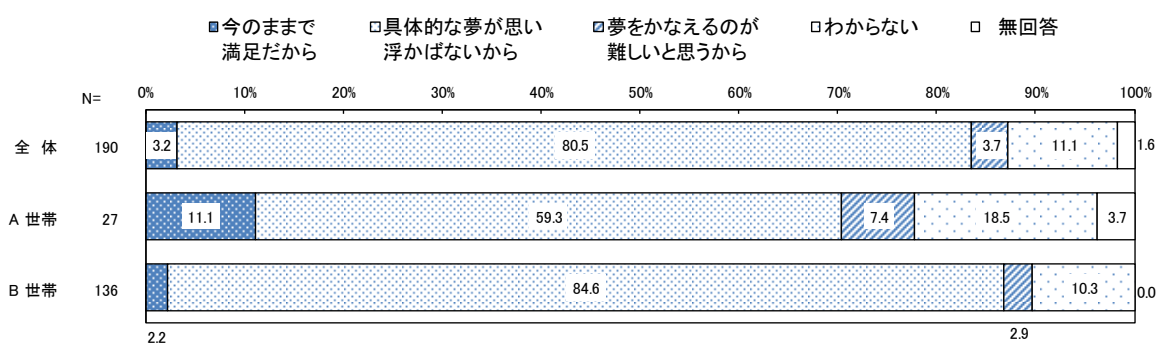
①全年齢



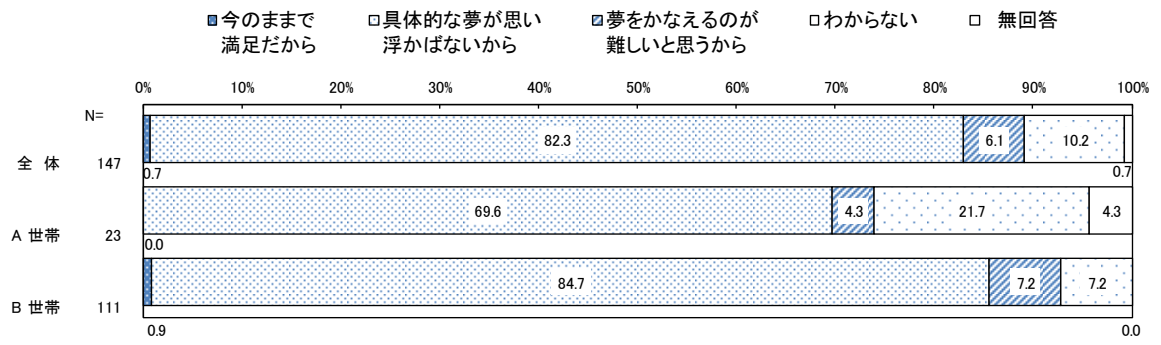
②満10歳（小学5年生）



③満13歳（中学2年生）



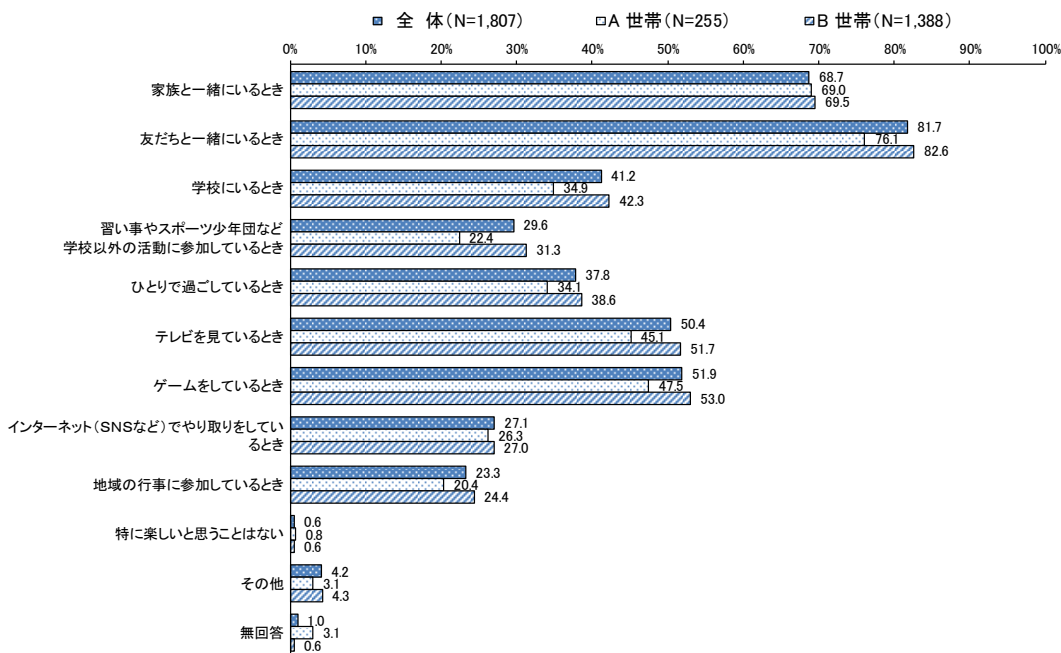
④満16歳（高校2年生相当）



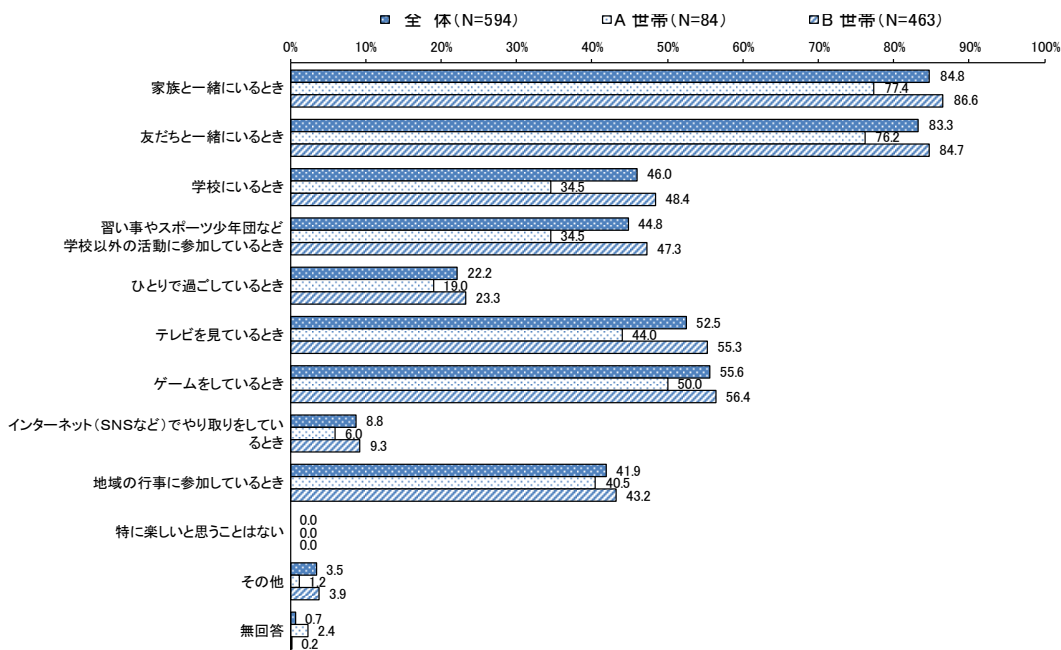
問 23 あなたは、どんな時に楽しいと感じたり安心したりしますか。あてはまるものをすべて選んでください。

- 全体では、「友だちと一緒にいるとき」が81.7%と最も高く、次いで「家族と一緒にいるとき」が68.7%、「ゲームをしているとき」が51.9%となっている。
- A世帯では、「友だちと一緒にいるとき」が76.1%と最も高く、次いで「家族と一緒にいるとき」が69.0%、「ゲームをしているとき」が47.5%となっている。B世帯では、「友だちと一緒にいるとき」が82.6%と最も高く、次いで「家族と一緒にいるとき」が69.5%、「ゲームをしているとき」が53.0%となっている。

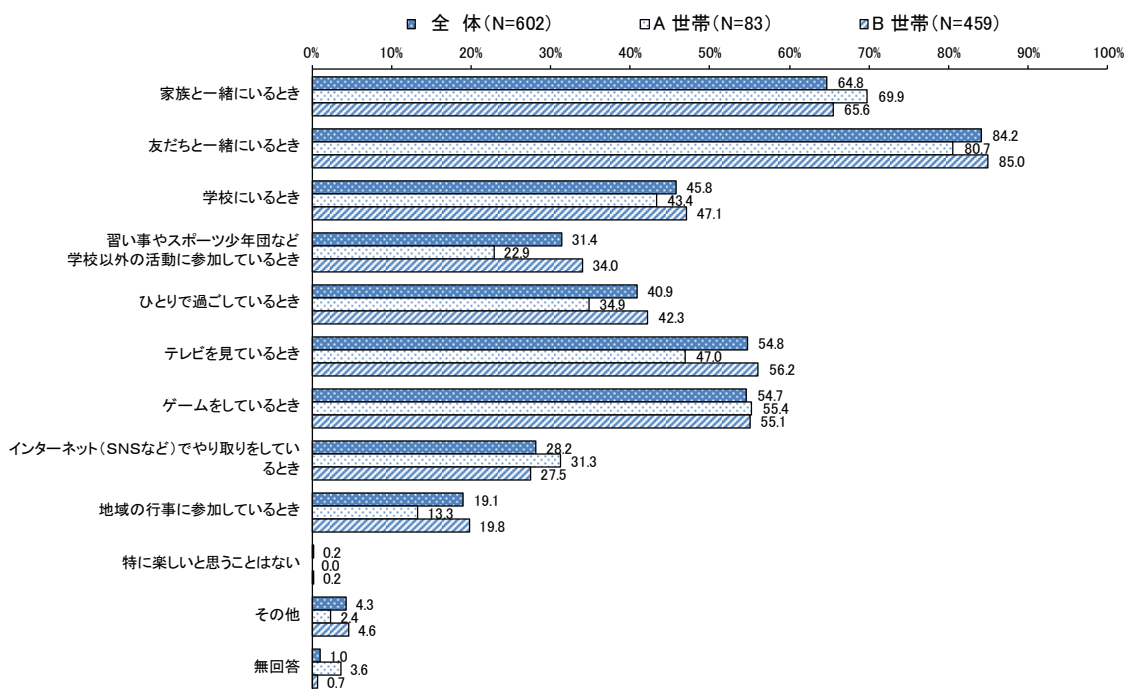
①全年齢



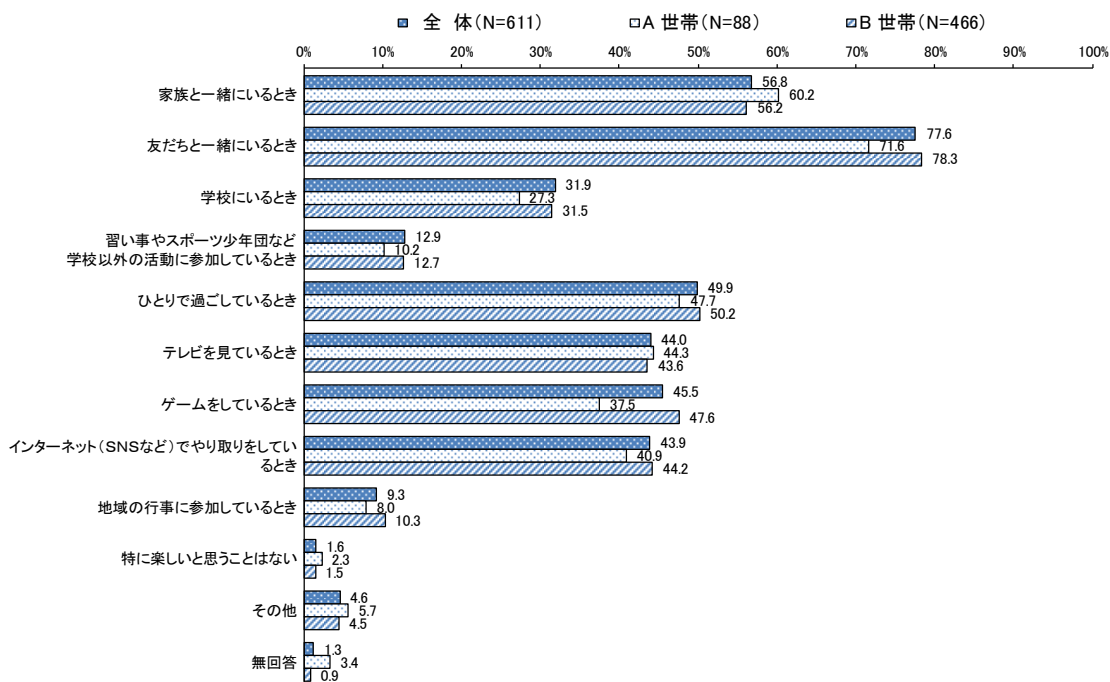
②満10歳（小学5年生）



③ 満13歳（中学2年生）



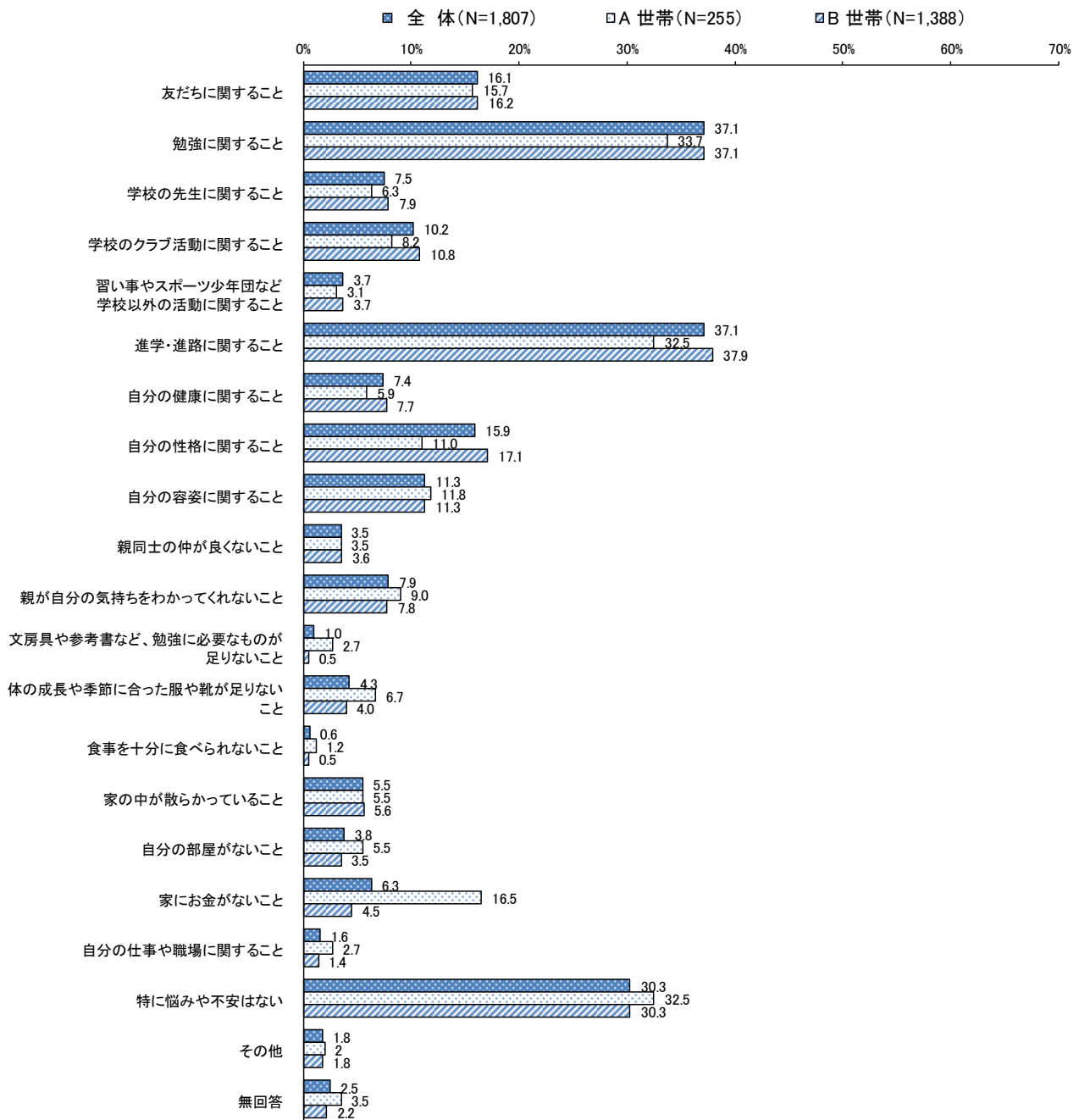
④ 満16歳（高校2年生相当）



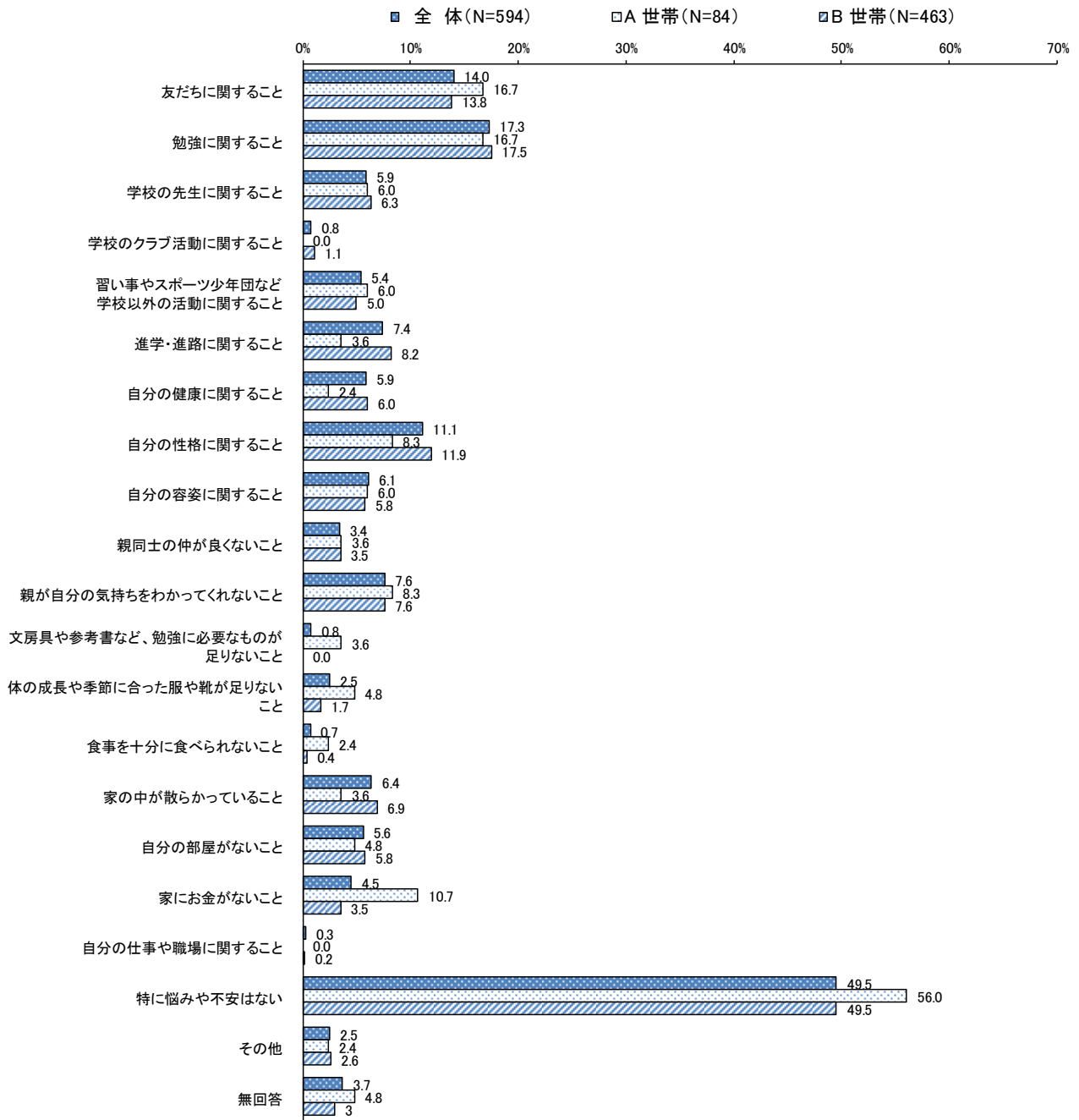
問 24 あなたは、現在、悩んだり不安を感じたりしていることはありますか。あてはまるものをすべて選んでください。

- 全体では、「勉強に関すること」及び「進学・進路に関すること」が37.1%と最も高く、次いで「特に悩みや不安はない」が30.3%となっている。
- A世帯では、「勉強に関すること」が33.7%と最も高く、次いで「進学・進路に関すること」及び「特に悩みや不安はない」が32.5%となっている。B世帯では、「進学・進路に関すること」が37.9%と最も高く、次いで「勉強に関すること」が37.1%、「特に悩みや不安はない」が30.3%となっている。

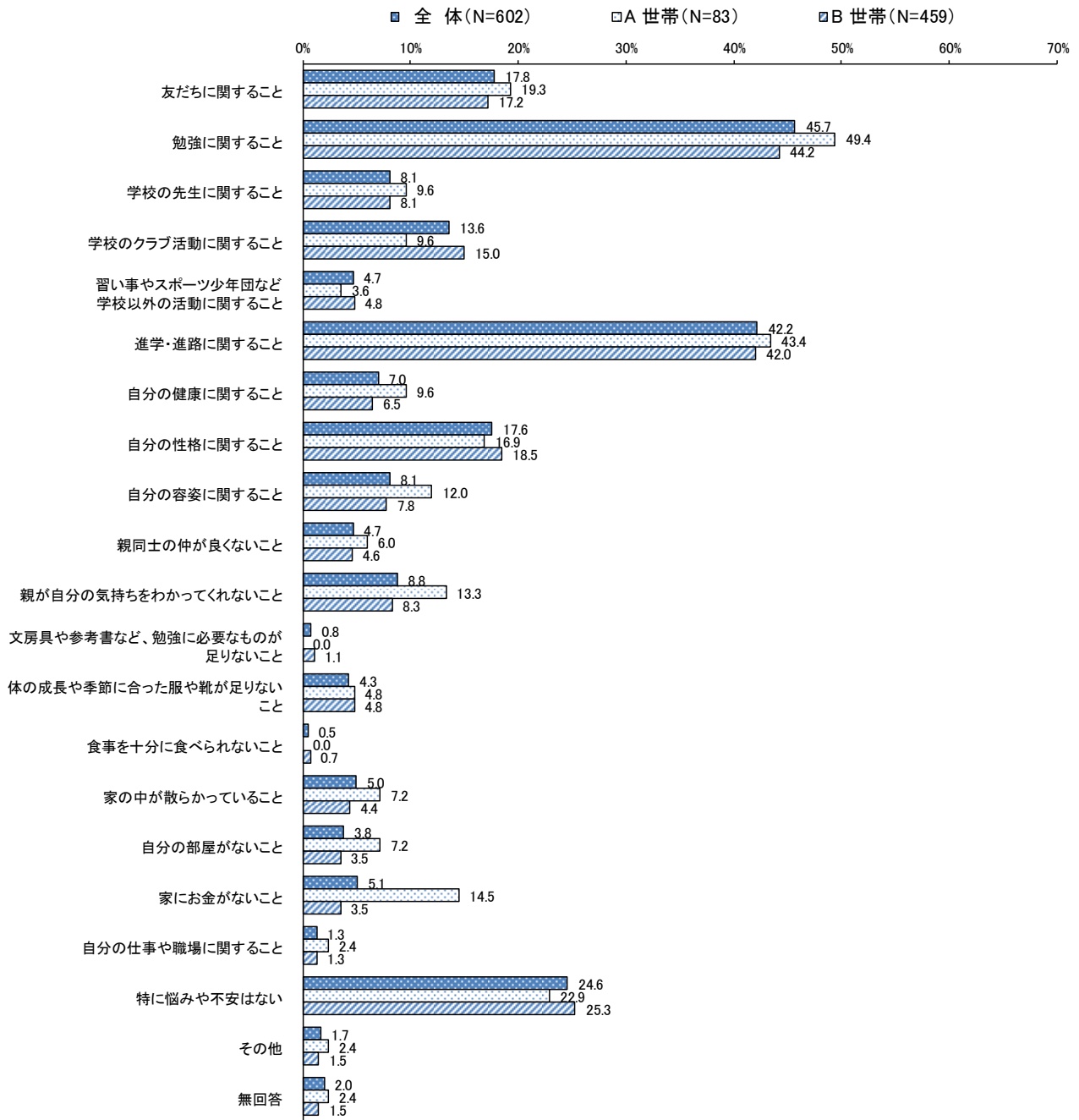
①全年齢



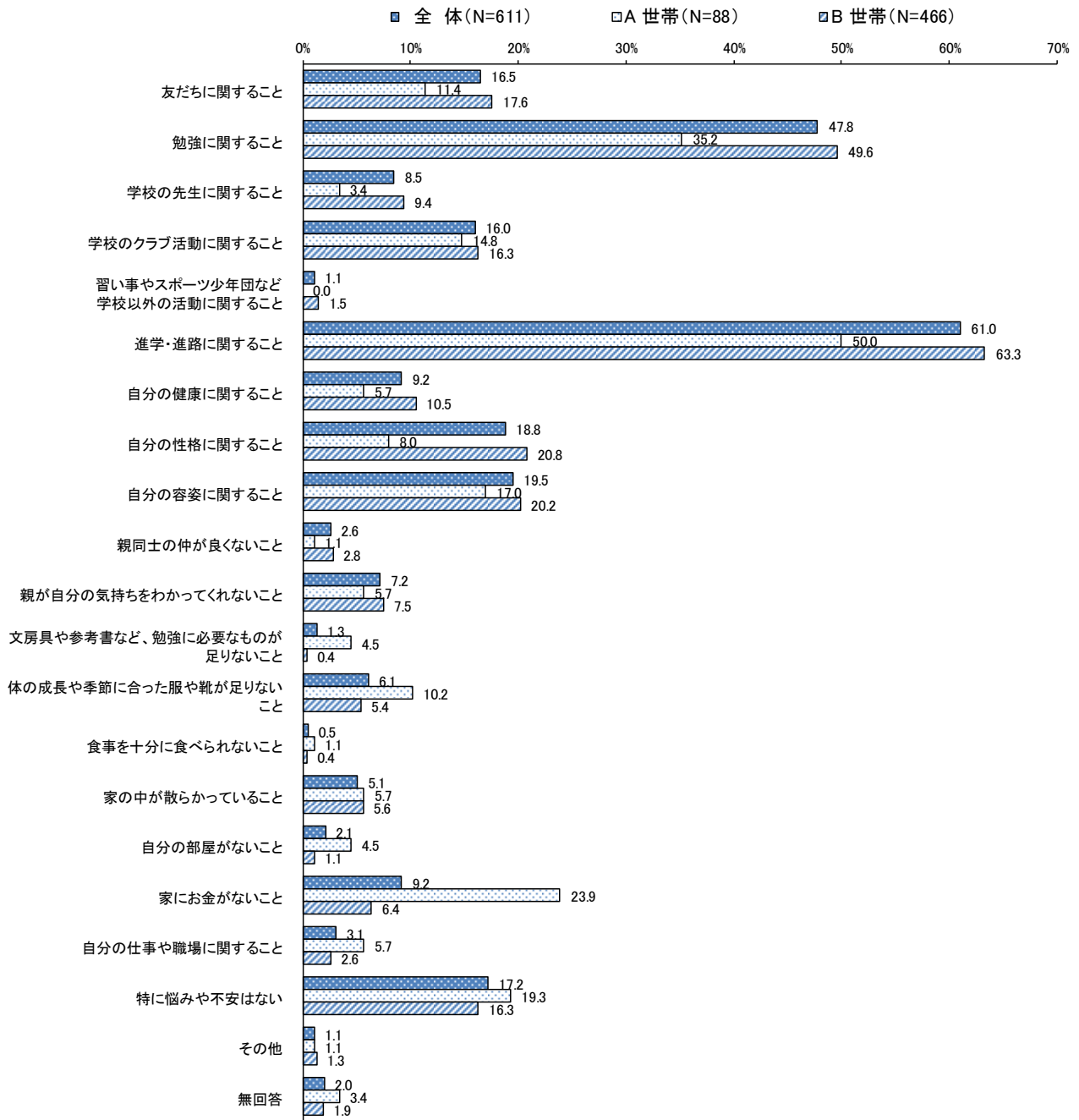
②満10歳（小学5年生）



③満13歳（中学2年生）



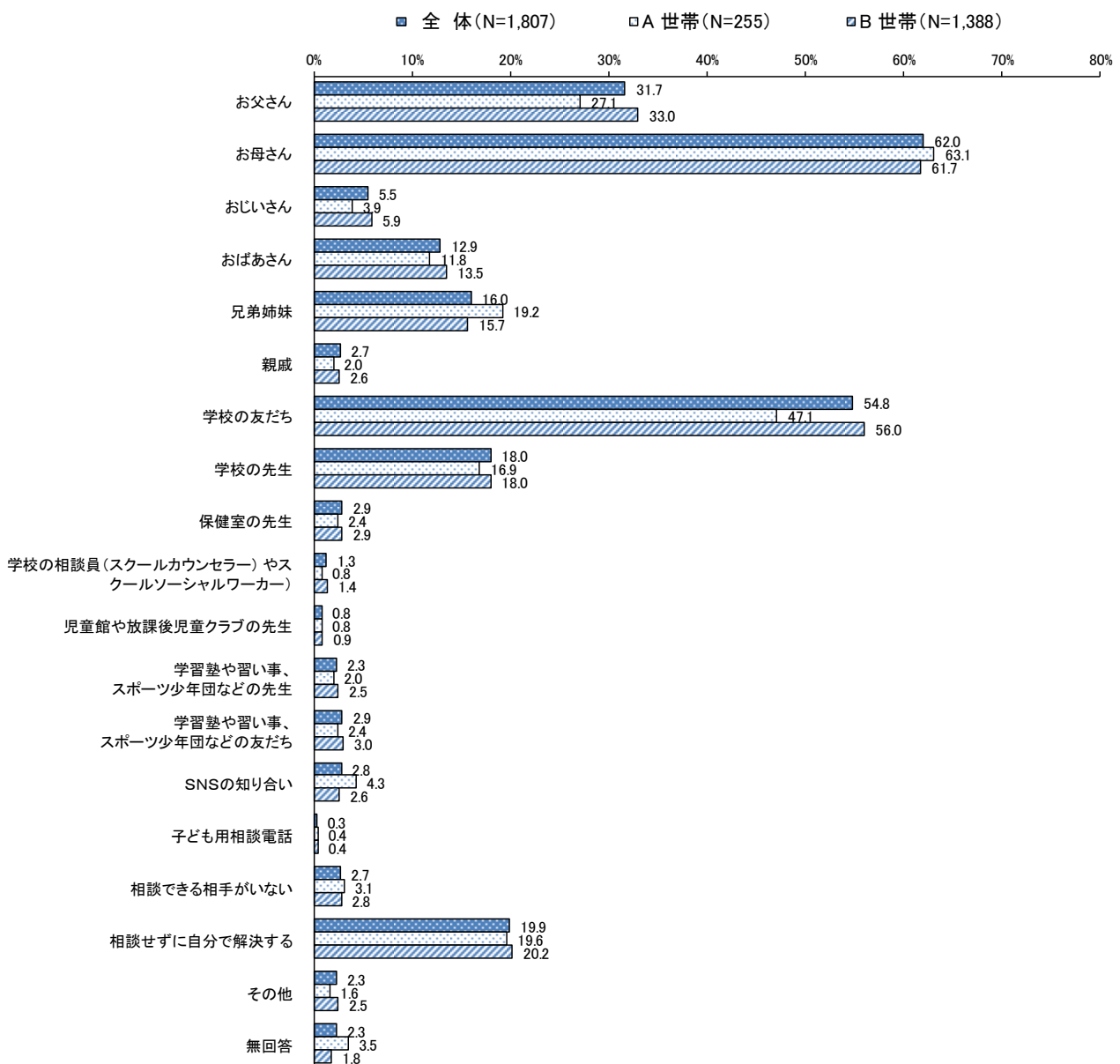
④満16歳（高校2年生相当）



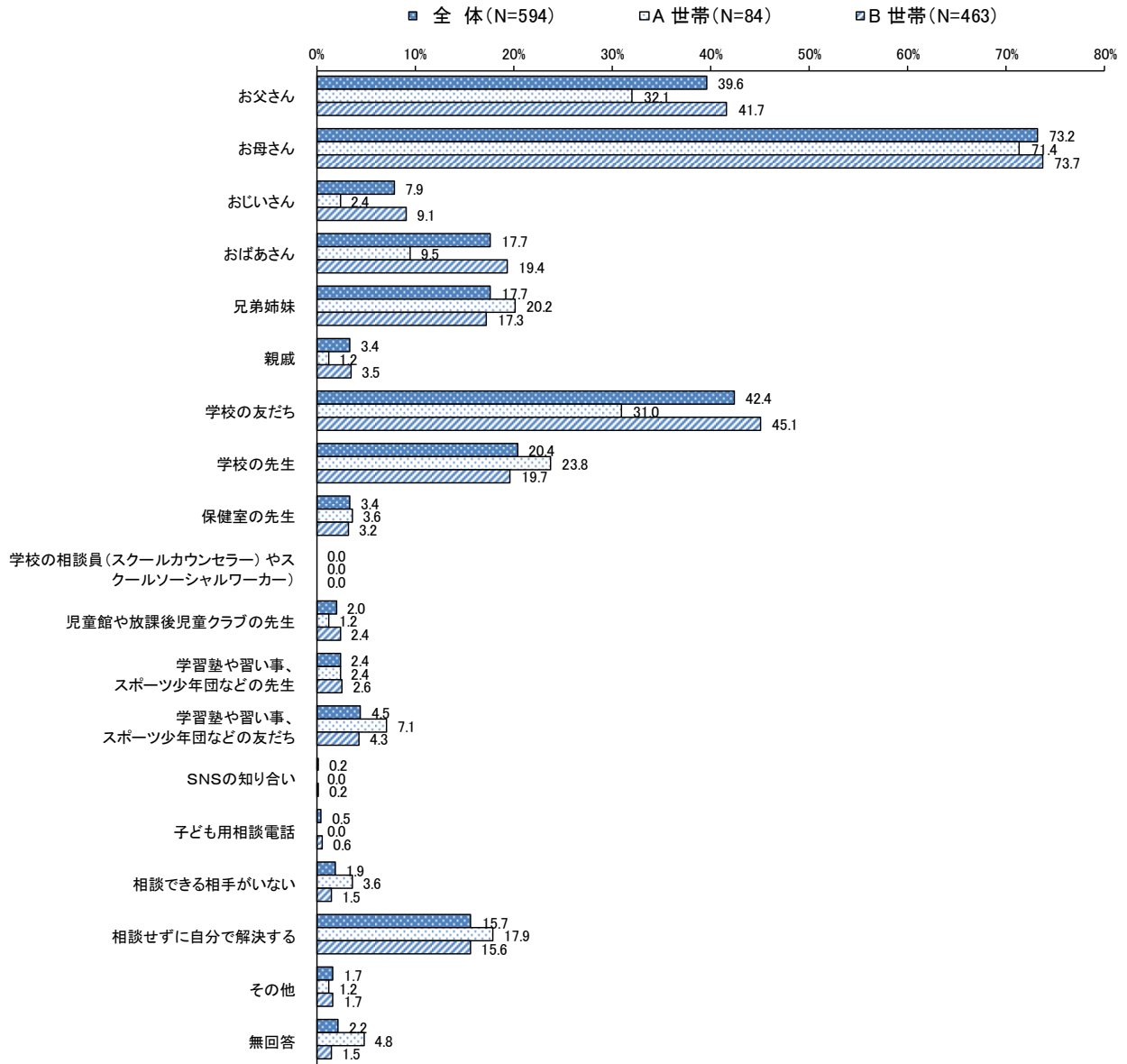
問 25 あなたは、悩みや不安があるとき、誰に相談しますか。あてはまるものをすべて選んでください。

- 全体では、「お母さん」が62.0%と最も高く、次いで「学校の友だち」が54.8%、「お父さん」が31.7%となっている。
- A世帯では、「お母さん」が63.1%と最も高く、次いで「学校の友だち」が47.1%、「お父さん」が27.1%となっている。B世帯では、「お母さん」が61.7%と最も高く、次いで「学校の友だち」が56.0%、「お父さん」が33.0%となっている。

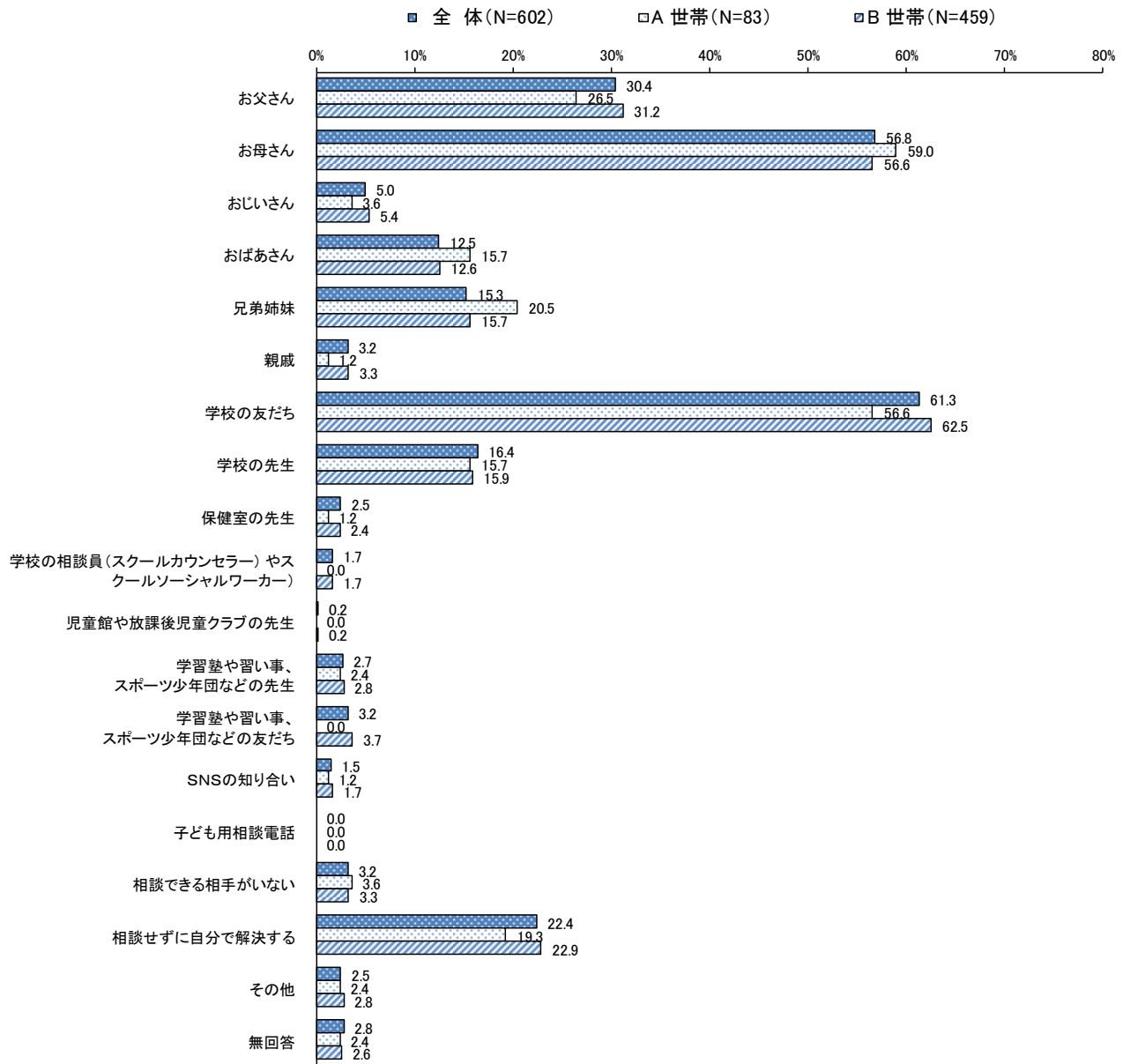
①全年齢



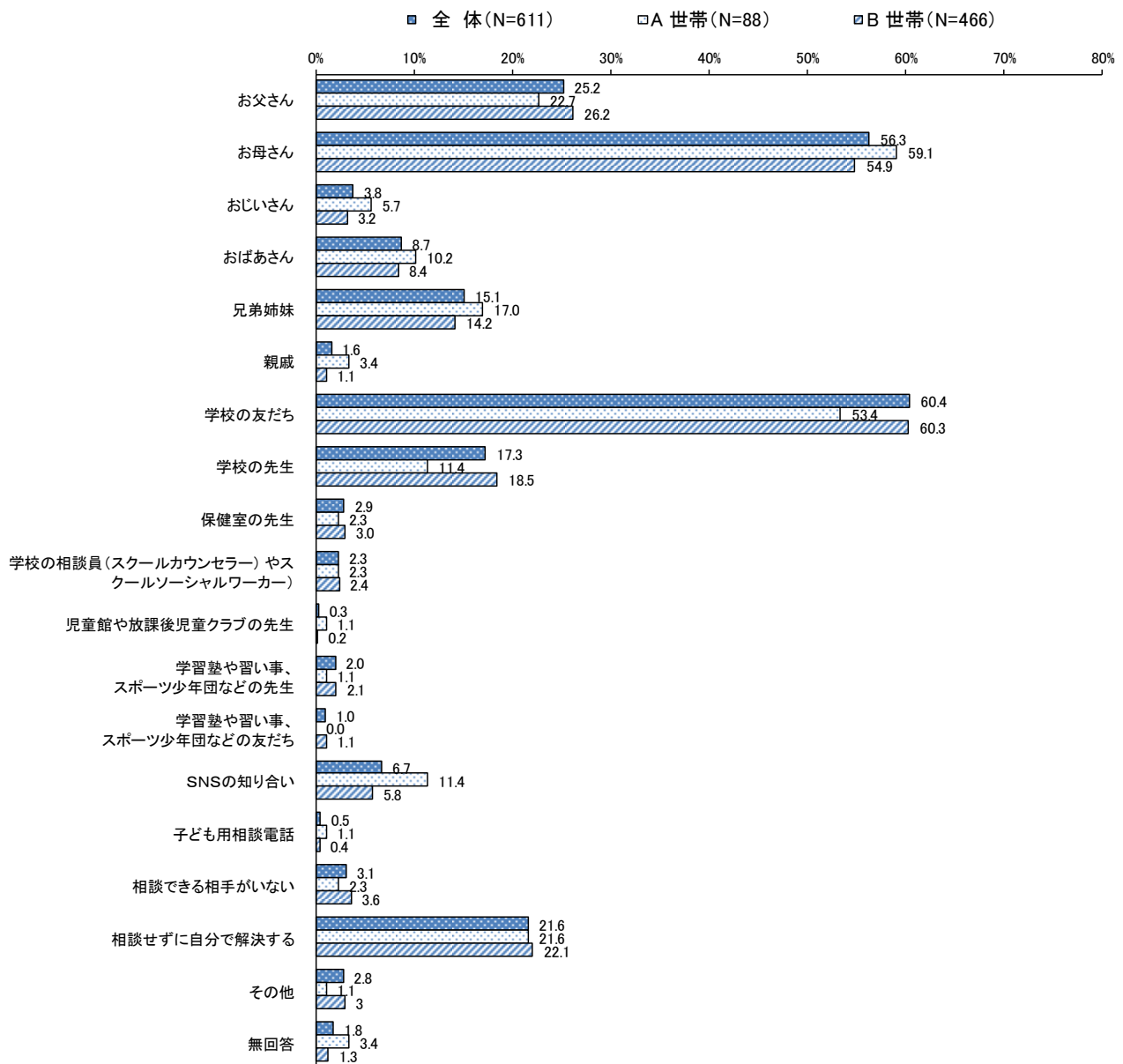
②満10歳（小学5年生）



③満13歳（中学2年生）



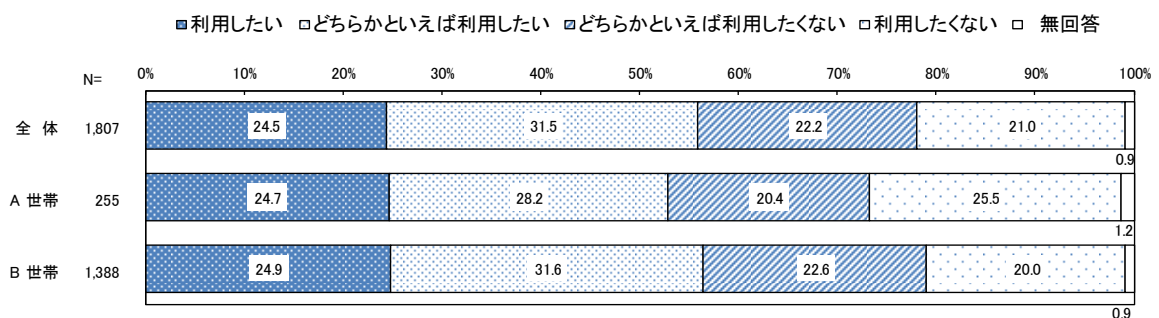
④満16歳（高校2年生相当）



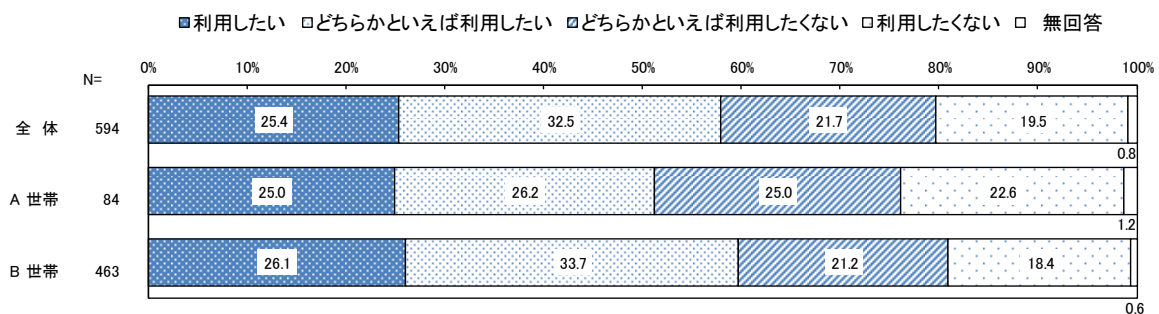
問 26 あなたは、大学生などがボランティアで、無料で勉強を教えてくれる場所があれば利用したいと思いますか。どれか1つを選んでください。

- 全体では、「どちらかといえば利用したい」が31.5%と最も高く、次いで「利用したい」が24.5%、「どちらかといえば利用したくない」が22.2%となっている。
- A世帯では、「どちらかといえば利用したい」が28.2%と最も高く、次いで「利用したくない」が25.5%、「利用したい」が24.7%となっている。B世帯では、「どちらかといえば利用したい」が31.6%と最も高く、次いで「利用したい」が24.9%、「どちらかといえば利用したくない」が22.6%となっている。
- 学年別にみると、満10歳（小学5年生）では、B世帯で「利用したい」と「どちらかといえば利用したい」を合わせた『利用したい』が6割弱と比較的高かった。

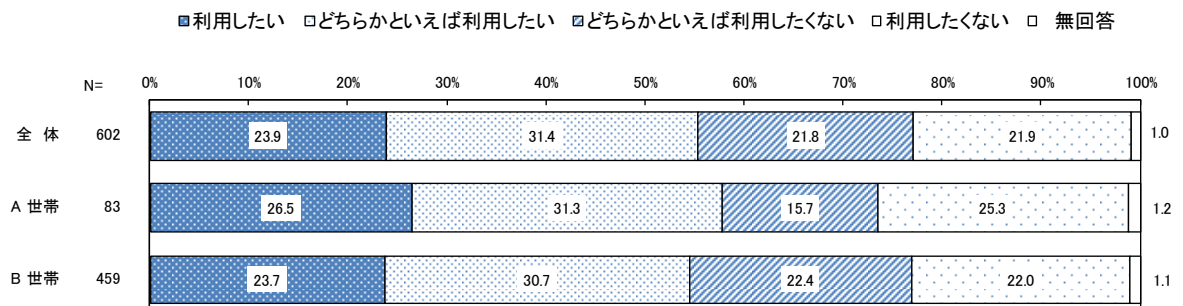
①全年齢



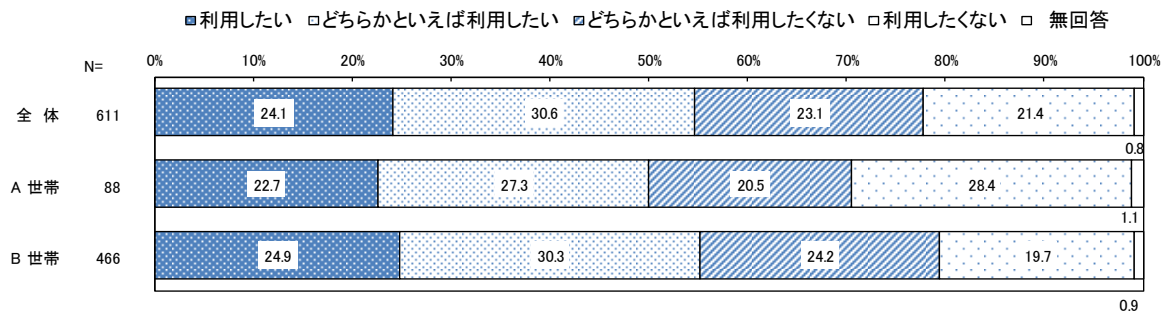
②満10歳（小学5年生）



③満13歳（中学2年生）



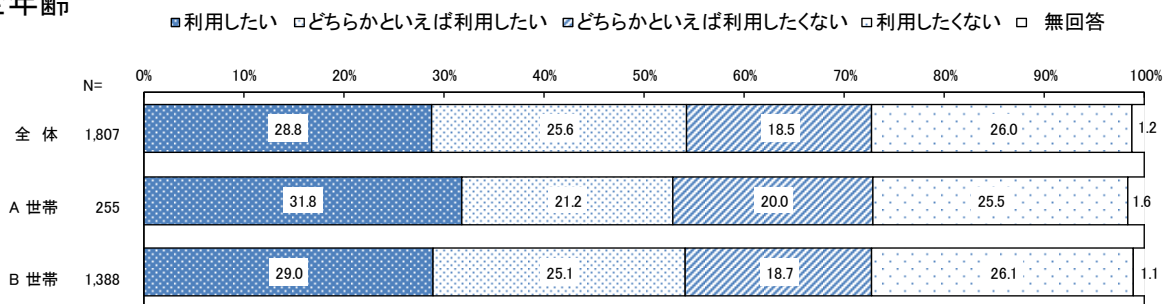
④満16歳（高校2年生相当）



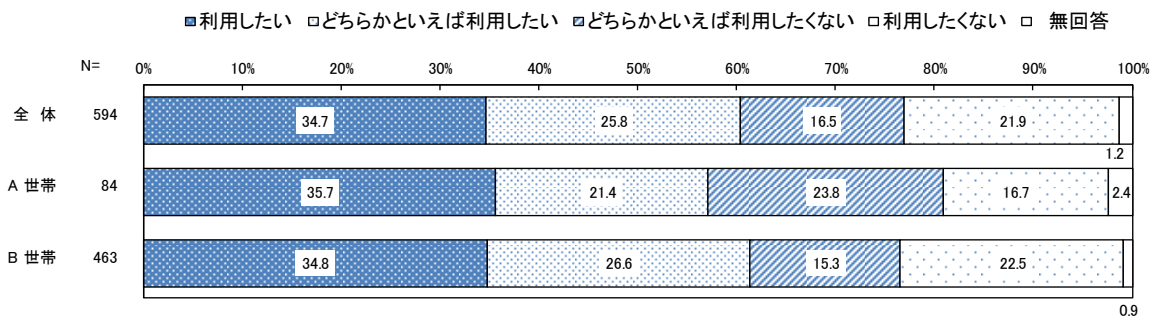
問 27 あなたは、地域の人などと一緒に無料、または低額でごはんが食べられる場所（子ども食堂など）があれば利用したいと思いますか。どれか1つを選んでください。

- 全体では、「利用したい」が28.8%と最も高く、次いで「利用したくない」が26.0%、「どちらかといえば利用したい」が25.6%となっている。
- A世帯では、「利用したい」が31.8%と最も高く、次いで「利用したくない」が25.5%、「どちらかといえば利用したい」が21.2%となっている。B世帯では、「利用したい」が29.0%と最も高く、次いで「利用したくない」が26.1%、「どちらかといえば利用したい」が25.1%となっている。
- 学年別にみると、満10歳（小学5年生）では、B世帯で「利用したい」と「どちらかといえば利用したい」を合わせた『利用したい』が61.4%と比較的高かった。一方、満13歳（中学2年生）では「利用したくない」が34.9%と比較的高い結果を示した。

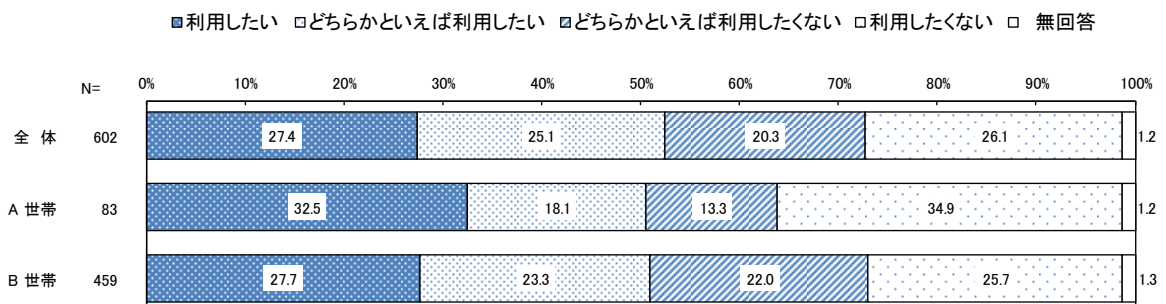
①全年齢



②満10歳（小学5年生）



③満13歳（中学2年生）



④満16歳（高校2年生相当）

■利用したい □どちらかといえば利用したい □どちらかといえば利用したくない □利用したくない □無回答

